

ホンダ S660&BEAT

チューニング&ドレスアップ徹底ガイド

HYPER REV

ニューズムック
[ハイパーレブ]
車種別チューニング&
ドレスアップ徹底ガイドシリーズ

MotorFan's YEAR 2016

2016年6月13日発行

vol.205

S660 & BEAT

HAPPY
1st
ANNIVERSARY!!



総数 **1000点OVER!**

完全
保存版

最新チューニング&
ドレスアップパーツカタログ



走りの違いを
徹底検証!

TUNED S660

サーキットインプレッション

機能美をさらに美しく

究極のドレスアップアイテム

BEATの買い方&メンテナンスガイド

至高のS660を

「楽しく」「強く」「美しく」



S660

1st ANNIVERSARY

4月2日の誕生日
鈴鹿サーキットに集まった
170台のS660が
メインストレートを埋め尽くした！







S660

1st ANNIVERSARY

S660が繋いだ絆





**オーナーになったことで実現した「カスタマイズ」の楽しさ
そして「集まる」喜び**



HOT TOPICS!!

Honda S660 MUGEN RA まもなくデビュー!!

ホンダ直系のパーツサプライヤーとして世界に知られる無限。その無限が作り上げた歴代コンプリートカーは、多くのファンが期待する通り、スタイリングも走りもノーマルを遥かに上回るクオリティに仕上げられている。そして今回の『Honda S660 MUGEN RA』。発表間近と噂されるその詳細をチェック！

PHOTO：岩島浩樹、渡辺大輔、無限 TEXT：渡辺大輔
☎ 048-462-3131 <http://www.mugen-power.com/>





スタータースイッチは表示するロゴやアイコンなどを専用にデザイン。この限られた小さなスペースにも妥協しない姿勢は、コンプリートカーとしての価値観を高めるポイント



レーシングスピリッツを表すRと原点としてのAを組み合わせたRAは、無限コンプリートカーを多くのユーザーに楽しんでもらいたいという思いも込められたネーミング

センターコンソールには限定車を表すシリアルプレートが付けられる。限定数は公表されていないが、3桁に設定されることから車名にちなんだ660台限定が濃厚か？



商品開発課 広瀬友仁氏

「今までのコンプリートカーはスタイリングを含めて作り上げましたが、S660RAはネーミングが表すように、コンプリートカーの原点ということもありエアロレスで仕上げています。この原点を元にユーザーさんがどのようにアレンジしてくれるか、無限コンプリートとしての新たな試みへの反応も楽しみです」

「RAは無限のレーシングスピリットを表す。Rに、どんなユーザーにも楽しんでもらえるよう、原点としてのキーワード、Aを掛け合わせて名付けています。歴代コンプリートカー同様に、走りもスタイリングも本家を圧倒するクオリティに高めることが目標ですね。ホンダとの協力によってプロジェクトのスタートは2012年ですが、実に4年の歳月をかけて作り上げた、渾身の1台といったところです。特にレーザリーントリアはオープンカーらしく、乗り込む時に目に入る角度からこだわって、細部まで作り込んでいます。無限としても新たな試みとして、ステアリングセンターにコーポレートカラーを配したり、シート地の赤も数十種類の赤色の中から、最適なものを選び抜いています。さらに、スタートス

無限が東京オートサロン2016や、大阪オートメッセでディスプレイした「Honda S660 MUGEN RA Prototype」。真紅のボディに鮮やかな赤いレザリーントリア。ホイールも専用デザインが与えられるとともに、サスペンションも専用チューニングが施される。素のS660が持つスマートなスポーティ感に、欧州テイストの上質感をプラスしたプロトタイプモデルとして注目を集めていたのも記憶に新しい。そんなMUGEN RA プロトタイプが、筑波サーキットでテスト走行を行ったのは4月某日。オートサロン会場でも語られたように、年内発売に向けて着実にプロジェクトが進んでいるのだ。

RAを彩る専用装備の数々



コーボレートカラーをセンターに配したステアリングは底面に赤を組み合わせ、シートとの繋がりを演出することで、インテリアのまとまり感を高めている

専用にセットされるメーターはセンターに無限のロゴが表示される。こういった細かいギミックが追加されることも、オーナーの所有欲を高めるコンプリートカーならではの特徴だ



用品としてもラインアップされるカーボン製のシフトノブも、RA専用品には「MUGEN RA」のロゴが入る。さらにシフトパターンデザインを専用にするとともに「R」を赤色で強調させたというこだわりよう

無限レーシングスピリッツを示す赤の発色にまでこだわったシートは、純正形状でもホールド性が高いことをきっかけに、上質なフルレザーでコーディネート



レザーでの張り替えながらも純正シート同様にサイドエアバッグにも対応させるのは当然の品質。スタイリングだけでなく安全性も妥協しないところも無限クオリティ



制限のある室内空間においてコーディネートとの要となるフロアマットもRAのエンブレムや無限コーボレートカラーのタグを配置



あえてエアロレスで仕上げ 上質にまとめられたS660

イチやシフトノブにいたっても、専用アイテムを組み合わせることでコンプリートカーとしてのステイタス性を強調する作りとなっています。そう語るのには、開発プロジェクトをまとめる広瀬氏。インテリアなどの質感を向上させるのはもちろん、その走りも一切の妥協を許さないのが無限のポリシーだ。その表れが今回の筑波サーキットでの走行テストにも繋がっているというわけだ。

東京オートサロンでのトークショーで年内に発売を目標としていると語られていたことから、既に開発は最終段階を迎えている。走行テストを行った事実から、発表は5月下旬あたりに設定されているとの見方が強い。もちろん価格帯も300万円を切ると語られていたことから、290万円前後に収まる可能性も高いといえる。このパッケージングで、かつ歴代コンプリートカー同様に限定生産となると予想されるだけに完売は必須。今からS660の購入を考えている人にとっては、またとないチャンスといえるだろう。

走りの基本性能を底上げ



無限コンプリートカーのアイデンティティになっているカーボン製のフロントグリルは外装の特徴といえる部分。ドライカーボンの質感とともにRAのエンブレムが誇らしく備わる



ホイールは無限社内でデザイン及び設計した専用品。BBS製鍛造品のため純正比で5.8kgの計量化を達成。強度基準もホンダ社内規定に合わせているため、通常のアフター品より高い剛性を確保する



道路交通法上あまり車高が下げられないものの、安定性を高めるためにビルンスタイン製のダンパーを組み合わせる。倒立構造を採用することで、剛性を高めているのもポイント



エンジンチューンは施されないものの専用部品となるマフラーは、スタイリングとパフォーマンスアップを狙えるアイテム。スチール風の素材感を演出するフィニッシャーが特徴



MUGEN PARTS



スポーツするアグレッシブフォルム



エアアウトレットを装備することで視覚的にもスポーティさを強調するエアロボンネット。GFRP製に変更されるため純正比で3.5kgの軽量化にも貢献し運動性能を高めてくれる



ブルーのカラーが防眩性能を高めるサイドミラーレンズは、親水性能を加えることで雨天での走行時も視認性が高められる機能派アイテム。広角タイプで視野の広さも見どころ



フェイスを精悍なイメージにアップデートするフロントスポイラーは、スマッシュヒットアイテムのひとつ。真空成型のPPE製のため精度の高さはもちろん耐衝撃性も抜群



スポーティな印象を与えるフロントエアロフェンダーは、無限の純正パーツと比べると片側約1.2kgもの軽量化を果たすこともポイントのひとつ

信頼の品質とブランド力で S660をフルコーディネイト

機能性を追求する無限品質



風洞実験によってデザインされたエアロエンジンフードは、エンジンルーム内に流れる空気の流れまでも考え抜かれた機能パーツ。純正比約3.0kgの軽量化も性能を物語る特徴



無限パーツの中でも特に人気を集めているのが、ロールトップと交換するハードトップ。SMC成型のGFRP製により、最低限の重量増化に抑えつつ社内の静粛性を格段にアップしてくれる



リアビューをスポーティなフォルムにアップデートするリアアンダースポイラーは、無限製のスポーツサイレンサーや純正マフラーどちらにも対応。サイレンサーのフィニッシャーはステンレス、カーボン、チタンの3タイプが用意される



ドライカーボン製の変換式リアウイングはウイング角度を2段階で調整可能な機能派。鋳造製のアルミウイングステーまでデザインされたフォルムは、無限ならではのこだわりが表れる

各社から様々なエアロパーツや機能パーツのラインアップが出揃いはじめ、チューニングの幅が広がるS660。当然のようにホンダ直系のパーツサプライヤー“無限”も、アフター製品として各パーツの開発を行い、多くのファンから支持を得ている。特にディーラーで購入できるというメリットは大きく、新車購入時に装備する人口は圧倒的。エアロパーツはもちろん、シフトノブやサスペンション、ブレーキ周りなどコンプリートで仕上げる人も少なくないという。デザインや機能といった志向とともに、無限ブランドに対する信頼の高さを表しているのだ。



機能性を追求する無限品質



S660専用設計されるMD8は上質なスポーティフォルムを実現するポイント。専用品として最適化されたインセットをはじめ、無限ブランドならではのこだわりを投入している



フェード性能を高めるスリット入りローターとブレーキパッドは、ストリートでの快適性とワインディングやミニサーキットでのスポーツ走行にも使える幅広いニーズに対応



スプリングレートと減衰力の最適化を図ることで、街乗りからライトなスポーツ走行での安定感を高めるスポーツサスペンションキットは、無限チューニングの真骨頂ともいえるアイテム

高機能を肌で感じる内装品



インテリアコーディネイトとしても活用できるフロアマットは、耐摩耗性を高めたヒールパットをプラスしてスポーツ性をプラス。無限エンブレムのメタルプレートも価値を高める



フィット感を重視したφ50サイズで作られるシフトノブは、アルミ素材にドライカーボンを積層させる球体タイプ。サイズに加え重量感も適正化されるためスポーティな操作性を体感できる



ドライカーボンで成型されるダイナミックフォルムは、フロントビューからのインテリアをスポーティに演出するアイテム。カーボン製のほかメッキ仕上げもラインアップしている



HONDA S660 & BEAT

CONTENTS

- 4 **HAPPY 1st Anniversary!!
S660 1周年おめでとう!!**
- 10 **無限S660 RA デビュー情報**
- 19 Tuned S660
HYPER IMPRESSION
- 33 MORE BEAUTIFUL
機能美をさらに引き立てる
究極のアイテムたち
- 53 **S660チューニング**
~それぞれのアプローチ~
- 86 How to choose the footwork parts
フットワークパーツの選び方
- 90 **SHOP&PARTS 最新情報**
- 97 **S660生産ラインを直撃!**
八千代工業四日市製作所S660製造現場潜入記
- 104 掲載メーカー&ショップ問い合わせ一覧
- 110 **BEAT中古車買い方情報**
- 113 **オーナー必見 BEATのメンテナンス**
- 116 **BEATあと10年の
リフレッシュ&チューニングパーツガイド**
- 165 **Modulo Smile**
水村リア スペシャルコラム
- 166 **EVENT REPORT**
- 175 **棕本陵開発責任者からのメッセージ**

Facebook & twitterも要Check !

イベントや取材情報など随時更新中!
ハイパーレブのFBページ&ツイッターに「いいね!」お願いします!

<https://www.facebook.com/hyperrev.japan/>

https://twitter.com/HyperRev_staff/





Tuned S660

HYPER IMPRESSION

PHOTO: 井上 誠

取材協力: 本庄サーキット (<http://www.klk.co.jp/>)

パ
ー
ツ
メ
ー
カ
ー
の
実
力
と
走
り
の
違
い
を
徹
底
検
証
!



パワー、レスポンス、剛性、旋回性能そしてルックス
それぞれのコンセプトで仕上げられたチューンドS660を
プロドライバー青木孝行氏によるサーキットインプレを実施
その実力はいかに!?



最新S660デモカーのインプレを担当したのは、スーパーGT、スーパー耐久、86/BRZレースなどで大活躍のプロドライバー、フルー青木こと青木孝行選手だ。

HKS

エッチ・ケー・エス

PHOTO: 井上 誠 TEXT: 石川大輔

©エッチ・ケー・エス

☎0544-29-1235 <http://www.hks-power.co.jp/>

クラス上のマシンを追い回せる

100ps超のリトルモンスター

日本を代表する自動車メーカーのホンダと、チューニングパーツメーカーのHKS。会社の規模も違えば事業内容も異なるが、両社を観察してみるとある共通項に気づく。それはパイオニア精神に溢れた、技術屋集団であること。「他にできないことをやってやろう」という負けず嫌いの精神が、実に似ていると思うのだ。

ホンダが26歳という若き開発主軸を据える冒険をして、見事に花開いたS660。それを料理するHKSは、得意のターボチューンでこのメー



走りの楽しさを倍増させるタービン交換

タービン交換で100ps達成しているというだけに、かなり速い！ ノーマルって5000rpm以降は回してもパワーが付いてこない感じだけど、このクルマは7500rpmまでターボ車らしい加速感が味わえる。意味なくアクセルを踏み込みたくなってしまうほど、走りの楽しさが倍増しているよ。ベース車としての素性もいいんだろうね。じゃじゃ馬的な乗り味ではなく、純粋にクルマが速くなっている感じ。足まわりもしっかりストロークしていて、変な突き上げ感もなく、サーキット走行を存分に楽しめたよ。ただ、残念だったのはデフが入ってなかったことくらいかな。パワフルすぎて、切り込んでいくようなコーナーでは内輪が空転しちゃうんだ。それほどパワフルだということ。7月末頃という発売が待ち遠しいね。

インプレッション by 青木孝行



デモカー2台態勢でパーツ開発を行なうなど、S660チューンに力が入るHKS。走行後もタービン開発担当の森田さんと足まわり担当の井垣さんが、熱心にインプレッションを聞いていた



タービン交換により100psの大台に乗せたHKSのS660。その走りは刺激に富んでいる。サーキットでもクラス上のスポーツカーを追い回せるほどの実力

カーも達成していない100ps超えを実現してみせた。

足まわりについても然り。フロントのストローク不足という問題に対し、わざわざS660専用のアップバウマウントを開発するというコスト度外視な取り組みをしている。

某イベントでHKSブースを訪れたS660の開発担当者は、その構造を見てつばやいたという。

「実は同じようなことをしたいと考えていたんですよ……」。

衝突安全基準の兼ね合いで採用には至らなかったようだが、今までにない軽スポーツを作りたいという高い志を持った技術者は、発想からして似てくるものなのかもしれない。

かくして仕上げられたHKSのリトルモンスター。100psの強心臓を手に入れた660はクラス上のマシンを追い回せるほどの速さを見せる。その楽しさは本物だ。





全体的にロールは少なめで、ベースを上げていてもグリップを失うことなく安心感はある、というのが青木プロのインプレだ



FEEL'S

HONDA TWINCAM

ホンダツインカム

PHOTO : 井上 誠 TEXT : 深田昌之

ホンダツインカム 杉並店 ☎03-5347-7001
 ホンダツインカム 杉戸店 ☎0480-38-3300
 ホンダツインカム 横浜店 ☎045-949-4005
<http://www.hondatwincam.co.jp/>

ホンダツインカムが本庄サーキットに持ち込んだのは、オリジナルのサスキットとブレーキまわりが変更されている仕様である。

このクルマはストリートからサーキットまで楽しんで走れることを目的としているので、サスキットも攻めた時のことだけでなく、ストリートでの乗り心地も考慮している。特にS660はリアのショックが短いので、それをダンパー内下部にガス室を持つ単筒式に変えると余計ストロークが不足する。

そのためリアは可能な限りアップマウントを上にする、そのぶんストロークを稼いでいる。

これによってS660の走りで大変なリアショックの動きを犠牲にしないで済むということ。

次にブレーキ。これは効きよりコントロール性重視の作り。軽量でロックしやすいS660とのマッチングはいい。ローター適正温度は100℃〜700℃なので、S660ではフエードは起こらないだろう。

単筒式の欠点を克服した 独自のサスキットを装着する



カッコリした乗り味のサスキット

徐々にペースを上げていったが、全体的にロールは少なめで、ペースを上げていってもグリップを失うこともないので安心感はある。ただ、少し固めのセットだったので、路面が荒れた場所ではフロントが跳ねることもあった。ここは時間があれば別のセットを試してみたいところだ。ブレーキも変更されていたが、前後バランスが良かった印象。それにホース交換でペダルタッチもカッコリしたフィーリング。この試乗では全体的にサーキット向けっぽい印象を受けたが、それは実は狙い通りで、試乗がサーキットだったため、標準時より車高を約1.5cmほど落とし減衰力も高めていたようだ。ちなみに推奨値でまとめると乗り味は向上するということ。

インプレッション by 青木孝行



右がホンダツインカムの岡部さん。このあとのページでエアロを含めたクルマ作りについて語ってもらう

室内は狭いし荷物は乗らない……と、実用性の微塵もないオープンスポーツカー、S660。これを何のために所有するのかといったら、もちろん遊び倒すためではない。そのために、足まわりチューンに造詣が深い、シーカー寺岡代表が動き出した。求めたのは、胸がワクワクするようなスポーツカーらしい走り。街中

SEEKER

シーカー

PHOTO : 井上 誠 TEXT : 石川大輔

シーカー

☎03-5336-7025 <http://www.seeker.co.jp/>





ECU交換やマフラーで爽快感を引き上げたデモカー。オリジナルの高調は試作品。多くのユーザーに使ってもらいたいという思いから、20万円を切るプライスを視野に入れて開発を進めている

をゆっくり流していても、高速道路でちょっとムリをしても、そしてサーキットでアクセルを全開に踏み込んだ時も、どんな状況でもドライビングの楽しさを堪能できる。そんなオールマイティな味付けだ。

そう言うのは簡単でも、実現するのは非常に大変なこと。サーキットでタイムを狙うとか街中で快適に仕上げるなど、ターゲットを絞ったほうが、よほどセッティングはたやすいものなのだ。しかし寺岡代表は、あえて高いハードルを選んだ。その理由は、ホンダが久々に作ってくれた軽オースポーツの楽しさを、多くのユーザーに知ってもらいたいから。その挑戦は始まったばかりだ。

走る喜びを与えてくれる 足まわりセットアップ術

素性のよさを引き上げるチューニング

シーカーといえば、ホンダ車チューンで定評のあるショップ。それだけにS660の素性をよく把握して作られているなという印象だ。ブーストアップ仕様というエンジンは、高回転までストレスなく吹けあがる。もともと持っていた力が開放されていて、低速トルクもあるからタイトコーナーの立ち上がりも力強いんだ。甲高いエキゾーストサウンドもやる気にさせるよね。そして足まわり。オールマイティな味付けを狙っているということだけど、トラクションの掛かりもいいし、縁石で跳ねるようなこともない。ただ、フロントタイヤのサイズが合っていないのか、若干よれる感じがあったのが気になったかな。S660の楽しさをうまく引き出していることがしっかり体感できたよ。

インプレッション by 青木孝行



普段乗りのままサーキットにぶらりと遊びにいったら、ドライビングを楽しむ。寺岡さんがイメージするのはそんな使い方。だから快適性についても決して妥協はできないという

PANDORA

パンドラ

PHOTO : 服部真哉、井上 誠 TEXT : 深田昌之
©パンドラ
☎048-798-0397 <http://www.pandora-inc.com/>

見た人のほとんどが「カッコいい」と感じるのがこのS660。「ご覧の通りイメージはスーパーGTのNSXである。」

それだけに大幅に形状を変えていると思いがちだが、実はフロントはアンダーポイラーを付けたのみだし、その他ボンネット、サイドステップ、リアウイング、リアディフューザーという定番仕様だ。

それなのに迫力とスピード感が増しているのはやはりデザインのおかげにしているからだろう。

特に人気はリアのスワンネック形状のGTウイングだが、リアにこれほどのウイングを付けたとバランスが悪くなりそうだが、フロントのアンダーポイラーは前方に約20mm、下方に約40mm伸びるのでこれでバランスを取る。

そしてボンネットだが、S660だとフロントにダクトは不要なのではないかと思う人もいるだろうが、実はグリルの後ろにはラジエターがあるので、そこを抜けた空気は欲しいところだった。

ただ、ラジエターのすぐ後ろにはルーフトップの収納ケースがあり、これが空気の流れをせき止めているので、スポーツ走行時はこのケースを外して走ることが勧められる。

これで風がボンネットダクトから排出されるようになるので、ラジエターの冷却性も高まり、空力面でもGTマシンのような「フロントから入る風でダウンフォースを得る」的な効果がありそうだ。

これはあくまでも憶測だが、そんなことをつい考えてしまうほど魅力的なスタイルなのだ。



特徴的なスポーク形状を持つオリジナルホイールの「COMPETEC ESPERFIVE」を履く。サイズはフロントが6.5J×16+42、リアは7J×17+45だ

岡山試走では安定感を体感

このクルマはエアロメーカーのデモカーということで、足まわりのセットも走り向けになっていないし、タイヤもサーキット用というわけではないので、今回は走りのインプレは行っていない。ただ、この取材の前に、代表の高松さんが岡山国際サーキットを走行していたので、そのときの印象を紹介しよう。高松さんはプロドライバーではないので「細かいことは分からない」というが、ダウンフォースはかなり増えているようで、気になる前後バランスも不安を感じたりアンダー、オーバーが激しいこともなかったということだ。この走行時はフロントランク内にあるルーフ収納ケースを外していたのでボンネットダクトの効果も発揮でき、水温も安定していたという。

Feeling Check!





GTウイングの価格はFRP製が7万8000円で、カーボン製が11万8000円。サイドスカートはFRP製のみ。価格は3万9000円。エアロは自社工場で職人が手作業で作る。ルーフはガレージベリ製で価格は6万円。リアアンダーはFRPが2万5000円。カーボンが3万8000円。フロントアンダースポイラーの価格は2万9000円。ボンネットはFRPで7万8000円。カーボンが11万8000円



すべてのパーツが職人の手作りでクオリティが高い。サイドスカートは地上高の変化なし。価格は3万9000円

レーシーなスタイルが 気持ちをワクワクさせる



装着アイテムは多くないがそれでも大きくイメージを変えている。S660をレーシーに仕上げたいのならばこれ一択と言えるかも



リアからのルックスもカッコいい。ウイングのステーと取り付け部分は強度も考えてあるのでサーキットでの使用にも耐える



ラジエターのすぐ後ろにルーフ収納ケースがあるが、これはスナップで固定してあるのですぐ外れる。外すと風の抜けが向上しボンネットダクトの効果も発揮。高速走行時はこの流れでダウンフォースが期待できそう



BLITZ

ブリッツ

PHOTO: 井上 誠 TEXT: 石川大輔

©ブリッツ

☎0422-60-2277 <http://www.blitz.co.jp/>

電脳派集団として知られるブリッツ。S660スペックCと名付けられたこのデモカーを見たら、硬派なサーキット仕様と勘違いされてしまうかもしれない。しかし、ターゲットは意外にもストリート。「チューニングを誰にでも気軽に楽しんでもらいたい」という、ブリッツの思いがそこに込められている。

だから装着されるのは、マフラーやエアクリナー、そして車高調といわゆるチューニングの基本といえるパーツが中心。変えた効果をハッキリと実感できる、そうした費用対効果が大きいアイテムを充実させているのだ。

そして冒頭でも触れた通り、ブリッツの得意分野である電子パーツ。

手軽に装着できるマルチモニターやスロットルコントローラーもはずせない。これらのアイテムは週末のドライブはもちろん、通勤や買い物といった普段乗りから楽しめる。

いつでもどこでもS660で遊んでもらいたいからこそ、ストリートにこだわる。これがブリッツ流のS660チューニングへの回答なのだ。

オールマイティに遊び倒せる 身近なストリートスペック



「サーキットを走ってほしいというクルマで、ストリートを楽しみたい」というテーマで製作されたデモカーは、今年のオートサロンでお披露目されて注目を集めた



侮れない走りを披露！

この見た目だからそれなりにイジリ倒した仕様なのかな？ と思いきや、なんとフツの吸排気チューン。しかもコンフォート寄りのタイヤを履いて、インチアップもしているとか。サーキットを意識して作っているわけじゃないというから、正直あまり期待はしていなかったんだけど、全然走るじゃないというのが率直な印象。パワーもそれなりだし、アシも柔らかめだけど、どっかがヘンに邪魔してないというか、バランスがよくまとまっているんだよね。縁石に乗り上げた時の感触からしても、街乗りも快適だと思うよ。もちろんサーキットでのスポーツ走行も楽しくこなせる。オールマイティな使い方をしたい人には、いいお手本になる仕様といえるんじゃないかな。さすがはブリッツというマシンに仕上がっているよ。

インプレッション by 青木孝行



市販パーツのみで構成されるブリッツS660スペックCは、トータルバランスが優れているとの評価。気持ちよく走れるクルマにまとまっている



ノーズは入りすぎず、アクセルオンでリアから旋回するフィーリングが味
わるセットアップなので安心してコーナーへ入れる

Modulo

モデュロ

PHOTO：服部真哉、井上 誠 TEXT：深田昌之

どこでも誰でも安心してずっと乗
っていたくなるような乗り味を目指
してセットアップされたのがモデュ
ロのS660だ。

その走りを本庄サーキットで試す
予定だったが、移動中、飛び石により
フロントガラスにヒビが入るとい
う不測の事態が発生したため走行を中
止。そこでこのクルマについては製
作コンセプトを中心に説明しよう。

まずノーマルだが、これは特にノ
ーズの入りがよく機敏に動くクルマだ
けど、モデュロはドライバーの意志
に忠実な動きを求めている。これは
例えば目線をおいた方向へ思った通
りのラインをトレースするような特
性である。

また、S660はミッドシップなの
でフロントから入るより、リアを掻い
て旋回していきける味付けとなってい
る。つまりクルマとの一体感が得られ
るセットアップなのだ。

確かにそんな乗り味なら「ずっと乗
っていたくなる」という表現がピツタ
リと言えるだろう。



MR-R01ホイールはS660専用品。ホイール剛性をS660
にあわせて最適化しているので乗り味が変わるホイール





バンパーとグリルを交換するフロントフェイスキット。力強く軽自動車とは思えない高級感のある顔つきになる。価格は10万円

ボルドーレッドのロールトップはホンダ純正オプション。価格は12万円。落ち着いた赤は大人っぽくスポーティなイメージだ



前後に縦に入るデカールもホンダ純正オプション。ストライプタイプ。このほかにチェッカータイプもあり価格は1万5000円

アルミ製ブラック塗装フューエルリッド。貼り付けタイプでなくて、ノーマルリッドを外して交換をする。価格は2万3000円



スポーツカーはドアを開けた時にサイドステップが目立つので、この部分のドレスアップは予想以上に視覚的な効果がある

タイトで雰囲気満点の室内。これにモデューロサスのしっとりしたステアフィードが加わると、乗ることがもっと楽しくなる



©ホンダアクセス
☎0120-663521 <http://www.honda.co.jp/ACCESS/>

カタログモデル化希望の好フィール

モデューロはノーマルの味付けから過敏さを適度に取り除いたようなしっとり感があるので、速度を上げていくほどにノーマルとの違いを感じる。コーナー中もそれなりにロールをしているが、安定感が増しているため落ち着いてタイヤの接地状況などに意識を向けられる感じだ。ただ、あくまでも純正形状なので車高調整サスキットと比較すれば限界は低いだろうが、乗り心地の良さも含めて考えるとモデューロ仕様のほうが使い勝手がいい。ドライブ中心の使い方ならこれを選べば後悔はないだろう。ちなみにMR-R01ホイールはS660専用開発。ホイールの剛性をS660のボディや純正装着のネオバにあわせているので他のホイールを履いた時よりしなやかなフィードバックとなる。

Editor's ストリートインプレッション



S660でロングドライブに行きたいと思っているのなら、なにはともあれモデューロのサスキットを組むことを勧める。キット価格は12万8000円

ドライバーの意志を重視し
落ち着いた動きを作り出す



車速連動で上がるアクティブスポイラー。S660のスタイリングを壊さずにリアのダウンフォースを稼ぐため、不要な時は格納できる電動格納式を採用した







MORE BEAUTIFUL

機能美をさらに引き立てる 究極のアイテムたち

磨きに磨かれて生まれてきたことは、その素顔を見ればよくわかる
飾りではなく、性能に結びつけられたエクステリア形状が彩る機能美
しかし、そこに「オーナーの個性」というエッセンスを加えたい
自分だけのS660が奏でる、さらなる美しさを求めて……



RAYS

GRAM LIGHTS

57FXX CJ SPEC / BLACK JAPANESE

TEL 06-6787-0019 <https://www.rayswheels.co.jp/>
PHOTO: 清水 良太郎 TEXT: 正松本 宏
取材協力: ザ・カーズ <http://www.thecars.jp/>



MORE BEAUTIFUL

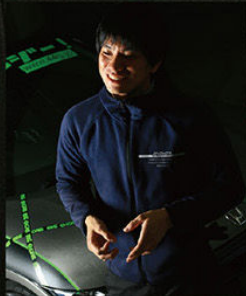
機能美をさらに引き立てる
究極のアイテムたち



S660に装着可能な4H100モデルは、16×6.5Jインセット45と17×7.0Jインセット42の2サイズをラインアップ。前後16インチか取付車両のようなフロント16インチリア17インチの2パターンが考えられる



付属するゴールドのステッカーシートは、5種類のデザインが組み合わされている。スポークサイドやリムの内側に貼ることを想定したステッカーなど、ゴールドのカラーチョイスだけでなく、斬新なアイデアが詰まっている



レイズ グラムライツ担当
小西哲平さん

アフターマーケットではブラックホイールがトレンドですが、CJ（クールジャパネスク）シリーズで表現しなかったのは、黒と金色を融合させた日本の伝統美。深く艶のある漆黒と、透明感のある黒色の絶妙なコントラストもみどころです」

意志と信念が潜む。
57 FXX CJスベックでは、金箔を散りばめた漆器をイメージし、ブラックとゴールドを絶妙に調和させたブラックジャパネスクを採用。黒の使い方に強いこだわりを持ち、ブラックの塗面にブラッククリアを塗り重ね、深みと艶感を表現する。スポークの天面とリム外周部はダイヤモンドカットを施した上で、ブラッククリアでコーティング。金属の質感を残した透明感のある黒を生み出す。そして、金箔の装飾にみわたるのは、ゴールドのセンターキャップとステッカーシート。黒を引き立てる、金色の使い方が実に見事だ。



ブラックを基調にさりげなくゴールドを取り入れるのがブラックジャパネスクの真骨頂。専用のセンターキャップは、樹脂のベースにゴールドのアルミプレートとブラックメッキのリングを組み合わせて、格調高く仕上げられている



縦断面を確保して細さを極めたスポーク天面。リムの外周部とともにダイヤモンドカットを施した上でブラッククリアを重ねる。スポークサイドが深みのある漆黒であるのに対して、アルミの切削面が妖艶に浮かび上がるのだ

こんじき 黒と金色の絶妙な調和で 日本の伝統美をリスペクト





REYES

VOLK RACING CE28 CLUB RACER

レイズ ☎06-6787-0019 <https://www.rayswheels.co.jp/>
PHOTO: 井上 誠 TEXT: 石川大輔

軽さを極めたCE28CLUB RACER という選択肢

スポーツホイールの頂点に君臨するブランド、ボルクレーシングシリイズの中でも最軽量を誇るCE28。これをベースに、マットタークガンメタ塗装やリム切削仕上げを施したチューニングモデルが「CE28クラブレーサー」だ。

レイズが長年培ってきた鍛造技術を惜しみなく注ぎ込んだこのモデル。その特徴は、やはり圧倒的な軽さ。贅肉を限界まで削ぎ落とした8スポークデザインや、軽量化のための穴開け加工を施したセンターホールが、バネ下重量の軽減に貢献する。

ターボモデルとはいえ決して十分なパワーとはいえないS660にとって、その軽さはタイムアップの武器になること請け合い。もちろんストリートシーンにおいても、高速走行中のバタツキ感の低減や燃費向上という恩恵をもたらしてくれる。

今回は新たにS660にジャストマッチする、フロント5.5J×15+45、リア6.5J×16+47というサイズを追加。純正ネオバをそのまま活かせるのもうれしいポイントだ。

MORE BEAUTIFUL

機能美をさらに引き立てる
究極のアイテムたち



リムフランジにダイヤモンドカットを施すことで質感を向上。マシニングロゴも気分を盛り上げる。S660のフロント用サイズとなる5.5J×15+45は4万1000円、リア用の6.5J×16+47は4万7000円だ



ハブセンターは極限まで贅肉を削ぎ落とし、うえにホールを追加することで軽量化を果たしている。もちろんスポーツホイールとして十分な剛性も確保される。センターキャップはオプション設定となる



鍛造1ピースモデルとなるCE28クラブレーサー。スピーディなエア充填が可能なゴムバルブを採用しているのも、走りに特化したモデルならではの。ワンメイクレースなどでの装着率が高いのも頷ける



ADVAN Racing

RZII

☎ワイエフシー ☎03-3431-9981
http://www.yokohamawheel.jp/

PHOTO : 吉見幸夫 TEXT : 真鍋裕行



ツインスポークの狭角側は強度を持たせるために肉を盛っている。一方の広角側は縦目なくえくり加工を施したアドバンスド・サイドカットを採用した



ADVAN Racing RZII の15と16インチの発売に合わせてリリースされた「ADVAN Racing NUTショートタイプ」。貫通ナットとなっていてS660にピッタリ



装着サイズはフロントが15x5.5J+45で、リアが16x7.0J+42。フロント用は2016年5月に追加されるモデルになる。カラーバリエーションは、装着しているIBR（インディゴブルー&リング）、GBR（グロスブラック&リング）、HBR（レーシングハイパーブラック&リング）の3種類



MORE BEAUTIFUL

機能美をさらに引き立てる
究極のアイテムたち ホイール編

基本デザインは、ツインスポーク×5の10本となっている「RZⅡ」だが、見ようによっては10本の均一したスポークデザインにも感じられ、ヨコハマの高いデザイン性を伺うことができる部分でもある。

ADVAN Racingからリリースされるモデルだけにデザイン性だけでなく高いスポーツ性も兼ね備えている。ツインスポークの広角側にはスポーク側面を継ぎ目なくえぐる。アドバンスド・サイドカットを初めて採用。また、狭角側には、サイドカットとは逆の段付き形状とした。軽量化できるところは積極的に削り、強度が必要などころには補強を入れて、剛性と重量を高次元でバランスさせているのが特徴になる。



ツインスポーク×5の10本スポークデザインとなるRZⅡ。均一間のある10本スポークと5本のツインを融合させた伸びのあるデザイン性が特徴となっている



リム部分には、スポーツホイールの証となるADVAN Racingの文字が入る。製法は、軽量かつ高剛性を保つためにフローフォーミング式を採用している



JにもS660のために設定されたサイズで、車検対応内で理想のインセットとなっている。また、3色用意されたカラーは、どれも鮮やかかつスタイリッシュなので、どのモデルを選ぶか悩ましいはずだ。

優美さとスポーティさを兼ね備えた RZⅡに小径モデルを追加導入



NSXを彷彿とさせる ルックスと色鮮やかな 配色が魅力の内装パーツ



©S660.COM ☎04-7157-7336 <http://www.s660.com/>
PHOTO: 高松 弘 TEXT: 真鍋裕行

S660の発売と同時に発足したという「S660.COM」なので、まだ1年も経過していない新しいメーカーになる。

だが、リリースしているアイテムは、エアロやホイール、シートカバー、ステアリングなどのカスタマイズパーツから、マフラー、タワーバーといった機能パーツなど多岐に渡っている。矢継ぎ早にアイテムをリリースしているだけあり、オーナーの中でも知られた存在となっており、カスタマイズパーツから機能部品まですでに数多くのオーダーを受けているようだ。

パーツのコンセプトは、究極のスポーツカーであるNSXをオマージュしている。世界的に認められているNSXのスタイルをどうにかしてS660にも取り入れたいとデザインを行なったという。機能パーツについても、どれも効果があるものばかりでオーナーの要望を元に作っているの、垂涎モノといえる。



純正ステアリングをベースにした交換用のステアリング。ブラックレザー×イエロー、レッドをラインナップ。他のカラーは開発中



シートカバーのカラーは5色から、ステッチは7色から選べるというシートカバー。スタイリッシュにもスポーティにも見られるアイテム



ヘッドクリアランスを確保するためのローポジションシートレール。シート角度はそのままだに、純正に対してマイナス15mmを実現した



サンバイザーカバーも豊富なカラーから選べる。本体はホワイト、イエロー、レッド、ブルーなど6色で、ステッチも6色を用意



フロント開口部を左右につなぐタワーバー。ボディのねじれなどを抑制することで、シャープなハンドリングと乗り味を生み出すことが可能



ボディのねじれやたわみを抑制するタワーバー。リア用は、通常のSTDタイプとシャフトを太くしたSPの2種類をラインナップしている



MORE BEAUTIFUL

機能美をさらに引き立てる
究極のアイテムたち **AERO編**



新型NSXを彷彿とさせる斬新なシルエットが特徴。ボリューム感があり、立体的なフォルムを見事にS660にインストールしている



フロントフードもリアと同様のFRPとカーボン製を用意している。軽量化が可能なので、操舵した時のフロントの入りが良くなる



ボディカラーに合わせたコーディネートができるカラードロールトップ。ホワイト、イエロー、レッド、ブルー、グレーの5色を用意する



S660の個性的なサイドラインに合わせて作られたサイドステップ。立体的な造形を用いることでワイド感を醸し出している



エンジンフードの后端にダクトを設けた専用のアイテム。材質はFRPとカーボンを用意。純正に対して5kgほどの軽量化にもつながる



フロントバンパーと同様に新型NSXをモチーフにデザインしている。レーシングカーのようなダクトデザインがスポーティさを演出する



後方に約40mm延長させたアクティブスポイラー。後付け感のなさをコンセプトに開発した。装着しても純正のスタイルを壊さない



S660専用のベストサイズホイール。サイズは、フロントが16×5.0J+45、リアが17×7.0J+42となる。カラーは全部で7種類ある



ボディ側面に張ることで空気の流れを整流しドラッグを抑制する効果がある。インテークに張っているが、他の場所でも効果が得られる



左右2本出しのオリジナルマフラー。ナンバープレート横にテールが出てくるようにセットしている。オリジナルのリアバンパーに合わせた設計



ミラー部分をわずかに曲面化することで純正に対して約2倍の後方視界を確保している。カラーはイエロー、ディープブルー、スカイブルー

PARTS LINE UP

フロントバンパー	8万円(未塗装) / 11万円(単色) / 12万円(塗分け塗装)
サイドステップ	6万8000円(未塗装) / 9万8000円(単色) / 10万8000円(塗分け塗装)
リアバンパー	7万8000円(未塗装) / 10万8000円(単色) / 11万8000円(塗分け塗装)
エアロ3点セット	20万円(未塗装) / 29万円(単色) / 32万円(塗分け塗装)
リアウイング	3万8000円(未塗装) / 5万8000円(単色)
フロントフード	11万8000円(未塗装) / 14万8000円(単色) / 14万8000円(カーボン)
リアフード	12万8000円(未塗装) / 15万8000円(単色) / 15万8000円(カーボン)
LEDフォグインサートフレーム	2万2000円(未塗装) / 3万8000円(単色)
エキゾーストシステム“ダンカン”	15万8000円
カラードロールトップ	21万8000円
BEAT BM8ホイール	3万8000円(フロント用) / 4万8000円(リア用)
ローポジションシートレール	2万2000円
フロントタワーバー	1万6000円
リアタワーバー (SP)	1万8000円
リアタワーバー (STD)	1万4000円
広角カラードサイドミラー	1万8000円
カラードルームミラー	1万円
スポーツレザーシートカバー	1万9800円
ステアリング	9万8000円
サンバイザーカバー	1万4800円



GARAGE VARY

●ガレージ・ベリ
☎048-469-1708 <http://www.vary.co.jp/>
PHOTO: 井上 誠 TEXT: 奥野大志



●ガレージ・ベリ
安藤 純さん

S660オーナーたちと積極的にコミュニケーションを図り、商品づくりに活かしている安藤さん。「いずれはフルバンパーにトライしたい」と情熱を燃やす



空気を利用する「グライダー」が語源のグライドリップスポイラー。一見するとカナード別体式に見える藏ったデザインが特徴だ。材質はFRP



強烈なインパクトを感じさせるディフューザー。写真は試作のマフラーを装着した状態で、ノーマルマフラーを装着する場合はディフューザー下側にテール部がくる(マフラー出口部はすべて網に)



ダクトはFRP、カーボンの2タイプを準備中。強度を確保するための取り付け方法とネーミングは、現在検討中だ

オーナーの琴線に触れる高ルックス ノーマルボディとの相性も○



まるで純正のように自然な仕上がりのサイドステップ。二段構造のような立体的なデザインで、好んで盛り分けるのもおもしろい



丸みを帯びたテールエンド部にエッジを加えるリアスポイラー。エンジンフード部の凹凸に合わせてラウンドされている。材質はカーボン



MORE BEAUTIFUL

機能美をさらに引き立てる
究極のアイテムたち AERO編

PARTS LINE UP

(準備中)

グライドリップスポイラー	価格未定
ダクト	価格未定
ディフューザー	価格未定

(発売中)

サイドステップ (FRP)	3万2000円
リアスポイラー (カーボン)	5万円
(FRP)	3万円
ハードトップ (カーボン・表面のみ)	12万円
(カーボン・両面)	18万円
(FRP)	6万円
ハードトップ用サイドカバー (ウレタン)	1万5000円

※本項掲載商品



ハードトップは剛性や空力、盗難防止に威力を発揮する。純正部品を使用してピラーに固定するが、その際に見える穴を隠すためのパーツがサイドカバー（手前の黒いウレタン製のもの）だ。



スポーツカーからミニバンまで、数多くのエアロパーツをラインアップするガレージ・ベリィが、次の一手を打つべく、魅力的な新商品を準備中だ。その名も「グライドリップスポイラー」。富士チャンピオンレースで活躍するガレージ・ベリィの歴代マシン（NCロードスター、デミオ、NDロードスター）に装着されているリップスポイラーのS660用だ。ポインントはカナード一体型形状で、フラつきやすいフロントの安定感をアップ。センターはレーシングカーのように持ち上げられており、フロア下を流れる空気を意識すると共に、段差を越える際の使い勝手も考慮されている。

また、見るだけでワクワクするスーパーカーチックなディフューザーも見逃せない。ノーマルマフラーを装着することも可能だが、現在開発中のオリジナルマフラーとセットで装着すれば、これぞスーパーカーというリアスタイルができてあがる。純正のエアダクトに取り付けるだけで、レーシーさを高めてくれるダクトも、思わず衝動買いしてしまいたいようなアイデア商品。こうしたオーナーの心をわしづかみにするデザインがガレージ・ベリィの真骨頂だ。

「S660のデザインは完成度が高く、エアロパーツ開発は非常に苦労しました。オーナーの好みや他社の製品を徹底的に研究し、ノーマルボディにマッチするガレージ・ベリィならではのスタイルを作り上げることができました。」と安藤さん。

今回紹介しているエアロパーツ（価格未定分）はすべてプロトタイプだが、準備が整い次第リリースされる予定。またフロント下のダクトを活かしたパネルなど、さらなるラインアップ拡大も検討中ということなので、こちらも楽しみに待ちたい。



手軽にセットできるうえにイメチェン効果が大きいアイライン。クルマの顔つきを鋭い印象に変えてくれる。ワンポイントドレスアップに最適なアイテムだ



メッシュタイプのフロントグリルもラインアップ。こちらもフロントまわりのイメージを一新するのに有効なアイテム。アイラインとセットで装着したい



ロースタイルを際立たせてくれるサイドステップは、シンプルなデザインとなっている。さらに純正サイドダクトを強調するカバーも設定された



ボンネットとフロントガラスのすき間を埋めるボンネットスポイラーは空力効果も期待できる。ワイパーが隠れてスッキリとするのもうれしいポイント



高速走行時にウィンドと幌のすき間から走行風が入ってくるのを防止するAピラースポイラー。快適性アップはもちろん、さりげないドレスアップにも貢献



小振りなトランクスポイラーはリアまわりに自然と溶け込むようなデザイン。これを含めて、ダックスガーデンのエアロはすべて車検対応品となる



S660のルーツともいえる懐かしの名車エスロク。そのエンブレムをモチーフにデザインしたのがこちら。ABSのクロームメッキ仕上げで、質感もパッチリだ



大好評というアルミ製ペダルカバーは、バーリング加工が施されており滑りにくいのもマル。足元がレースに仕上がる。簡単に取り付けられる。MT用



MORE BEAUTIFUL

機能美をさらに引き立てる
究極のアイテムたち



純正バンパーに追加するタイプのリップスポイラー。3本のフィンがブレーキ周辺に走行風を導いてくれる。小振りなデザインで日常の使い勝手も損なわない



レインフォースが中央に鎮座しており造形に苦勞したというフルバンパーは、ホンダ純正のLEDフォグありきのデザイン。フォグマウントベースの形状も凝っている

IBAFULL

DUCKS-GARDEN

◎イバフル ダックスガーデン事業部
☎0291-32-6478 <http://www.ducks-garden.co.jp/>
PHOTO & TEXT : 石川大輔

オートサロンのカスタムカーコンテストでは最優秀賞を1回、優秀賞を2回獲得しているダックスガーデン。個性的ながら抜群のまとまり感を見せるそのデザインは、某メーカーのモデルとして長年活躍してきた有働代表のセンスの賜物といえる。そんなダックスガーデンがS

660用エアロのリリースを開始した。大人でも楽しめるジェントルなスタイルがコンセプトだ。フロントは手軽に装着できるリップとイメーヂを変貌させるフルバンパーを用意。サイドステップはロースタイルを際出せるシンプルなデザインを採用した。リアバンパーに目を移すと、純正ではタテにマウントされているマーカーレンズをヨコに配置。さらにスリットダクトを追加することで、一体感のあるフォルムにまとめあげた。こうしたエアロを引き立たせるのが、小物系アイテムの数々。アイラインやメッシュグリル、そしてボンネットスポイラーやトランクスポイラーまでラインナップを充実させる。これらをフル装備してデモカーのように仕上げるのもアリだし、一部を取り入れるのもおもしろい。S660カスタムの可能性を広げてくれるエアロパーツといえる。

個性を彩るエアロキットで差を付ける

リアバンパーはスリットダクトの追加によりワイド感を演出。リアガーニッシュから繋がる逆台形ラインも秀逸だ。マーカーレンズをヨコに配置したのも技あり!



Jmode

©ジェイモード ☎0978-37-2782 <http://www.kc-jmode.com/>
PHOTO: 内藤正美 TEXT: 高橋陽介

力強く、伸びやかに 純正フォルムにマッチする 上質な造形美



エアロパーツの存在を意識させない、シンプルなりアビュ。ノーマルボディとのバランスの良さの象徴とも言えるだろう



センター1本出しのノーマルマフラー対応、ディフューザーハーフスポイラー。こちらは全面純正カラー仕上げモデル



形状は上段のものと同じだが、こちらはスポイラー両端部から内側をマットブラックで塗装したツートン仕上げモデル



左右のウイング間の幅を基準に、テールエンドを包み込むようにデザインされたアレクタ・トランクスポイラー

形状は上段のものと同じだが、こちらはスポイラー両端部から内側をマットブラックで塗装したツートン仕上げモデル

アイテムは前方に一段せり出したデザインを持つフロントハーフ、センター出し／左右出しとマフラーの取り回しにより形状が異なる2種類のリアハーフ、トランクスポイラーという構成。純正色での塗装仕上げはもちろん、リアハーフについてはツートンの塗り分け仕様もオーダー可能。エアロチューンでひととき光る個性を持った、自分だけのエスを演出してみては？

新旧コペン用に続くスポーツ軽カー向けエアロとして、S660用をリリースしたジェイモード。「カタログで実車を見た瞬間、カッコイイ！と思いました（笑）。ノーマルのカタチが素晴らしいので、エアロを作っている間も楽しかったですね」と語るのは、同社の桑島代表。そう、ジェイモードのエアロはデザインから型取り、成型、さらに塗装まで、すべての工程が代表自身の手で行なわれている。仕上りの美しさはもちろん、仮止め状態でもグラツキの無いフィッティング精度の高さなど、そのクオリティには絶大な信頼が寄せられているのだ。

MORE BEAUTIFUL

機能美をさらに引き立てる
究極のアイテムたち

PARTS LINE UP

フロントハーフスポイラー	Aタイプ	4万3000円(未塗装)	5万5000円(純正一色塗装済)
フロントハーフスポイラー	Bタイプ	4万3000円(未塗装)	5万5000円(純正一色塗装済)
ディフューザーハーフスポイラー	センターマフラー用	5万700円(純正一色塗装済)	5万7200円(ツートン塗装済)
ディフューザーハーフスポイラー	ロッソモデル対応用	6万1500円(純正一色塗装済)	6万8000円(ツートン塗装済)
アレック	トランクスポイラー	2万9000円(未塗装)	4万3000円(純正一色塗装済)



ロッソモデル対応ハーフスポイラーの塗り分け仕様。センター部分にはバックフォグなどが入るスペースを設定

内巻き形状の純正バンパーのリップ部分を前方に伸ばし、横長ダクトを加えたフロントハーフAタイプ。センターダクトを持たないBタイプも先日追加されている



ロッソモデルの4本出しマフラーにピッタリ対応したフィン横の開閉部を持つディフューザーハーフスポイラー

M&M

©エムアンドエムホンダ
☎092-923-1955 <http://www.mandm-honda.com/>
PHOTO: 内藤正美 TEXT: 高橋陽介



ショートオーバーハングのボディにファットなタイヤを押し込んだ姿は、バットマンビギンズのバットモバイル（タンブラー）を彷彿させるワイルドさが漂う



ノーマルのフロント165、リア195というタイヤサイズに対し、M&M版はそれぞれ195、225と大幅に拡大。ホイールのリム幅はフロント8J、リア10Jとなっている



フロントはボンネット側とフェンダー側を2分割。ノーマルの近未来デザインと、リベット留めのスバルタンさとのミスマッチ感が絶妙

MORE BEAUTIFUL

機能美をさらに引き立てる
究極のアイテムたち

ホンダ車専門ショップとして長年のキャリアを持つ福岡・太宰府市のM&M。オリジナルの4連スロトルやボアアップメニュー、サスペンションなど、これまでは機能系チューニングがメインという印象が強かったが、昨年から猛プッシュしているのが「ハイパーワイドボディ」と名付けられたオーバーフエンダーキット。当然、S660も開発のターゲットとなっていたが、キット化前にぜひワンオフで！というオーナーからの熱い要望に応え、急ピッチで製作されたのがこのクルマ。現役軽カーの中では群を抜くワイド&ロープロポーションを持つS660だが、M&M版はさらに攻め抜いたマツシブ感を表現。タイヤはノーマルではリア側に用いられている195サイズがフロントに入り、リアには225という図太いサイズを履く。

衝撃のワイドフェンダー 225サイズのタイヤを 余裕でブチ込む!



フロントのサイズアップ分は片側5mm程度だが、こちらも印象はまったくの別物。あえてノーマルバンパーとしたことで、異様なまでの精悍さが強調されている



拡大されたリアフェンダーの出幅は片側25mm。数値的には思ったほどのレベルではないが、実車の印象は「すごい」という言葉を連呼したくなるほどのインパクト



放熱性やメンテナンス性に優れたM&Mオリジナルの2ピースローター。フロント、リア各12万5000円でキットとしての販売を予定



寒味の中にもどこか可愛らしさが感じられるサイドビュー。この車両には未装着だが、M&Mでは5kg/mmレートのスプリングを持つノーマルアップー対応の車高調を開発中

Kansai SERVICE

Kansai AERO Series

©カンサイサービス
☎0743-84-0126 <http://www.kansaisv.co.jp/>
PHOTO: 年岡尚利 TEXT: 正松本 宏



フロントのダウンフォース確保とドラッグ低減を追求したフロントリップ。数種類の試作品をテストした結果、適度に張り出しを与えたデザインが採用された



サイドインテークダクトはカーボンに置き換えて質感アップを図り、導入部と開口部の拡大を図る。サイドステップもデザイン性だけでなく、ボトムに張り出しを与えてフロア下への走行風流入を抑制する役割を担う

過度のボリュームアップは避け シンプルに機能性とデザイン性を追求

「スタイリッシュでさりげなく、大人のセンスが伝わるスタイリングを構築したい」と、エアロパーツの充実を進めるカンサイサービス。過剰なボリュームアップは避け、ノーマルのシルエットを最大限に活かしたシンプルなセンスアップを信条とする。

もちろん、チューナーが発信するスポーツエアロとあって、機能探究の意識も非常に高い。MRレイアウトのS660はフロントの挙動が不安定になりやすく、とくにフロントリップの開発ではドラッグを抑えながらも適度にダウンフォースを増やし、安定性を高められる形状とサイズを狙った。

さらに車体の下に流入した走行風によるリフトを抑制するためにサイドステップを設定。リアバンパーアウトレットはエンジンルームの熱を効率よく排出するツールとして期待できる。

機能とデザインの両立に加え、“大人のスポーツ”に相応しい質感を手に入れるため、各パーツともカーボンを採用。細部まで徹底的に作り込み、品質の高さにも強くこだわった。

LINE UP

カーボンフロントリップ	5万8000円
カーボンサイドインテークダクト	3万8000円
カーボンリアリップ	5万6000円
カーボンリアバンパーアウトレット	5万2000円
カーボンリアフェンダーエクステンション	未定
カーボンサイドステップ	未定



MRのS660はリアが比較的安定しているため、リアリップはダウンフォースよりも整流効果を意識してデザイン。コンパクトかつシンプルな造形で視認性も高い



エンジンルーム内の熱を効率よく排出するために企画されたリアバンパーアウトレット。武骨な印象を与えず、スタイリッシュで質感の高いダクトの構築にこだわった



派手になりすぎず、ほどよいボリュームアップが可能なツールとして設定するフェンダーエクステンション。最小限のパーツながら、適度にワイド感をアピールできる

WITH CORPORATION Group

タイヤ館東京 EDOGAWA



上質感あふれるカーボンパーツが レーシーかつ大人の雰囲気を生み出す

タイヤ館東京 EDOGAWA
☎03-5678-5296 <http://www.cockpit-wako.com/edogawa.html>
PHOTO:小竹 充 TEXT:Mink's



ダクト部に穴をあけるとアップパー部に水がたまるという問題が発生するので、実用性を重視してあえて開けていない。ラジエターの熱を逃がすなど本格的な熱対策を希望するユーザーには、プラス1万5000円程度の価格で加工に対応する。9万9000円



カーボン製のフロントリップスポイラーは、ミッドシップのS660のフロントに接地感を持たせるための機能性パーツだ。赤のラインは製品には含まれない。5万8000円



純正のアクティブスポイラーよりも大きくすることで、よりダウンフォースを稼ぐ設計。おとなしめのデザインながら機能性も併せ持つアウイングだ。3万6000円



LEDを打ち込んだドアミラーはワンオフもの。価格が非常に高くなってしまうので製品化はしていないが、同様の加工を受け付けることは可能だそう。純正ミラーを外して送る方法でのオーダーもできるので、興味のある人は問い合わせしてほしい



いち早くS660用カーボンパーツをリリースしたWITHコーポレーショングループ。そのデモカーを製作したタイヤ館東京 EDOGAWA・荻崎店長にS660のパーツ作りについて語っていただいた。

「S660というクルマは、すごく速いわけでもないし、かといって遅いわけでもない。レーシーな雰囲気一辺倒ではなく、ドライブのイメージにも振れる。方向性を決めるのは難しかったですね」

そうして生まれたのが、S660というクルマの核となる「楽しく走れる」という部分に忠実なパーツ。機能性を持たせながら、ストリートでも映えるクオリティをキープしている。とくに同社が得意とするカーボンパーツは、表面にクリア塗装を施し、スポーティさと上質感をうまくバランスさせた仕上がりがだ。

まずカーボンボンネットは、左右にダクト形状部分を設けたボリュームーなデザインを採用。このダクト部分は雨天や洗車時に水が入らないようデフォルトでは穴が開いていないのだが、熱対策を必要とするユーザーに対しては、穴あけ加工も受け付けるというスタンスをとる。

また、純正バンパー下部に取り付けるタイプのカーボンフロントリップスポイラーは、フロントにしっかり接地感を持たせるための機能性パーツ。リアウイングはあえて本格スポーツ志向には振らず、おとなしめのデザインを採用している。

こうして生まれたカーボンパーツをまとったデモカーは、狙い通りにストリートに映えるスタイリングを手に入れながら、たまに元気にサーキットも楽しむといった使い方にピッタリなフォルムを手に入れている。ぜひ、アナタのS660メイクの参考にしてほしい。



「普段から安心して使えるパーツを目指しました。カーボンルーフの製作も検討しています。リクエストが多ければ実現するかもしれないので、ぜひお問い合わせください」と、タイヤ館東京 EDOGAWA店長の荻崎光治さん



GET the S660'S TRUE POTENTIAL!!

S660チューニング ~それぞれのアプローチ~

高度に研ぎ澄まされたS660

サスペンション、ブレーキ、エンジン、マフラーなど

ノーマルでも充分に楽しめるスペックである

また、気になるパーツをチューンしようとしても

それが全体のバランスを崩すのではないかという危惧もある

しかし、ノーマルの味付けに一味加え、それが成功すれば

さらに絶妙な乗り味に変化するのも事実

ここでは、日本のトップパーツメーカー&トップチューナーが

この1年間にチャレンジしてきたS660の最新チューニングについて

その成果と課題をまとめてみた

皆さんが持つS660のちょっと気になるポイントについて

もしかしたらその回答が見つかるかもしれない

PHOTO : 井上 誠





MTとCVTの2台態勢でパーツ開発に挑む

手前の黒いボディが6MTのタービン交換車で、奥の白いボディは吸排気チューンを施したCVT仕様。いずれも開発車両としてフル稼働の毎日だ



MT → タービン交換
踏み踏んだだけ加速がついてくるタービン交換仕様は、刺激的な走り。やんちゃなブローオフサウンドが楽しめるスーパー SQVも開発中とか



CVT → 吸排気チューン
日常の使い勝手のいいCVT車は吸排気チューン。吸入効率アップに貢献するレーシングサクションも開発中で、7月頃にリリースされる予定!

POWER UP/SUSPENSION

[パワーアップ/サスペンション]

GET the S660'S TRUE POTENTIAL!!

HKS

画エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235 <http://www.hks-power.co.jp/>

タービン交換で100psの衝撃! HKS流トータルチューニング術

HKSが提案するS660チューニング。それはサスペンションをしっかりと固め、気持ちよく回せるエンジンに仕立て上げようというもの。仕上げは100psオーバーを達成するタービン交換だ。これでS660はさらに楽しく刺激的なクルマに生まれ変わる。今回はその全貌に迫る!

PHOTO:井上 誠
TEXT:石川大輔

また「フラッシュエディター」も人気。これがあればスピードリミッターを解除できるのはもちろん、吸排気チューンを行なった時も、燃調や点火時期を最適化して、装着パーツの性能を最大限に引き出せる。

このように魅力的なパーツを数多くリリースするHKS。まずは車高調キットからチェックしていく。

言わずと知れた総合チューニングパーツメーカーであるHKS。スポーツカーをはじめ、ミニバンやワゴン、ハイブリッドカーまで様々な車種を手掛けるが、中でもS660に

対する力の入れようは半端ではない。なにせデモカーは6MTとCVTの2台態勢。足まわりから吸排気系、そしてタービンまで、様々なパーツの開発を急ピッチで進めているのだ。そこまでするのは、チューニングベースとして大きな可能性があると判断したからにはほかならない。ユーザーとしては歓迎すべきことだ。ちなみにHKSではパーツ開発の際に、様々な検証やテストを行なっている。ノーマルの素性を把握したうえで、ハッキリと効果が得られたパーツのみを製品化しているのだ。



フロントアッパーはマウント部分をかさ上げる独自設計を採用し、フロントのストローク不足を解消。街乗りでの快適性の向上などにつなげている



MENU1 足まわりチューニング

ストローク確保に着目した独自設計

ハイパーマックスIV GT

価格：未定（5月末発売予定）

ダンパーがしっかりと仕事をしているサスペンションは、路面のアンジュレーションに対してタイヤがしっかりと追従し、乗り心地がよくなり走行安定性も高まる。ハイパーマックスIVGTでは、そんな足まわりを目指している。30段減衰力調整機能を備えたフルタップ式車高調だ。

純正ネオバを履くユーザーが多いこともあり、タイヤはノーマルのまま。ホイールはアドバンRSⅡで、キャリパーはエンドレスのマイクロー6だ

クラス上もカモれる速さ

バネレートはF:4kg/mm、R:5kg/mmを選択。ただし試作品のため、車高や減衰力、スプリングレートは暫定スペックとなる。ちなみに本庄サーキットのベストタイムは49秒3をマークした

サーキット走行でも高いスポーツ性を実証

「ストロークもあり接地性が高い。楽しいクルマに仕上がっている」とインプレ担当の青木選手。ただ、パワーがありすぎてタイトコーナーではタイヤが空転する場面も。タービン交換仕様はトラクションを稼ぐために機械式LSDが欲しいとか



S660のどこまでも踏んでいてもタイヤの破綻を予感させない感覚は、純正ネオバのグリップ力に頼る部分も大きい。実際に、街乗りではスポーティに感じられるが、サーキットでは頑固なアンダーステアが顔をのぞかせる。旋回性を上げるには足まわりの強化が必須といえる。

しかし、いざ車高を落していくとストローク不足に悩まされる。特にブレーキング時のノーズダイブが大きいフロントはその傾向が顕著で、ダンパーが底付きしてさらに曲がらない症状も出がち。これは街乗りでの乗り心地にも悪影響を及ぼす。

そこでHKSが開発を進める「ハイパーマックスIVGT」では、車高調の取り付け位置を上側のオフセットするための専用アッパーマウントを開発。これにより余裕のあるストロークを確保してしなやかな乗り味を実現した。

また、前後ストラットを採用するS660では、ダンパーがサスペンションの一部としても機能するため、剛性が求められる。この車高調ではその点も抜かりなく、フロント、リアともに倒立式を採用。アシがスムーズに動くための環境を整える。

もちろんダンパー内部の構造にもこだわった。安定した減衰力を生み出すM4Pピストンや、伸びと縮みでオイル流量を変えるVPC可変ポートシステムなど、独自の技術を採用することで、安定した減衰力の発生を実現しているのだ。

さらに、車高とストローク配分を自在に調整できる全長調整式を採用したほか、30段の減衰力調整機能を持たせることで、ユーザーが好みの車高や乗り味にアジャストできる設計としている。

HKS 渾身の車高調キット、ハイパーマックスIVGTは、5月末にリリース開始予定となっている。



「車種、モデルごとのテストはもちろん、CVTと6MTのいずれも評価を行います。四六時中マフラー交換をしているので、パンパーを外すのはお手の物です」と、開発担当の篠宮さん



MENU2 マフラー交換

ニーズに応える3モデルを設定する リーガマックススポーツ

価格：8万8000円

スポーツ性を重視したリーガマックススポーツは、パイプ径を40.5φ→50.8φ→45φ×2と徐々に太くして排気効率を向上。サイレンサーも抜ける重視した構造となる。セバレートタイプの2重テールには虹色に輝くチタンをあしらった。中間パイプも付属する（他モデルも同様）。

POWER UP/SUSPENSION

GET the S660'S TRUE POTENTIAL!!

ハイパワースペックL

価格：未定（6月末～7月発売予定）

軽さを重視したのがハイパワースペックL。リーガマックススポーツがオーバル状のタイコを採用するのに対し、このモデルでは砲弾型サイレンサーを使用した。メインパイプは40.5φ→50.8φ→45φ×2だ



メタルキャタライザー

価格：未定（6月末～7月発売予定）

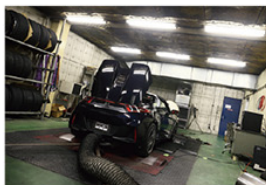
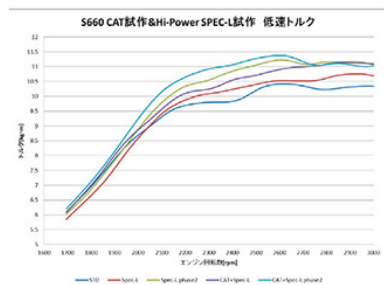
メタルキャタライザーはフランジ出口径をノーマルの38.1φから45φへと拡大。アウトレット分もなだらかな形状とした。また、チェックランプが付かない設計で、純正の遮熱板が移植できるのもマル



リーガマックスプレミアム

価格：8万円

街乗りの低音域を抑え、エンジンを回した際の高音域を際立たせるなど、メリハリのあるエキゾーストノートが楽しめる。メインパイプは45φ→42.7φ×2で、高級感のあるテールエンドとしているのも特徴



マフラー交換の効果を パワーチェックで検証！

開発中のメタルキャタライザーとハイパワースペックLマフラーの性能評価をしたのが左のグラフ。純正に対して全域でトルクアップしているのが分かる。一番トルクフルなのはマフラーと触媒を交換してフラッシュエディターでセッティングしたデータだ

マフラーの開発にも力が入るHKS。S660用としては、すでにリーガマックススポーツとリーガマックスプレミアム、2タイプの発売。さらに夏前にはハイパワースペックLもリリース予定だという。

HKSが凄いのは、それぞれのキャタライザーに合わせ1本1本しっかりと開発テストを行なっていること。パワー&トルク特性はもちろん、回転数ごとの音量、そして近接排気騒音の周波数分布、回転数と音圧の関係など、その検証項目は多岐に渡る。

さらにメタルキャタライザーやフラッシュエディターを装着した際に、出力特性がどう変化するかもテスト。あらゆる角度から性能評価を行ない、ようやく市販化に踏み切るとか。

となると気になる各モデルの特徴だが、「リーガマックススポーツ」は排気効率を重視。メインパイプの太さを徐々に広げたほか、タイコ内もストレート構造としてハードチューニングに対応。チューニングカーらしい重低音サウンドとなっている。

そしてパワーより音質にこだわったのが「リーガマックスプレミアム」だ。3気筒ターボは脈動音が強く出がちだが、このモデルでは隔壁構造のタイコを採用。低音を和らげるような仕組みにすることでジェントルなサウンドを実現した。イメージとしては、ビートに近いエキゾーストノートに仕上がっているという。

そして開発中という「ハイパワースペックL」は、軽量なステンレス素材を使用したライトウェイト仕様。純正に対し、1kg以上の軽量化。カーボンの2重テールも特徴的だ。

ところで排気チューンといえばメタルキャタライザーも見逃せない。排圧が下がりターボの負担を減らせるほか、出力向上も期待できる。いずれも車検対応となっており、安心して装着できるのもうれしい。

MENU3 タービン交換

100psを達成するための専用キット

GT100R KIT (仮称)

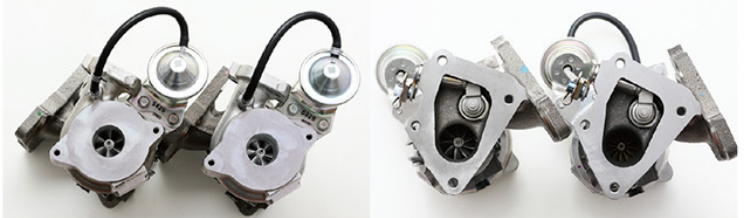
価格：タービン単体 17～18万円、GT100Rキット 22～23万円 (いずれも予価)

エンジン直付けで加工なしのボン付けターボながら、100ps超えを実現するGTⅢタービン。純正インジェクターは90ps以上になると容量が足りなくなるため、専用の燃圧レギュレータで調整。さらにフラッシュエディターに対応する専用データまで用意して手軽に導入できるキットに仕上げる。



「純正クラッチで使える最大トルクに抑えているのもポイント。たくさんの人にタービン交換の魅力を知ってもらいたいですね」と開発担当の森田さん

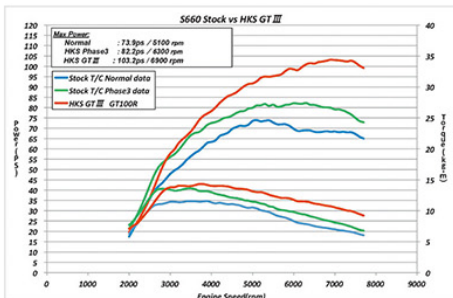
右が純正で、左がHKSのGTⅢタービン。GTⅢはインテーク、エキゾースト側ともにブレードなどを拡大している。いずれもアクチュエータ式のタービンだ



GT100Rキットには燃圧レギュレータのほか、燃調や点火時期などを最適化したフラッシュエディター対応のセッティングデータも付属される予定



写真は純正ピストン&コンロッド。その素材や断面積などを検証して限界を見極める。充分な安全マージンを取って開発されているので安心して使用できる



その実力は半端ではない タービン交換で100ps達成!

左のグラフは下からノーマル (青)、限界ブーストアップ (緑)、GTⅢタービン (赤)。全域でノーマルを上まわり、最大出力は約30psを上乗せしている。タービンの立ち上がりがよく、高回転でもパワーを維持していることがよく分かる。その体感効果は言うまでもないだろう

64psの自主規制に対応するためか、5000rpm以上で強制的に出力を抑える制御が入るS660の純正ターボ。0.9kg/cmまで上げた過給圧が0.3kg/cmに落ちると言う。そこで、フラッシュエディター(フアイズ2)を使ってブースト圧や燃調を最適化してやれば、7000rpmまでパワーを維持できるようになる。ピーク馬力の差はそれほど大きくない(フイナル73.9psに対して、ブーストアップは76.8ps)が、その効果は十分に体感できるはずだ。

ところでHKSでは純正ターボの限界についても検証している。具体的には、ハイオクを入れて最大ブースト圧を1.1kg/cmまで引き上げた。結果は82.2psとさながらパワーアップを記録。しかし、それ以上はいくら過給を引き上げても、まったく空気が入っていない状態。それほど圧縮された吸入空気の温度が上昇。エンジンへの負荷も大きくなってしまった。つまり約80psが純正ターボの限界値ということだ。

HKSではそうした結果を踏まえ、風量の稼げるオリジナルタービンの開発に着手。純正比15%まで容量アップしたGTⅢタービンをセットすることで、最大ブースト圧1.1kg/cm時に103.2psを達成した。

ここで注目したいのは、GTⅢタービンは一番効率がいいポイントで使っていること。だから高回転までパワーがタれることもなく、エンジン&タービンへの負担も少ない。ヘタに純正タービンにムリをさせるよりも、よっぽどリスクを抑えてパワーアップできるというわけだ。

となると気になる価格は、取り付けに必要な燃圧レギュレータやフラッシュエディター対応の専用データを同梱したGT100Rキットが22(23万円(予価)。発売が待ち遠しい。



TOTAL TUNING

[トータル チューニング]

GET the S660'S TRUE POTENTIAL!!

BLITZ

画ブリッツ ☎0422-60-2277 <http://www.blitz.co.jp/>

電脳集団ブリッツが提案する S660メイクのファーストステップ

電脳派集団として知られるブリッツは
S660に対してどんなアプローチで攻めてくるのか？
そのキーワードはライトチューン
幅広いユーザーが存分に走りを楽しめる
そして自分好みのスタイルを堪能できる
そんなトータルチューンを提案する

PHOTO:井上 誠、服部真哉
TEXT:石川大輔



S660スペックCと命名されたデモカーは、「サーキットを走ってそうだね」というカッコよさを追求。オートサロンでもオーナーの話題をさらった

今年のオートサロンではセンスよくスタイルアップしたS660を展示し、ギャラリーの注目を集めたブリッツ。エアクリナーやマフラー、そして車高調まで様々なパーツを展開し、ストリート派からサーキットユースまで幅広いニーズに応える。

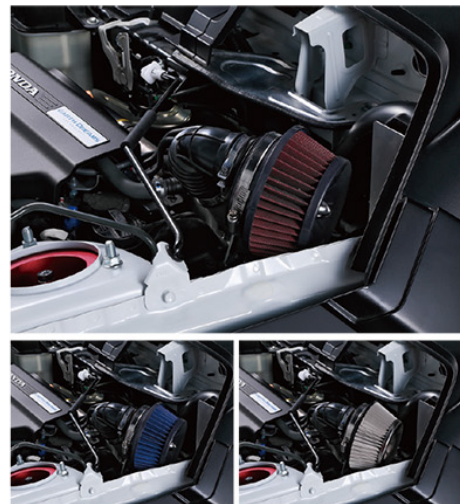
中でもパワーアップの第一歩といえる吸排気チューンには力が入っていて、むき出しタイプのエアクリナーだけでなく、メッシュタイプ、コトトンモデル、そして遮熱板付きと計3タイプを設定しているほど。

「S660は吸気用ダクトから雨水が入ってくる恐れがあるので、これを予防するためのシールドプレートが付属しました。また、フィルター全体をカバーで覆ったアドバンスパワールームの熱気を遮るので、吸気温度の上昇も抑えられますよ」と、ブリッツ広報の小林さん。

ちなみに吸入効率を優先するならメッシュタイプ、集塵効率を重視したいならコトトンタイプがオススメで、フィリングアップが体感できる。むき出しタイプのエアクリナーは、スポーティな吸気サウンドが堪能できるのもうれしいポイントだ。

そして吸排気チューンの要となるマフラー交換。エンジンからテールエンドまで距離が短いS660では、厳しい排気音規制に対応するべく、独自のレイアウトを採用。サイズの異なるサイレンサーをふたつ直列に並べた、ニールスベックVSRをリリースしている。

「サイレンサー容量を稼ぐことで、排気効率を妨げずに音量を抑えることに成功しました。S660は運転席直後にエンジンが鎮座するミッドシップなだけに、感性に訴えるようなエキゾーストノートになるようチューニングしています」というから見逃さない。



エアクリナー

エアクリナーは計3タイプを用意。可変シールド付きのアドバンスパワーと、メッシュフィルターのススパワー、そしてコットンタイプのススパワーLM（フィルターは青と赤を設定）を設定し、用途や予算に応じて選べる。



スポーツマフラー

ビジュアルはもちろん、サウンドやヌケのよさにもこだわったニュルスペックVSR。メイン50φ、テール76.3φ×2を採用した保安基準適合マフラー。ステンレスモデルとなるが、テールエンドはチタン仕様となっている。

エアロパーツ

ドレスアップはもちろん、空力効果も期待できるエアロは、レーシーながらやり過ぎ感のないスタイリッシュなデザイン。カーボンを随所にあしらうことで質感を高めているのも見どころだ。



減衰力は32段調整式となっており、自分好みの乗り心地にアレンジできる。フロントは調整式ピロアッパーも付属する

車高調

街乗りからサーキットまでオールマイティに対応するダンパー ZZ-R。S660はフロントのバンプストロークが確保しにくいいため、開発には苦労したそう。スプリングレートは前後とも4kg/mmを採用している。



サイドステップはシンプルな造形となっており、ロースタイルを際立たせる。さりげないドレスアップを目指すユーザーに最適といえる



上面をカーボン、下面をFRPとしたハイブリッドタイプのリップスポイラー。フロントまわりのダウンフォースを獲得するのに効果的



スワンネックタイプのGTウイングは文句なしのカッコよさ。強力なダウンフォースを発揮するが、ストリートでの使用はNGとなる



エンジンルームの熱を効果的に排出するリアフードセンターカバーは、雨水の浸入を防ぐ効果も期待できる。スタイリッシュなデザインだ

吸排気チューンで気持ちのいいエンジンの吹け上がりが入ったら、見た目のドレスアップにも着手したい。S660スペックCを見て、同じように仕上げたいと思ったユーザーも少なくないはずだ。実はこれ、もともとはフロントリップとサイドステップのみを製作する予定だったもの。しかし、「こんなアイテムもあったらカッコいいのでは？」と、サイドダクトやウイングを追加。オートサロンで展示したら予想以上の反響があり、製品化に踏み切ることになった。

とはいえ、保安基準に照らし合わせるとそのまま製品化できないアイテムも多いため、細かい手直しをしてからのリリースとなる。ただ、先行販売されるリップスポイラーとサイドステップは、近々デリバリーが開始されるというから楽しみ。

さて、エアロパーツで武装したら、忘れてはいけなのがローダウン。いくらイケてるエアロを装着しても、腰高なスタイルではカッコよさも台なしだ。そこで注目したいのは車高調システム。全長調整機能を搭載したダンパーZZ-Rなら、ストロークを確保したまま好みの車高にアレンジできる。また32段式の減衰調整機構も搭載しているため、ストリートからサーキットまで幅広いステイジに対応できるのも魅力だ。

「市街地や高速道路での実走テストはもちろん、ボッシュのSDLという測定機器も活用して開発しているの、乗り心地の良さとスポーティな走りを体感していただけたらと思いますよ」と小林さん。ちなみにSDLとは、路面粘着率や走行ノイズなどをデータとして確認できる最新の計測システム。スペースの関係上、開発が難しいといわれているS660の足まわりだが、ブリッツではこうした最新機器の投入によりスピーディーな製品化を実現しているのだ。

電脳集団ブリッツの真骨頂といえるのが、エレクトロパーツ。マルチメーターやブーストコントローラーなど様々なアイテムをリリースするが、中でも力が入るのがスロットルコントローラー。手軽にレスポンスアップを体感できるとあって、幅広いユーザーから人気を集めている。

そのスロコンブームの火付け役ともいえるブリッツが、新たにリリースするのが新世代のスロットルコントローラー「パワスロ」だ。その特徴は、従来のスロコンに、パワーアップ機能を持たせたこと。S660のエンジン特性に合わせて理想のブースト圧になるように制御することで出力向上を実現する。

つまりレスポンスアップとパワーアップを一度に味わえるということで、その相乗効果で確実に速くなったことを体感できるという。実際に、ブリッツの社内テストでは、ノーマル60・8psに対してパワスロ装着後は68・7psと、約8psアップを実証。下記のグラフを見てもらえば分かる通り、全域で出力向上を果たしているのだから、その実力は侮れない。

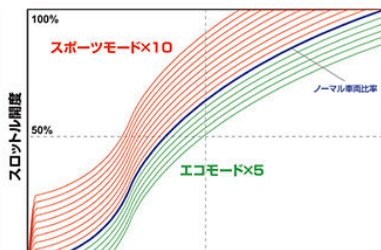
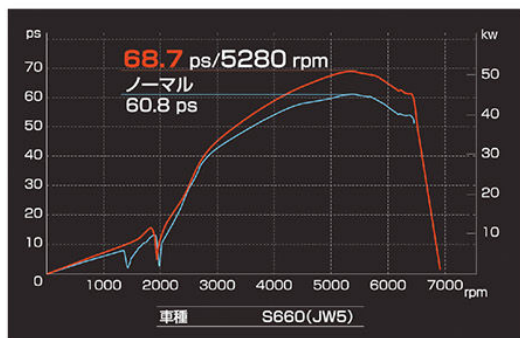
もちろん本来の目的であるスロットルコントロール機能にもこだわった。モニター表示画面には視認性の高いVGA液晶を採用。さらにスロットル特性を左右するモードについても、従来のエコ、スポーツ、オートモードに加えて、新たにスマートモードを追加している。

このスマートモードは圧力センサーの入力値（パワスロの補正後）からエンジンの負荷を割り出し、これを元にスロットルをコントロールするもので、より自然なパワーの立ち上がりを味わえる。

これだけ多機能なのに、ベースとなるスロコン（4万円）に1万円を足すだけで手に入る、5万円というお手頃プライスも魅力だ。



エンジンルームにパワーユニット（写真左）、室内にスロコンユニットとコントローラー（同右）を設置する。燃費重視からハイレスポンスまで計25種類のモードから自分好みの5つを選択できるシンプルモードも用意した



上記は各モードのスロットル特性をグラフ化したもの。スポーツモードは早く、エコモードはゆっくりとスロットルが開く設定になっている



パワスロ

車種別の専用設計として、それぞれのエンジン特性に応じて理想のブースト圧になるよう調整するパワスロ。設定したアクセル開度を超えると点滅する警告機能や、ブーストのピーク値を表示する機能も搭載する

TOTAL TUNING

GET the S660'S TRUE POTENTIAL!!

手軽にパワーアップを体感できる
エレクトロニックパーツに注目



今どきの新型車はOBD II端子（故障診断コネクタ）が用意されており、それを介して様々な車両データを取得することが可能になっている。もちろんS660についても例外ではない。

ブリッツでは、レーダー探知器とマルチメーターを一体化した「スマートブレイン」や、タッチパネル式のモニター画面を採用した「タッチブレイン」、そしてアナログ&デジタル表示が可能な「FLDメーター」を設定。ユーザーが用途や予算に合ったモデルを選ぶように、ラインアップを充実させている。

「OBD IIコネクタに接続するだけで水温やブースト圧、吸気温度など様々な情報を表示できるマルチメーターは、お客様で「好評いただいたいます。燃費やパワー&トルクなどをチェックできるのも人気の秘密だと思います」と小林さん。

どのモデルも甲乙付けがたい魅力があるが、なかでも3.5インチのTFTタッチパネル液晶を採用したタッチブレインは、視認性や使い勝手がいいと好評を博している。なにせ1度に8項目を表示できるうえに、多彩な画面デザインが用意されているので、自分好みのメーターにコーディネートするのも思いのまま。

さらにデータロギング機能まで搭載し、走行中の車両情報を記録できるほか、無料ダウンロード可能な「データロギングソフト」を使えば、手持ちのパソコン上でこれらのデータをチェックすることも可能。つまり、サーキット走行の車両データを自宅に帰って分析するなど、本格的なデータロガーとしても活用することができるのというから凄い。

まさに至れり尽くせりのタッチブレイン。遊び心あるこのマルチメーターを使いこなせば、S660ライフがさらに充実すること請け合いだ。

マルチメーター

OBD II端子にワンタッチ接続するだけで、様々な車両情報が取得できるタッチブレイン。S660では回転数、車速、点火時期、スロットル開度、水温、吸気温度、インマニ圧、ブースト圧などを表示できるほか、パワーやトルク、瞬間燃費やガソリン代までチェックできる！



ブリッツ
小林 徹さん

「新製品のバウンスをはじめ、比較的好きやすいプライスのアイテムを充実させています。純正交換できるボルトオンターボなどパワー系のパーツも開発していきたいですね」と小林さん



ブースト圧やエンジン回転、車速や水温など3項目を同時に表示できるFLDメーター。ワーニングの設定や表示にも対応する。視認性もいい74φサイズだ



OBDモニターと高性能レーダー探知器をひとつのボディにまとめたスマートブレインは、スマートフォンに車両データを表示させることも可能



TOTAL TUNING [トータルチューニング]

GET the S660'S TRUE POTENTIAL!!

HONDA TWINCAM

©ホンダツインカム ☎03-5347-7001 <http://www.hondatwincam.co.jp>

ノーマルの走りのよさの延長線 ホンダツインカム流カスタマイズ

ホンダチューンの老舗であるホンダツインカムは最新鋭ホンダスポーツカーのS660をベースにストリートからサーキットまですべてのフィールドにおいて走りの楽しさをアップした快感ハンドリングマシンを目指したそこでこのページではその造り込みのこだわりについて紹介しよう

PHOTO: 服部真哉/井上 誠
TEXT: 深田昌之

ホンダツインカムといえばホンダ車のチューニングでは老舗ショップということもあってか、いち早くS660の開発を行ってきた。

ノーマルでの印象は決して悪くはないが、そこは老舗のチューナーだけにS660を購入したユーザーが「こう思うだろう」というポイントを予測していた。話題性が高いクルマだから、パーツを一気に発売すれば確かに経営的には良い。しかし、ホンダツインカムは、それよりも「ユーザーはこう思うだろう」という部分からしっかりと対応することを優先したという。

それが足まわりだ。ノーマルのS660はステアリングレスポンスが非常によく、街中やワインディングでの走りはいいのだが、高速道路の巡航になると動きの良さが裏目に出るのか、直進安定性が今ひとつ。真っ直ぐ走っていても自然と修正舵を入れる感じだ。また、レーンチェンジの時はステアリングを切りすぎてしまうほどレスポンスが良い。するとノーマルのサスではロールが多少唐突になり、レーンチェンジ後にもう一度修正舵を入れることもあったりする。

ユーザーからのこういった相談は当然ホンダツインカムにも来ているので、それはパーツ開発の参考になった。そして仕上がったのがアラゴスタ製ダンパーをベースにした全長調整式ダンパーキットだ。

これについては次のページで紹介するが、とにかくサスを交換することで走りのフィーリングは一変する。そしてそれはスポーツ走行の時だけでなく、休日のドライブでも違いを体感できるレベルだ。

このダンパーキットは全長調整式を採用しているので、車高を低めにしてもストロークが犠牲にならないのだが、ホンダツインカムではほぼ



軽自動車用という意識ではなく、NSXやS2000、タイプR勢と同じ視点でパーツ開発を行っている。それだけにパーツは性能だけでなく質感もいい



ホンダツインカム
岡部 永さん

S660にはクルマとしての魅力をたっぷり感じていると、それを伸ばすため「デモカーはテストのためイジメぬいてます」と岡部さん。ホンダのスペシャリスト「ホンダツインカム」から魅力的なS660パーツがまだまだリリースされそう予感だ

<パーツラインアップ>

- | | |
|-----------------------------|------------------------------------|
| ■フロントバンパーボイラー
6万4000円 | ■ソニックマフラー 8万8000円 |
| ■サイドステップ 6万円 | ■ステンメッシュブレーキライン
2万4000円 |
| ■リヤバンパーガーニッシュ
4万8000円 | ■EVOブレーキパッド 2万5000円 |
| ■サイドインテークダクト
FRP/4万8000円 | ■全長調整式ダンパーキット
ピロアッパー付き 29万8000円 |
| ■平織りカーボン/5万8000円 | ■チタンシフトノブ 1万8000円 |
| ■綾織りカーボン/5万8000円 | ■シフトパターンプレート 850円 |
| ■GTウイング FRP/10万円 | ■ラジエターキャップ 2600円 |
| ■平織りカーボン/12万5000円 | ■オイルフィルターキャップ 6500円 |
| ■綾織りカーボン/14万円 | ■ステンメッシュクラッチライン
9800円 |
| ■綾織りカーボンサイドアンダーダクト
4万円 | ■クラッチダンパーキャンセラー
8000円 |
| ■エンジンフードダクト
FRP/2万8000円 | |
| ■綾織りカーボン/3万8000円 | |

ホンダが軽自動車という枠に捕らわれず作りあげたS660というクルマだけに、向いているベクトルは同じだ。それゆえにホンダツインカムのパーツは深い意味でS660用と言えるだろう。

それに、比較的低価格なパーツが多い軽自動車チューンの世界に約30万円のサスキットを出したというところに、ホンダツインカムの真剣さがわかる。

ノーマルの車高を標準状態としている。しかし、このキットのコンセプトには週末の趣味としてスポーツ走行を楽しむことも盛り込まれているので、スポーツ走行を重視する人向けの数値というものが用意されていた。それはキット標準状態の車高から約15mmほど下げたポイント、そこにスポーツ走行向けのフィリリングがあるということだ。

このサスキットの価格は29万8000円と決して安くはないが、アラゴスタという信頼性に、ホンダツインカムによって持たされた機能、そしてオーバーホール等に対応する発展性などを考えると、機能パーツとしては妥当なラインと言える。



FRPか平織りor綾織りカーボンから選ぶ。強度も十分でステー位置、高さはミラーの視界も考慮。価格は10万円～14万円



車体横を流れる風が下面に溜り込まないことと、下面の風が横にこぼれないために有効なのがサイドステップ。価格は6万円



リアバンパーのセンターを交換するリヤバンパーガーニッシュ。材質はFRP製で価格は4万8000円。ノーマルマフラー対応



風の流れにあうエンジンフードダクト。FRP製は価格2万8000円、カーボン製は3万8000円。ニオイ対策にもなる逸品



横からのルクスでワンポイントになるのがフロントフェンダーダクト。綾織りのカーボン製で価格は4万8000円

サイドインテークダクトやサイドアンダーダクトを用意。個別装着も想定したまとまったデザインになっている。またカーボン製なら塗装不要なので気軽に装着できる



TOTAL TUNING

GET the S660'S TRUE POTENTIAL!!

MENU1 スタイルング

実用性と性能とルクスを向上させるデザイン

エアロパーツの材質はFRPだが、S660というクルマの特徴を考えるとできるだけ軽いほうがいい。しかし、ストリートで使うからには耐久性も必要になる。

そこで貼り込むFRPの量は減らしつつ、強度を出すためのリブを兼ねて形状をデザインした結果、軽くて強いエアロになった。とくに路面とヒットすることが想定されるフロントバンパーやサイドスリットやサイドステップは適度なしなり幅もあるので万が一ヒットしても割れにくくなっている。エアロパーツの修復はボディの钣金塗装と同じく、費用と時間が掛かるものなので、割れにくさを考えているものはホントの意味でユーザー向きと言える。

また、S660用のエアロは車体トータルで考えてあるが、趣味で乗るクルマだけにコソコソと仕上げるスタイルを採る人もいる。

そのため単品ずつ購入していても違和感のないようなデザインにしているというのも特徴だ。

そして肝心の空力性能だが、フロントはラジエターへ多く風を当てることで、両サイドの張り出しはタイヤハウス内に風を巻き込みにくくする効果がありそうだ。サイドも大きいので横の風と下面の風を区別して流せるだろう。





足まわりはアラゴスタのダンパーをベースとして、ホンダツインカム独自の減衰力特性を持つ。日常のドライブを意識しつつ休日ミニサーキットでのスポーツ走行を楽しむようなユーザーを想定しているという。

この傾向の味付けはS660に限らず多くのクルマで求められているものだが、S660でこの特性を作るのは難しい。その理由は足まわりの作りにある。

S660は小柄なだけに前後とももともとダンパー長は短めになっていて、特にフロントのダンパーはかなり短い。したがって、スポーツ走行用ダンパーで使用する単筒式だとガス室を設ける都合上、ストロークが短くなりすぎるのだ。

そこでホンダツインカムはアップリマウントをストラットタワーより突き出した形状にすることでダンパー長を稼ぎ有効ストローク量を確保し、ダンパーの条件を理想のセッティングが可能な状態へ整えてから減衰力やバネレートを合わせ込んでいるという作りなのだ。

MENU2 フットワーク

理想の走りのためにストローク量も重視



ステアリングを目一杯下にチルトさせた状態でベストになるシートとレーンも用意している。シフトノブとの位置関係もよくなるので、よりスポーティな室内になる

これほどのこだわりを施されるケースは普通車用ダンパーキットでもそうそうないので、それだけホンダツインカムがS660に本気に取り組んでいるのが見える部分だ。

そして実際のオーダー時も購入してもらいう前に、ユーザーとクルマの使い方やダンパーキットへの要望などしっかりヒアリングしてから販売するというだけに、パーツ選びにこだわりたいと思う人ほど、このダンパーキットに注目してほしい。



ブレーキはEVOブレーキパッド（価格2万5000円）とステンメッシュブレーキライン（価格9800円）を装着している



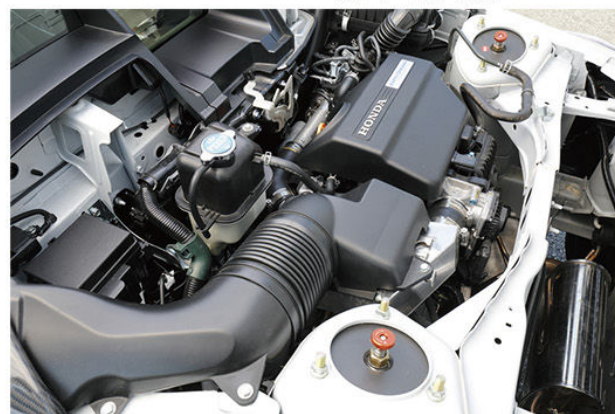
アラゴスタ製ダンパーをベースにした全長調整式ダンパーキットピロアッパー付き。価格は29万8000円。バネは標準で前後6kg/mm。細かい要望に応えられるキャパがある

上がリア用、下がストロークを稼ぐ突き出しタイプのアップリマウント。フロントはキャンバーも調整でき、S660はキャンバーを付けたほうが安定感が増す傾向



右からサイドインテークダクト。エンジンフードダクト。リアバンパーガーニッシュ。マフラーは8万8000円

見切り発車はしないので、スポーツプログラムECUは現在じっくりと開発中。エアクリナーキットも同様



MENU3 エンジンフィーリング

実用性が高い機能パーツも用意する

エンジン特性を変える要になるスポーツプログラムECUや、エアクリナーキットは開発中とのことで、今回はマフラーのみの変更になっていた。パワー的にはまだまだこれからという状態だという。

ただ、S660はエンジンの音が軽自動車的な軽さもあつたりするので、適量の音量を奏でるマフラーは付けたいところ。ホンダツインカムのS660はそこにすでに対応しており、アクセルオンがより心地良いフィーリングだった。

エンジンまわりで面白いアイテムがエンジンフードダクト。純正フードにもダクトはあるが真上に抜ける形状で、速度によってはルーフを開けているとエンジンルーム内の二オイが室内にはいることがある。

そこでこのエンジンフードダクトだ。これは排気口をリアに向けることで、二オイが室内に流れ込まないようにできるのだ。また、風の流れる向きとダクトが同方向なので、熱気の抜き効率も上がるだろう。



SUSPENSION/STABILITY/DRIVE TRAIN

GET the S660'S TRUE POTENTIAL!!

CUSCO

御キヤロッセ ☎027-352-3578 <http://www.cusco.co.jp/>

ボディ&サスペンションチューンで ポテンシャルの高さをフルに活かせ!

長年に渡る国内外での競技参戦経験を基に
ストリートマシン向けにハイパフォーマンスなパーツを供給し続けるクスコ
その代名詞である各種ボディ補強パーツやサス、駆動系のパーツたちは
コンパクトミッドシップスポーツのS660でも高い効果を発揮する

PHOTO & TEXT : 川崎英俊

ラリー、ジムカーナ、ダートラ、S耐など、さまざまなジャンルのモータースポーツ参戦で蓄積したノウハウをフィードバックし、高性能なパーツをリリースしている総合パーツメーカーであるクスコ。S660用パーツの開発にも発売と同時に速攻で取り組んでおり、現在進行形でラインアップを拡充中だ。

近年クスコが特に力を注いでいるのが、ボルトオンの手軽さで効果的にボディ剛性を向上させる「パワーブレース」と、用途に合わせてさまざまなタイプから選べる車高調整式

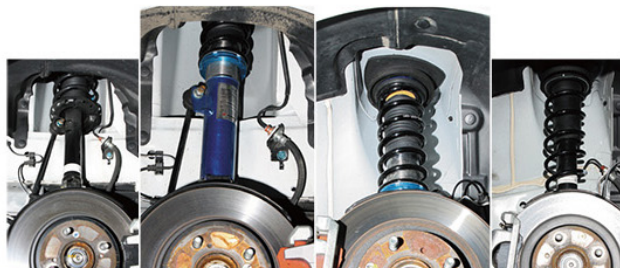


MENU1 シフトリンケージカラー

外見からはそうは思えないが、シフトブーツとコンソールを取り外すと、やぐらのようなブラケットを介して装着されているシフトレバー&リンケージ。写真のとおりブラケットの足は細く、またゴムブッシュが装着されているのが、グニャッとして剛性感のないシフトフィーリングの原因なのだ。そこでアルミ製カラーで、ブラケットのリジッドマウント化を図るのがシフトリンケージカラー。カッチリとしたフィーリングで、より素早い正確なシフトワークが可能になる。



クスコブルーのアルミカラーはドレスアップ性も高いもの。簡単装着で高い効果を発揮してくれるのがうれしい



ノーマル

標準設定のスプリングレートはフロント3kg/mm、リア3.5kg/mmだが、購入時に無料でレート変更も可能だ

ノーマル

MENU2 STREET車高調整式サスペンション

ベースマシンのキャラクターに合わせて、ブルーとレッドの2ライン展開をしているのがクスコの車高調整式サスペンションキット。S660用に開発されたのは、スポーツ性能とコンフォート性能を高次元でバランスさせたブルーの「STREET」だ。ノーマルを解析した結果、容量確保に有利なネジ式車高調整の減衰力固定タイプをあえて選択しているのが特徴だ。専用設計のブラケットはサビに強いメッキ処理も施されるなど耐久性も高く、1年または1万kmの保証付きとなっている。クスコこだわりのセッティングを存分に体感してほしい。



推奨車高調整幅はフロントがノーマル比-25~-5mm、リアが-30~-10だが、デモ車では前後とも-20mmの設定としている



サスペンションキットだ。
「完全新設計のミッドシップスポーツカーであるS660は、従来の軽自動車イメージとは一線を画す、非常にしっかりしたボディを持っています。そこで弱点を探していくのではなく、いい部分をさらに伸ばす方向でパーツ開発を進めています」と語ってくれたのは、クスコの内田さんだ。
パワーブレースは定番のストラットバーがサス上部を締結するのに対し、下部をつないでガッチリとしたボディ剛性を得るのが目的。開口部の大きなオープンボディのS660では、車体のヘタリを防ぐ意味でも、剛性アップは有効だという。また車高調整サスもS660用では、開発期間もコストもかかるブリロッドタイプをあえてチョイスして、こだわりを強くアピールしているのだ。
S660のパフォーマンスアップを狙うなら、まずはチェックしておきたいパーツブランドがクスコといえるだろう。



MENU3 パワーブレース フロントサイド

サスペンションメンバーのロアアーム取り付け部とボディの接続部を補強するのが、パワーブレースの「フロントサイド」。固定点数を増やすことでロアアームのジオメトリ変化を抑制するため、ステアリングレスポンスやブレーキング時の安定性が向上する。



ノーマル



MENU4 パワーブレース センターパネル

センタートンネル部に装着されている、ノーマルのタービン冷却用のNASAダクト付き樹脂製カバーと交換するのが「センターパネル」。3mm厚のアルミ製パネルにより、前後・左右のボディねじれ剛性が大幅に向上。ルーバー付きで冷却効果も損なわない設計だ。



ノーマル

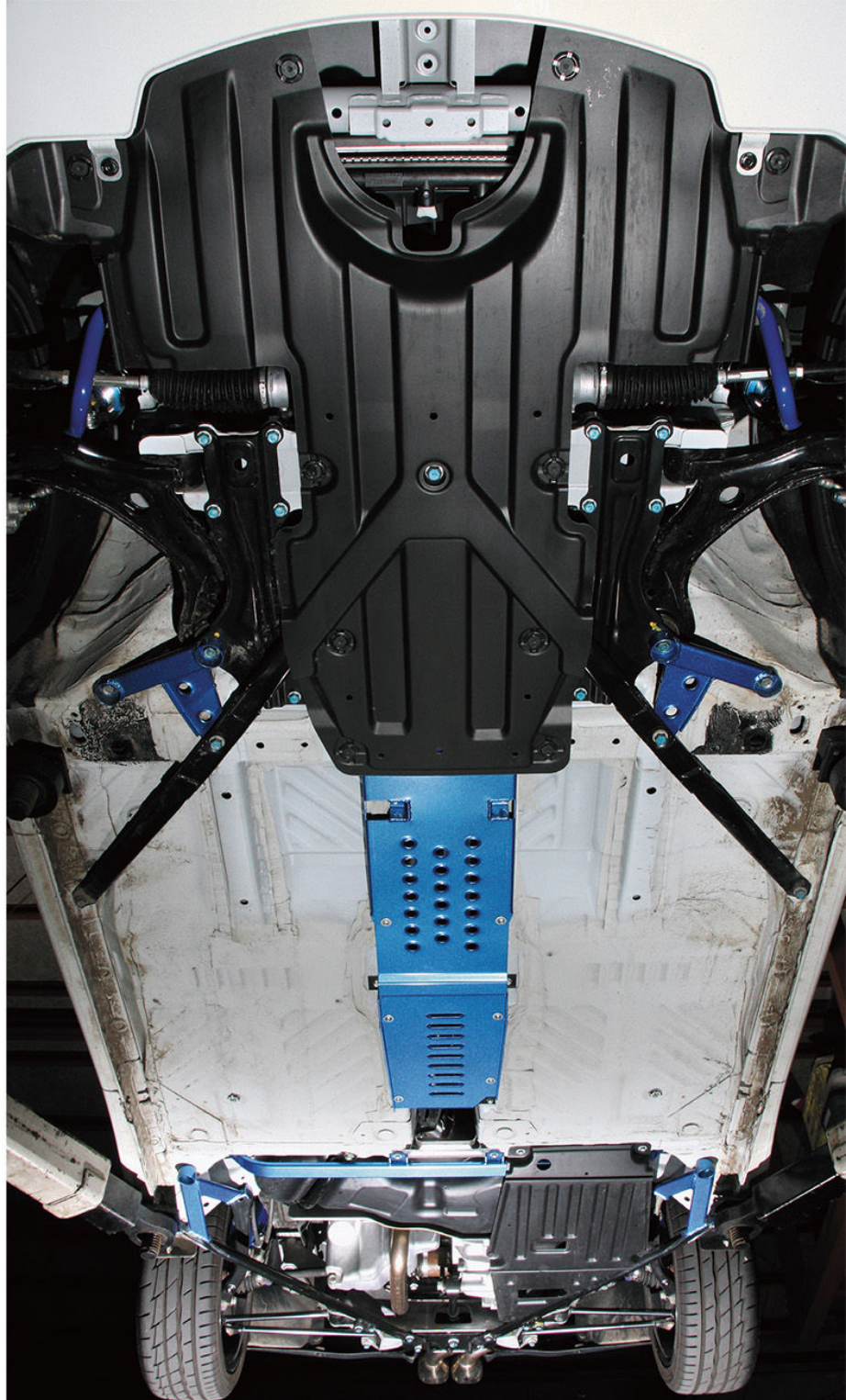


MENU5 パワーブレース リアセンター/リアサイド

フロア後端部の左右を強力なバーで締結する「リアセンター」とボディ後端とリアサスペンションアームを固定するのが「リアサイド」。ノーマルでは一切補強がない部分だが、エンジンが搭載され重いS660では、リアの剛性アップは特に効果的なので、最初に追加することを推奨する。



ノーマル

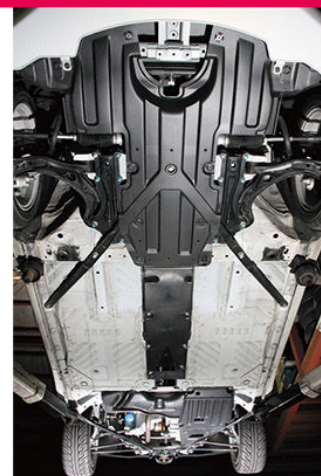


SUSPENSION/STABILITY/DRIVE TRAIN

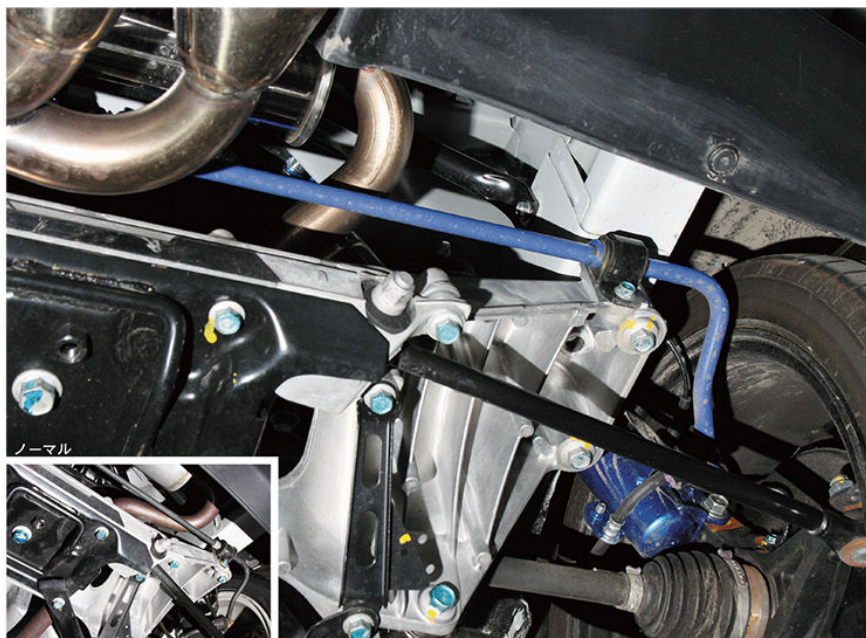
GET the S660'S TRUE POTENTIAL!!

ボルトオンタイプの ボディ補強のパイオニア “パワーブレース”の実力

ボディへの穴開け加工などは一切不要のボルトオンで、効果的にボディ剛性を高めてくれるのがクスコのパワーブレース。走行時のボディの歪みや変形を抑えることでサスペンションの正確な作動を実現するので、車高調やスタビの能力をフルに発揮することが可能となる。ノーマルとの完全比較で、各パーツの効果を紹介していこう！



ノーマル



ノーマル



MENU6 スタビライザー フロント/リア

トーションバー効果で、コーナリング時のロールを抑えるのがスタビライザーの役割。スタビライザーの交換は、サスペンションのパネレートのアップとは異なり、乗り心地に影響しないのが特徴。シャープな回頭性や高速走行時のふらつきを抑制する。フロントは純正比230%の中空22φ、リアは純正比260%の中実14φを用意。STREET車高調とベストマッチだ。



ノーマル



ノーマル



ノーマル



ワンタッチでバーの脱着が可能なので、ソフトトップ収納ボックスもストレスなく使用することが可能なのだ

MENU7 ストラットバー フロント/リア

最も手軽で効果を発揮してくれるボディ剛性パーツが、昔も今も定番のストラットバー。コーナリング時の路面からの入力による、ストラットタワーの変形を防ぐのがその効果。S660に用意されているのは、軽量高剛性なアルミオールシャフト採用のタイプOS。フロント用に利便性を高めるクイックリリースを標準装備しているのはクスコだけだ。

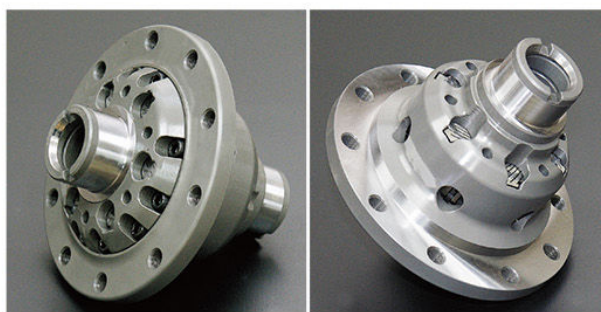


レバーを起すだけでバーの固定が解除される、クイックリリースレバーをフロント用に標準装備



クスコ
内田さん

限られたパワーをフルに活かすためのボディやサスセッティングのノウハウは、長年のレース参戦経験の賜物です。コーナーの切り返しなどで起こるミッドシップならではのトリッキーな挙動も、クスコのボディ補強パーツで解消できますよ



MENU9 LSD

ハードなコーナリングで発生するイン側タイヤの空転を抑える、スポーツ走行の必需品がクスコの機械式LSD。独自のRSスプリング採用で優れたレスポンスを発揮するS660用のタイプRSは、非常にマイルドな味付けが特徴。雨天や雪の路面でのトラクション確保にも威力を発揮する。

コンパクトサイズで最大限の容量を確保するため、クラッチプレート枚数が片側4枚の設定となっている



MENU8 可倒式牽引フック

サーキット走行はもちろん、ドレスアップパーツとしても要注目なのがレーシングタイプの牽引フック。鮮やかなレッドの牽引部は溶接なしの一体成型スチール製で、0度/90度で固定できるチェックボール付きとなっている。



TOTAL TUNING [トータルチューニング]

GET the S660'S TRUE POTENTIAL!!

Kansai SERVICE

☎カンサイサービス ☎0743-84-0126 <http://www.kansaisv.co.jp/>

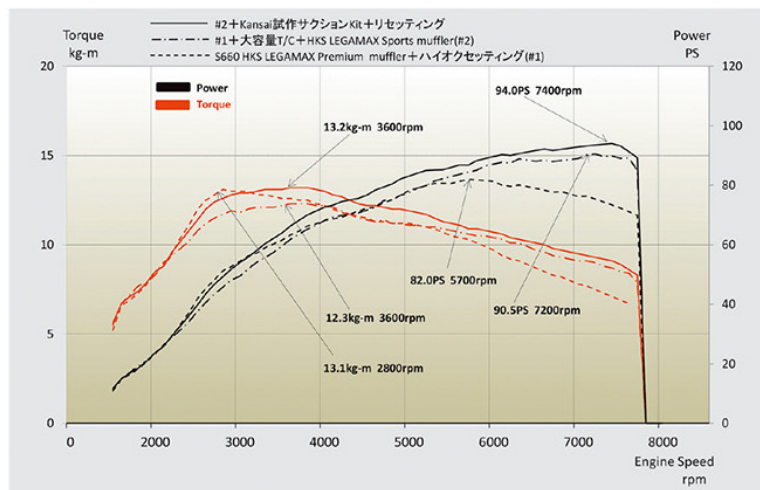
Kansai向井代表が紐解く トータルチューンの可能性

たっぷりと時間と労力を費やし、徹底的にデータを収集して
ノーマルを知ることから始めるカンサイサービス
S660では完璧なCPUチューンを確立するため、MTモデルのほか、
CVTモデルもデモカーとして導入
「S660のチューニングはいかに攻略すべきか」という
課題に精力的に取り組んでいる

PHOTO：年岡尚利 TEXT：正松本 宏

ミッドシップレイアウトは熱に対して脆弱というイメージが浸透しているが、S660に搭載されるS07Aエンジンは「ナトリウム封入バルブやピストンコーティング、オイルジェット」の採用など、熱対策がしっかりと講じられていて、パワーを上げていっても水温、油温ともに比較的安定している」というのが、カンサイサービス向井さんの見解だ。実際にちよい乗レベルならオイルクーラーを搭載しなくても、オイルの粘度チョイスでカバーできるほど。100psぐらいなら十分に許容できるはず」と、確信しているという。

その中で、手軽なファーストステップと位置づけるのが、HKSのフラッシュエディターを用いたブーストアップ。水温や油温の変化に気を配り、ハイオク仕様でオリジナルデータを構築することでノーマルエン



ノーマルに対しブーストアップ仕様ではブースト、燃調、点火時期、スロットル開度などを総合的に見直すことで、高回転域の停滞感がかなり払拭された。それでもタレや頭打ち感が残っていたが、純正加工タービンへの置き換えによって完全に払拭。さらにサクションキットを導入すれば、全域でパワーとトルクの厚みを大幅に増幅できる



HKSのフラッシュエディターで ブーストアップ仕様を確立

HKSのフラッシュエディターにはレギュラーガソリンのチューンドデータであるベース2がプリインストールされている。カンサイサービスでは、さらに煮詰めたレギュラー仕様のほか、ハイオク仕様やCVT専用データなど、数種類のオリジナルデータを構築。パワーと燃費を高次元で両立したブーストアップ仕様を確立している



パイプ長をできる限り延長 ピックアップの良さとトルクを確保

狭いスペースで最大限までパイプ長を延長したオリジナルサクションキット。振動を柔軟に吸収するため、純正の蛇腹パイプはあえて残し、それ以降のパイプとクリーナーを再構築しているのがポイント。幅広い仕様に対応できるスペックとして、パイプ径は50.60φに設定。試作の段階ながら、遮熱板やレインガードもセットされ、完成度はかなり高い



抜けすぎはトルクを損失 マフラーのセレクトは慎重に

排気の抜けだけを強調するとトルクを損失する可能性もあるので、マフラー選びは慎重に。デモカー兼開発車両として2台のS660を導入するカンサイサービスでは、MTモデルにHKSリーガマックススポーツ、CVTモデルに同じくHKSのリーガマックスプレミアムを装着。いずれも抜け過ぎず、絶対にバランスされている



MENU1 出力アップの可能性

手軽なブーストアップ仕様のほか
純正加工タービンも見逃せない



S07Aの可能性が一気に広がる 純正加工タービンをテスト中

ブーストアップからのステップアップとして、カンサイサービスで精力的にテストを重ねているのが純正加工タービン。ハウジングなどはノーマルだが、高回転で出力を絞り出すため、IN/EXともブレードの径を拡大して風量を稼いでいるのが特徴。燃料系の強化を必要とせず、なおかつ高回転の伸びを強調できるツールとして、市販化を前提に開発が進められている

ジンのポテンシャルを最大限に引き出し、デモカーのMT号で82psをマークした。

ただし、むやみにブーストを上げると一気に吸気温度が上昇し、ノッキング傾向が強まる。ブーストの設定をやや抑え、ノッキングに注意しながら燃調と点火時期のセッティングを煮詰め、伸び感を演出するのがポイント。

また、CVTモデルではオーバーシフトが起こりやすく、さらに緻密なセッティングが求められる。カンサイサービスでは完璧なCVT用データを構築するためにCVTの開発車両も導入。検証を進めた結果、ブーストが上がりすぎると燃料マップでカバーできる領域を超えてしまい、チェックランプが点灯するケースがあった。ブーストの管理と、それに合わせた燃調のセッティングが不可欠といえる。

その一方で、高回転域の伸びとパワーを追求していくと、純正のタービンサイズでは限界があるのも事実。そこでカンサイサービスがテストを重ねているのが純正加工タービン。出力の目安は90psで、このあたりならノーマルの燃料系統でカバーできるため、ローコストでパンチの効いた加速フィールを生み出せる。

なお、加工タービンの導入によって痛快な伸びを演出できるが、カンサイサービスでは、よりフラットで扱いやすい特性に進化させる切り札として、オリジナルサクションキットの開発にも取り組む。限られたスペースでパイプ長を最大限に確保することで、低中速のパワーとトルクの厚みを増やし、高回転の伸びとパンチも上乘させる。ちなみにパイプ径などのスペックは、ノーマルからタービン交換車までカバーすることを前提に導き出されているので、幅広く活用できそうだ。

MENU2 フットワークチューンの可能性

フロントストロークの確保と
LSDによる安定性の維持がポイント

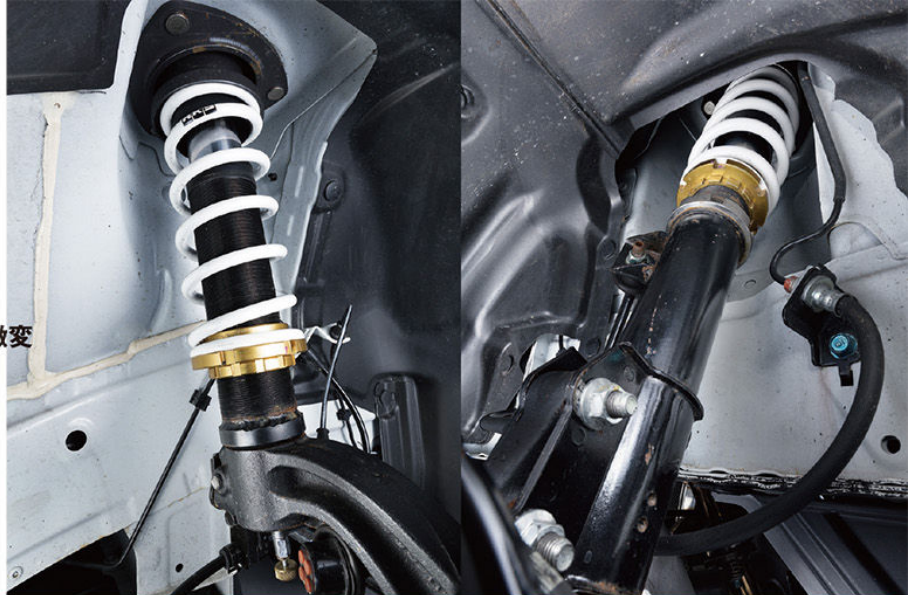


純正ネオバのグリップを活かした サスペンションセッティングを展開

純正採用されるアドバンネオバAD08Rはそのまま流用し、アドバンレーシングRZⅡに組み込む。フロントが15×5.5J+45、リアが16×7.0J+42で、フロントは試作サイズとなる。レーシングインディゴブルーがプレミアムスターホワイトのボディカラーにマッチしている

ツルシの車高調でも セッティング次第で激変

MT号に装着するHKSのハイパーマックスVGT。市販モデルと同スペックだが、全長調整機構を駆使してストロークを最大限に確保。ローダウン量はフロント30mm、リア35mmに設定。縮み側のストロークを確保して、コーナーやギャップでの底づきを抑えるため、やや控えめのローダウン値としている

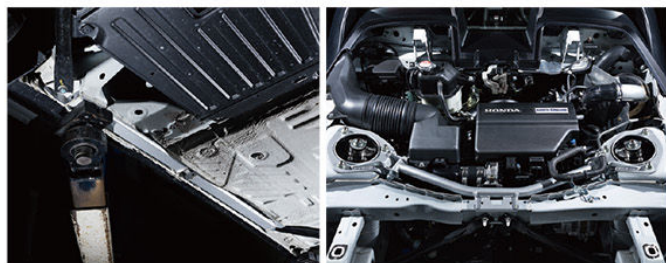


TOTAL TUNING

GET the S660'S TRUE POTENTIAL!!

Kansai SERVICE

トータルでバランスさせながら
ソフトな足回りと
スムーズな回頭性を実現



やりすぎは禁物だが ボディ補強も安定性向上に貢献

リアの剛性を高めるためにリアタワーバーを製品化。メインシャフトにはクロモリ鋼を採用し、3点支持で頑強に固定している。開口部のネジレを抑制する。また、フロア下にはフロアプレスバーを取り付けて前後方向の剛性を高め、接地感の向上を図る



リアを適度に安定させるため LSDをマイルドに効かせる

安定性を確保する重要な役割を担うのがLSD。この車両ではアクセルオフで軽快なターンインの挙動を生み出すため、クスコの1WAYを選択。カム角やスプリングのセット圧の設定により、アクセルオンで程よくリアを安定させられるセッティングを導き出す

ノーマルのバランスを重視した トータルチューンを進めています

カンサイサービス
向井敏之さん

「ノッキングを回避するため、ブーストをはじめ、燃調や点火時期を緻密に最適化していく必要はありますが、S660にはある程度のパワーアップにも順応するキャパシティが潜在すると考えています。とりあえず、現時点ではブーストアップ仕様を完成させ、モアパワーと痛快な伸びを演出する純正加工タービンのテストに着手しました。それに合わせて車高調、LSD、エアロなどをリンクさせながら、増大したパワーを活かせるフットワーク作りを模索しています。いずれにしても、MRスポーツであるS660のキャラクターをよく理解し、バランスよく作り込んでいくことがセットアップのポイントとなりそうです」



向井さんによれば、S660のフットワークは、軽カーとしては異例なほどじっくりと作り込まれている。しかし、そこからさらなるステップアップを図る過程で、徹底的に分析することによって、ノーマルの不足している点やウイークポイントが浮かび上がってくるという。

具体的には車体がコンパクトでホイールベースも短いので、ピッチングが発生しやすい、バタつきやすい。少なからず挙動に唐突感があり、落ち着きのなさが気になる。エンジンミッドに搭載するMRレイアウトであるため、フロントがリフトする傾向は否めず、フロントの接地性も改善したいところ。軽カーであることを感じさせない安定性を手に入れるには「特定のパートだけを特化させるのではなく、トータルでバランスさせながら作り込む必要がある」と、向井さんは説く。

特に高性能ラジアルのアドバンネオバAD08Rを標準装着するS

660では、グリップ性能を最大限に引き出したい。そのためにはガチガチに固めるのではなく、ストロークを確保して積極にアシを動かし、ピッチングを抑え、スムーズな挙動と違和感のない乗り心地を導き出すのがセオリー。エアロパーツでフロントに適度なダウンフォースを与えれば、リフトが緩和されて素直に旋回できるようになる。

さらにリアの安定性を高めるにはLSDが有効だ。クスコをベースに、カム角やスプリングのセット圧変更などでアレンジを加えるKansaiスペックは、かなりマイルドな設定。抵抗感はなく、接地性を高める重要な役割を担っていて、必要な時にだけ挙動に安定感を与えるセッティングとなっている。デモカーのMT号には乗り心地を重視したHKSのハイパーマックスVGTを装着し、LSDでリアの唐突な挙動をほどよく抑えている。リアを安定させた上で、ソフトな足まわりを組み込むことで

絶妙にバランスされ、スムーズな回頭性を生み出しているのだ。

また、自由自在に操ることができフットワークを追求していくと、ノーマルでバランスされていたボディ剛性に不足を感じるシチュエーションも現れる。カンサイサービスでは「リアの安定性を維持するには、剛性の確保が不可欠」と考え、リアタワーバーをリリース。同時に前後の動きに連動性を与えるツールとして、フロアプレスバーもラインアップしている。

ただし、S660はもともとフロア下を中心に頑強に補強されていて、軽カーのオープンスポーツとしては突出した剛性を備えているので、「これ以上の強化は不要」というのが向井さんの意見。過度の補強は重量増になり、突っ張り感も増してくる。S660らしい軽快感を維持するには、やりすぎは禁物。やはりトータルでバランスよくアップグレードしていくのが理想だ。



MENU3 総括&インプレッション

タービン交換の効果は絶大!
ホンダスポーツは
やはりブン回して楽しみたいよね

IMPRESSION by 正松本 宏

今回試乗したのは、この取材に合
わせて急ピッチでセットアップされ
たカンサイサービスのS660。タ
ービンのブレードをサイズアップす
ることで、ブーストアップでも82ps
を発揮していたS07AのMAXパワ
ーは、94psにまで引き上げられてい
る。

特にノーマルタービンではキャパ
シティーの限界を迎え、物足りなさを
感じていた高回転域での効果は絶大。
6000rpm以上で痛快な伸びと
鋭いパンチが加わり、ドライバーに
ブン回して楽しむ高揚感を与えてく
れる。

だからといって、低回転域が犠牲
になっているわけではない。全域で
パワーとトルクが大幅に上乘せされ
ていて、低い回転域からでも素早く
立ち上がる。加速のラグや谷、唐突

感といったものを感じることなく、
どこからでもスムーズで余裕のある
加速が楽しめる。とても排気量が
660ccしかない軽カーとは思えな
い、劇的なパフォーマンスアップを
果たしている。

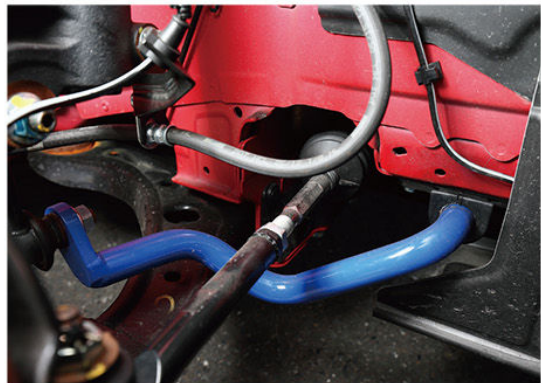
フットワークはHKSの車高調、
クスコのLSD、オリジナルのエア
ロシステムでセットアップ。パワフ
ルだけどスムーズなエンジンと同様、
こちらも素直で扱いやすい。アクセ
ルオンでほどよいトラクションがリ
アに加わり、フロントにも適度な接
地感が与えられていて、スムーズか
つシャープに切れ込んでいく。スト
リートでもコーナーでもフロントが
リフトすることなく終始安定してい
るので、ドライバーにかかるストレ
スが少なく、存分にS660との対
話を堪能できた。



取材の締めくくりとして試乗したのは、純正加工タービンの導入によ
って94psを発生するMTモデル。その後、77.8psのブーストアップ仕
様のCVTモデルにも試乗したが、そちらは全域でフラットなトルク特
性が与えられ、バドルシフトを駆使してスポーティな走りが楽しめた

シーカー
寺岡 亮さん

「S660は少しスポーツテイストをプラスするだけで、非常に楽しいクルマに生まれ変わります。快適性をそのままに運動性能を引き上げる。そんなパーツをご提供していきます」とシーカーの寺岡さん



ロールを抑える強化スタビライザーはフロントのみ装着。ブレーキパッドはS660専用の摩擦材を採用した入魂の作。制動力を高めつつ不快な音鳴きを抑えたのが特徴だ



純正キャリパーは取り付け部の剛性が高いせいか、軽自動車らしからぬペダルタッチだという。これを活かしてシーカーではパッド&ホースのみを強化する

ホンダ車らしい足まわりを中心とした強化メニューに取り組み、実績を残しているシーカー。代表の寺岡さんは根っからの走り好きで、サーキットに足繁く通っては理想とするパーツ開発を行ってきた。
S660のベース車としての素性については「思った以上に運動性能があり、サーキットや峠でガンガンと走ってほしい」と太鼓判を押す。
ただし、ちょっと攻めていくと、ロールの大きさや、高速域で機敏すぎる足まわりが気になるのはじめるという。シーカーが目指すのは、そうしたネガティブ要素を排除した、どんな速度域でも楽しく、そして安全



新保安基準適合の3本出しマフラーは、ホンダ車らしいサウンドにこだわった。タイコ内部は劣化しにくい構造を採用している



最大ブースト圧を1.2kg/cmまで引き上げるオリジナルECUは、低速トルクの向上を実現する。街中で乗りやすくなり、燃費の悪化も最小限だ



SUSPENSION [サスペンション]

GET the S660'S TRUE POTENTIAL!!

SEEKER

©シーカー ☎03-5336-7025 <http://www.seeker.co.jp/>

ロールが大きくて過敏過ぎるアシをしなやかなフィールに変貌させる!

闇雲にパーツを付けるのではなく
ベース車のよい面を伸ばすクルマ作りを実践してきたシーカー
「誰にでも走りの楽しさを味わってもらえる」
そんなコンセプトで仕上げられたデモカーのS660は
足まわりに精通した匠ならではのこだわりで満ちている

PHOTO:井上 誠、服部真哉
TEXT:石川大輔



全長調整式となるオリジナル車高調は、10万円台でのリリースを目標に開発を進める。減衰力調整は20段式で、前後ピロアッパー付き。攻め込んでも、ゆっくり走っても楽しいアシに仕上がっている

ストリート～サーキット用まで、味付けの異なる3タイプをラインアップする予定の車高調は、誰にでも楽しめるオールマイティな特性に味付けられる。「ダウンサスと悩んでいる人にも試してもらいたい」と寺岡さん



に走れるS660だ。そのために街乗りでの快適性を維持しつつ、ハンドリング性能を向上できる足まわりの開発に取り組んでいる。

「S660はもとも、アンダーステアが強いクルマ。タイヤが勝ちすぎているんですね。ウチではこれを解消し、ドライバーが自由に操れる足まわりを目指しています。攻め込まなくてもスポーツカーとしての質感がしっかりと伝わってくるようなフイリングですね」と寺岡さん。

街乗りからサーキットまでオールラウンドに楽しめるスペックを狙ったS・A・S車高調は、暫定ながらフロント4kg/mm、リア5kg/mmというレートを選択。これによりピッチング方向は適正化されたが、サーキットではロール方向の動きも抑えたい。ただし快適性を維持するためにはこれ以上、バネレートは上げたくない……ということで、フロントのスタビライザーのみを強化した。

このデモカーではパワーチューンにも取り組んだ。ECUチューンにより低速トルクを大幅に引き上げたのがポイントで、2500rpm時には約4kg・mアップを実現。もともと最大トルクが約11kg・mしかないS660だけにこの差は大きく、街乗りがラクになり普通車と変わらない感覚で乗れるようになるとか。

また、エキゾーストチューンにもこだわった。遊び心のある3本出しマフラーは見た目だけのハッタリではない。タイコ内部の構造や取り回しを工夫することで、高揚感のあるエキゾーストノートに。人間の耳に入ってくる周波数を抽出しつつ、車検に対応できるギリギリの音量まで攻めることで、軽らしからぬサウンドを実現した。このように細部にまでこだわりの凝縮したシーカーのS660。ドライビングの喜びを全身で味わえる至高の1台といえる。

カチッとしたシフトフィールで S660の楽しさを引き上げる! IMPRESSION by 青木孝行 選手



エンジンやアシのよさはもちろん、シーカーのS660はシフトチェンジが楽しいのもマル! スーパーシフトという延長ピボットで若干ショートストローク化しているんだけど、そのさじ加減が絶妙なんだ。適度な重さのヘビーシフトノブと組み合わせて、ちょうどいいフィールになるように調整しているとか。手頃なプライスもうれしい。



曖昧なクラッチフィールの要因となるクラッチダンパー。これをキャンセルできるメッシュホースも用意。テフロンカバー付き



ショートシフターで適度にショート化。シフトカラーでカッチリ感のあるフィールも実現した。シフトノブもオリジナル



ロゴ入りのステアリングは、グリップ部に高級スモースレザーを採用。力を抜いて操作できるように、若干太めで指の掛かりがいい形状に仕上げた



ブリッドとのコラボシートは、レッド×ブラック仕様。かなりのローポジション仕様で、前後スライドのレバーが設下にあるので使い勝手も良好だ



上質なアダルトスポーツさを放つ人気マフラー

Class KR

価格：11万円 音量 (MT車)：近接90dB、加速81dB

バンパーへの熱影響をシャットアウトする二重ディフューザーにチタンフェイスを与え、70φデュアルのセンター出しとしたオールステンレス仕上げのクラスKR。50φのメインパイプからメインサイレンサーを経由して左右50φのデュアル出しへと振り分けたレイアウトが、ノーマルマフラーで味わうことのできない好サウンドと排気効率を引き出している



エレガントかつスポーツなリアビューを演出するチタンフェイスの70φデュアルテール。二重ディフューザーによる熱対策、耐久性を高める補強ステーなど細やかな作り込みだ



サウンドと排気効率を理想のものへと仕立てるため、テール直前のデュアル化は却下。ストレート構造は崩さず、メインサイレンサー内で左右へとパイプを振り分けた

22年新規制対応のストリートモデル
今も昔も、チューニングの第一歩といえはマフラー交換による排気チューン。それはミッドシップエンジンへ軽カー初の6MTを投入するなど走りに徹底してこだわったS660においても例外ではなく、カキモレーシングはモデルデビュー直後からS07Aの真価を発揮させるスポーツマフラー開発へと取り組んできた。
さて、そんなコンセプトで先行デリバリーされたのは、エレガントとスポーツ性を高次元でバランスさせるクラスKRだ。チタンフェイスの輝かしいデュアルテールによって精悍なりアビューを演出する本製品は、平成



MUFFLER [マフラー]

GET the S660'S TRUE POTENTIAL!!

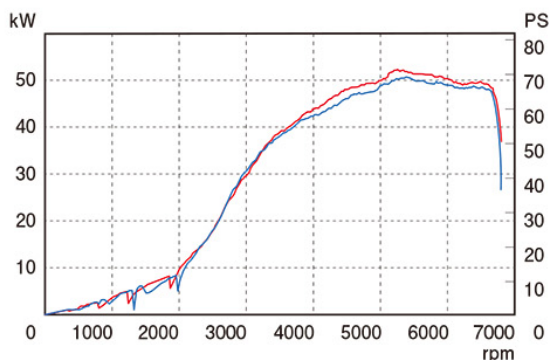
KAKIMOTO RACING

©カキモレーシング ☎072-265-8411 <http://www.kakimotoracing.co.jp/>

排気効率と音質の両面からS07Aの真価を引き出す

走りにこだわるオープンスポーツ、S660
そんな逸材のリアビューを妥協なく引き締めてくれるのが柿本改でお馴染みのカキモレーシングだ。
ステップアップチューンも見据えた排気効率最適化を軸にルックス、サウンドまでこだわりぬいた逸品へ注目せよ

PHOTO: FOX BOOKS FILMS
TEXT: 村田純也 (四馬力)



50φWということでは心配されるのは低速トルクの減少となるが、メインサイレンサー内で絶妙にセットアップされているため心配は無用。パワー、トルクともに全域でノーマルを上回っていく



レーシーな砲弾型テール仕様が
ついにS660へとデビュー!

GT box 06&S

価格：7万8000円 音量 (MT車)：近接89dB、加速79dB

ユーザーからのリクエストが多数寄せられていた砲弾型サイレンサーを採用した最新モデル。50φのメインパイプからメインサイレンサー、そして小型砲弾サイレンサーを経てチタンフェイスを持つ65φカルテルでフィニッシュするレーシーなアイテムだ。もちろん、見かけだけでなくストレート構造で排気効率を最適化する本格仕上げ。



リアビューとのボリュームバランスに優れた小型砲弾サイレンサーを採用。65φの絶妙なテールサイズでチタンフェイスと砲弾形状を積極アピールする



50φストレート構造で不安視される低速トルク減少、サウンドはメインサイレンサー内でセットアップする。もちろん、クラスKRと同じく平成22年新規制対応のストリートモデル

細やかに注がれるカキモトレーシングのこだわり



平成22年新規制対応のストリートモデルとして、JQR認証取得。合法内で卓越したサウンドチューニングを施した



重量面に配慮して2mm厚のリブ付きフランジを投入。細かな部分だが、こうしたシェイプアップが効く



ノーマルと比較してもわかるようにパイプ径だけでなく曲げも最適化。理想の排気効率を多角的に突き詰める

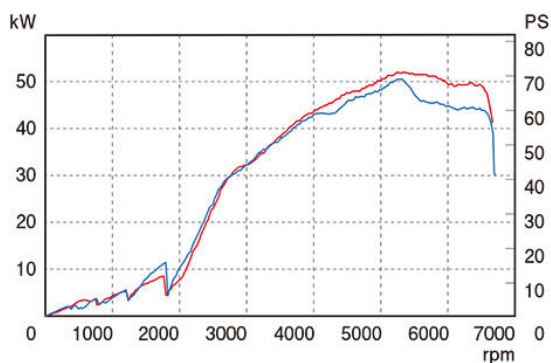


取り付けステーには軽量な中空タイプを採用したうえで、負荷のかかりを見越した最適溶接を与えていく



パイプやサイレンサーも含め、美しさと耐久性を高次元で維持するTig溶接を採用。均一なビードも見逃さない

測定時の環境からノーマルは大幅に高回転が落ち込んでいるが、実際はクラスKRのグラフ同様と考えてもらいたい。GTボックス06&Sもパワー、トルクともにノーマルを全域で上回る仕様だ



でありながらストレート構造による高い排気効率を実現。マフラー交換のみの排気チューニングで効果を発揮させるだけでなく、ブーストアップやタービン交換といったステップアップチューニングへも対応させる懐深さも与えるため、メインパイプはノーマル35φに対して50φへと大幅サイズアップさせている。

また、ノーマルでネックとなっていた3気筒特有のブザーなサウンドも抜かりなくチューニング済み。ストレート構造やメインサイレンサーのチューニングだけでも音質は十分改善されるのだが、テール直前でのデュアルパイプ化ではサウンドに雑味加わると判断してサイレンサーからのデュアル排気レイアウトを採用したほどのこだわりようだ。

なお、S660デビュー一周年となる節目で新たにデリバリーされてきた注目の最新アイテム、GTボックス06 & Sも見逃せない。クラスKR同様にS07Aの真価を発揮させるというコンセプトのもと平成22年新規制対応のストリートモデルとして生み出されているのだが、こちらはレーシースタイルを求めるユーザーからリクエストが多かった砲弾型サイレンサーを採用。50φのメインパイプを持つストレート構造はそのままにシングルトールとしたことで、躍動感溢れるリアビューと突き抜けるようなスポーツサウンドを実現してきた。

いずれもリアバンパーによって美しさの大半が隠れてしまうのがもったいなく感じるほど、レイアウトや溶接などにまでこだわりが注がれた機能美あふれる逸品。モデューロや無限といったユーザーの間で人気の高いエアロ装着車にも対応しているため、走り・ルックス・サウンドといった3大要素を高められるカキモトレーシングのマフラーは要チェックアイテムだ!



既存品と機能面は同一ながら高級感あふれるプレートを追加したのが「特別仕様品」の特長。このプレートも仕上げにこだわり、ロゴは高価なレーザー加工で入れた!

もともとマフラー業界では知られた存在で、一般ユーザーにとってはワンオフマフラー。でその名に出会った人も多いスルガススピード。現在「PFSループサウンドマフラー」というオリジナルマフラーを展開しているが、同シリーズ最大の特長は名称に「サウンド」があることから分かる通り、他とは一線を画する「音」である。

名称にある「PFS」を紐解くと、同社のマフラーに対する方向性が見えてくる。「P」はパワー。機能。パワーツとして、体感的に純正を損なわないパワーを狙っている。「F」はファッション。他社では真似できない凝った造形、こだわりの溶接技術で、美しい仕上がりを見せつける。「S」はサウンド。当初スルガススピードが設定していたのは「PFSマフラー」

MUFFLER [マフラー]

GET the S660'S TRUE POTENTIAL!!

SURUGA SPEED

©スルガススピード ☎045-542-2746 <http://www.suruga-speed.co.jp>

他のターボ車とは一線を画する ハイトーンの音色が周囲をも魅了

レクサスIS向けマフラーで初めて採用した独自の「ループ構造」スルガススピードが紡ぎだした類を見ない高音は多くのクルマ好きを魅了したが昨年末に発売開始したS660用マフラーも「らしい」高音を聴かせてくれる当然のように好評なのだが、早くも「次の一手」を打ってきた

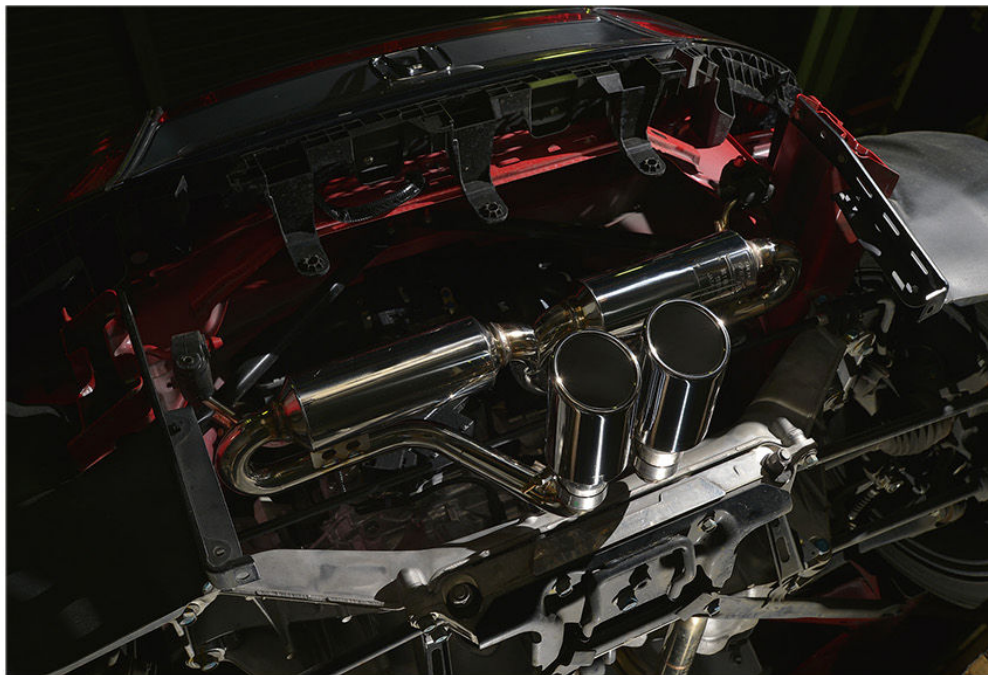
PHOTO: 高木博史
TEXT: 小松ひろ

第三京浜港北出口にほど近く、横浜市営地下鉄北新横浜駅そばに本拠を構えるスルガススピード。おなじみのロゴマークは、ファクトリー目印になる。週末になると、同社製品を装着した車両が集まることもあるという



スルガススピード
島崎さん(左)
佐藤さん(中)
野崎さん(右)

「S660はこだわって乗っている人が多いので、ラインアップも充実させています。まだやったことではないのですが、テール出口の変更など、ワンオフの相談にも乗りますよ」(島崎さん)



オーナーたちの声をもとに
磨き上げた自信作!

PFSループサウンドマフラー

マフラー+フロントパイプ 価格: 23万3000円 (チタンテール: 28万3000円)
マフラーのみ 価格: 19万8000円 (チタンテール: 24万8000円)

純正や社外品では、低音のいわゆる“ターボサウンド”マフラーが一般的だが、独特のハイトーンを聴かせるのが当製品最大の特長。決め手は個性的なループ構造。高音を追いかけてこの形状に行き着いたようで、当然車種ごとに微妙に設定を変えている。例えばS660用のパイプ径は32φで、同じ軽カーのコペン用よりも細くなっているのだとか。フロントパイプとのセット販売も行っている。

テールは黒いバンパーでも存在感があるステンレス製と、青い焼き目が美しいチタン製の2種類がそろそろ。サイズはともに76.3φで、前後スライド式なので、バンパーに合わせて出口を調整することも可能。



管楽器のようなパイプ取り回しが特徴的。このループ形状が、「PFSループサウンドマフラー」独自の高音を響かせるのだ



加速騒音の試験もクリアするなど、当然車検も問題なし。フロントパイプ込みでも保安基準はクリア。安心して装着できるのがうれしい

5500回転あたりから音色が変わる!

よなよなエールさん

マフラーを探している最中に、ちょうど発売されたのがこのマフラーでした。ユーチューブを何度も見て、音をチェックしました。フロントパイプは太い方です。でも街乗りの乗りにくさはないですよ。運転しているとき、5500～6000回転あたりから音色が変わってくる。高音を響かせる! だからつい回したくなっちゃう。踏む気にさせるマフラーですね。



遊びクルマとして購入したよなよなエールさん。オフ会で仲間のクルマを見て、マフラー交換を決意。そしてスルガススピード製品にたどり着いた!

実はこのクルマ、開発車両なんです!

金田良久さん

納車が早くワンオフ製作を考えていましたが、タイミングよく開発車両に選ばれました。ワタシは高音が希望だったので、スルガさんの音は理想的だった。あと、高回転域で詰まる感覚があったので、それが解消されたのも良かったですね。フロントパイプは細い方を付けていますが、音への影響はそんなにはないと思いますよ。あとスルガバー。正確性が増し、運転が楽しくなりました!



「アイドリング時は静かなので、気軽にコンビニに行ける」と大満足。ゆくゆくはバンパーを加工してマフラーが見えるようにする?



エンジンの特性が変えられる
2種類のフロントパイプ!

フロントパイプ

価格: 3万5000円 (42.7φ / 50.8φそれぞれ)

「パワー」にもこだわるスルガススピードは、フロントパイプも開発! パイプの規格でいうと、純正よりひと回り太いタイプ、3まわり太いタイプの2種類がそろい、前者はトルク重視で、後者は音質重視。太いタイプでも「乗りにくさはない」との声も



走りを一変させる
剛性パーツも発売中!

スルガバー

フロント 価格: 1万5000円
センター 価格: 2万円
リア 価格: 2万5000円

マフラーだけにとどまらず、剛性パーツもリリースしている。その名も「スルガバー」。センター (写真下)、リア (同上) の他、フロント用もラインアップ。特にリアは、フレームが大きく口を開けている状態なので、装着の効果が高そう!

であり、その際も音にはこだわっていたのだが、それがさらに発展して「PFSループサウンドマフラー」へと進化した。つまり、「PFSループサウンドマフラー」として生を受けたS660用マフラーは、パワー、ルクス、音をこだわった作品なのである。

製品を見てみると、管楽器のように楕円を描くパイプが目飛び込む。これが「ループ」と命名された所以なのだが、見た目の美しさとともに独特の高音を聴かせるキモになっているという。「ターボ車=低音」という図式をぶち壊すハイトーンは、ドライバを、その気分にさせることは確実。パイプ径にもこだわり、またサイレンサーにはストレート構造を採用することで、中低速域での抜け過ぎを防ぎつつ、踏んでいった際の気持ちのいい吹け上りも両立させた。

昨年12月に発売が開始された同製品だが、すでにヒット商品の予感! それなのに早くも特別仕様が追加される。テール直前の左右パイプを繋ぐ部分に高級感あふれるプレートが付けたバージョンを開発したのだ。レーザ加工でブランドロゴをデザインしたのも高ポイントで、純正リアバンパーを穴開け加工するオーナーも多く、彼らがこのマフラーをセットすれば、特別仕様、マフラーの美しさ&上質さがより際立つに違いない。

スルガススピードでは、エンジン特性を変えるフロントパイプを設定しており(しかも2種類!)、さらにボディ剛性アップを実現する「スルガバー」もラインアップ。車両自体デビュー1年、まだまだ「パーツ選びに自由度がない!」と思っているS660乗りにとって、同社の製品ラインアップは心強い限りなのではないだろうか?

S660に搭載されているS07A DOHCターボエンジンは、基本的にはNシリーズに搭載されているものと同一だが、700回転引き上げられたレブリミットや長さを稼いだインマニなど、細部はよりスポーティ志向にモディファイされている。と、ここまではS660ユーザー（ファンも含む）であれば知ってるハナシ。しかし、これだけノーマル状態での完成度が高ければ、おのずとチューニングベースとしての興味も湧いてくるもの。さっそく、ターボチューニングのエキスパートとして30年以上の歴史を誇るHKS九州サービス代表、竜円さんに話を聞いた。

「フラットトルクというのはある意味、理想のカタチとも言えますが、S660はホンダが誇る本格的ミッドシップスポーツカー。正直、もう少しピリツと刺激的なスバイスもほしいトコロ。そこでまずノーマル+αの性能を楽しむなら、クリーナー、マフラーの交換に加え、HKSのフラッシュエディターでセッティングまでやれば、レスポンスはグッと変わってきます。ここからさらに一歩踏み込むなら、ウチが出してるスロットル開度やバルタイをより攻めた、ハイオク設定のフラッシュエディター・フェイズ3がオススメです」と竜円さん。



HKS九州サービス
竜円さん

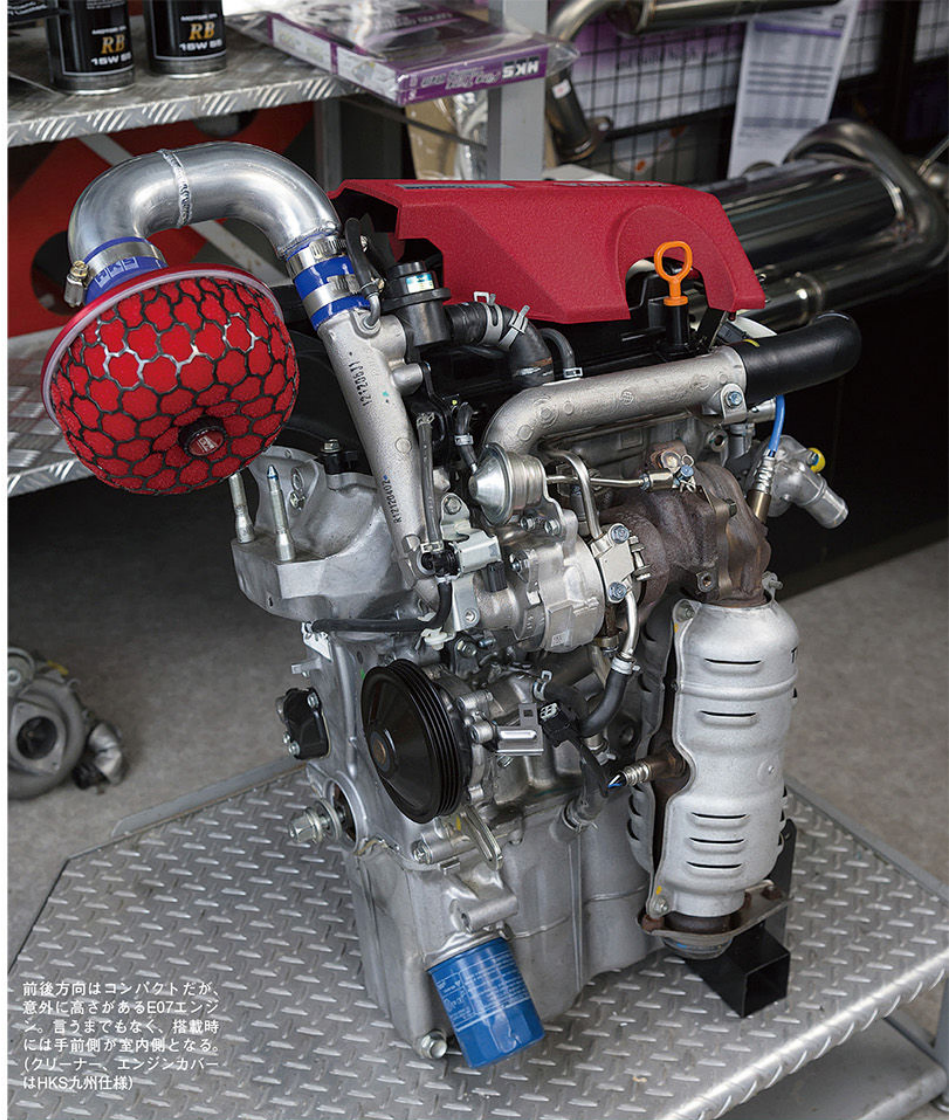
ドラッグやサーキットスペシャルなどのハードチューンから、ミニバン、ワゴンなどターボ設定がない車種への後付（ボルトオン）ターボの製作など、長年に渡り第一線で活躍して来た、圧倒的ノウハウの持ち主

クと比較すると約20馬力アップと十分過ぎるほどの結果を引き出している。しかし、百戦錬磨の竜円さんが目指すステップは、もう一段上。すなわち、100psの壁を突破することにあつた。

「ノーマルタービンはブーストが0.9kg/cm²まで跳ね上がった後、0.7kg/cm²付近で安定する特性。EVCによるノーマルタービンでのブーストアップを試してみましたが、クリーナーやインタークーラーを換え、最大1.0kg/cm²かけても83ps+αが精一杯。手間をかけた割にはフラッシュエディター・フェイズ3仕様と大きな違いは出ませんでした（笑）。そう、タービンのキャパシティ自体、

85ps程度が限界なんです。だから100psオーバーを達成するには、大容量タービンへ交換がマストな条件となるワケです」

さらに問題はタービンだけでなく、その先にあるサクションパイプにもあつた。いくらブースト圧を高めたリ、タービンサイズを大きくしても、サクション径が細いままで排圧が上がって、いわゆるフン詰まり状態になってしまう。このためHKS九州ではワンオフのハイフロータービンを製作すると共に、サクションパイプも製作した。レブリミットはノーマルキープのまま、ブースト1.1kg/cm²時にシャシダイ実測で見事105psを達成したのだ。しか



前後方向はコンパクトだが、意外に高さがあるE07エンジン。言うまでもなく、搭載時には手前側が室内側となる。（クリーナー、エンジンカバーはHKS九州仕様）

POWER UP/TURBO TUNE

GET the S660'S TRUE POTENTIAL!!

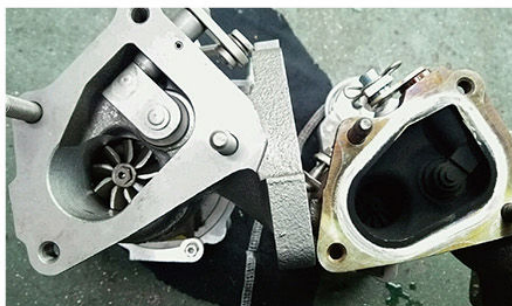
HKS KYUSYU SERVICE

御エッチ・ケー・エス九州サービス ☎093-931-6910 <http://www.hks-kyusyu.co.jp/>

ターボチューニングの可能性を探る ノーマルタービンの弱点を検証

高回転を持ち味としていた自然吸気のビートに対し、DOHCターボというパワーユニットを持つS660。ひと昔前であれば、ブーストアップで一気に性能アップ！というセオリーが容易に使えたが、クリーン&エコな時代のターボチューニングは、なかなかひと筋縄では行かないようだ。

PHOTO: 中山幸二
TEXT: 高橋陽介



左がワンオフのコンプレッサーホイール。右が純正だが、サイズが小さ過ぎて見えない（画像提供HKS九州サービス）



圧縮を含めエンジン本体は手を加えず、タービン交換でノーマル比41馬力アップを達成したHKS九州のデモカー。ノーマルとの性能の違いは歴然だが、扱い難さは皆無



排気ポートが1つに集約され、ターボのハウジングがエンジンブロックに直付けされるE07Aユニット。やみくもにブーストを上げてても排圧が増すばかりで、パワーアップ効果は期待薄



タービンチューン時に交換しておきたいサクションパイプ。HKS九州サービスでは口径を広げたパイプ部とクリナー、インタークーをセットとしたサクションキットを6万3600円(予備)にてリリース予定



車体側のOBDコネクタを介し、点火時期、バルタイ、スロットルなどの調整を可能とするフラッシュエディター。燃焼室内の温度上昇に伴うトラブル防止には、高熱価プラグへの交換も有効



S660のキーケースと並べたノーマルタービン。サイズは驚くほど小さい。HKS九州のハイフローとの比較は以下の通り

■ホイール外径：コンプレッサー側26mm(29mm) / タービン側35mm (39.7mm) () 内がHKS九州サービスワンオフタービン ※数値は参考値



ルックス面を高めるなら、こちらもチェック。オリジナルの結晶塗装エンジンカバーは1万6000円でオーダーできる



ターボ車はマフラー交換による効果も大きい。HKSのリーガマックススポーツは、メインシールド内に排気ストレート構造を採用。チタンカバーを採用したテールエンド部もスタイリッシュ



抜けの良さや軽さという点ではリーガマックススポーツが一枚上だが、スポーツカーはルックス面も大事(笑)。ということで、HKS九州のデモカーは左右出しのリーガマックスプレミアムをベースに、テールエンドを加工。バンパー中段部からの4本出しとしている

もタービンはまだまだ余裕があり、120psレベルを狙うことも夢ではないという。
「ここから先に進むには燃料系の強化も必要になりますが、S660は各気筒ごとに2本のインジェクターが備えられています。これはノズル径を絞って、より微細な燃料噴射を行なうことで最大限の燃焼効率を求めたものと思われそうですが、増量のためにインジェクター6本を交換するとなると、それなりにコストも掛かって来ます。そこでウチとしてレギュレーターによる燃圧アップでの対処を考えています。したがって、普段乗りをメインとするならフラッシュエディターを用いたブラッシュアップを。

よりスポーツ性を求めるならタービン交換を、というのがここまでの話のまとめです。タービンに関してはHKS(本社)から100psをターゲットとしたキットが近々発売予定なので、ぜひ試してみたいかがでしようか。
想像以上にチューニングベースとしての資質の高さを備えたS660。もちろんここで紹介した内容は開発を目的としたデモカー向けの仕様であり、エンジン強度への影響や耐久性の限界域など、踏まえておくべき点も多々あるが、ノーマルからの伸びしろが多分に残されていることは、オーナーにとってウレシイ話と言えるのではないだろうか。

HKS九州サービスが手掛けるターボチューニングの基本スタイルとなっているのが、ボルトオンターボ。これはエンジン本体には手を加えず、タービンや吸排気など周辺パーツをグレードアップさせることで、性能アップを目指したもの。カリカリのパフォーマンスだけを求めるのなら本体内部までガッツリ作り込むべきかも知れないが、そこには当然、コストという問題も生じてくる（もちろん、要望があればそれに応えるだけの技術力も持っているが）。同社のクルマ作りのコンセプトは「普段乗りの気持ち良さ」という部分に重点が置かれており、モディファイもあくまでノーマルエンジンのセーフティマージン内で、というスタンスが取られている。

さて、ここでHKS九州サービスが現在開発を進めているデモカーのスペックを詳しくチェックしてみよう。まず最大のポイントとなるタービンは、ハウジング本体はノーマルと同等サイズで、タービンホイール径を拡大させたハイフロータービンを使用。吸気系はオリジナルのインテーク&サクシヨンパイプに変更した他、圧力損失を低減させるための高効率インタークーラーも装着。排気系についてはS660はEXマニを持たないシングルポートのブロック直付けターボという構造から、マフラーのみをHKSリーガマックスプレミアムに。燃料、点火時期などの制御系統はフェイズ3と呼ばれるHKS九州オリジナルデータ仕様のフラッシュエディターに加え、EVCでブーストアップ。ちなみにフラッシュエディターにもブーストの調整機能を与えられているが、調整範囲の広さやブーストの安定性など、きめ細かなセッティングを行なう上でもEVCは備えておきたいアイテムということを確認しておきたい。

POWER UP/TURBO TUNE

GET the S660'S TRUE POTENTIAL!!

テスト段階で105馬力をクリア
ワンオフタービン交換で
高まるスポーツマインド





バンパー中段部から4本テールをのぞかせたマフラーが精悍さをアピール。660ccエンジンとは思えない重厚なサウンドもポイントだ



吸気温度を下げ、充填効率を大幅に高めるインタークーラーもターボチューンを進めていくうえで欠かせないパーツ。写真は試作品だが、同一サイズのキットが9万8000円で用意されている。



フラッシュエディターとEVCでブーストを確実にコントロール

フラッシュエディターフェイス3に加え、ブーストはEVCで制御。スクランブル時に1.1kg/cm2まで立ち上がり、0.9 kg/cm2で安定というセッティングが行なわれている。



吸気効率を高めるクリーナーキット

ボックスタイプの有用性は十分承知しているが、パフォーマンスの向上に見合った吸入空気量を得るべく、HKSパワーフローのトップ部分を用いたクリーナーユニットを装着。こちらは3万9800円でキット販売中

乗って数秒で体感できた グイグイくるトルク感 ワンオフタービンの効果は絶大！ IMPRESSION by高橋陽介

「なかなかいい感じに仕上がってるよ」という竜円サンの言葉にワクワクしながらシートに乗り込み、エンジンスタースイッチをON！直後に響く、ドスの効いたリーガマックスプレミアムのサウンドも気持ちをグッと高めてくれる。走りの違いはS660ユーザーであれば恐らくほんの数メートルで体感できるほど明快。タービン径が拡大されているとはいえ、レスポンスの鈍さは全く感じられず、ノーマルの俊敏なレスポンスにズバリトルクが加わったことで、リアルスポーツカーらしい迫力に満ちた走りを存分に堪能することができた。エンジン側の耐久性という点については今後検証が必要だが、タービン交換のメリットは想像以上にデカかったというのが率直な感想だ。



オリジナルのインテークダクトを開発中

ビラー部分の開口部を広げ、インタークーラーへ導風量の増加を狙ったHKS九州サービスオリジナルのインテークダクト。機能性はもちろんだが、ドレスアップアイテムとしても役立つようなレーシーなデザインを持つ



ビートからNSXまで、様々なホンダ車を引き受ける専門店、バックヤードスペシャル。だからこそ「よくできている。楽しめるクルマ」と鈴木さんが評するS660は、手掛けなくてはならないモデルだったともいえる。

パーツ開発のコンセプトは、ストリートを中心に、気持ちよく、楽しく走れるようにすること。まず気になったのはマフラーで、フィードバックも音もイマイチ気に入らなかった。オリジナルマフラーはフィードバック、音に加え、スポーツカーらしいルックスまで意識して製作。ユニークなのはバンパー内からテールを出した点。穴開け加工が要するのだが、専用のFRP製プレートを使用することで、自然かつレシーな左右出しフォルムを完成させた。

もちろん低速トルクを確保し、フロントパイプまで開発するなど機能面にもこだわっている。確実にフレッシュエアを導入する吸気系、タレにくい、セッティングの独自ECUチューンとの相乗効果で、ワンランク上の走りを出すのである。

剛性アップとともにエンジンルームで存在感を主張するタワーバー&エンジンカバー、純正ステアリングを手軽に一新するジャケッットなど、とにかくアイテムが豊富＆多彩。そして純正比220%の容量を誇るインタークーラー（ブーストアップし、吸入空気温度が上がったクルマにオススメとのこと）の発売も控えている！

多様なアイテム設定は、豊富な経験とノウハウを持つ専門店だからこそ実現したのである。



斬新なルックスもイイ音質、低速トルクも◎

MAGNAM-S

価格：13万7000円（1万7500円 OPT LEDバックフォグキット）

上のメインカットの通り、リアバンパー内からテールが飛び出す独自スタイルを採用。見た目のみならず、テストを繰り返して選択したメインパイプ（45φ）により、低速トルクも確保。サウンド面にもこだわった。バンパーには加工が必要だが、専用プレートが付くので自然に魅せることができる。純正テール跡につけるLEDバックフォグをオプション設定する。



走行性能アップにも貢献！リアに迫力を付与する逸品

リアスポイラー

価格：4万6000円（FRP未塗装）

絶妙な大きさとデザインのリアスポイラー。スポイラー部はガーニッシュフラップ形状を採用するなど機能面にもこだわっている。さっぱりとしたリアまわりにインパクトを付け足すことのできるアイテムだ。



ボルトオン装着可能な大容量インタークーラー

ビッグインタークーラー

価格：12万円

このインタークーラーは完成したばかり！純正比220%の容量で、ボルトオンで装着できるのが特徴。純正もパイプが短くレスポンスはイイが、ブーストアップしたならもう少し冷やしたい……。コレは、パワーアップ車への必需品だ。



機能アップもドレスアップも多彩なアイテムで実現！

エンジンカバー 価格：1万7500円（レッド・イエロー・ライトブルー） **ダイレクトエアボックス** 価格：6万9000円（綾織カーボン）／価格：5万9000円（レッドカラー結晶塗装仕上げ）／価格：5万円（FRP黒ゲルコート） **ストラットタワーバー** 価格：1万5556円（前・後それぞれ） **スーパーコンピュータ** 価格：8万円（リミッターカットコンピュータは2万7000円）

結晶塗装で仕上げたエンジンカバーは、スポーティさを強調する際の必需品。エアクリナーはサイドのダクトから直接エアを取り込む構造。フレッシュエアを効率よく取り込める逸品だ。タワーバーも一部結晶塗装を採用。機能性とドレスアップ性双方を兼ね備えている。コンピュータは全域でトルク&パワーアップ。各マップを細かく調整し、4200rpmあたりの「タレ」も解消。



バックヤードスペシャル
鈴木初男さん

楽しめるクルマだし、イジリたくなるクルマ。ウチも、フロントバンパーやサイドのダクトなど新しいアイテムを発売する予定です！



“走り”を支える製品からオシャレなアイテムまで揃う

ステアリングジャケット 価格：9000円（ブラック・レッド&ブラック・イエロー&ブラック） **純正シート用ローボジレール** 価格：2万2000円

ステアリングジャケットは、純正ステアリングに本革の生地を巻き、縫い上げていくことで交換したかのような仕上げを実現。ローボジレールは、評判の良い純正シート位置を2cm下げる。

気持ちよく走れる車高調
不快な突き上げも緩和！

BYSオリジナル全長式車高調 ベストチョイス

価格：29万円（ピロアッパー仕様）
価格：24万円（純正アッパー仕様）

普段の街乗りの快適性を損なわないことにこだわり、サーキットまで視野に入れた車高調（デモカーは3cmダウン状態）。美しいローフォルムが手に入るのも特徴。アラゴスタベースで、バネレートは前・後：4・5kg/mm。アッパーは2種類あり、その他仕様変更も可能。



TOTAL TUNING [トータルチューニング]

GET the S660'S TRUE POTENTIAL!!

Back Yard SPECIAL

バックヤードスペシャル ☎052-704-1707 <http://www.backyard.co.jp/>

多彩&多様なアイテムで 走りも姿形も一新する！

30年以上のキャリアを誇るホンダ車専門ショップ、バックヤードスペシャル
同店代表の鈴木さんは、「久しぶりに楽しめるクルマ」とS660を評する
そんな“素材”を、多彩なオリジナルアイテムで
“もっと楽しめるクルマ”へ昇華させる

PHOTO & TEXT：小松ひろ





タイヤ&ホイールからサスペンション、ブレーキまで
足まわりのアフターパーツ選びをスペシャリストがレクチャー

How to choose the footwork parts

フットワークパーツの選び方

PHOTO:小竹 充 TEXT:Mink's

発売から約1年が経過したS660。ユーザーのみなさんはキビキビとした気持ちいい走りをさぞや堪能していることだろう
しかし、そんな純正のポテンシャルを楽しみ尽くしてそろそろアフターパーツを試してみようかな、という人も多いはず
そこで今回は、S660ならではのポイントを押さえた足まわりのアイテム選びをレクチャーしてみよう!

CHAPTER #01 おすすめのタイヤサイズ

純正サイズ	フロント	165/55-15	リア	195/45-16
スポーツユーザー	フロント	165/45-16	リア	195/40-17
ドレスアップユーザー	フロント	165/40-17	リア	195/35or40-17

ドレスアップユーザー向けのサイズは、すでに多くのメーカーやショップで採用されている、実績のある無理のないサイズだ

スポーツ走行を楽しみたいなら 無理なく足を動かせるサイズがいい

上の数値は、スポーツユーザーとドレスアップユーザーに向けた、車体に加工することなくインチアップするための目安となるサイズ。S660でインチアップしたいと思ったときにネックとなるのが、ねらったサイズのタイヤがあるかどうかだ。外径サイズはいくらでもあるが、問題は幅。軽自動車規格の範疇という点を考慮するとフロントは165+αのサイズとなるが、この幅で扁平率の低いタイヤというのがなかなか見当たらない。もっとも、ターボとはいえパワフルとは言えないS660なので、むやみにサイズアップすると安定はしてもパワーをくわれてしまうはず。とくに頻繁にサーキットに通うようなユーザーは、コストを考えると純正サイズがもっとも功利的だ。いずれにしろ、足をしっかり動かすことを考えるとむやみなインチアップはお薦めできない。

過度なサイズ変更は逆効果
純正プラスαで楽しく走ろう

オープン2シーターでミッドシップの後輪駆動、ターボ搭載で、6MTなら830kgというライトウェイト。そして、ひとたびドライビングシートに身を沈めれば、まさにコクピット感満点の超ローポジション。走り好きなら、楽しいに決まっているS660のスペックだ。

ただし、そんなS660の楽しさも、悲しいことに慣れてしまえば当たり前のものになってしまう。純正のポテンシャルを十分に楽しんだユーザーのみなさんは、そろそろさらなる性能向上や見た目のインパクトが欲しくなっていないだろうか。

そこで今回は、タイヤ&ホイールを中心に、サスペンションやブレーキまで、アフターパーツ選びの目安



タイヤ館東京
EDOGAWA 店長

藪崎光治さん
パーツを開発中のメーカー・ショップが多いなか、積極的にステアリングを握ってパーツのセッティングにいそんでいる

になるようなレクチャーをしてみたいと思う。お話を聞いたのは、タイヤ館東京 EDOGAWA でS660のデモカー製作を担当する藪崎店長。自らステアリングを握って走りこみ、S660の楽しさをより引き出すことに余念がないタイヤ&ホイールのスペシャリストだ。

アフターパーツ市場もそろそろアイテムが充実してくる気配が濃厚。ぜひ参考にして、より走りの楽しいS660に仕上げてほしい。

How to choose the footwork parts

ドライブ&ワインディングにピッタリ!

BRIDGESTONE POTENZA Adrenalin RE003

S660向きサイズ

フロント 165 / 55R15
リア 195 / 45R16

POTENZAブランドらしい剛性感と操縦安定性を備えたストリートスポーツタイヤ。サーキットでタイムをねらうという使い方は向かないが、普段の公道での走りなら十分に期待に添えてくれるはず。ウェット性能も高く、安心感もあるのがいい



リクエストが多ければ、サイズ増も!?

残念ながら現状では適当なサイズがないハイグリップラジアルのRE-71R。ただし、S660をはじめスズキ・アルトワークスなどの影響もあり、軽スポーツシーンが盛り上がっているため、リクエストが多ければサイズ増の可能性もあるかもしれない?

CHAPTER #02 お薦めのタイヤ銘柄

多くのスポーツタイヤに 対応サイズがないのが悩みの種

次はタイヤの銘柄について見てみよう。S660は純正タイヤにヨコハマ・アドバンネオバが採用されていて、もともとポテンシャルが高い。これはサーキット用にとっておいて、普段使えるストリートタイヤが欲しいというユーザーには、ブリヂストン・ポテンザAdrenalinRE003がお薦めだ。ハイグリップラジアルより安価だし、ドライブやワインディングレベルなら元気な走りを十分に楽しめる。もちろんサイズ面でのマッチングもOKだ。ちなみに、タイムアタック用としてもおなじみのブリヂストンのハイグリップラジアルRE-71Rは、S660向けのサイズがラインナップしていない。サーキット派向けの本格スポーツタイヤとなると、選択肢が少なくなってしまうのが現状だ。



前後でサイズが異なるので、履きたいホイールにそれぞれにマッチするサイズがあるかを確かめる必要がある。ちなみにタイヤ館東京EDOGAWAのデモカーが履いているのは限定カラーの製品なので、これとまったく同じものを注文するのは難しいとのこと

注目のスポーツホイールを紹介!

BRIDGESTONE POTENZA RW006

お薦めサイズ

フロント 5.5×15 INSET45
リア 6.5×16 INSET48

軽さ、剛性、強度を追求したPOTENZAブランド最新の鍛造1ピースのスポーツホイール。P.C.D100 / 4Hは、15インチと16インチのラインナップ。カラーはブラックのほか、シルバーとレッドも用意されている。受注生産品



BRIDGESTONE POTENZA Adrenalin SW005

お薦めサイズ

フロント 6.0×15 INSET48
リア 6.5×16 INSET45

鍛造リムスプリング製法を採用した軽量スポーツホイール。細身のツインスポークを採用したスタイリッシュかつスポーティなデザインで、スポークサイドや背面部の筋肉をカットするなど軽量化が追求されている



CHAPTER #03 ホイールのサイズについて

P.C.D100 / 4Hのホイールは ラインナップが豊富

選択肢が限られるタイヤとは打って変わって、軽自動車用のホイールは純正サイズからインチアップサイズまで豊富なラインナップがそろっている。S660は前後でサイズが異なるという特徴はあるが、ホイール選びに困ることはないだろう。とくに、ホイールにあまりスポーツ性能を求めないドレスアップ派は、鍛造2ピースなどのスタイリッシュなホイールを多くの選択肢から選べるはず。一方、スポーツ派に向けても国内大手ホイールメーカーの多くは軽自動車サイズのスポーツホイールを用意しているので、心配は無用だ。実際、タイヤ館東京EDOGAWAのデモカーも、レイズの定番・鍛造ワンピースのスポーツホイールTE-37をチョイスしている。サイズはフロント5.5×15 INSET45、リア6.5J×16 INSET47という無理のないもの。藪崎店長は、スポーティに走ることを考えると足をよく動かしてあげることが大切なので、やみくもにインチアップすることはお薦めしていないようだ。

加工なしで入れられる純正径ホイールサイズ

フロント 6.0×15 INSET42 リア 7.0×16 INSET45

※車高を下げた場合のサイズ

参考:純正ホイールサイズ

フロント 5.0×15 INSET45 リア 6.5J×16 INSET50



昨今の軽自動車ブームもあり、P.C.D100 / 4Hのホイールは選び放題。スポーツ派もドレスアップ派も、豊富な選択肢から好みに合わせて選んでみよう



純正フェンダーは加工の余地が少ない

S660のフェンダーはあらかじめツメを折ってあるなど、大径化するために施す加工の余地があまりない。サスストロークを稼ぐうえでも、極端な車高ダウンや大径化はお薦めできないのだ

CHAPTER#04 オススメの車高設定

サスセッティングを配慮して 極端な車高ダウンは禁物

ここからはタイヤ&ホイールサイズに加えて、サスペンションも関連してくる車高の設定についてチェックしてみよう。まず下の写真を見てほしい。右がタイヤ館東京 EDOGAWAのデモカー、左がノーマル車両だ。いずれもタイヤサイズは、フロント165 / 55-15、リア195 / 45-16で、デモカーのほうが20mm程度車高を下げたセッティングとなっている。タイヤ館東京 EDOGAWAでは、車高と下げる時はこの程度でおさめるようなセッティングをお薦めしている。というのも、この状態ですでにアームがバンザイしているうえ、詳細は後にゆずるがサスのパネレート低めにしてサスペンションをしっかりストロークさせるセッティングを推奨しているからだ。ドレスアップ目的ならもう少し下げられるが、走りの楽しさを求めるなら車高は極端に下げないほうがいいだろう。

タイヤ&ホイール:純正サイズ 車高:ノーマル



タイヤ&ホイール:純正サイズ 車高:20mmダウン

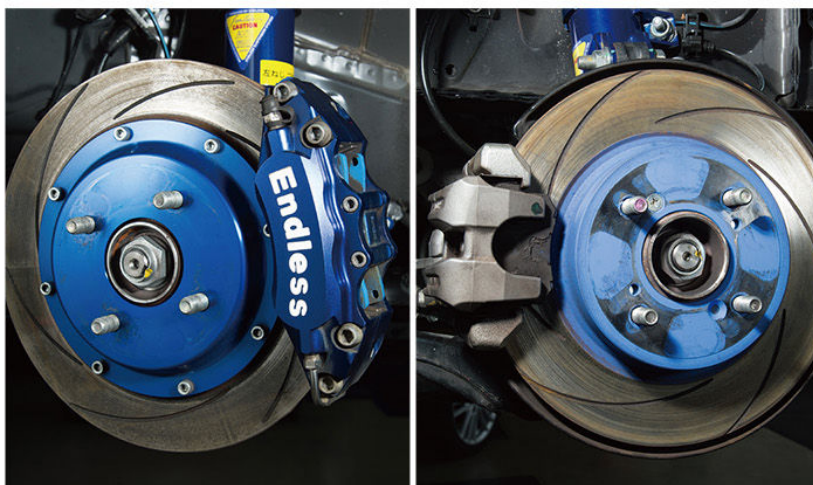


COLUMN

ホイールを選ぶ時に考えておきたい ビッグキャリパーとのクリアランス

荻崎店長のS660純正ブレーキの第一印象は「これは効くな」というものだった。だが、スポーティな走りを繰り返しているうちにやはりだんだん物足りなくなってきた。そこでタイヤ館東京 EDOGAWAではオリジナルのキャリパーキットを開発したわけだが、本格スポーツ派には同じようにブレーキに不満を感じているユーザーも少なくないだろう。そんなユーザーがもしこれからホイール交換を考えているのなら、あらかじめビッグキャリパーへの交換を念頭においてホイールを選んでみるのもいいだろう。スパーサーを使うという手もあるが、せっかくこれからホイールを選ぶならショップとしっかり相談して、ホイールサイズでコントロールできるにこしたことはない。

ちなみに、タイヤ館東京 EDOGAWAのオリジナルキャリパーキットは、ノーマルホイールでも問題なく入るサイズに設計されているので、こちらもチェックしてほしい。



WITHオリジナル S660エンドレスブレーキキット

価格:36万6000円(税別)

フロントはエンドレス・スーパーマイクロ6ライトキャリパー&2ピーススリットローター、リアはスリットローター&スポーツパッドというフルキット。前後別での購入も可能だが、ブレーキの前後バランスを考えるとフルセットで購入するのがお薦めだ



ビッグキャリパーとホイールのクリアランスをはかるのはとても難しい。ビッグキャリパーを考えているなら、ショップとしっかりと相談しながらホイールを選ぼう



S660の純正ブレーキは、サーキットを頻繁に走るような本格スポーツシーン以外なら、十分な制動力を発揮するだけのポテンシャルを持っている



ノーマルホイールでも 収まるサイズに設計された 6ポットキャリパーキット

タイヤ館東京 EDOGAWAがエンドレスとともに開発したのが、フロントが対向6POTキャリパー&ローター&スポーツパッド、リアがローター&スポーツパッドという前後のブレーキキットだ。前後バランスにも配慮しながら強力な制動力を発揮するほか、S660用にコンパクトなサイズに設計されている。ノーマルホイールにも対応しているので、スタッドレスタイヤを履くような場合でもホイールに困ることがない便利さも兼ね備えている。

ブレーキラインはステンメッシュが採用され、制動力だけでなくブレーキタッチの向上も期待できるキットとなっている

How to choose the footwork parts

CHAPTER#05 車高調整式サスペンション

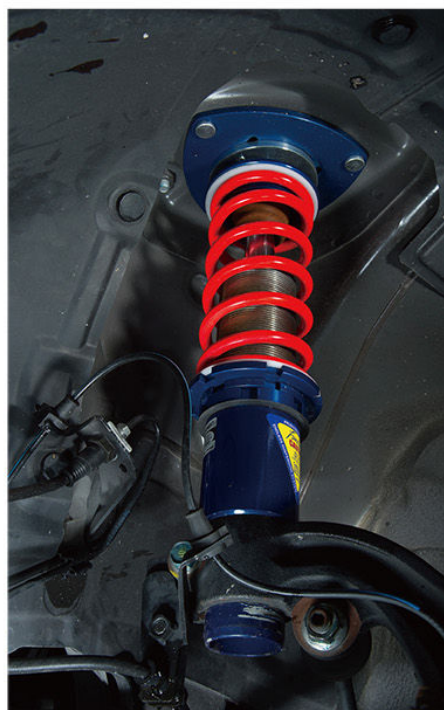
車高を落としながらストロークを稼ぐ そんなサスペンションが理想的

最後に車高調についてお話ししよう。タイヤ館東京EDOGAWAではS660のサスペンションセッティングについて、「足がしっかり動いているのがわかる」、「接地感を高める」、「車高を下げる」という点をポイントとしている。具体的には、フロントはバネレートを低めに設定してスプリングの柔らかさを活かしてストロークさせ、リアはエンジンの重さを配慮して、ある程度の硬さをもたせながら、なおかつ硬すぎてトラクションが抜けてしまわないようなセッティングだ。こうした味付けで、うまく接地感が感じられる方向性がベストだと考えているのだ。タイヤ&ホイールの項目で「楽しく走るには……」と強調してきた点が、ここにつながってくるというわけ。パワー自体を上げるなら他のやり方もあるが、あくまでノーマル+αのパワー領域で普段使いも視野に入れつつ楽しむなら、こうした柔らかめの足にしたサスペンションのほうがいい。回頭性のいいS660本来の楽しさをうまく引き出せるはずだという。そんな「走りを楽しめる」という方向性に共感ができるなら、こうしたセッティングを施してある車高調を選んでみるといいだろう。

ちなみにタイヤ館東京EDOGAWAでは、現在エンドレスとコラボレーションした車高調を発売中。S660は、「車高を下げながら十分なストローク量を稼ぐ」という点がとても難しかったそうだ。試行錯誤を重ねた結果、理想的なストローク量を実現するためにツインチューブを採用した車高調がリリースされている。また、スプリングの仕様を変えることで、サーキットまで対応するモデルとストリートをターゲットにした2タイプがラインナップしているので、気になる人はぜひ問い合わせしてみてください。

お薦めのスプリングレート

フロント 2.5~3.0kg/mm リア 3.0~4.0kg/mm



エンドレスと共同開発した車高調。車高を下げながら理想的なストローク量を実現するのが難しく、開発にはかなりの時間がかかったそうだ。リリースは5月上旬。車高調の採用を視野に入れているなら、ぜひ選択肢のひとつに



全長調整式を採用。スプリングの仕様違いで、サーキットまで対応するタイプ(31万8000円)と、ストリート向け(29万8000円)の2タイプが同時にリリースされている



減衰力は前後とも30段調整式となる。リニアすぎず、楽しく走るためのセッティングには減衰力の調整も上手に活かしたい。

取材協力

WITHコーポレーショングループ タイヤ館東京EDOGAWA



住所：東京都江戸川区春江町4-18-6
TEL：03-5678-5296
営業時間：10:00~20:00 定休日：水曜日、第2木曜日
<http://www.cockpit-wako.com/edogawa.html>

店頭にはS660のデモカーも展示される。タイヤ&ホイールをメインにさまざまな相談に乗ってくれるので、S660オーナーならぜひ一度遊びにいってみよう



ある程度の懐の深さを持つ純正サスペンションだが、スポーティな走りをするとなるとタイヤの性能にも頼らざるを得ない。サーキットも視野に入れた限界の高い走りを目指すなら車高調に交換しておきたいところ



スタビライザー

COLUMN

サーキット走行を視野に入れているなら デフの交換も考えてみよう

S660はミッドシップというレイアウト上、オーバー傾向のコーナリング特性がある。これをFFのような弱アンダーの特性にしたいと考えて数崎店長がとった方法がLSDの開発だった。クスコ製の1wayをベースに、1.5wayのオリジナルLSDを開発・搭載したことで、好みのフィーリングが手に入りコーナりの脱出速度も向上したという。S660のコーナリング性能がリニアすぎている人は、問い合わせてみよう。



オリジナルLSD

コーナーでのフィーリングががらりと変わるLSD。弱アンダー傾向になるので、タイトコーナーが続くショートサーキットではきついかもしれないとのこと。交換工賃、オイル込みで価格は18万5000円。

ホンダ系チューナーとして、長い経験を持つ Spoon Sports は S660 を高く評価している。「まずはノーマル状態で乗り込んでほしい。そのくらいベースとしての出来がいい。特にリアのスタビリティの高さには舌を巻く」と言うほどだ。とはいえ、サーキットテストを繰り返す中で、いくつかのウィークポイントは見えてきたという。これまで、Spoon Sports のパーツ開発というのはスーパードライバーをはじめとするモータースポーツに参戦することで、それぞれの車両が持つ限界を見極めることを始点（視点）としてきた。

しかし、S660 については参加できるカテゴリーが見当たらない。しかし限界を超えないことには始まらないと、千葉県・袖ヶ浦フォレストレースウェイをベンチマークのコースとして設定、様々な仕様を試しながら、現在1分22秒台でラップするレベルまで達しているという。その開発ドライバーを務めるのは、Spoon Sports 代表の市嶋樹さん。60歳を超えた今もスーパードライバーに参加するほどのベテランレーサーとして知られている。

ハイフロータービンによるパワーアップ、レーシングレベルのサスペンションやブレーキなどを装着することで S660 の限界域を探っている Spoon Sports だが、まだまだ限界域に達していないというから、未恐ろしい。すでにラインアップしているのは、リアのスタビリティに合わせて、フロントのバタつき感を抑えてバランスさせる「ステイプル（ハイテン製）」や的確にロールを抑制する「スタビライザー」など。S660 のメカニズム面での特徴でもあるアルミ製サブフレーム部分などの締結力を強める「リジカラ」といったファーストステップのニーズを満たすアイテムも設定済みだ。

SPOON SPORTS

ホンダ S を知り尽くした市嶋代表が開発ドライバーを務める
**サーキットで限界まで鍛えるという基本姿勢は
S660 チューンにおいても変わらない**

© Spoon Sports <http://www.spoonsports.jp/>

PHOTO: 井上 誠 TEXT: 山本晋也

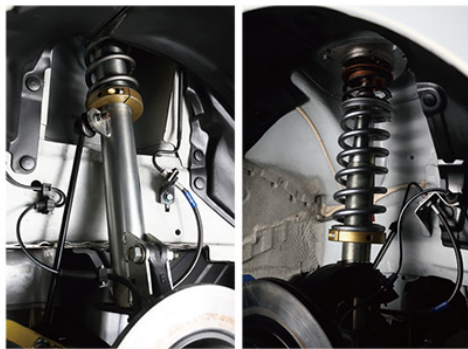


INTERIOR



カーボン製バケットシートやデュラコン製シフトノブ、そしてMOMO製ステアリングなどでサーキット仕様の楽しいコックピットへ仕上げる。いずれもスポンサーズのオリジナルアイテムだ

SUSPENSION



あくまで開発中という車高調キットだが、ホームコースとして設定した袖ヶ浦フォレストレースウェイにおいて1分22秒という好タイムを記録していることから、高いレベルで仕上がっていることは間違いない。市販へ向けたブラッシュアップに期待したい

STABILIZER



純正サスペンションにスタビライザーを追加してロールを抑制するだけでも十分にスポーティに走れるという。基本的には前後セットでの装着を前提にバランスをとっているということだ

BRAKE



サーキット走行でのコントロール性やストップングパワーを求めるとシステムからグレードアップしたい。開発中のフロントブレーキはNISSIN製モノブロックキャリパーと大径ディスクの組み合わせ。リアは専用ブレーキパッドをセットすることで前後バランスをとる

ENGINE



エンジン系ではタービンとECUを開発中、吸気をスムーズに導くビッグスロットルを設定した。すでに90馬力を超えているというが、まだブローしていないため限界は見極められていないという

RIGID COLLAR



サブフレーム接合ボルト部分に挟み、アルミ調質材が適度に潰れることにより隙間を埋めることで剛性アップを果たす「リジカラ（リジッドカラー）」。車種を問わず支持されるアイテムとなっている

CHASSIS



超ハイテン材を使用したプレス製法で生み出されるスティフプレートは、サーキット走行で露呈した純正ガゼットプレートの弱さをカバーすべく生み出されたもの。アッパー側のプレートも開発されている

PARTS LIST

ベンチュリービッグスロットルボディ	7万円（下取りあり3万8000円）
クラッチスレープホース	9000円
クラッチダンパーレスホース	7000円
スティフプレート・フロント	5万2000円
ブレーキホースセット	3万6000円
スプーンストラップ	2万3000円
ブルーワイドリアビューミラー	3800円
シフトノブ（デュラコン製）	4500円
ステアリング	3万6000円
カーボンバケットシート	13万8000円
リジカラ	2万円



オリジナルのストライプと試作の車高調によってスタイリングを引き締める。ホイールにブリヂストンの「アドレナリンSW005」（前6.0-15 38 後6.5-16 45）、タイヤはポテンザRE71-R（前165/50R15 後205/50R16）というチョイスはサーキットを意識したもの



J'S RACING

ホンダマイスターが魅せる本気メイク
**基礎データの蓄積からはじめ
 完成度の高いパーツ開発を進める**

©ジェイズレーシング ☎072-645-3500 <https://www.jsracing.co.jp/>

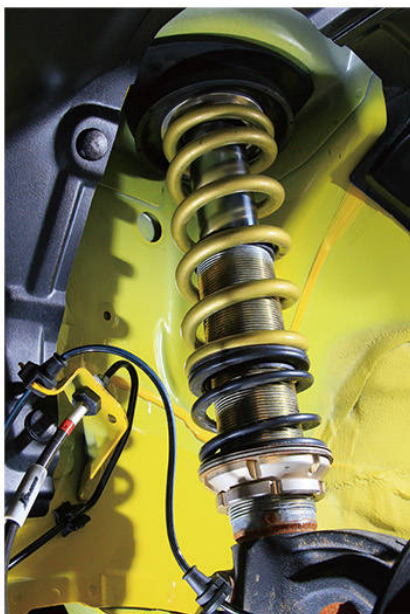
PHOTO: 清水 良太郎 TEXT: 正松本 宏

「シャーシ性能は軽カーとは思えないほど高く、チューニングによって出力を高めていっても受け止められるだけのキャパシティが備わっている」と、チューニングベースとしてS660のポテンシャルを高く評価するのはジェイズレーシングの梅原さん。「ただし、ノーマルで高次元にバランスされているので、緻密にセッティングしなければ、バランスが大きく崩れ、全く方向性の異なるクルマになってしまう。いかにノーマルを尊重しながらパフォーマンスアップさせていくかが、ポイントとなります」と付け加える。

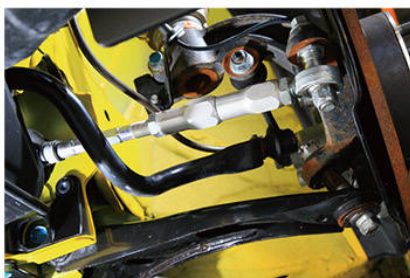
現在はフットワークを中心にパーツ開発を進めているが、「やみくもにパーツを換えていくような乱暴なことはしたくない」と、徹底したデータ収集からスタート。「ホンダが導き出したサイズでのセッティングアップも確立しておきたい」との考えから、純正タイヤと純正ホイールでのテストにも時間と労力を惜しみなく費やした。

こうして順調に煮詰められているダンパーシステムは、サーキットでしっかりとタイムを狙うことができ、なおかつ街乗りでは柔軟に衝撃を吸収できる懐の深さを理想に掲げる。そのためにはローダウンした時のフロントのストローク確保が課題となり、高速走行中などでも安定して踏み続けられる足作りを目指しているという。

一方、パワー系のチューニングも選択肢を少しずつ増やしていつける段階だ。いまはマフラーやセンターパイプなどの排気系が完成し、セカンドステップとしてECUチューニングの可能性を探りはじめている。デモカーにはハイパーECUの試作データがインストールされ、最大ブースト1.5kg/cmのハイオク仕様をテストしていたが、最終的に純正EC



デモカーには30段の減衰調整機能を備えた車高調が組み込まれていたが、あくまでもいくつか製作した試作品のひとつであり、詳細なスペックは未定。「じっくりと煮詰めて製品化しますので、いましばらくお待ちください」とのこと



まだまだ暫定だが、ピロタイロッドエンドやロールセンターアジャスターの試作品も装着されていた。ローダウンした状態で適切なトー変化を与え、なおかつ適正なロールセンターに修正することを目指している



排気系はリアピースの50Rとセンターパイプの50Cをラインアップ。いずれもステンレスのほか、チタンも用意する。メインパイプ径は今後のステップアップも考慮し、50φに設定。エンドのパイプは切り曲げダックテール形状を取り入れる



ジェイズレーシング
うめはらだいご さん

「S660はノーマルで絶対にバランスされているので、純正のバランスを総合的に引き上げるイメージで各パーツの開発を進めています。ライトなパーツはひと通り出そろいましたので、これからフットワークやパワー系を中心に、さらにラインアップを充実させていきます」



「ノーマルのボディは大変良く作り込まれている」と評価し、現段階では開口部のヨレを適度に抑えるため、前後のタワーバーのみにリリース。アルミ中空シャフトとリブ入りのスチールブラケットで構成し、強さと軽さをバランスさせる



ブローバイガスの脈動を利用して、エンジン内部の減圧効果を高めるT-REVシステム。ピストンやクランクといった摺動部の抵抗が軽減されることで、レスポンスや加速フィールの向上などが期待できる



アクセントパーツとしてAピラーに搭載するファイヤーブリッツALPHA600。ルックスの良さだけでなく、軽量コンパクトなボディには600gの薬剤が充填され、最長3mの噴射距離を誇る、本格的な自動車専用消火器なのだ



チタンを削り出し、美しく仕上げたシフトノブ。内部には程よいウエイトを搭載していて、無理なくスムーズなシフト操作が可能となる。カラーはブルーグラデーションとポリッシュがあり、シフトバタープレートも別売している



サーキットで確かなホールド性を獲得するため、左右にレカロRS-Gを導入。シートレールはJ'S RACINGのS660専用モデルを用いてローマウント化を実現。着座位置の引き下げとドラゴジの適正化には欠かせないアイテムだ



純正ホイールでのデータ収集が終わり、ホイールはボルクレーシングTE37KCR RE-DOTに組み換えた。限定生産モデルだが、純正アドバンネオバで軽量化とワイドトレッド化を実現できる、絶妙なサイズ設定が魅力だ



制動屋のSM500は耐フェード性とコントロール性の高さが突出していて、サーキットでも安定した制動力を発揮する。さらにブレーキラインシステムもJ'S RACING製に交換し、ハードブレーキ時の安定性を強化する

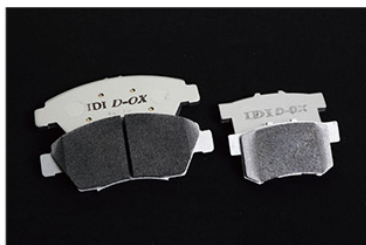
U書き換えて対応するのか、それともフルコンで制御するのは未定だ。高回転域で伸び感を演出し、さらにパワー不足を補うにはECUチューンだけでは限界があると感じているのも事実。これからタービン交換なども含め、様々なアプローチを模索していくつもりだという。



ハイオク仕様にアレンジされたスポーツECUでは、ブーストをはじめ、燃調、点火時期、スロットル、加速増量などの各マップを総合的に見直し、高回転域の伸び感を演出。シフトセレクトの自由度を広げるため、レブリミットも8000rpmに引き上げる



エナベタルE12をベースにセットアップされたスポーツサスペンションキット。フロントは高剛性かつバネ下重量の軽減にも貢献する倒立式、リアには46φピストンを組み込む大容量ダンパーを採用。ストリート仕様の標準レートはフロント4kg/mm、リア6kg/mmとなる



ブレーキパッドはID1製で、フロントはゼロクロスCC1、リアはCC2を選択。いずれも耐熱性とリニアな効きが特徴のカーボンメタル材だが、リアを中心としたブレーキコントロールができるように、リアの効きを1ランク強めている



ホイールはボルクレーシングTE37KCR RE-DOTをチョイス。前後ともリム幅を0.5インチずつ拡大し、タイヤハウス内に違和感なく収まる。とくに軽量化に大きく貢献し、4本で約10kgもウェイトカットできている



RG-O
大住 拓 さん

「サーキットのようなクローズドコースだけでなく、市街地でもキビキビと動く、スパイスの効いた本格派マイクロスポーツを目指しました。ECUと車高調を中心としたライトな仕様ですが、軽快な走りが楽しめますよ」



RG-O

〔ライトチューンで徹底熟成〕

ECUチューンで伸び感を演出 足まわりでは軽快感を引き出す

TEL RG-O (レーシングガレージ大住) ☎075-491-6719 <http://www.geocities.jp/rgohsumi/>

PHOTO: 吉見幸夫 TEXT: 正松本 宏

攻撃的なルックス、高剛性ボディ、適度にタイトで高揚感が高まるコクピットなど、本格派スポーツとしてS660のポテンシャルを高く評価するRG-O。唯一、パワー不足が否めないエンジンを不満点として挙げる。

そこで、まずはECUを徹底的に分析することから着手。すると、高回転域で頭打ちを感じるのは、タービンサイズが小さいだけでなく、ブーストも大幅に抑制されているからだ。と判明。ノーマルは4000rpmでほぼピークブーストを迎え、ここからは回転の上昇に反比例してブーストが落ちていく。7000rpmでは0.4〜0.5kg/cmしかかかっていないのだ。

これらのデータを踏まえて、オリジナルスポーツECUでは最大ブーストを1.2kg/cmに設定。全体的にブーストを底上げし、タレ感の軽減を図った。また、ノーマルがレギュラーガソリン仕様であるのに対し、ハイオク仕様にアレンジしているのも大きな強み。セッティングの幅が広がり、点火時期を大胆に進められるようになったため、アクセルを踏み込んだ際のツキが激変。パワー、トルク、パンチの演出に大きく貢献していくことになる。

一方、出力アップに伴い、足まわりのバランスも再構築する。「ノー

マルは基本的に強アンダーですが、大きなアクシオンでロールオーバーに転じ、安定性を損なう傾向があります。そのため、オリジナル車高調ではバネレートを見直して過剰な荷重変化とロールを抑え、リアに落ち着きを与えました」と大住さん。減衰特性もノーマルでは破綻しないように、極端にマイルドな設定となっていないが、スポーツカーらしいキビキビとした動きを引き出せる数値へと適正化している。





スライド量にもよるが、オリジナルシートレールによってショルダー部とヘッドレスト部の干渉を回避。フルバケ用ではレカロRS-GやTS-Gのほか、カーボンファイバーシェルの無限MS-Rにも対応。SR-6やSR-7に対応するセミバケ用も用意している



ユーザーにセッティングノウハウをフィードバックする目的で、様々な車高調をテスト。取材時はストリート用としてブリッツのZZ-Rを装着していたが、今後はHKSのハイパーマックスVSPを導入し、サーキットも視野に入れたセットアップを展開していく予定



HKSのフラッシュエディターは、パワーライターモードでハイオク仕様のオリジナルデータを構築。スロットル開度やブーストの適正化とリンクして、燃調や点火時期を総合的に見直し、中間域のパンチと高回転域での伸びを演出している



HKSからは2タイプのマフラーがリリースされているが、デモカーにはタイコ以降をデュアルパイプで構成するリーガマックスプレミアムを装着。適度に音量を調整しながらも、重厚感のあるスポーツサウンドが楽しめる



トライアル
鶴田真樹 さん

「HKSのフラッシュエディターを用いたCPUチューンによって、刺激的な加速や吹け上がりが演出できます。しかし、純正タービンのサイズに限界があるのは否めないで、ブレードのサイズアップなど、今後はタービンの加工や交換も模索していきます」

TRIAL

〔満足度の高いストリートカーの提案〕

ハイオク仕様のデータ構築からスタート 専用ローポジションシートレールも発売

©トライアル ☎072-369-3539 <http://www.trial.co.jp/>

PHOTO: 清水 良太郎 TEXT: 正松本 宏

中間域の立ち上がりに物足りなさを感じ、HKSのフラッシュエディターでハイオク仕様のオリジナルデータを構築し、ECUチューンから着手したトライアル。ブーストの引き上げ&コントロールの適正化によって、パワーとトルクの厚みが格段に増し、シフトダウンせずにスムーズかつ力強く加速していけるようになった。

さらに点火時期や燃調に加え、スロットル開度の適正化などを駆使して、高回転域の停滞感を緩和。スポーツカーらしい伸び感が強調され、ストレスのない吹け上がりが存分に楽しめる。

現在はシャシダイと並行して実走行でもセッティングを進め、その後の経過を確認しながら煮詰めの深度を探っている。吸排気パーツのセレクト次第では、85〜90psへの出力アップが可能になる。ちなみにトライアルでは現車合わせだけでなく、ユニット本体のデータを書き換えて送付する仕様合わせも展開。来店が困難な遠方のユーザーにも柔軟に対応している。

また、タイトなS660のコクピットに干渉なしでレカロシートをインストールでき、ローポジション化も実現するオリジナルシートレールの存在も見逃せない。純正同等のステアリングセンターを確保するほか、シートベルトストライカーの使用



効果的なアクセントパーツとして、オリジナルエアダクトカバーをリリース。フィッティング精度の高さにこだわるほか、ドライカーボンを用いることで、樹脂製の純正に対し、質感を大幅に引き上げている



センターと左右の3点で構成するアームレストキット。センターのアームレストは純正のトレイに設置するタイプ。ブラックレザーで仕上げられ、ステッチはシルバー、レッド、ブルー、イエローの4色を用意する



SUS304オールステンレスのオリジナルマフラーは、リアバンパーの両サイドのダクトにテールパイプを配置するレイアウト。パイプ径はメインサイレンサー以降のデュアルパイプ部も含め、50φとなっている



エンジンはフラッシュエディターでブーストアップを実施。耐ノック性を改善し、セーフティにパワー&フィールアップを図るため、燃調と点火時期を中心に煮詰めたオリジナルデータを作成した。プリインストールされているベース2に対し10%の出力アップを実現



フットワークはスピリットのスペックSでセットアップを進める。ローダウンするとストロークが極端に不足するフロントに倒立式が採用されているのがポイント。現在はユーザーのニーズに応えるため、様々なレート of the スプリングを試してデータを収集している



カーガレージアミス
松浦友治 さん

「S660では『2DINナビインストールメニュー』の開発を優先し、快適に愛車と付き合える環境作りを急ぎました。チューニングショップではありますが、カーライフ全般をサポートできるプロショップでありたいと考えています」



Car garage amis

〔豊かなS660ライフをバックアップ〕

ナビ設置場所捜索中のオーナーに朗報 市販の2DINナビ搭載をついに実現!

◎カーガレージアミス ☎072-230-1677 <http://www.cg-amis.com/>

PHOTO: 吉見幸夫 TEXT: 正松本 宏



27万5000円で展開する『2DINナビインストールメニュー』。純正センターディスプレイをメーターとして残しながら、カーナビを快適に使える場所としてダッシュボード上を選択。もちろん、エアバックの作動やグローブボックスの使用に支障はない。なお、価格には工賃とナビ本体も含まれ、カロッツェリアAVIC-RZ33が標準となるが、オプションで他モデルに変更することもできる

ホンダスポーツのチューニングやカスタマイズを得意とするアミスだが、S660では2DINナビのインストールメニューをいち早くスタート。快適なカーライフには、視認性が高く、機能と情報量が充実している2DINナビが不可欠と判断。S660に市販の7インチ2DINナビを装着するメニューを考案した。とはいえ、定番のセンターコンソールには装着スペースを確保できないため、専用ボックスを製作して助手席のダッシュボードに搭載。ステアリングコラムを支えるフレームを加工して奥行を確保し、ナビユニットの装着スペースを創出しているのだ。

専用治具まで製作。こうしたところにも、S2000でハードチューンやボディのハードメイクに取り組んできたアミスの高度な技術力が活かされている。カーナビを格納するボックスはMDF材で形成し、レザーとシルバーステッチを駆使して高級感たっぷりに仕上げる。アルカンターラやカラーレザー、カラストッチといったスペシャルメイトをオーダーすることもできる。同時に車内のユーティリティ&質感の向上を図るツールとして、アームレストキットもラインアップする。さらにオリジナルマフラーやフラッシュエディターによるオリジナルセッティングも展開。今後もアミスの流のアプローチを少しずつ充実させていくつもりだ。

S660生産ラインを直撃

八千代工業でのS660製造現場潜入記



ミッドシップ・2シーターのスポーツカーS660を自動化が進んだ従来どおりのラインで生産しようとする
多大な設備投資が必要になり車両価格が跳ね上がる……。ならば多種多様な作業を行なうことのできる
「人」の領域を広げ、既存施設を活用すればいい。こう考えたのが、混流生産に豊富な経験を持つ八千代工業だ
熟練の技とミッドシップ車を作り続けてきた経験が、S660市販への道を切り開いた

PHOTO: 益田和久 TEXT: 山本晋也



S660の全貌が明らかとなる前に、その生産工場が「八千代工業・四日市製作所」になると発表されたときには正直驚いた。いや意外という意味ではなく、ヘリテージ的な意味での納得も含めた、うれしさも感じるサプライズだった。

そもそも八千代工業というのはホンダ以外で、ホンダ車を組み立てている唯一の企業。しかも、本田宗一郎氏が燃料タンクの塗装先を求めて出会ったという創業者同士の絆から、受託生産を行なうようになったという。まさにホンダスピリットを知り尽くしているのだ。その四日市製作所で最初に生産されたホンダ車は、軽トラックの「アクティ」だったという。そして現在に至るまで、アクティ、バモスといった軽トラック・1BOXは八千代工業が製造している。このアクティは、初代モデルからエンジン横置きミッドシップを基本としており、その関係から1990年代には「ビート」の製造も担当していた。まさにミッドシップスポーツをつくってきた歴史のある工場である。

一方で、アクティ系は基本設計の古いエンジンを使っているモデルで、エンジンも含めて四日市製作所で生産されている。当初、八千代工業でS660を生産するという話を筆者が聞いて驚いたのは、八千代工業の設備を最大に活かすとすれば、S660が旧式エンジンを積む可能性を感じた点にもある。また、装備のシンプルなアクティのラインでS660を流すことは、作業工数の違いから無理が生じるのではないかと、いう外野的な不安要素もあった。

しかし、それは杞憂だった。今回、八千代工業・四日市製作所の製造ラインを間近に見て、いくつもの疑問は氷解、そして「八千代工業こそS660を製造するのに最もふさわしい」ことが理解できたのだ。



S660の溶接ラインにおけるトピックスが、フロアとサイドパネルの溶接工程。ここでは二分割したJIG（治具。位置決めツール）を室内側に配置、またリベットやボルトによる固定を併用して、ロボット溶接へと送り出している

「設計要件とコストを両立させるのが
熟練の技なのです」



篠田明彦さん

八千代工業 完成車事業本部
第1工場 溶接課 品技係 技術主任
溶接ラインプロジェクトリーダー

S660の生産が決まってから、かなりの期間を使って、スタッフの熟練度を高めたという篠田PL。ヒューマンパワーによりコストダウンを図るというのは、少量生産ならではのアプローチと言えるだろう。

実は、ホンダがNシリーズを鈴鹿製作所で生産するように以前は、乗用タイプの軽自動車も、ここ四日市製作所で生産されていた。当時の流れをおさっぱに言えば、溶接部分でFF系とFR系を分け、塗装・組立ラインでは混流生産を行なうものだったという。つまり、従来のFF系の溶接ラインをS660用に改良すれば混流生産に対応しやすいということである。また、エンジンを搭載する組立ラインがミッドシップに対応しているというのも有利な点。スポーツカーと言っても、アフォードブルな軽自動車であることはS660系の重要なコンセプト。追加投資を最少限に抑えつつ、最大のクオリティを期待できる四日市製作所がベストアンサーなのである。

さて、自動車の製造工場というのはボディをつくり、組み付けるといった組立工場がメインライン。その工程で使う部品は別工場やサプライヤーが生産するのが一般的だ。そしてボディの生産は、大きくプレス・溶接・塗装・組立といった工程があり、完成検査を経て出荷される。前述したように四日市製作所では、そのメインラインにおいて溶接以外は混流生産を行なっている。

改めて記すが、だからこそ、S660はミッドシップ・スポーツカーとしては驚くほどリーズナブルな価格を実現できたのである。それを可能にした四日市製作所の面々が果たした創意工夫、そしてS660の市販を実現したことへの感謝の意を贈りたい。

1. プレス工程

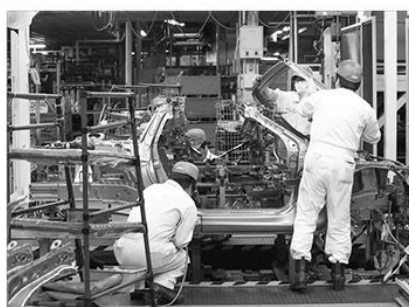
ボディ骨格はプレスによって成形されるが、S660では効率的にプレス成形するために、従来は3工程かかっていた内容を1回で加工する「ワンショット成形」という最新技術も導入。さらに各工程での部品送りにおいても、創意工夫が求められたという。



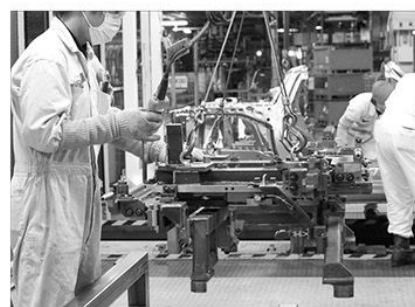
2. 溶接

プレスによって成形された多くのパーツを溶接することで、ボディを形づくる工程。通常は自動化が進んでいるが、工場を大規模につくり変えるとそのコストが車両価格に影響するので、S660の構造と規模から、人の手による作業を活用したラインとなっているのが特徴だ。たとえばJIG（治具）と呼ばれる位置決めの道具を最小限として、仮組みにリベットを打っているのは代表的なポイント。また高張力鋼板を多用したドアは、ポータブルスポット機による手作業で溶接される。

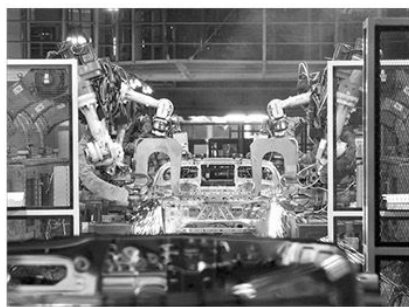
そしてフロアとサイドパネルを合体させる工程では、ロボット溶接と人力によるJIGのセットを組み合わせることで既存ラインを有効活用。キャビン部分に二分割されたJIGを置き、リベットも併用して位置を決め、ロボット溶接するというアイデアは、ボディが組み上がった後もJIGを取り出しやすいオープンボディだからこそ実現できたもの。おそらく世界中で、ここしか見ることができないオリジナリティあふれる作業内容となっている。そのほか、溶接前のパネルの位置決めに組み付け時に使うネジ山を利用してボルト留めを使っているのもユニークなところで、こうしたアイデアはボディの設計段階からディスカッションすることで可能になったという。



フロント、フロア、リアそれぞれの床部分を手作業メインで溶接した後、3ピースを合体してフロアパネルを構成。さらにサイドパネルを固定して、ボディをつくり上げていく



クレーンで吊っているのが上下に分割されたJIGの下側。合わせて400kgという重量物だが、JIG自体はボディではなく、ボディを支える台に固定されるのでフロアへの負担はない



溶接作業自体はロボットによるものがほとんど。この部分はライフなど軽自動車の溶接ラインとして使われていた設備を可能なかぎり使うことで、コストアップを防いでいるという



こちらはドアを溶接しているところ。衝突安全性のために複雑な構造となるドア内側は、ポータブルガンと呼ばれる溶接機を使い、ハンドメイドで接合が行われている

S660用エンジンはNシリーズを生産するホンダの鈴鹿製作所から届けられる。こうしたロジスティクス自体はかつても行っており、各部署ともお手の物。組立ライン投入前のサブラインでは補機ベルトのセットを行なっている

エンジン ミッション 到着

3. 塗装工程

溶接ラインの出口、ドアやフードといったパーツをボディにセットする段階からS660はアクティ系のラインと合流、ペイント工程からはレイアウトやパッケージングが大きく異なるモデルが混流生産となっている。なお塗装は3コート・3ベグ（塗り・焼き付けとも3回）の工程を経て終了する。



塗装を終えたボディは、組み立てラインへと流される。写真はまさにエンジンを搭載しようかというところで、リフトアップする設備に、エンジンがミッション・サスペンションアーム、そしてアルミダイキャスト製サブフレームとアッセンブリーされた状態で載せられている。前方にアクティトラックがいることから、混流生産であることが見て取れよう

4. 組立

2階建て構造となっているコンパクトな組立ラインには、ペイント工程を終えたボディが混流している。とはいえ、軽トラックのアクティと本格スポーツカーのS660では取り付ける部品点数も大幅に異なり、混流生産のための工数の違いを吸収できるように工夫されたもの。だが、これはS660以前の従来からも行なってきたため、特に問題はないという。エンジンを搭載する工程でも、横置きミッドシップという共通点があるため、とても自然な混流となる。目立った違いはサスペンションの締め付け時に、1Gをかけるためにハブ部分にアダプターがついている点。また、フロントウインドウの取付は、角度の違いからふたりがかりとなるが、特別に人員を配置することなく、工数を上手く収めたというのは、ラインにおける創意工夫の結果だ。それゆえに、S660とアクティの流す順番までも考慮しているというほどである。もっとも、かつては4ドアハイトワゴン系のライフとアクティを混流生産していたラインであり、ドア数が2枚のS660を同時に流すために無理をしているという雰囲気は皆無。それぞれに要求されるクオリティを満たしていることは言うまでもない。



床下V字ブレースなど剛性アップのためにパーツを装着する必要がある、こうした点でアクティ系と作業数が異なってしまう。だが、それらをうまく吸収するラインを構築したのは八千代工業の尽力だ

アクティ系は下からの作業だけでエンジンを固定できるが、新世代エンジンのS660は上からの作業も必要となる。そのために組み立てライン両脇に、この写真でわかる車体上部からの作業用のステップが用意された



アクティ系では1名で作業するフロントウインドウの装着は、2名で行なう。ガラス角度やフロントフードの長さなど両車で条件が異なるために仕方がない部分だという



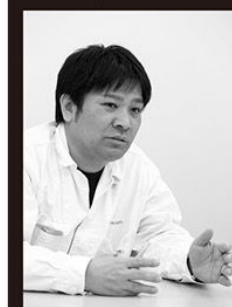
写真はマフラーを吊り下げているところ。混流生産のためにラインを流すためのフックが各車に共通で使えるよう、ボディ設計時から考慮しているという

「本格的なスポーツカーに
スタッフも興奮を隠せません」

高山宜一さん

八千代工業 完成車事業本部
第一工場 組立課 管理係 技術主任
組立ラインプロジェクトリーダー

スポーツカーだろうと、軽トラックだろうと、等しくクオリティを満たすという姿勢は変わらない。これでも今後に繋がる新機種ということで現場のモチベーションはとても上がっているという。





八千代工業・四日市製作所のスタッフと完成したばかりのS660。スポーツカーの生産に携わることによってプライドを刺激されているようだ。「俺たちに任せろ」とやる気みなぎる皆さんだ



四輪ともストラットサスペンションを採用したS660においては後輪のアライメント調整という作業が増えた。その対応として設備が整えられ、スタッフの技術向上も必要となった。こうした丁寧な工程を経て、一万台以上(2016年4月時)のS660が世に送り出されている。



完成車検査において雨漏りチェックは当然のメニューのひとつ。もちろんオープンボディであっても同一条件で検査されているのは言うまでもない



法的な要素が多い検査ラインを終えると、最後にクオリティ面でのチェックを行なう。このエリアではS660はゆっくり流れるラインに分けられる



部品同士の隙間にあるチリやスポーツカーの品質感につながる塗装など、チェック項目は軽商用車のアクティ系と比べると倍近いという

5. 検査

組立工程を終えると、完成検査ラインを通る。検査とはいえ、S660の生産に対して意外ほど変更点が多かったラインともいえる。まず、これまでの車種には存在していなかったシティブレイクアクティブシステムのセンサーチェック用の幕が用意されている。またトーを調整するアライメント検査においても、従来はフロントだけで済んでいたが、S660では前後の調整が必要となっているうえ、ターゲットとなる数値もシビアなのだという。

それ以外の灯火類や雨漏りといったチェックについては、法規で定まっている部分も多く、それほど変わりはない。一番の違いは最終確認のセクションだ。これまでは1本だったラインを2本とし、片方をS660専用としている。しかも、S660のラインは流れるスピードもゆっくり。これは検査項目が多いことへの対応だというが、いかにも丁寧に生産されていることが実感できる。まさしく四日市製作所の、S660に対する思いを象徴しているかのような最終確認工程であった。

「私の役割は、S660を四日市製作所で生産すると決まってから、どのようにするかを設計者の意図を理解しながら、またこちらの要望も入れていくことにありました。初期の段階から塗装工程以降は既存のラインに流すことを大前提として、どうすれば混流生産が可能になるかを考えてきたのです」

かつてNSXやS2000に専用工場(高根沢)が用意されていたほどで、この2台は鈴鹿製作所に移管してからも専用ラインで組み立てをしていた。しかし、S660のターゲット価格を実現するには、混流生産

「実際に製造に携わるスタッフからは、「このクルマはヤチヨでしかつくれない」、「S660は俺たちに任せろ」とかなりポジティブな声が聞かれる。現場の士気は相当に高まっているようだが、果たしてプロジェクトリーダーはどう感じているのだろうか。生産現場のリーダー(S・P・L)である山田宗良さんに話を伺った。

「八千代工業のスタッフはみんなクルマ好きです。混流生産ということとで組み立てラインのスタッフは全員がS660を目にするということになります。最初には流れたときに自然と「カッコいい」と声が挙がったことは印象深く覚えています。一方で、溶接ラインでは熟練工による手作りの部分も多いのが特徴ですが、やはりスポーツカーをつくるということとで全体にモチベーションが上がっているのは実感します」

S660は本格スポーツカーだ。それゆえ、こだわりの強いオーナーが多いことだろう。そうした思いに応える、「買ってよかった」と思えるクルマづくりが八千代工業のプライド。そして、そうした声が届くほど、彼らのつく喜びも増すはずだ。

「すべてのお客様に最高の1台をお届けします」

山田宗良さん

八千代工業 完成車事業本部
第一工場 SSPL (新機種統括)
生産ラインプロジェクトリーダー

アフォーダブルな価格を実現するために、「可能な限り既存設備を利用し、できるだけコンパクトなラインを構築することを目指しました」と語るのは、全体のプロジェクトリーダーを務める山田さん。すべての情熱がひとつの目標に向かうことでS660の生産は可能となった。







掲載メーカー&ショップ問い合わせ一覧

グッドジャパン	☎03-3298-8195	http://www.glad-japan.com/
グラン	☎0791-64-8015	http://www.glan.co.jp/
グループエム	☎048-450-2911	https://www.gruppem.co.jp/
ケイエスピーエンジニアリング	☎042-569-3150	http://www.ksp-eng.co.jp/
ケイエスロム	☎0797-57-5580	http://www.jtk.zaq.ne.jp/ksrom/
K&G	☎059-388-8897	http://www.k-g-racing.com/
KCテクニカ	☎0774-28-5075	http://www.kc-technica.com/
ケースベック	☎0566-54-0335	http://www.kspec.co.jp/
ケースベックインテリア	☎0566-54-2855	http://www.kspec.co.jp/
KYBエンジニアリングアンド・サービス	☎0120-707-513	http://www.kybclub.com/
コージーライツ	☎053-581-7277	http://www.cozy-lights.net/
コーヨー	☎03-5658-5615	http://www.koyorad.co.jp/
5ZIGENインターナショナル(株)	☎072-995-8005	http://www.5zigen.co.jp/
コックピット和光	☎048-464-1351	http://www.cockpit-wako.com/

さ

サード	☎0565-53-1166	http://www.sard.co.jp/
シーカー	☎03-5336-7025	http://www.seeker.co.jp/
ジェイズコーポレーション	☎072-645-3500	https://www.jsracing.co.jp/
J-MODE	☎0978-37-2782	http://www.kc-jmode.com/
ジェイルートウエスト	☎072-729-1022	http://www.tandt-shop.jp/ATC-BRAND/
ジェイロード	☎03-5746-0720	http://www.siecle.co.jp/
IKD Jworks事業部	☎06-4307-6238	http://www.i-jworks.com/
シュビーゲル	☎048-970-2800	http://www.spiegel.co.jp/
ズームエンジニアリング	☎0426-70-8555	http://www.zoom-eng.com/
スタジオリバルタ	☎0533-66-6660	http://www.6660.net/online/index.html
スピリットパフォーマンス	☎042-516-9550	http://www.spirit-shocks.jp/
スプーン	☎03-3220-3411	http://www.spoonsports.jp/
スルガススピード	☎045-542-2746	http://www.suruga-speed.co.jp/
精工社SDM事業部	☎0258-75-3926	https://sites.google.com/site/sdm201507/home
制動屋	☎059-373-5871	http://www.seido-ya.com/
ZERO-1000	☎052-365-3007	http://www.zero1000.com/

た

タンセイ エンヂニヤリング	☎072-363-1218	http://www.tanseieng.com/
タイガ館東京EDOGAWA	☎03-5678-5296	http://www.cockpit-wako.com/edogawa.html
イバフル ダックスガーデン事業部	☎0291-32-6478	http://www.ducks-garden.co.jp/
辰巳屋興業 用品部	☎03-3696-0620	http://www.tmy-net.co.jp/
田中工業(ジュンマシンショップ)	☎03-3920-4165	http://www.junauto.co.jp/machineshop/
タナベ	☎072-728-6700	http://www.rd-tanabe.com/
タニダ	☎052-871-3741	https://www.tanida-web.co.jp/
ティエムシー	☎0120-826-644	http://www.rs-r.co.jp/
ティ.エム.ワークス	☎0555-72-0546	http://tmworks-web.jp/
テイク・オフ	☎06-6924-0547	http://k-takeoff.com/
ディクセル	☎072-654-0121	http://www.dixel.co.jp/
テイン	☎045-810-5501	https://www.tein.co.jp/
DEFT (デフト)	☎048-424-4708	http://www.def11.jp/
ドゥオール CST事業部	☎03-5725-3637	http://www.doall.jp/
東京発条製作所	☎03-3732-4112	http://www.tohatsu-springs.com/swift/swift-springs.html
トップラインプロダクト	☎0471-90-1391	http://www.tpl.co.jp/

あ

アイ・ディ・アイ	☎042-549-0050	http://www.idiip.com/
アクレ	☎042-516-9600	http://www.acre.co.jp/
アサヒライズ株式会社エフイーティー	☎027-280-8001	http://www.fet-japan.co.jp/
アトム工房	☎0475-50-9790	http://www.atomkoubou.com/
RSマッハ	☎0743-21-3068	http://www.rsmach.com/
アルファ	☎048-873-6986	http://www.ms-alpha.co.jp/
インギング APP事業部	☎042-513-3307	http://www.app-top.jp/
ヴァレンティ ジャパン	☎0120-670-677	http://valentijapan.com/
ウイズコーポレーション(コクピット和光)	☎048-464-1351	http://www.cockpit-wako.com/
ウインクラフト	☎06-6795-6787	http://www.wincraft.jp/
ウエストヨコハマ	☎045-883-2892	http://www.h4.dion.ne.jp/~west-y/
ウェッズ	☎03-5753-8201	http://www.weds.co.jp/
エアロワークス	☎046-285-4243	http://www.aeroworkz.com/
エイチ・ピー・アイ(HPI)	☎03-5663-2551	http://www.hpi.co.jp/
エイティーエス	☎086-286-9331	http://www.a-t-s.co.jp/
オリジナルパーツ S,S,I	☎06-4303-8885	http://www.ssi-factory.jp/
エス・パル	☎019-671-3033	http://www.palsports.co.jp/
SPK	☎03-3472-5015	http://www.spk-cuspa.jp/
エスベリア	☎0942-32-2700	http://www.espelir.co.jp/
S660.com	☎04-7157-7336	http://s660.com/
エッチ・ケー・エス	☎0544-29-1100	http://www.hks-power.co.jp/
HKS九州	☎093-931-6910	http://www.hks-kyusyu.co.jp/
エナベタル	☎052-775-3328	http://www.ennepetal.co.jp/
M&M HONDA	☎092-923-1955	http://www.mandm-honda.com/
エムケーカシヤマ・ウインマックスディビジョン	☎0267-67-7700	http://winmax.jp/
エム・ツー販売	☎0427-95-1001	http://www.m2-hanbai.com/
エンケイ	☎053-522-5245	http://www.enkei.co.jp/
エンドレスアドバンス	☎0267-68-6888	http://www.endless-sport.co.jp/
オーエス技研	☎086-277-6609	http://www.osgiken.co.jp/
オーグシステム	☎03-3438-4113	http://ogs-japan.com/
オーゼットジャパン	☎053-469-5011	http://www.oz-japan.com/
AUTO GIANO	info@autogiano.com	http://www.autogiano.com/
AUTOBACS ASM YOKOHAMA	☎045-629-0905	http://autobacs-asm.com/
アクト	☎049-265-8530	http://www.over-tech.jp/
オクヤマ	☎045-934-5334	http://www.carbing.co.jp/

か

Car Garage amis	☎072-230-1677	http://www.cg-amis.com/
カーケアオフィス	☎0593-70-5590	http://homepage2.nifty.com/carcareoffice/index.htm
カキモレーシング	☎0722-65-8411	http://www.kakimotoracing.co.jp/
ガレージバンブー	☎084-994-4722	http://www.garagebamboo.com/
ガレージ・ベリ	☎048-469-1708	http://www.vary.co.jp/
カロツツェリア ジャパン	☎03-5851-1851	http://ohlins.czj.jp/
Kansaiサービス	☎0743-84-0126	http://www.kansaisv.co.jp/index.html
キャロッセ	☎027-352-3578	http://www.cusco.co.jp/
キョウワコーポレーションJIC事業部	☎045-532-9996	http://www.jic-magic.co.jp/
クールナッツ	☎045-800-3157	http://www.cool-nuts.com/

ルートKS	☎059-392-6677	http://www.route-ks.com/
レイズ	☎06-6787-0019	https://www.rayswheels.co.jp/
レーシングガレージ大住 (RG-O)	☎075-491-6719	http://www.geocities.jp/rgohsumi/index.html
レーシングサービス マッハ	☎0743-21-3068	http://www.rsmach.com/
レーシングサービスワタナベ	☎0120-811-562	http://www.rs-watanabe.co.jp/
ロッソモデル	☎0274-67-5656	http://www.rossomodello.com/

わ

ワーク	☎06-6746-2859 (西日本) ☎048-688-7555 (東日本) ☎052-777-4512 (中日本)	http://www.work-wheels.co.jp/
-----	---	---

- この本に掲載したパーツ／用品の価格・仕様・販売元などのデータは2016年4月1日現在のものです。場合によっては、価格改定／仕様変更／発売中止などもあると思われます。ご購入に際しては、事前によくお確かめ下さい。また、ご購入、チューニング等の際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。
- この本に掲載したパーツ／用品の中には競技専用のものも含まれています。ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など、事前によくご確認ください。
- この本に掲載したパーツ／商品の特徴・性能などのデータはいずれもメーカー発表値となっています。

S660おススメ書籍案内

『エンズーCARガイド・ホンダS660』

デビュー以来、変わらぬ高い人気を誇るS660。その製作背景についての開発者インタビューを主軸に、オイル交換から足回り交換等までフォローするDIYメンテ&パーツ脱着講座、アフターマーケットパーツカタログ等で構成されているファンブック。

開発者への濃密インタビューが見もの

開発責任者・設計担当・外装デザイン・内装デザイン・生産工場の各者にロングインタビュー。「ドアノブが小さい理由」「エンジンスタートボタン設置場所にある秘密」など、開発の背景を詳細に語ってもらっています。

また、[S660専用の100分の1精度測定具、その設置の理由は]など、生産を担当する八千代工業での秘蔵エピソードも収録しました。

他にDIYによるメンテナンス、パーツ脱着方法も詳細に紹介。カスタマイズ・パーツカタログも収録しています。



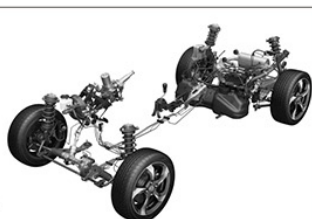
早くも続編発売決定!

『エンズーCARガイド・ホンダS660 パート2 (仮題)』

S660の設計思想にもっと深く迫る本 S660専門書籍の第二弾。今回はエンジン・シャシー・ボディの各設計担当者にインタビュー。よりディープに、S660というマシンの持つ思想に迫る。また、デザイン部門での試作段階での様子を当時の写真とともにデザイナーが解説する特別企画も掲載 (内容は変更の可能性もあります)。ファン必見の一冊だ。



●発行・発売：エンズーCARガイド
●価格：1800円＋税 (1944円) ●A5並製・112ページ



●発行・発売：エンズーCARガイド
●価格：1800円＋税 (1944円) / A5並製・ページ数未定 / 2016年6月発売予定
●詳細はWEBにて<http://www.enthu-car.com/>

トヨシマクラフト	☎090-2781-7340	http://toyoshimacraft.web.fc2.com/
トライアル	☎072-369-3539	http://www.trial.co.jp/

な

永井電子機器	☎044-877-2441	http://www.nagaidenshi.co.jp/
ナビック	☎075-575-4433	http://www.navic-kyoto.jp/
日本精機 Defi事業部	☎03-3835-3639	http://www.nippon-seiki.co.jp/defi/
ノブレッセ	☎052-623-3136	http://www.noblesse-japan.com/

は

ハーフウェイ	☎078-998-2223	http://www.halfway.co.jp/
バックヤードスペシャル	☎052-704-1707	http://www.backyard.co.jp/
PALMS	☎078-871-1179	http://www.palms-kobe.com/
パワーサービスマズ	☎079-424-2440	http://psi26.jp/
パンドラ	☎048-798-0397	http://www.pandora-inc.com/
ビーナス	☎06-6796-1333	http://www.venus-inc.co.jp/
BBSジャパン	☎03-5643-5090	http://www.bbs-japan.co.jp/
ピボット	☎0263-46-5901	http://pivotjp.com/
ファトラスタイリング	☎0550-89-6979	http://www.fatrastyling.jp/
藤壺技研工業	☎055-998-0130	http://www.fujitsubo.co.jp/
ブリヂストンリテールジャパン	☎0120-036710	http://www.bridgestone.co.jp/brj/
ブリッツ	☎0422-60-2277	http://www.blitz.co.jp/
BRIDE	☎052-689-2611	http://www.bride-jp.com/
プロ・サービス	☎052-705-0831	http://www.pro-service.jp/
プロジェクト・ミュー	☎0120-44-3688	http://www.project-mu.co.jp/
プロト	☎058-322-5922	http://www.plotonline.com/
プロバイル	☎0790-83-2238	http://www.proville.co.jp/
ブロンコ・バスター	☎048-577-0606	http://www.brig-bb.co.jp/
ボディショップカミムラ	☎0493-72-2206	http://www.h3.dion.ne.jp/~restoa25/
ホンダアクセス (モデューロ)	☎0120-665321	http://www.honda.co.jp/ACCESS/
Honda Cars 千波店 (BEATIME)	☎090-3003-0238	http://www.hondacars-senba.co.jp/
ホンダツインカム	☎03-5347-7001	http://www.hondatwincam.co.jp/

ま

マキシムワークス	☎048-584-6430	http://www.maxim-works.com/
MuRaIKe Speed Factory	☎052-653-8262	http://muraikeryu.com/
マルカサービス	☎052-746-7000	http://www.marukaservice.com/
MAROYA	☎027-225-7870	http://www.maroya.jp/
ミノルインターナショナル	☎04-2788-7878	http://www.billion-inc.co.jp/
ムーンフェイス	☎0566-75-4455	http://www.moonface.co.jp/
M-TEC (無限)	☎048-462-3131	http://www.mugen-power.com/
モダンガレージ	☎047-473-0106	無し

や

ハーツ ヒップスリーク事業部 (扱いはフリースタイル)	☎045-442-3708 (フリースタイル)	http://www.hipposleek.co.jp/
横浜ゴム	☎03-3431-9981 (YFC)	http://www.yokohamawheel.jp/

ら

ライスロケット	☎092-626-9870	http://www.ricerocket-r.com/
---------	---------------	---



アクティブなスポーツ軽自動車ユーザーのための
ドラテク&チューニングガイド

REV SPEED 660

6月下旬発売決定!!

今こそスポーツKで

「走れ!」「遊べ!」「イジれ!」

三栄書房

本誌に関する内容・広告に関するお問い合わせは…レブスピード編集部 ☎ 03-6897-4635 または三栄書房広告部 ☎ 03-6897-4622

レブスピード走行会

2016年も全開で開催します！

初心者にもエキスパートにも参加しやすい走行会ということで評判の『レブスピード走行会』。全国の広い国際格式サーキットで、しかもリーズナブルに走れるということで、実はお申込み開始とともに瞬殺で走行枠が埋まってしまう場合もあるのだ。ストリートや峠での走行もちろん楽しいが、サーキットでS660の全開走行というのも一度は試してみたいという方は、走行会日程とお申込み日をしっかりチェックして、気が付いたら満員だった……ということがないようにお気を付けを。

皆様のご参加を、レブスピードスタッフ&サーキットスタッフ一同お待ちしております！ 詳しくはレブスピードHP (<http://revspeed.jp/>) まで。

- 5/23 富士スピードウェイオールスタイルミーティング
- 5/30 鈴鹿サーキットREVSPEED サーキットランミーティング
- 6/5 ハイパーミーティングSUGO レクチャー付き走行会
- 6/11 レブスピード岡山国際走行会
- 8/28 美浜サーキット
アルトワークス選手権&プロボックス/サクシード選手権
- 9/25 ハイパーミーティングオートポリス レクチャー付き走行会
- 10/10 レブスピード+勝スピードウェイ走行会
- 11/30 オートポリスレブスピードパーティ



※鈴鹿、岡山、富士などこの他に各数回開催予定!! 日時は決まり次第アップします!!
※軽自動車での参加の際は、開催サーキットによって参加規定(ロールケージ等)が異なります。お申込み前に、必ずサーキットまでお問合せください。

写真はイメージです



ニューズムック
HYPER REV
ハイパーレブ
車種別チューニング&ドレスアップ徹底ガイドシリーズ
vol.202 「ホンダ S660 & BEAT」

発行人：鈴木 賢志
編集人：渡辺 文緒
発行所：株式会社三栄書房
〒160-8461 東京都新宿区新宿 6-27-30 新宿イーストサイドスクエア 7F
編集 TEL03-6897-4635
受注センター TEL048-988-6011
FAX048-988-7651
広告 TEL03-6897-4622
販売 TEL03-6897-4611

2016 年 6 月 13 日発行
印刷：凸版印刷株式会社

● Editor in Chief
渡辺文緒 (Fumio WATANABE)

● Editorial & Writing Staff
石川大輔 (Daisuke ISHIKAWA)
深田昌之 (Masayuki FUKADA)
小松ひろ (Hiro KOMATSU)
真鍋裕行 (Hiroyuki MANABE)
石津 徹 (Toru ISHIZU / MINK'S)
川崎英俊 (Hidetoshi KAWASAKI)
山本晋也 (Shin-ya YAMAMOTO)
渡辺大輔 (Daisuke WATANABE)
正松本宏 (Hiroshi SHOMATSUMOTO)
村田純也/四馬力 (Jun-ya MURATA)
高橋陽介 (Yosuke TAKAHASHI)
雪岡直樹 (Naoki YUKIOKA)
松本和之 (Kazuyuki MATSUMOTO)
奥野大志 (Daishi OKUNO)
水村リア (Leah MIZUMURA)

● Photographer
井上 誠 (Makoto INOUE)
服部真哉 (Shin-ya Hattori)
岩島浩樹 (Hiroki IWASHIMA)
吉見幸夫 (Yukio YOSHIMI)
高松 弘 (Hiroshi TAKAMATSU)
石川大輔 (Daisuke ISHIKAWA)
西野キヨシ (Kiyoshi NISHINO)
内藤正美 (Masami NAITO)
年岡尚利 (Naotoshi TOSHIOKA)
小竹 充 (Mitsuru KOTAKE)
川崎英俊 (Hidetoshi KAWASAKI)
高木博史 (Hiroshi TAKAGI)
中山幸二 (Koji NAKAYAMA)
渡辺大輔 (Daisuke WATANABE)
Fox Books Film

● Design Staff
さとうだいち (Daichi SATO / AZ1)
土谷英一朗 (Eiichiro TSUCHIYA)
藤田倫央 (Michio FUJITA)
さかせがわてつや (Tetsuya SAKASEGAWA)
鈴木健太郎 (Kentaro SUZUKI)
ラノッキオ
川井良人デザイン事務所

● COVER Designe
さとうだいち (Daichi SATO / AZ1)

● DTP
アズワン

● COVER Illustration
都築雅一 (Masakazu TSUZUKI)

● Advertising Staff
菅野正則 (Masanori KAN-NO)

We never drive alone

九州を襲った大地震により被災された皆様に
心よりお見舞い申し上げます。
大変な毎日をお過ごしだと思いますが
早く平穏な日々がくることをお祈りしております。

ハイパーレブ制作スタッフ一同

Facebook & twitter も要 Check!

イベントや取材情報など随時更新中！
「いいね！」 & 「フォロー」 お願いします！

<https://www.facebook.com/hyperrev.japan/>
https://twitter.com/HyperRev_staff/

AD CONTENTS

ウィズコーポレーショングループ...	107
エッチ・ケー・エス.....	16
H K S九州サービス.....	108
S660.COM	18
エム&エム.....	103
カキモトレーシング.....	表 3
Kansai サービス	101
ガレージバンブー.....	108
ガレージベリ.....	14
キャロッセ.....	15
シーカー.....	32
ジェイモード.....	176
スルガスピード.....	52
DUCKS - GARDEN	85
ノブレッセ.....	8
バックヤードスペシャル.....	102
パンドラ.....	164
ブリッツ.....	表 4
ホンダツインカム.....	9
横浜ゴム.....	2-3
レイズ.....	表 2 見開き



BEAT USED

HONDAビート中古車市場レポート

MARKET

S660やコペンによって軽自動車のオープンスポーツが脚光を浴びているが、1990年代前半にもこのジャンルが注目された時期があった。主役はこの時期に相次いで発売された「平成のABCトリオ」と呼ばれた3台。マツダ（オートザム）・AZ-1、スズキ・カプチーノ、そしてホンダ・ビートだ。ここではそのビートの中古車市場について注目してみよう。

HONDA BEAT HISTORY

1991年 5月	ビート発売
11月	スズキ・カプチーノ 発売
1992年 1月	マツダ（オートザム）・AZ-1 発売
1992年 2月	ビート特別仕様Version F 発売 限定800台
5月	ビート特別仕様Version C 発売 限定500台
1993年12月	ビート特別仕様 Version Z 発売
1996年 1月	ビート生産終了



■ SPECIFICATIONS (1991年発売当時)
 全長×全幅×全高:3295×1395×1175mm
 ホールベース:2280mm
 車両重量:760kg
 乗車定員:2名
 エンジン:直列3気筒SOHC
 最高出力/最大トルク:64ps / 6.1kgm
 タイヤサイズ:F 155/65R13 R 165/60R14
 発売当時新車価格:138万8000円

ミッドシップエンジン&後輪駆動というシステムが、NSXと同じことでも話題となったスペシャルティ・オープンスポーツ。メーターは3連で、センターのタコメーターは10000回転までであるというスポーツマインドをくすぐる仕様となっていた。



左からマツダ（オートザム）・AZ-1、スズキ・カプチーノ。こうした軽オープン2シーターのライバルがいたからこそ市場が盛り上がった。現在もダイハツ・コペンとS660に続き、新カプチーノ登場の噂が絶えない。軽オープン2シーターブーム再燃か？

熱心なファンが支えている

ヴィンテージカー的なマーケット

ビートが発売された1991年（平成3年）は、バブル経済が崩壊を迎えつつあったが、今よりもずっと世の中が元気の時代だった。ビートの企画もおそらくバブルまっさかりの時に進化したもので、軽自動車としては非常に先進的な装備が満載されていた。

たとえば、2シーターフルオープンモノコックボディはミッドシップの量産車としては世界初搭載。4輪ディスクブレーキ、SRSエアバッグは軽自動車として初。エンジンは新開発の660MTRC3気筒12バルブで、F1エンジンのテクノロジーを応用した多連スロットルや、

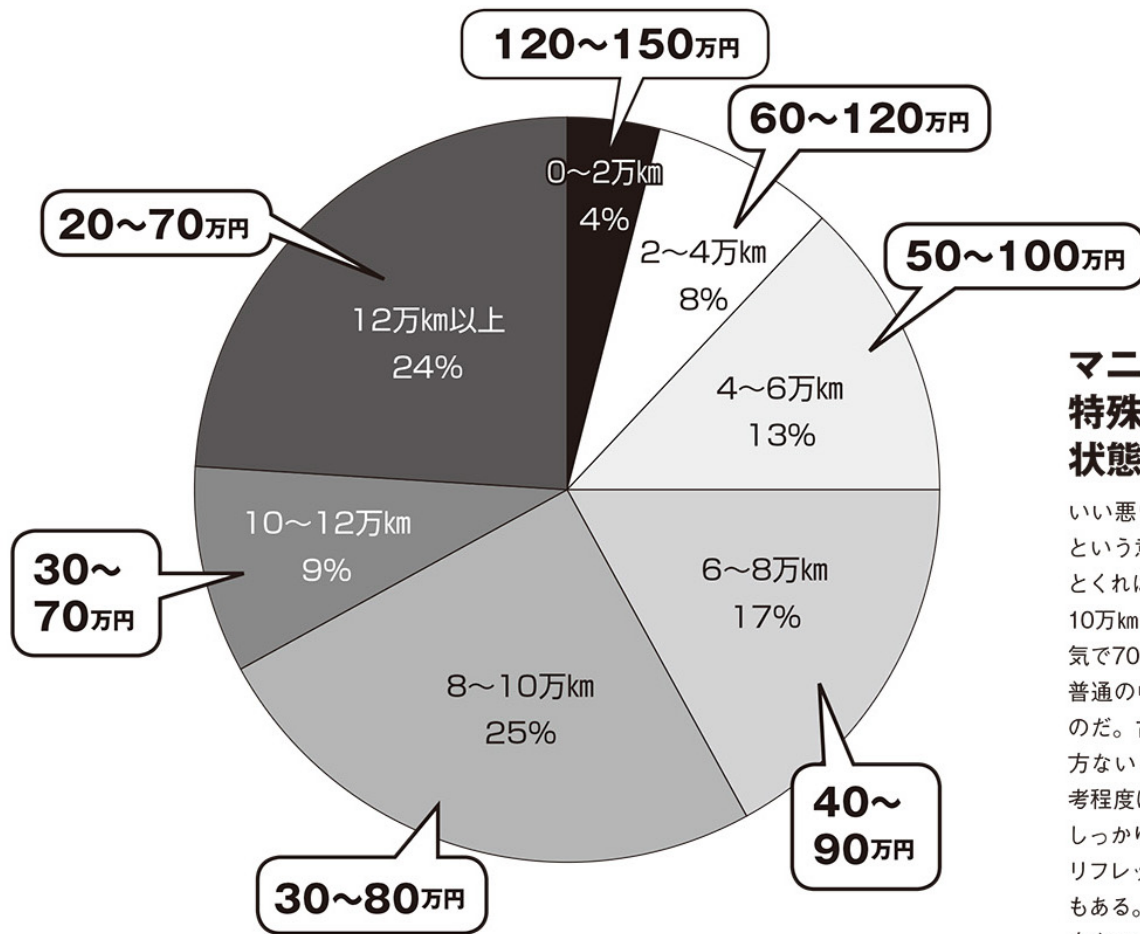
鋭いエンジンレスポンスと安定したアイドリングを両立する燃料噴射制御マップ切り替え方式を組み合わせたシステムなどが採用されていた。「いいクルマ」、「面白いクルマ」が次々と生まれた時代に、あえて作られた「軽快でスポーティでキュートな軽オープン2シーター」、それがビートなのだ。

また、同時期に生まれたマツダ（オートザム）・AZ-1やスズキ・カプチーノたちが同じくシーンを盛り上げていたことも忘れてはいけない。いいライバルがいてこそ、新車マーケットもチューニングシーンも盛り上がるものなのだ。

さて、これからそんなビートの中古車市場について見てもらおうと思う。デビューが25年前という、いわゆる中古車というよりもヴィンテージカーという枠組みに片足を踏んでいる状態、と思っていいたろう。普通の軽自動車だったらまったく値がつかないような年式、走行距離の物件に、驚きの価格がついている。といつても、とても手が出ないような高額相場ではないので、これからビートを手に入れようという人も安心してほしい。

それでは、ビートの中古車物件と市場の特徴について、チェックしていこう。

走行距離別物件数比率&中古車価格帯



マニアが買い支えている 特殊な相場。とにかく 状態の確認を最優先に!

いい悪いは別にして「クルマの寿命は10万km」という意識はまだ根強く残っている。軽自動車とくればなおさらだ。ところがビートの市場では10万km以上の物件比率が約33%で、それらに平気で70万円程度の価格がついている物件もある。普通の中古車探しの常識はここでは通用しないのだ。古いクルマで人気があれば、これは致し方ないところ。こういう場合は、走行距離は参考程度にしておいて、とにかくコンディションをしっかりとチェックしたい。もちろん、購入後のリフレッシュ&チューニング費用も考慮する必要もある。2万km以下といった物件もあるが、数が少ないうえに高額。購入時、購入後、どちらにお金をかけるかしっかりと考えておきたい。

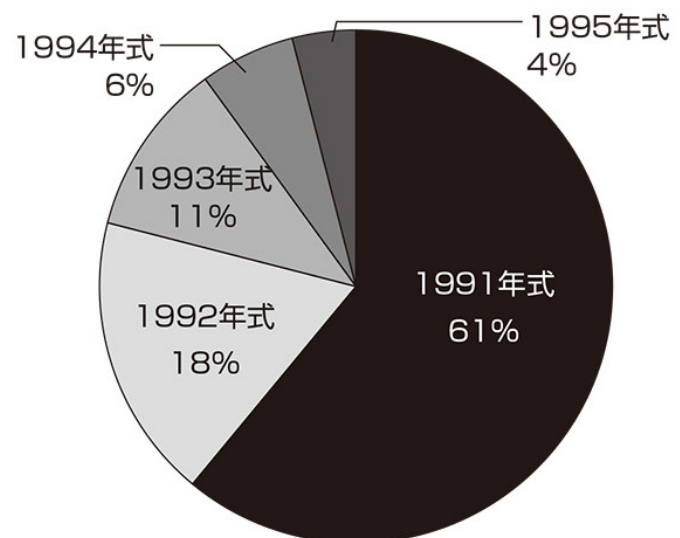
特別仕様車は3タイプのみの設定

モデルライフを通してモノグレードだったビートには、3タイプの特別仕様車が存在する。1992年2月に発売された「Version F」は専用ボディカラー・アズテックグリーンパールを採用。同年5月発売「Version C」は白のアルミホイールとキャプティバブルーパールのボディカラーが専用装備。1993年9月発売の「Version Z」は独立3眼ブラックメーター、マッドガード、リアスポイラー、エキパイフィニッシャーなどを装備した。

Version F
3万台以上が販売されたビートだが、Version Fは限定800台。違いはボディカラーだけだが、非常にレアな存在だ。



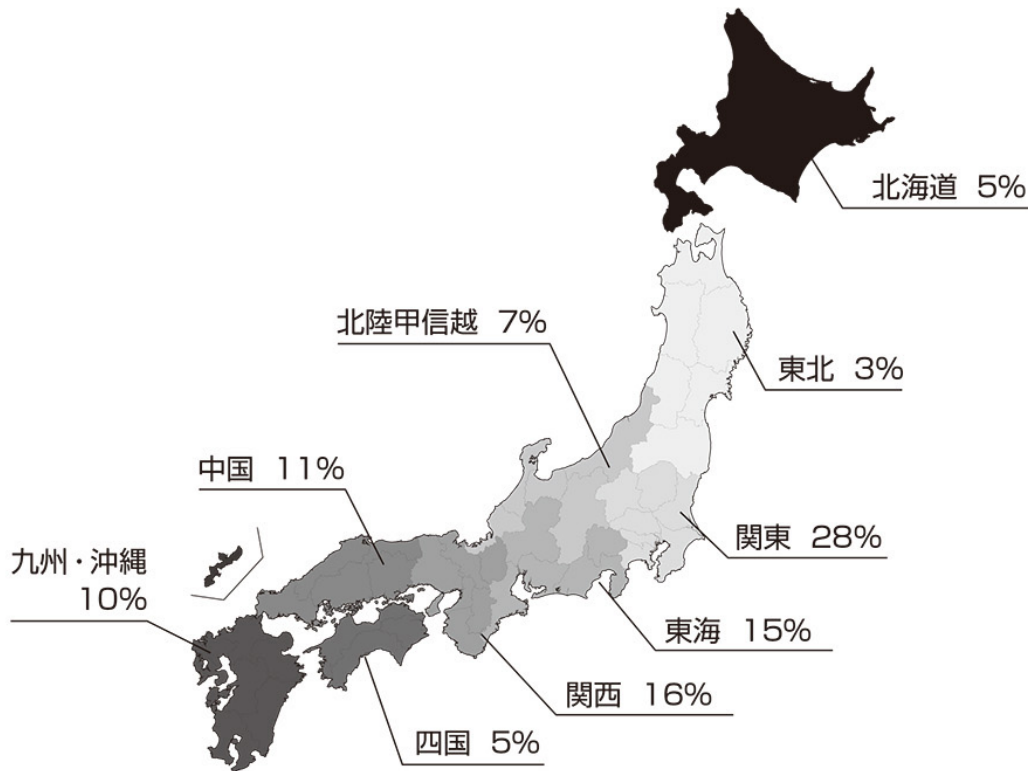
年式別物件数比率



年式よりもメンテされている物件に注目

やはりデビュー年式の物件がもっとも多く、6割を超える。すでに年式別の相場にはあまり差がなくなっているの、年式はさほど気にする必要はないだろう。年式よりも「タイベル交換済み」、「リビルトエンジン」といった物件に注目したい。ちなみに生産終了が1996年1月なので、1996年式の物件も存在する。非常にレア。

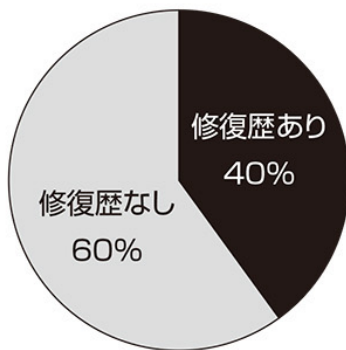
地域別物件分布比率



陸送OKのシステムも活用してみよう

地域別に見てみると、物件は全国に均等に散らばっているようだ。東北エリアに少なめなのは、オープンカーという性格を考えると仕方ないだろう。最近は「全国陸送OK」というお店も少なくないので、地元で希望の物件が見当たらないようなら活用してみよう。物件の状態確認用に写真を撮って送ってくれるようなお店がオススメだ。

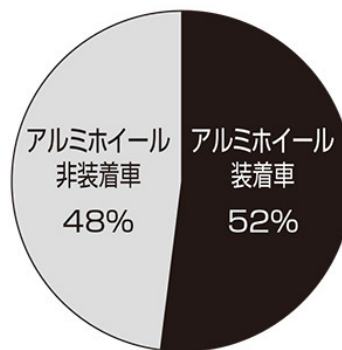
修復歴車比率



修復歴あり車が4割と高い比率

修復歴ありの物件が約40%とかなり高い比率となっている。年式の進んだスポーツカーだけに、これは仕方ないだろう。素直に修復歴ありの物件を避けるのもいいが、修復内容を確認して、軽度のもの、直せるものをねらって購入コストを下げる方法もある。

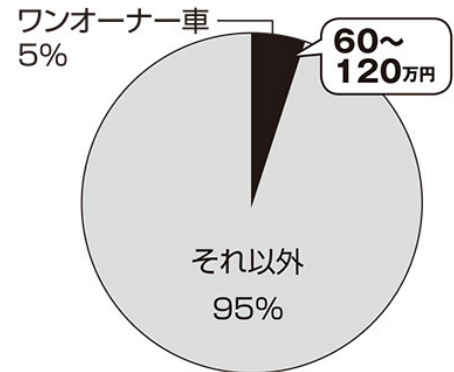
アルミホイール装着車比率



なんとアルミホイール付き物件が半数以上

アルミホイール付きの物件が半数を超えており、さすがスポーティなビートといったところ。アルミ付き物件は、チューンされているかどうかの目安になるし、好みのホイールなら付加価値にもなる。ちなみに、純正でもアルミホイールがオプション設定されていた。

ワンオーナー物件比率



大切に乘られてきた物件が多いワンオーナー

デビューから25年が経つビートだが、わずかながらワンオーナー物件もあるようだ。ワンオーナー物件の特徴は、メンテをされながら大切に乘られているケースが多いこと。記録簿付き、ガレージ保管といった物件があるなら、さらにいい状態が期待できる。

ビートの中古車市場について、特徴をもう一度おさらいしよう。まず、普通なら過走行と言われる走行距離の物件が非常に多く、そうした物件にもちゃんと価格が付いている。ここが普通の中古車と異なる点だ。冒頭でヴィンテージカーの枠に足をつっこんでいて書いたのは、こうした特徴のため。20年以上前のクルマなので、走行距離が多いのは当然。それを前提に、コンディションがいい物件を選ぶことが大切だ。日本車のエンジンはしっかりメンテされていれば10万km程度でへこたれることはない。だが、どうしても経年によって劣化する部分はある。そういった部分がメンテされてきたか、また現状ではケアされていないか、購入後に面倒を見れば元気に走ることができるのか、そういった点を見極めることが重要だ。

また、こうした車種を購入する場合は、お店もしっかり選ぶこともポイント。物件の状態を細かくたずねても、嫌な顔をせずにしっかりと回答してくれるお店を選びたい。もし自分だけで状態を確認するのが難しいようなら、そのぶんのコストはかかるが、あらかじめメンテやチューンをお願いするショップを見つけておいて、そのショップを通して購入するという方法もあるだろう。

さらに、ビートの中古車物件を見ていて目につくのが「タイミングベルト交換済み」、「幌交換済み」、「リアスクリーン交換済み」、「エンジンOH」といったリフレッシュに関するキーワード。こういった物件は優先度が高くなるはずだ。

さて、最後に予算について。ビートのようなスポーティな低年式車をねらう場合は、必ず購入後のメンテやリフレッシュの予算も考慮すること。これが中古車で始める楽しいビートライフの最大のポイントなのだ。

GARAGE BAMBOOプロデュース

BEAT メンテナンス & リフレッシュガイド

◎ ガレージバンパー
☎ 084-994-4722 <http://www.garagebamboo.com/>
PHOTO: 吉見幸夫 TEXT: 正松本 宏

ビートに限らず、経年劣化が進むと予期せぬトラブルが出てくるもの。ビート専門店であれば、ビート特有のトラブルに関して的確に対処してくれる。今回は整備、チューニング、車両販売まで、ビートに特化して深く広い知識とノウハウを蓄積するガレージバンパーに、よくあるトラブルとその原因や対処方法についてレクチャーしてもらった

File. 1 エンジンオーバーホール

短期間で極端にオイルが減るようなら
そろそろオーバーホールのタイミング

自社のホームページに専用プランをアップするなど、ビートのエンジンオーバーホールを積極的に手がけるガレージバンパー。走行距離10万〜15万kmでの依頼が多く、ピストンリングやシリンダーの摩耗が原因でオイルの消費量が増え、オーバーホールを決定するケースが大半だという。1000kmの走行でオイルが500cc（オイルレベルゲージの半分）も減っていたり、プラグホールにオイルが溜まっていたりすれば、オーバーホール時期と考えていいだろう。

ピストン、メタル、カムなどの摺動部の抵抗を軽減するには、WPCやDLCといったコーティングが有効。追加オプションとなるが、エンジンノイズが大幅に軽減され、レスポンスアップも期待できる



気密性を高めるアプローチとして、ガレージバンパーではバルブシートカットもスタンダードプランの標準作業に加えている。なお、ポート加工などのヘッドチューンは追加オプション扱いとなる



現在、純正のSTDサイズピストンは購入できるが、シリンダーブロックが入手困難な状況なので、ボーリング加工を施して社外のオーバーサイズピストンを組み込むのが主流だ

また、ピストンのエンジンは比較的タフだが、オーバーヒートをさせてしまった場合は、アルミブロックが歪んでいる可能性が高く、要オーバーホールとなる。

スタンダードプランではシリンダーのボーリング加工を実施して、オーバーサイズピストンを組み込む。ピストンリングのみの交換では一時的のぎに過ぎず、傷ついたシリンダーがそのままでは根本的な解決にならない。ピストンは純正オーバーサイズが生産されていないので、社外ピストンを使う。サイズはボア径を拡大しても660ccの軽自動車枠に収まる0.15mmが最もベシックだが、用途や目的によっては0.25〜1.0mmの大幅なボアアップに発展させることも可能だ。

さらにオプションでWPCやDLCといったコーティングやポート加工もオーダーできる。今後も長く乗り続けるためのリフレッシュが最大の目的だが、用途に合わせた仕様変更やアレンジの相談にも気軽に応じてくれる。

ガレージバンパー／ エンジンオーバーホールスタンダードメニューの 主な作業内容

- ・エンジン分解＆洗浄
- ・シリンダーボーリング加工
- ・オーバーサイズピストン組み込み
- ・コンロッドフルフロー加工
- ・バルブシートカット
- ・バルブすり合わせ

費用の目安
35万円～

File. 3 ブレーキペダル ストッパー

ストップランプの異常点灯は 小さなプラスチック部品が原因

ストップランプが点灯したままになり、パニックになったことがあるユーザーも少なくないはず。ブレーキペダルのプラスチック製ペダルストッパーが割れて、常に接触した状態になるのが原因。樹脂パーツなので劣化は避けられないため、交換歴がなければ早めに交換しておくのが無難。緊急時の対応としては、1円玉を1～2枚ほど貼り付けておくといいそうだ。



ペダルストッパーはプラスチック製で、劣化して割れることが多い。数百円のパーツなので、異常がなくても早めに交換しておこう



File. 5 タペット調整

少しずつズレが生じるので 定期的な調整が鉄則

調整機構を採用するタペットは、定期的な調整を必要とする箇所。ある程度の距離を走るとズレ始め、タペット音の発生など、違和感が表れるはずだ。調整サイクルは2年、2万kmを目安にしたい。全く未調整の車両では、クリアランスが広がっていたり、バラついたりしていることが多いようだ。

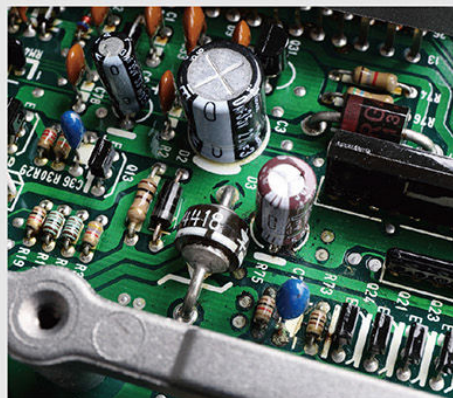


タペット調整と同時にリフレッシュを図るなら、タイミングベルトの交換がオススメ。燃料フィルターも交換歴がなければ換えておきたい

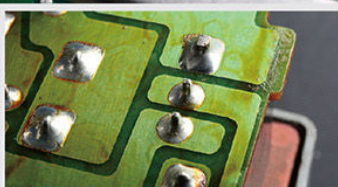
File. 7 CPUオーバーホール

トラブルが多いCPUは オーバーホールや 熱対策も確立

「ビートで最も発生しやすいトラブル」として知られるのがCPUの不具合。前期モデルでトラブルが多発していて、原因はコンデンサの液漏れ。延長ハーネスを追加して、熱害を軽減するのも対策のひとつだ。オーバーホールも確立されていて、腐食具合によっても異なるが、バンパーでは2万円～で対応している。修繕箇所が広範囲に及ぶ場合は、対策済みのCPUに交換するという選択肢もある。



CPU内部のコンデンサが熱で膨張して液が漏れだすと、基板が腐食するなど、被害が甚大になるケースが多い



File. 2 ブレーキキャリパー オーバーホール

定期的に点検していても ピストンのサビは見落としやすい

ノーメンテの車両だと、ブレーキのオーバーホール時期を迎えていることが多い。目視では液漏れなどの異常がなくても、ピストンが腐食しているケースがある。日常のユースで引きずり感があれば、一度チェックしておきたい。バンパーでのオーバーホールの目安は、ブレーキマスターシリンダーと前後キャリパーのオーバーホール、ブレーキフルードの交換をセットにして約4万円～としている。



サビが進行してピストンが腐食してしまったキャリパー。ブレーキの点検でフルードの漏れをチェックしていても、こうしたサビは見えにくい



File. 4 サイドシルのサビ対策

サイドシルに発生するサビは 軽度であれば防錆剤などで対応

ビートのボディは概ねサビに強いが、例外と言えるのがサイドシルの一部。雨水が溜まりやすく、そこからサビが進行していく。ダメージが大きければ、腐食した部分を切除して修復を行う。軽度の場合は悪化する前に防錆剤の注入などで応急処置を施し、水の浸入を防ぐ策を講じたい。



サビの進行が軽度であれば、ファイバースコープで正確な位置を特定し、防錆ワックスなどで処置を施す

File. 6 エアコンスイッチの 応急処置術

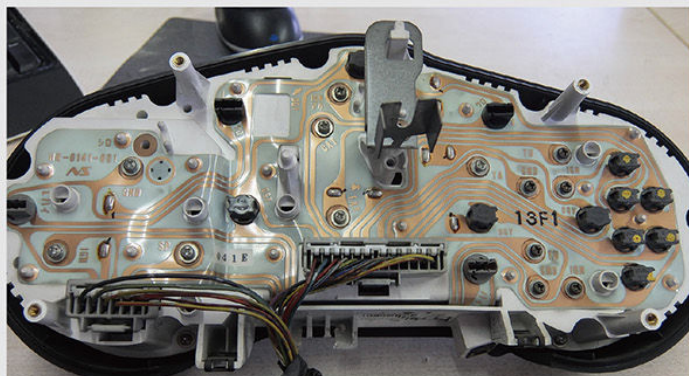
予防&緊急処置としては タイラップでの固定が効果的

エアコンスイッチはプラスチックの差し込み部分が根元から割れてくる。まだパーツ供給は行われているが、破損状況がひどくなる前にタイラップなどで固定しておけば、少しでも延命することができる。



File. 9 メーター

メーターの基板トラブルで
排気温度警告灯が点灯する事例が多発



ビートでは、排気温度警告灯が点灯しても、排気温度センサーが原因ではなく、メーター内の排気温度ランプの基板トラブルであることが多い。接触不良によって警告灯が点灯してしまうケースが大半で、CPUの基板と同様にオーバーホールが可能だ。

File. 8 燃料ポンプリレー

接触不良によって
エンジンがかからなくなる

セルモーターは回っているが、エンジンがかからない……。そんな時にまず疑いたいの、燃料ポンプを作動させるために採用されているリレーの不具合だ。ハンダが割れて接触不良を起こしていることが多く、その場合はハンダ付けをやりなおすことで修理できる。



File. 10 エンジンオイル交換

長く乗り続けるための秘訣は
定期的な交換とオイルの厳選

高回転型ユニットを搭載するビートでは、熱が蓄積されやすく、油量も減りやすいので、オイルチョイスと交換サイクルにはこだわりたいところ。バンパーではストリートからサーキットまで、幅広いステージでニューテックの5W-35を使っている。低粘度で、粒子が細かなエステル系であり、油膜切れを起こしにくいのがポイント。交換サイクルは「3000kmを厳守して欲しいですね」と説く。



File. 12 オリジナルラジエター

リフレッシュを兼ねて
大容量タイプへアップグレード

純正ラジエターは長く使い続けていると、経年劣化によってタンクの接続部から水漏れが発生する。バンパーではオリジナル2層ラジエターを発売。リフレッシュを兼ねたポテンシャルアップパーツとして展開している。



ガレージバンパー 藤井宏二さん

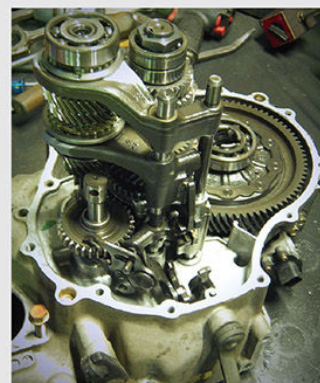
「ビートは最もバイクに近いフィーリングが堪能できる稀有な4輪車だと確信しています。そんなビートに魅せられたオーナーを全面的にサポートしていきます。日頃のメンテナンスやリフレッシュはもちろん、車両探しからオールペン、ELメーター化など、なんでも遠慮なくご相談ください」



File. 11 ミッションオーバーホール

エンジン方向からの異音は
ベアリングのガタの可能性が大

ビートのミッションオーバーホールで基本となるのは、ベアリングとシールの交換。事前にヒアリングを行い、エンジンから異音が出ていて、クラッチを切って異音が止まる場合は、ミッション内部に原因があると判断。ベアリングのガタが疑われるので、ベアリングを全て交換する。なお、ミッションのライフを延ばすには、オイルの選択も非常に重要。純正がかなりやわらかいオイルを使っているので、粘度が低く、なおかつ高性能なオイルを選ぶのがベター。ちなみにバンパーでは、ニューテックの75W-85を使用している。



異音よりも「ギアが入りにくい」などの症状が気になる場合は、ギア欠けや消耗が原因。ギア交換による対処が必要だ



BEATオーナー必見

次の10年に向けた④ステップ

壊さずに快適に走り続けるための
即効性が高いリフレッシュチューン

RS mach

ゴム製パーツを中心に各部の経年劣化が進むビート。スポーツカーとしての性能を維持するには定期的なリフレッシュと的確な強化が効果的。そこで、ビートマイスターとしてビート用オリジナルパーツを多数展開するRSマッハで、イチ押しのリフレッシュ&チューンパーツをリストアップしてもらった

PHOTO: Fox Books Film
TEXT: 正松本 宏



コンパクトでシンプルな
完全ボルトオン設計
水冷式オイル
クーラーキット

価格: 4万円

ビートのエンジンルームにコンパクトにボルトオンで取り付けられる水冷式オイルクーラー。走行時の状態に左右される空冷式に対し、速度に関係なく油温の安定を図れるのがメリット。始動時に油温がなかなか適正域に達しない冬季には、オイルヒーターの役割も果たしてくれる。また、オイルブロックは油温や油圧のセンサー取り付けに対応しているので、追加メーターを設置すれば、温度管理も容易になる

その代表格が強化サスペンションブッシュ。RSマッハではフロントロアアーム、リアナックル、リアラジアスアームなどのブッシュを製品化。

ビートオーナーの快適かつ刺激的なカーライフをサポートするべく、少しずつ製品化を進め、ラインアップの拡充を図ってきたRSマッハ。オーナーサイズピストンやクロスミツシヨといったハードパーツから、吸排気、足まわり、内外装、さらにはアクセサリーの類まで、多彩なアイテムがそろそろ。

あまりの充実ぶりに、何から着手すればいいのか戸惑ってしまうが、1996年の生産終了から20年が経過していることもあり、リフレッシュを図りながらパフォーマンスアップできるパーツの人氣が根強い。エンジンオーバホールなどの大規模なリフレッシュに着手する前に、比較的ローコストで手軽にでき、即効性が期待できるメニューが求められているのだ。

水温ヒート対策の定番パーツ ローテンプサーモスタット

価格: 7000円

オイルクーラーの設置に合わせて行いたいのが、ローテンプサーモスタットによる水温のヒート対策。開弁開始温度はノーマルの78度に対し、68度に設定。純正サーモスタットが固着して正常に作動せず、オーバーヒートを引き起こすケースも多いので、リフレッシュも兼ねて早めに交換しておきたい



純正補修部品が存在しないパーツを製品化
リアナックル強化ブッシュセット

価格: 1万9000円

リアナックルのブッシュは、経年による劣化でゴムのヒビ割れなどが発生しやすい。ところが純正補修部品は存在せず、ナックルごとASSY交換しようにも生産が終了している。そこでリフレッシュの必須パーツとして、金型から製作して入手困難なリアナックルブッシュを製品化。同時にゴムの硬度アップも図られている

劣化や破断が進んだブッシュを新品に取り換えるだけでなく、いずれも純正よりゴム硬度を高めた強化品となっているのがポイント。ブッシュのヨレやタワミが適度に抑えられ、挙動に安定性が生まれるほか、乗り心地をほとんど犠牲にせず、ハンドリングにダイレクト感を与えることができる。

一方、トラブルリスクを抑え、長く愛車と付き合っていくためにも欠かせないのがヒート対策。サーキットなどのハードユースでなくても、夏季であれば、高速道のクルージングレベルで簡単に油温が上昇する。さらにヒートした油温に引っぱられて、水温も危険領域に達してしまう。

そこで油温を安定させる効果的なツールとして展開しているのが、水冷オイルクーラーキット。冷却水を利用してオイルの熱を吸収するため、コアを別途追加する空冷式のような冷却能力はないが、コンパクトに取り付けられ、飛び石によるコアの破損リスクもないなど、メリットも多い。同時にローテンプサーモスタットで水温の安定も図れば、水温や油温の

レーシングサービスマッハ



レーシングサービスマッハ
奈良県大和郡山小泉町 2731
☎ 0743-21-3068
<http://www.rsmach.com/>

代表の清松さんがひとりのビートオーナーとして欲しいパーツをそろえていった結果、膨大な数のラインアップが完成した。生産が終了した純正部品の代替パーツも多く、ビートを乗り続けるためには欠かせないパーツが充実している

上昇によるトラブルリスクを大幅に軽減できる。
また、アルミクランクブリーやクロモリ軽量フライホイールといったパーツは、劣化や消耗の進行が顕著なビートではないが、軽量化によるレスポンスアップが期待できるツールとして注目したい。タイミングベルトやクラッチなどの消耗部品を交換するタイミングで導入すれば、交換工賃を節約でき、コスト以上のパフォーマンスを発揮してくれるはずだ。

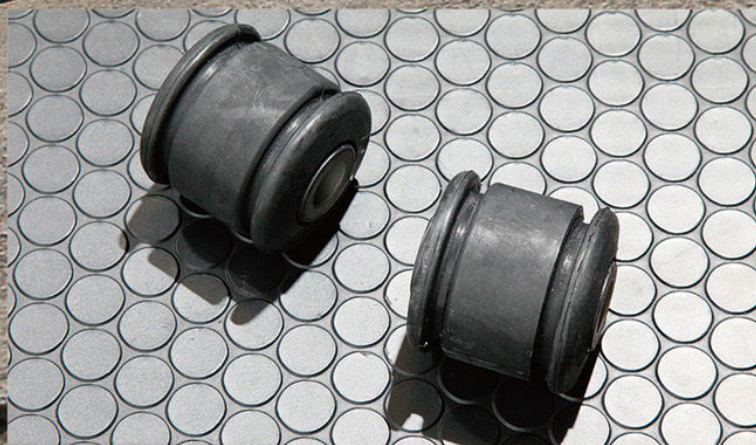


ブレーキングやコーナリング時の
ヨレを抑制

フロントロアーム 強化ブッシュセット

価格：1万6000円

アッパーマウント以外では、ビートのフロントセクションで唯一のラバーパーツとなるフロントロアームブッシュ。それだけにリフレッシュ＆強化の効果が大きい。特にロアーム後ろ側の大きなブッシュがヘタっていると、アームをしっかりと固定できず、過剰なヨレと同時にジャターも発生する。ひどくなると、かなり不快なレベルに達するそうだ。



挙動の安定に直結する重要なパーツ

リアラジiasアーム強化ブッシュセット

価格：9000円

リアラジiasアームは、リアサスペンションの前後の位置決めを担う重要なアーム。そのブッシュの消耗が進むとコーナリングやブレーキングで挙動が不安定になってしまう。新品の強化ブッシュに入れ換えることで、安定感が格段高まるのだ。



タイミングベルトとの同時交換がオススメ アルミクランクプーリー

価格：2万2000円（ストリート用）
2万5000円（レース用）

タイミングベルトは純正でも8～10万kmのサイクルで定期交換したい消耗部品。クランクプーリーはタイミングベルトの交換時には必ず取り外すパーツなので、その際にエンジンレスポンスアップが期待できるアルミの軽量モデルへと交換したい。RSマッハではスタンダードなストリート用のほか、エアコンを取り外した車両に適合するレース用も用意している。



軽快な吹け上がり演出する定番アイテム

クロモリ軽量フライホイール

価格：3万8000円

フライホイールの軽量化はエンジンレスポンスアップの定番。クロモリ鋼を用いることで、ノーマルの4.7kgに対し、ストリート用で3.2kg、レース用ではさらに2.5kgまで重量を削減する。クラッチ交換やミッションのオーバーホールと同時に交換すれば、工費を節約しながら、軽快な吹け上がりが楽しめる。

EXHAUST&INTAKE

[排気系&吸気系パーツ]

掲載データは2016年3月25日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for HONDA S660 & BEAT

手軽にパワー&フィーリングアップ可能な吸排気系チューン

どんなクルマでも、チューニングのファーストステップとして認識されているのが、マフラーとエアクリーナー。それはS660&ビートでも同じで、ターボのS660では手軽にパワーアップでき、自然吸気のビートでは確実にレスポンスアップやフィーリングの向上が期待できる。また、これらにフロントパイプやエキマニ、メタルキャタライザーなどを組み合わせれば、いっそうパワー&トルクアップやレスポンス向上も可能だ。ライトウエイトスポーツの良さを活かして気持ちよく走りたのであれば、まずは吸排気系から攻めてみよう。

S660MT=S660のMT車に適合
S660AT=S660のAT車に適合
BEAT=BEATに適合
※=汎用アイテム

FUJITSUBO



AUTHORIZE RM

車種 4:3
材 ステンレス
径 メイン:42.7-45φ テール:90φ
軽さと排気効率にこだわって開発されたレーシングスポーツバック。ドライバをその気にさせる心地良いサウンドも特徴のひとつ。
■6万5000円
■藤巻技研工業
☎055-998-0130

FUJITSUBO



AUTHORIZE K

車種 4:3
材 ステンレス
径 メイン:42.7-45φ テール:88×75φ
スポーティなリアビューを演出しつつ、優れたパフォーマンスと高いクオリティを実現するスポーツマフラー。MT車およびAT車に装着可能。
■8万5000円
■藤巻技研工業
☎055-998-0130

MUGEN



スポーツサイレンサー ステンレスフィニッシャータイプ

車種 4:3
材 ステンレス
径 メイン:45φ テール:75φ
軽快なサウンドと心地良い吹け上がりを実現。フィニッシャーは別売りのチタンカーボンに交換することも可。
■9万8000円
■無限(M-TEC)
☎048-462-3131

MUGEN



スポーツサイレンサー チタンフィニッシャータイプ

車種 4:3
材 ステンレス+チタン
径 メイン:45φ テール:75φ
迫力の排気音ながら、保安基準に適合する交換用マフラー。チタン特有の焼けるような美しいフィニッシャーを採用。
■13万8000円
■無限(M-TEC)
☎048-462-3131

MUGEN



スポーツサイレンサー カーボンフィニッシャータイプ

車種 4:3
材 ステンレス+カーボン
径 メイン:45φ テール:75φ
高い排気効率と消音性能を両立するスポーツサイレンサー。フィニッシャーはカーボン。その他はステンレス製。
■15万8000円
■無限(M-TEC)
☎048-462-3131

MUFFLER for S660

S660用マフラー

☐=材質
☐=パイプ径

車種 = 車種対応
※ = 競技用
※ = 音量の目安。
3が96db(保安基準適合)レベルで、1が最小、5が最大

SURUGA SPEED



PFSルーフサウンドマフラー

車種 4:3
材 ステンレス
径 メイン:50.8-32×2 テール:76.3φ
小排気量ターボでは成しえなかった高音域のサウンドを実現。テールエンドはステンレスのほか、オプションのチタンテールを設定。MT車のみ対応。
■19万8000円
■スルガススピード
☎045-572-2746

Jworks



J blackマフラー

車種 4:3
材 ステンレス
径 メイン:50.8φ テール:101.6φ
酸化被膜による上質なステンレスブラックが、リアビューをスポーティに演出。ブラックテールにマッチしたエレガントかつスポーティな音質も特徴。
■6万2000円
■IKD Jworks事業部
☎06-4307-6238

柿本 改



GT box 06&S

車種 4:2
材 ステンレス
径 メイン:50φ テール:65φ
中低速でのトルクを大切にしつつ、高回転域での気持ち良さも加味。砲弾型サイレンサーとチタンフェイステールで、迫力のリアビューを演出する。
■価格未定
■カキモトレーシング
☎072-265-8411

柿本 改



Class KR

車種 4:2
材 ステンレス
径 メイン:50φ テール:70φ
従来よりも厳しい新基準に対応するスポーツマフラー。全域でパワー&トルクアップを実現し、チタンフェイスでスバルタンさもアップ。
■11万円
■カキモトレーシング
☎072-265-8411

HKS



リーガマックススポーツ

車種 4:2
材 ステンレス
径 メイン:45φ テール:75φ
ハードチューンまで対応させるべくパイプ径を太くし、シェル内はストレート構造を採用。ブルークラデーションの焼き色もスポーティだ。
■8万8000円
■エッチケーエス
☎0544-29-1235

HKS



リーガマックスプレミアム

車種 4:2
材 ステンレス
径 メイン:45φ テール:80φ
低回転と高回転の音質にメリハリをつけ、高音の伸び感を演出。また、中間パイプに交換することで、高回転重視のフィーリングに変身する。
■8万円
■エッチケーエス
☎0544-29-1235

OVERTEC



TypeS/GT MUFFLER

車種 4:4
材 ステンレス
径 メイン:50.8φ テール:60φ×4
スバルタンな4本出しフィニッシャーが後続車に強烈なインパクトを残すスポーツマフラー。なお、車検非対応となるので注意が必要だ。
■6万3000円
■アクト
☎049-265-8530

ROSSOMODELLO



COLBASSO FORTUNA

車種 4:3
材 ステンレス+チタン
径 メイン:50.8φ テール:80φ
スポーティなサウンドがドライバーをその気にさせ、音、ルックスともに満足度の高い12色。テールは12色から選べ、MT車/AT車どちらにも対応。
■11万円
■ロッソモデルロ
☎0274-67-5656

ROSSOMODELLO



COLBASSO GT-FOUR

車種 4:3
材 ステンレス
径 メイン:50.8φ テール:80φ×4
圧倒的な存在感を放つ4本出しフィニッシャーを採用し、テールは12色より選択可能。車検対応ながら迫力のサウンドと高回転側のパワーを両立。
■15万円
■ロッソモデルロ
☎0274-67-5656

BLITZ



NUR-SPEC VSR

車種 4:3
材 ステンレス
径 メイン:50φ テール:76.3φ
上質な輝きと高い耐久性を誇るオールステンレス製。フィニッシャーには新開発のチタンカラーテールを採用し、レーシーな雰囲気を出し出す。
■9万円
■ブリッツ
☎0422-60-2277

BLITZ



NUR-SPEC VS

車種 4:3
材 ステンレス
径 メイン:50φ テール:76.3φ
新外装技術基準に適合する2.5Rカーレルデザインを採用。磨きこまれたSUS304テールがエレガントなリアビューを演出してくれる。
■7万円
■ブリッツ
☎0422-60-2277

Medalion



Touring

車種 4:3
材 ステンレス
径 メイン:50φ テール:90φ
音質や見た目だけでなく、性能的にも理想的な排気効率を達成。ハードな使用にも耐えうる高強度設計で、AT車への装着も可能となる。
■7万5000円
■タナベ
☎072-728-6700

J'S RACING



S660 C304 SUS エキゾーストシステム50RS

車種 4:3
材 ステンレス
径 メイン:50φ テール:75φ
トルクとともにスロットルレスポンスもアップし、街乗りでも扱いやすい。テール部はチタン製ツインを採用。
■7万円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500

J'S RACING



S660 FX-PRO フルチタンマフラー 50RS

車種 4:3
材 チタン
径 メイン:50φ テール:75φ
低回転域を犠牲にせず中高回転域を重視した特性とし、レスポンスも向上。パワーアップと軽量化を両立する。
■14万2000円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500

SEEKER



S.E.S. Muffler KIT "TRIDENT" for S660 CVT

車種 4:3
材 ステンレス
径 メイン:42φ→50φ→42φ×3 テール:60φ×3
メインパイプ径とサイレンサー内部構造を最適化することで、低中速域のトルクと高回転側のパワーを両立。
■15万9000円
■シーカー
☎03-5336-7025

SEEKER



S.E.S. Muffler KIT "TRIDENT" for S660 MT

車種 4:3
材 ステンレス
径 メイン:42φ→50φ→42φ×3 テール:60φ×3
低中速のトルクを犠牲にすることなく高回転域のパワー感を追求。フィニッシャーはカーレルテールの3本出し。
■15万9000円
■シーカー
☎03-5336-7025

JIC



Sバルタン505S

車種 4:4
材 ステンレス
径 メイン:50.8φ テール:54φ
迫力のサウンドをストリート向けに調整し、優れたレスポンスを実現。エキゾーストチューンには欠かせないスポーツマフラーだ。
■6万8000円
■キョウワコーポレーションJIC事業部
☎0120-505-378

S660.COM



S660 SPIDER エキゾーストシステム "ダンガン"

車種 4:3
材 ステンレス
径 メイン:非公開 テール:90φ
同社のリアバンパー専用設計で、ナンバー両側に位置するフィニッシャーがレーシー。こだわりの音質も特徴。
■15万8000円
■S660.COM
☎04-7157-7336



DK可変バルブマフラー

車種 4/3

S660MT S660AT
材 ステンレス
径 メイン:40φ テール:純正
手元のボタンで音量を変化させることができる画期的なシステム。フィニッシャーは純正をそのまま使用する。オールステンレス製だ。
■13万8000円
■カワケンコーポレーションJAPAN ルートKS
☎059-392-6677



ソニックマフラー

車種 4/3

S660MT S660AT
材 ステンレス
径 メイン:45φ テール:88×65mm
アクセルレスポンスを向上させ、トルクアップも体感できるフルマフラータイプ。高耐久かつ軽量で、フィニッシャーはスポーティなダブル出しを採用。
■8万8000円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001



MAGNAM-S

車種 4/3

S660MT S660AT
材 ステンレス
径 メイン:45φ テール:76φ
リアバンパーから顔をのぞかせる斬新なデザインで存在感をアピール。フィニッシャーは丸型スラッシュカールで、フルグラデーションが施される。
■13万7000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



センター出しマフラー

車種 4/3

S660 MT S660 AT
材 ステンレス・チタン
径 メイン:未定 テール:未定
保安基準内の音量に抑えつつも、軽自動車特有のチープな音を解消して、スポーティな音質を求めている。テールはチタンとステンあり。現在開発中。
■価格未定
■ノブレス
☎052-623-3136



ナビック オリジナルマフラー

車種 4/3

S660MT
材 ステンレス
径 メイン:50φ テール:80φ
フロントパイプとのセットになったスポーツマフラーで、80φデュアルのフィニッシャーがスポーティ。軽快なサウンドを奏で、MT車用となる。
■6万9000円
■ナビック
☎048-798-0397



CROSS STAGE マフラー

車種 4/3

S660MT S660AT
材 ステンレス
径 メイン:50.8φ テール:100φ
耳障りな音質領域を排除し、中高速回転域で心地良いサウンドを実現。フィニッシャーは約30mmのスライドが可能なので、エアロによって調整できる。
■6万8000円
■テイクオフ
☎06-6924-0547



N1ストリートマフラー

車種 4/3

BEAT
材 ステンレス
径 メイン:50.8φ テール:90φ
JASMAの基準をクリアしながら、重低音が特徴的なレーシングサウンドと優れたレスポンスを実現。妥協のないパイプレイアウトも見ものだ。
■4万2000円
■IKD Jworks事業部
☎06-4307-6238



5ZIGEN SP

車種 4/2

BEAT
材 ステンレス
径 メイン:42.7φ テール:65φ
フィニッシャーのデザインは、オーソドックスな65φシングル出しを採用。純正のイメージを崩したくないユーザーにオススメだ。
■5万9000円
■5Zigenインタナショナル
☎072-995-8005



リーガルマフラー

車種 4/2

BEAT
材 ステンレス
径 メイン:50φ テール:76φ
ミッドシップレイアウトの限られたスペースのなかで、最適なレイアウトを実現。優れた排気効率と心地良いサウンドを両立している。
■4万5000円
■エッチケーエス
☎0544-29-1235



レガリス K

車種 4/3

BEAT
材 ステンレス
径 メイン:45-38.1φ テール:50.8φ
低回転域でのトルク特性を向上し、全回転域でのパワーアップを達成。独自のチューニングによるスポーティなサウンドも魅力だ。
■5万5000円
■藤巻技研工業
☎055-998-0130



パワーゲッター

車種 4/3

BEAT
材 ステンレス
径 メイン:45-42.7φ テール:90φ
排気効率最優先の大口径パイプを採用し、トルク、パワーともに向上。ストリートにマッチした軽快なサウンドを奏でくれる。
■5万6800円
■藤巻技研工業
☎055-998-0130

MUFFLER for BEAT

BEAT用マフラー

材=材質
径=パイプ径

車種 = 車種対応
材 = 競技用
4 = 音量の目安。
3が96db(保安基準適合)レベルで、1が最小、5が最大



オリジナルステンレスマフラー Ver.1

車種 4/5

BEAT
材 ステンレス
径 メイン:50.8φ テール:70φ
手頃な価格が魅力のオールステンマフラー。重量は純正の4分の1と軽量で、インナーサイレンサーは別売り。
■2万4000円
■オリジナルパーツ S.S.I.
☎06-4303-8885



CB-2 フルステンレスマフラー

車種 4/3

BEAT
材 ステンレス
径 メイン:50.8φ テール:70φ
ストリート用として開発され、適度な音量と扱いやすいパワーフィールが特徴。フィニッシャーはステンレスの黒メッキコーティング加工済みだ。
■5万6000円
■オリジナルパーツ S.S.I.
☎06-4303-8885



GSL-Otwin

車種 4/4

BEAT
材 ステンレス
径 メイン:45φ テール:75×94mm
スポーツモデルらしい心地良いサウンドと軽量化を実現。精肉デュアルテールが後続車へ存在感をアピールする。
■6万5000円
■ウインクラフト
☎06-6795-6787



New C-1 フルステンレスマフラー

車種 4/3

BEAT
材 ステンレス
径 メイン:47.8φ テール:80φ
ストリートユースをターゲットに開発し、ピークパワーよりもトルクを重視。引き締まったサウンドも特徴だ。
■5万3000円
■RSマッハ
☎0743-21-3068



Billマフラー

車種 4/3

BEAT
材 ステンレス
径 メイン:50.8φ テール:100φ
ストリートユースにマッチする豊かなトルクを発生させつつ、スポーツ走行にも対応。こだわりのパイプラインがエレガントなリアビューを演出する。
■5万7000円
■IKD Jworks事業部
☎06-4307-6238



風神タイプSEA51マフラー

車種 4/3

BEAT
材 ステンレス
径 メイン:50.8φ テール:80φ
ルックス、サウンド、パフォーマンスのすべてを極めるべく、匠の技を惜しみなく注入。サイレンサーを二つ設置し、上質な重低音を奏でる。
■7万2000円
■IKD Jworks事業部
☎06-4307-6238



オールステンレスマフラー

車種 4/5

BEAT
材 ステンレス
径 メイン:50φ テール:50φ
同社のエアロパーツ専用設計のマフラー。砲弾サイレンサー2本出しがスパルタンで、ライバルに差をつけるには最適なアイテム。
■6万6000円
■ライスロケット
☎092-626-9870



チタンエンドスポーツマフラー

車種 4/3

BEAT
材 ステンレス+チタン
径 メイン:60.5φ テール:90φ
スポーティな2本出しレイアウトで、フィニッシャーは特有の焼け色が美しいチタンを採用。インナーサイレンサーも標準装備される。
■8万4000円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001



ステンレススポーツマフラー

車種 4/3

BEAT
材 ステンレス
径 メイン:60.5φ テール:90φ
エンジンのツキの良さをアップさせ、トルクアップも実感できるスポーツマフラー。中間パイプを60.5φとし、理想的な排気効率を実現している。
■7万2000円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001



HKS製オリジナルマフラー

車種 4/2

BEAT
材 ステンレス
径 メイン:50φ テール:50φ
HKSとホンダカース千波店のコラボレーションモデル。ボン付けでパワーアップを体感することができ、軽量なことも特徴のひとつだ。
■4万5000円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238



ビート(PP-1)フルチタンマフラー SPEC-1

車種 4/3

BEAT
材 チタン
径 メイン:45φ テール:60.5φ
メインパイプを含め、すべてハンドメイドという逸品。トルク重視の設計で、どの回転からでも加速を楽しめる。
■16万8000円
■タンセイ エンヂニヤリング
☎072-363-1218



BEAT FX-PRO フルチタンマフラー 50RS

車種 4/3

BEAT
材 チタン
径 メイン:50φ テール:75φ
排圧を低減させたストレート構造に大型サイレンサーをセット。フルチタン特有の乾いたサウンドが楽しめる。
■8万8000円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



フルステンレス車検対応メタルキャタライザーエキマニ一体品

BEAT
材 ステンレス
レイアウト 3-1 径 50φ
ビートのネックである純正触媒の効率の悪さを解消する。メタルキャタライザー一体タイプ。競技用にはパフォーマンスを発揮してくれる。
■12万5000円
■オリジナルパーツ S.S.I.
☎06-4303-8885



フルステンレス等長エキゾーストマニホールド

BEAT
材 ステンレス
レイアウト 3-1 径 34φ
より高回転時にパワーアップを果たせる等長タイプ。トルクアップも見込めるので、ストリートからサーキットまで幅広く体感できる。
■5万9000円
■オリジナルパーツ S.S.I.
☎06-4303-8885



フルステンレスエキゾーストマニホールド

BEAT
材 ステンレス
レイアウト 3-1 径 34φ
ノーマルよりも太めのパイプ径を採用し、集合部の形状を最適化することで、抜群の排気効率も高い。ステンレス製のため耐久性も高い。
■5万3000円
■オリジナルパーツ S.S.I.
☎06-4303-8885



メタルキャタライザー一体等長マニホールド

BEAT
材 ステンレス
レイアウト 3-1 径 38-45φ
各気筒の長さを揃え、スムーズに排気が行えるようレイアウト。メタルキャタライザー一体式のため、排気効率が格段に向上すること間違いなし。
■12万円
■ウインクラフト
☎06-6795-6787



EXマニホールド

BEAT
材 ステンレス
レイアウト 3-1 径 34-48φ
中速域全体がトルクアップし、小気味よいスロットルレスポンスを味わうことが可能。ワインディングや高速の追い越し加速などで、その効果を体感できるはず。官能的なサウンドも魅力。
■7万円
■マキシムワークス
☎048-584-6430

EXHAUST MANIFOLD

エキゾーストマニホールド

材=材質
レイアウト=集合形状
径=パイプ径



エキーストマニホールド

BEAT
材 ステンレス
レイアウト 3-1 径 34-48.6φ
排気効率を追求し、高出力とトルクアップを実現。さらに、フランジ部分の切り出し切削、溶接部分の段差処理など、芸術的なルックスも所有欲を満たしてくれる。
■7万円
■ホンダ・インカム
☎03-5347-7001



EXマニホールドin スーパーキャタライザー

BEAT
材 ステンレス
レイアウト 3-1 径 31-50φ
Jworks製N1メタルキャタライザーとスポーツマフラーコネクタとの併用がオススメのこと。なお、純正触媒は下取りとなる。
■13万円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



スーパーEXマニホールド2

BEAT
材 ステンレス
レイアウト 3-1 径 34φ
M-TEC製マニホールドをチューニングし、さらにパワーアップ。高回転の吹け上がりやアクセルレスポンスを重視したフィーリングで、官能的なサウンドも魅力だ。
■6万8000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



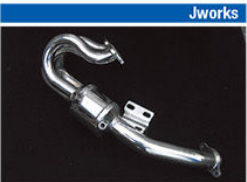
スーパーEXマニホールド

BEAT
材 ステンレス
レイアウト 3-1 径 31φ
マキシムワークス製マニホールドをベースに独自チューニングを施し、いっせうスムーズなフィーリングとパワーを実現。街乗りからスポーツ走行まで対応する。
■7万2000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



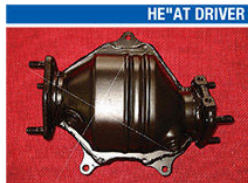
パワーエキマニ

BEAT
材 ステンレス
レイアウト 3-1 径 35-45φ
マフラーまでをタコ足形状とすることで、排気効率がアップ。加えて純正触媒を取り除くことにより、アクセルレスポンスも向上している。なお、車検非対応なので注意。
■4万9815円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



EXマニ付 N1メタルキャタライザー

BEAT
材 ステンレス
レイアウト 3-1 径 45φ
低抵抗で排気効率を向上させつつ、純正触媒と同等の排ガス浄化機能を持つスポーツ触媒と一体になったステンレス製エキマニ。マフラー交換の次のステップにどうぞ。
■12万5000円
■IKD Jworks事業部
☎06-4307-6238



キャタライザーチューン

BEAT
材 ステンレス
径 純正
研削加工で排気ガスの出入り口内部を滑らかにし、排気効率をアップ。同社のスポーツマフラーコネクタとの併用がオススメのこと。なお、純正触媒は下取りとなる。
■1万8000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



HE"ATキャタライザー

BEAT
材 ステンレス
径 純正
純正触媒のフランジ内部を研削し、大幅な排気効率アップを狙った加工済み触媒。パワーおよびレスポンスアップが確実に体感でき、ノーマルマフラーにも効果的。
■2万2000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



スーパーキャタライザー

BEAT
材 ステンレス
径 45φ
Jworks製N1メタルキャタライザーの内部をスムーズ加工し、性能を最大限発揮させることに成功。純正ガスケットのほか、フランジ取り付けボルト＆ナットが付属する。
■7万3000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



N1メタルキャタライザー

BEAT
材 ステンレス
径 45φ
低抵抗ながら、純正触媒と同等の排ガス浄化性能を実現。スポーツマフラーと組み合わせることで、その効果はさらに体感できるはずだ。自動車排出ガス試験成績証明書が付属する。
■7万円
■IKD Jworks事業部
☎06-4307-6238



フルステンレス車検対応 メタルキャタライザー単品

BEAT
材 ステンレス
径 45φ
ネックとなる純正触媒の抜けの悪さを解消するメタルキャタライザー。ビートの持つ性能をフルに引き出すには、マストアイテムと言えるだろう。
■7万円
■オリジナルパーツ S,S,I
☎06-4303-8885

CATALYZER

触媒

■=材質
■=パイプ径



ステンフロントパイプS50

S660MT S660AT
材 ステンレス
径 50φ
曲げパイプを使った造りではなく、溶接継手構造にこだわって熟練の職人が手作業で製作した逸品。見た目にも美しく、純正タービンから社外タービンまで幅広く対応する。
■3万円
■MuRaIKe Speed Factory
☎052-653-8262



フロントパイプ50.8φ

S660MT S660AT
材 ステンレス
径 50.8φ
保安基準適合のステンレスフロントパイプで、排気系のトータルチューンには必須アイテム。こちらの50.8φモデルは音量を重視した仕様となっており、レーシーなサウンドが楽しめる。
■3万5000円
■スルガスピード
☎045-572-2746



フロントパイプ42.7φ

S660MT S660AT
材 ステンレス
径 42.7φ
純正フロントパイプとボルトオン交換で、優れたレスポンスとパワーアップを達成。トルク重視タイプで、同社PFSループサウンドマフラーとの同時装着により、さらに排気効率も向上。
■3万5000円
■スルガスピード
☎045-572-2746



S660 FX-PRO フルチタン マフラー 50Cセンターパイプ

S660MT S660AT
材 チタン
径 50φ
1mm厚のチタンパイプを採用して軽量化に仕上げる。ブーストアップなどのチューニングにも対応し、チタン特有の乾いたサウンドが魅力だ。
■4万2000円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



S660 C304 SUS エキースト システム50C センターパイプ

S660MT S660AT
材 ステンレス
径 50φ
純正の35φから50φに変更することで、中高回転域でパワーアップ。同時にトルクも増大するため、ストリートでもより気持ちよく走れるようになる。
■1万8000円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500

FRONT PIPE

フロントパイプ

■=材質
■=パイプ径



エアクリーナーエレメント

BEAT
材 ペーパー 乾
純正パーツと同レベルの性能を持ちながら、リーズナブルなプライスを実現したエアクリーナーエレメント。エンジンの性能を十分に発揮させるためには、エアクリーナーを常に良い状態に保つことが重要。
■2350円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



スーパーハイブリッドフィルター

S660MT S660AT
材 ポリウレタンフォーム+不織布 乾
不織布とポリウレタンフォームのハイブリッドフィルターを採用。低吸入抵抗を追求するとともに、ロングライフを実現している。なお、フレーム部は再利用が可能で、別売りで交換用フィルターも用意されている。
■3900円
■エッチケー・エス
☎0544-29-1235

AIR FILTER

純正交換エアフィルター

■=フィルター材質
■=乾式
■=湿式



触媒アダプターパイプ

BEAT
材 ステンレス
径 50.8φ
パワーアップとレスポンス向上を実現する。オールステンレス製の触媒アダプターパイプ。競技専用パーツで、純正ガスケット、取り付けボルト＆ナット、ワッシャーが付属する。
■1万8500円
■オリジナルパーツ S,S,I
☎06-4303-8885



スポーツマフラーコネクタ+

BEAT
材 ステンレス
径 45φ
ミッドシップレイアウトのビートの場合、フロントパイプの熱がオイルパンに伝わりやすい。そこで、熱害を抑制するために遮熱バンテージ加工を施したモデルを設定。
■2万6000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



スポーツマフラーコネクタ

BEAT
材 ステンレス
径 45φ
純正パイプ径が36φなのに対して45φとすることで、排気効率を大幅にアップ。気持ち良い吹け上がりや豊かなトルク感を体感できる。ノーマルマフラーでも効果が見込める。
■2万3000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



SUS POWER AIR CLEANER

S660MT S660AT
材 ステンレスメッシュ 乾
吸入面積を最大にできる円錐型ボディと、異なるマトリクス構造のメッシュを採用することで、高い集塵効果と吸入効率アップを実現。レーシーな吸気サウンドも特徴だ。
■3万4800円
■ブリッツ
☎0422-60-2277



SUS POWER CORE TYPE LM

S660MT S660AT
材 ステンレスメッシュ+繊維フィルター 乾
独自の特殊二層構造繊維フィルターが、集塵効果と吸入効率をアップ。さらに、ステンレスと組み合わせることで、高い耐久性と強度も実現。交換用フィルターは、ブルーとレッドを用意。
■2万8000円
■ブリッツ
☎0422-60-2277



スーパー元氣くん

S660MT S660AT
材 ステンレスメッシュ 乾
独自開発のステンレスメッシュ二重構造により、既存品を大きく上回る集塵効果と強度を実現。フレッシュエアを大量にエンジンに供給することができ、なお、フィルターは中性洗剤で洗浄できるので、半永久的に使用可能。
■2万円
■ティクオフ
☎06-6924-0547



パワーチャンバー

S660MT S660AT
材 コットンペーパー 乾
高効率のエアフィルターを採用したエアクリナーキットで、独自のカーボンチャンバーにより、レスポンスアップとともにターボならではの吸気サウンドも楽しめる。別売りで交換用フィルターもラインナップする。
■2万6800円
■ZERO-1000
☎052-365-3007



POWER CLEANER

S660MT S660AT
材 コットン 湿
信頼と実績のK&Nフィルターを使った剥き出しタイプのエアクリナー。パフォーマンスアップはもちろんのこと、迫力ある吸入サウンドはドライバーをその気にさせてくれる。フィルターは洗浄可能だ。
■2万4000円
■グループ・エム
☎048-450-2911

SPORTS AIR CLEANER

スポーツタイプエアクリナー

■=フィルター材質
■=乾式
■=湿式



SportsAirCleaner

BEAT
材質 ステンレスメッシュ 乾
洗浄可能なステンレスメッシュを用いたことで、半永久的に使用可能。吸気効率を向上させてエンジンのパワーアップを実現する。また、エンジンにエアを送り込むための吸気音が独特なことも特徴だ。
■1万1000円
■チューニング
☎048-970-2800



エアクリナーKit

BEAT
材質 ステンメッシュ 乾
RSマッハとの共同開発商品。ステンメッシュ構造のむき出しタイプエアクリナーに吸気ボックスを組み合わせたことで、優れた吸入と高い集塵効果を両立。排気系チューンと合わせて装着したいアイテムだ。
■3万5000円
■オリジナルパーツ S.S.I.
☎06-4303-8885



NewハイパーエアクリナーKIT

BEAT
材質 ステンレス 乾
ステンレスメッシュのクリーナーと、アルミ削り出しのベース部をドッキング。排気効率の良いマフラーと組み合わせることで、純正置き換えタイプのエアクリナーでは達成できない高いレスポンスを実現する。
■3万5000円
■RSマッハ
☎0743-21-3068



スーパーパワーフローロードスター

BEAT
材質 ポリウレタンフォーム 乾
むき出しタイプとすることで、取り入れ可能な吸入空気量が大幅に増大。純正置き換えタイプよりもパワー&トルク向上する。また、ボックスに覆われているため、レーシーな吸気音が楽しめることも魅力のひとつだ。
■1万8000円
■エッチケーエス
☎0544-29-1235



バキュームONE

S660MT S660AT
材質 ステンレス+コットンガーゼ 乾
シリコンホースとブラケットをセットにしたエアクリナーキット。5層構造のフィルターを採用し、優れた吸気効率と高い集塵効果を両立している。チューニングの第一歩に最適。
■2万4000円
■MuRaKe Speed Factory
☎052-653-8262



SUS POWER AIR CLEANER CORE TYPE

S660MT S660AT
材質 ステンレスメッシュ 乾
アルミ製大口径ファンネル付きクーリングシールドと、ステンレスメッシュフィルターの組み合わせにより、高い吸気効率と迫力の吸気音を生み出す。エンジンルームでの存在感も抜群だ。
■2万3800円
■ブリッツ
☎0422-60-2277



Rレボリューションクリーナー

S660MT S660AT
むき出しタイプのエアクリナーを採用しつつ、純正のゴムホースをアルミパイプに変更することで、優れたアクセルレスポンスを手に入れることが可能。社外マフラーと合わせて装着すること、その効果をいっそう体感することができる。
■3万9800円
■HKS九州サービス
☎093-931-6910



Rサクショキット

S660MT S660AT
サクションパイプを純正の32φから43φにすることで、吸気抵抗を低減。タービンからエアクリナーボックスまですべてを交換することで、確実にパワーアップすることができる。なお、純正ブローオフは再使用できなくなるので注意。
■5万4600円
■HKS九州サービス
☎093-931-6910



INTAKE PARTS

吸気系パーツ



スポーツエアフィルター

BEAT
材質 コットン 湿
フローベンチテストから作り出された空力形状で、医療用コットンを用いた湿式フィルターをドッキング。高い防塵性を達成しながら低い吸気抵抗を実現し、フィルターは洗って再利用することが可能だ。
■1万1400円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



スポーツエアクリシステム

BEAT
材質 コットン 湿
湿式ながら、吸気効率が非常に高いフィルターを採用。むき出しタイプとボックスタイプ双方の長所を活かしたアイテムで、低中回転域を積極的にすることなく高回転域の伸びを楽しめる。
■2万9000円
(ホース無しは2万1000円)
■プロ・サービス
☎052-705-0831



パワーチャンパー

BEAT
材質 コットンペーパー 乾
独自のノウハウにより設計したチャンパー容積を確保し、パワー、トルク、レスポンスの向上を実現する吸気システム。パフォーマンスアップだけでなく、エンジンルームのルックス向上にも大きく貢献してくれる。
■2万4800円
■ZERO-1000
☎052-365-3007



キャタライザーカバー

BEAT
純正触媒に対応する遮熱カバー。触媒およびキャタライザーの保護はもちろん、周辺を熱害から保護する役割もあるため、スポーツ走行をするユーザーにはとくにオススメ。基本はステンレスのヘアライン仕上げだが、研磨仕上げで製作することも可能。
■1万2000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



OTHERS

その他アイテム



スポーツエアクリホース

BEAT
純正インテークパイプの容量をアップしてストレート構造にすることで、いっそうスムーズな吸気を実現。中回転域から高回転域でのパワーとレスポンスアップに大きな効果をもたらしてくれる。レーシーな吸気サウンドも、ドライバーにその気にさせてくれる。
■1万2000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



インテークパイプS38

S660MT S660AT
タービンとインテーククーラー間をつなぐパイプキット。IN/OUT側ともにノーマルより口径を拡大し、吸入効率を大幅に向上させている。エアクリナーと合わせて装着すると、いっそう効果的だ。ブルーシリコンホースも付属される。
■2万5000円
■MuRaKe Speed Factory
☎052-653-8262



ダイレクトエアボックス

S660MT S660AT
吸気温度を確実に下げて充填効率を向上させることで、エンジンパワーをアップさせることが可能。アッパーカバーは、3タイプから選べ、ホースはワイヤー入りで耐久性も高い。
■5万円 (FRP)
6万9000円 (カーボン)
5万9000円 (FRP結晶塗装)
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



インテークホースキット

S660MT S660AT
純正のエアインテークホース交換キットで、フリクションを低減させることでストレートのない吸気を実現。素早いブーストの立ち上がり、優れたアクセルレスポンスを手に入れることができる。ホースのカラーバリエーションは15色用意される。
■2万1000円
■トゥーラインプロダクト
☎04-7190-1391



ヒートブロックバンテージ

BEAT
エキゾーストパイプなどに巻きつけることで、周辺パーツを熱害から守ることができるグラスファイバータイプのバンテージ。基本は50mm幅×約2mだが、25mm幅やさらに長い仕様、より高温に耐えられるセラミックタイプもラインアップ。耐熱温度は約980℃だ。
■2000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



Exhaust Jacket Bio Fiber

BEAT
発がん性ゼロを実証した新素材「バイオセルファイバー」を採用し、熱害の防止とパワーアップを実現。溶解温度は1425℃で、幅は25mmと50mmがあり、長さそれぞれに5m、10m、15mがラインアップされる。ステンレス製タイプも付属する。
■4500円～
■タニダ
☎052-871-3741



マフラーアースバンド

BEAT
同社のマフラーアースケープルを、マフラーに固定するためのアイテム。一体型マフラーではアースポイントがフランジ部分以外なく、非常に不便。そんなときこのアイテムを使えば、簡単に施工が可能だ。素材は耐食性に優れたステンレスを採用。
■200円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



マフラーアースケープル

BEAT
マフラーとボディをアースすることで、マフラーに帯電している静電気を取り除き、排気効率がアップ。エンジンの吹き上がりやスムーズになり、トルク&レスポンスアップが見込める。長さは50cmだが、予備端子付きなので好みの長さに調整することも可能。
■1000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



コンバーター ロアカバー

BEAT
ビートの場合、年式的熱やサビの影響で触媒のロアカバーが破損もしくは欠損してしまっている個体も少なくない。そんなユーザーにおすすめなのが、このアイテムだ。素材はアルミで、メンテナンスのしやすさも考慮して設計されている。
■6500円
■ボディショップ カミムラ
☎0493-72-2206



キャタライザーステー

BEAT
現在は製造中止になって新品が手に入らない、純正の「コンバーターステー」と同じ役割を持つアイテム。純正はスチール製だが、こちらはステンレスを用い、高い耐熱性および耐久性を実現している。純正補修用パーツとしてもぴったりだ。
■7200円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



Muffler Ring

BEAT
使用用途によって、2種類を設定。強化タイプは硬度20%アップし、マフラーの下がりや脱落を防止。ダウンタイプは、マフラーの取り付け位置を適正な高さにすることができ、エアロパーツ装着車にオススメ。
■1800円 (強化)
1200円 (ダウン)
■タニダ
☎052-871-3741



リジッド 強化マフラーリング

BEAT
スポーツ走行時のマフラー脱落やボディ干渉を防止する、強化タイプのマフラーリング。モータースポーツ用の特殊配合ゴムを採用することで、耐久性や耐熱性、強度を十分に確保。従来のブラックに加え、ブルーもラインアップされている。
■800円
■アルファ
☎048-873-6986



バンテージプロテクター BT1500

BEAT
エキゾーストバンテージ専用として開発された耐熱コーティングスプレー。巻き付けたバンテージに吹き付けるだけで断熱効果が向上し、さらに寿命もアップ。バンテージの施工と同時にスプレーしておきたい一品だ。
■3000円
■ミルインターナショナル
☎04-2788-7878



スーパーサーモバンテージ

BEAT
エキゾーストマニホールドやフロントパイプ、マフラーなど、高熱を発生する部分に巻きつけ、放熱を抑制して熱害から各種パーツを保護。装着する部分や使用する環境に応じてチョイスできるよう、多彩なラインアップを設定している。
■4800円～2万2000円
■ミルインターナショナル
☎04-2788-7878

ENGINE PARTS

[エンジンパーツ]

掲載データは2016年3月25日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for HONDA S660 & BEAT

K-CAR規格のエンジンに刺激をプラスする

S660もBEATもスポーティな特性を持ったクルマだが、エンジンのパワーや特性はどうしても660ccの排気量で量産の枠内のもの。更にスポーティな性能を望むならばエンジンチューニングは有効かつ、効果が高い。特にBEATのEO7Aに関しては長年にわたり様々な開発がなされており、排気量アップなども含めてそのメニューは多岐にわたる。リフレッシュに併せてチューニングを行えば、これから更に長く楽しい走りを実現できる。

S660MT=S660のMT車に適合
S660AT=S660のAT車に適合
BEAT=BEATに適合
汎=汎用アイテム

Pal Sports



加工ハイカムシャフト

純正カムを加工して製作されるハイカムシャフト。開度はIN、EXともに272度となっており、純正には無い高回転のパンチが効いたパワーを実現している。要純正カム下取り。

■3万4800円
■レス・バル
☎019-671-3033

POWER SERVICE IMAZU



ピストンKIT

高回転への追従性を高め、EO7Aエンジンのパフォーマンスを引き出すピストンキット。700cc仕様の68φと、オーバーサイズの68.5φを設定している。

■4万7000円(66.5φ)
5万円(68φ)
■パワーサービスマズ
☎079-424-2440

S.S.I



EO7Aエンジン専用 競技用オーバーサイズピストンKIT

スクート部の特殊処理と、専用の薄型ピストンリングの採用などで低フリクションを実現した、コストパフォーマンスの高いピストン。67、68、69φの3種類。

■5万円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

S.S.I



EO7Aエンジン専用 ストリート用オーバーサイズピストンKIT

660cc以下に収まる0.15mmのオーバーサイズピストン。純正では廃版になったオーバーサイズピストンとして使用でき、オーバーホール時に重宝する。

■3万円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

RS mach



競技用オーバーサイズピストンKIT

軽量かつハイコンプでパワーを引き出す設計。67φ、68φ、69φの3種類を設定。69φ以外は純正ガスケットも使用可能でコストも抑えている。低フリクションによるレスポンスも魅力。

■5万円
■RSマッハ
☎0743-21-3068

ENGINE PARTS

エンジンパーツ

S.S.I



可変カムプリー

スライド機構の搭載で、エンジンの個体差はもちろん、ハイカム導入時や面研を行った際のカムタイミングを正確に調整可能。エンジンのパフォーマンスを引き出せる。

■3万6000円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

S.S.I



タペットアジャスティングジュラルミンナットセット

タペットの調整のナットを7075Sジュラルミンで製作。ノーマルのスチール製の約2.8gが約0.9gと約3分の1になり、バルブの追従性を高める。12個セット。

■6000円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

S.S.I



チタンバルブリテナー

チタン材を削り出して製作し、ノーマルのリテナーに比べ約40%軽量。高回転域でのバルブの追従性を高めてトラブルを防止する。12個1セット。

■3万円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

POWER SERVICE IMAZU



強化バルブスプリング

高回転でのバルブのジャンプやサージングを防ぎ、追従性を向上。エンジン本体の耐久性も向上する。純正と同じ工法のまま材質と線形を変更し、11500rpmにも対応している。

■2万5000円
■パワーサービスマズ
☎079-424-2440

BEATIME



カムシャフト

F1のカムを製作していた職人により、F1カムと同様の工法で1本1本丁寧に製作されたアイテム。別途タフト処理を行う事も可能。

■9万5000円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238

POWER SERVICE IMAZU



カムシャフト 272

ハイパワーを実現するべく開発された、272度仕様のハイカムシャフト。耐久レースでの実績も多数あり、信頼性も十二分と言える。

■要問合せ
■パワーサービスマズ
☎079-424-2440

FEEL'S



コンプリートエンジン EO7TC

「EO7TN」を更に面研することで高圧縮化を測り、加えてポート加工やハイカム、スライドカムプリー、スペシャルECUまでをセットとしたハイパフォーマンスコンプリートエンジン。

■52万円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001

FEEL'S



コンプリートエンジン EO7TN

ヘッドおよびカムまわりはすべて純正部品を使用し、ピストンは0.25オーバーサイズを使用しフルオーバーホールされたコンプリートエンジン。純正+αのフィールを実現。

■39万円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001

HALFWAY



コンプリートエンジン

長くBEATと付き合ってきたショップならではのデータとノウハウで手を入れ、組み上げるエンジン。信頼性、耐久性は折り紙付き。面研、すり合わせなどのファインチューニング済み。

■30万8000円
■ハーフウェイ
☎078-998-2223

J'S RACING



EO7Aコンプリートエンジン

熟練メカニックによる完全手作業でのフルバランス組み立てのコンプリートエンジン。ヘッドの修正やバルブすり合わせ、段付きやバリ取りなどを標準に、その他メニューも相談可能。

■要問合せ
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500

COMPLETE ENGINE

コンプリートエンジン

POWER SERVICE IMAZU



調整式カムプリー新形式

正確なカムタイミングの調整に必要不可欠なスライド調整式カムプリー。スリムな設計で純正アッパーカバーも装着可能としており、砂や異物によるトラブルも防止できる。

■5万5000円
■パワーサービスマズ
☎079-424-2440

Pal Sports



ビッグスロットル

エンジンに吸気できる空気量を増大させる大径スロットル。純正よりも2mm大径なバタフライを採用し、特に高回転域で効果が高い。リフレッシュ用途にも最適。要純正下取り。

■5万8000円
■レス・バル
☎019-671-3033

S.S.I



BIGスロットルバルブ

スロットルバルブの径を純正より2mm拡大。特に高回転時の吸入できる空気量を大幅にアップさせ、パワーを引き出す。排気量の拡大やチューニングエンジンに特に効果的。要純正下取り。

■4万8000円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

M&M HONDA



ビッグスロットル タイプ2

タイプ1の加工に加えてバタフライ径を純正の38.5φから41φまで拡大したスペシャルモデル。純正加工品の為、スロットルボディの先送りが必要となる。

■3万8000円
■M&M HONDA
☎092-923-1955

M&M HONDA



ビッグスロットル タイプ1

スロットルボディ内面のファンネル形状加工と鏡面仕上げにより最大限の流速を実現し、吸気性能を向上。吸気口は2.5mm拡大しながら、純正バタフライで信頼性と耐久性を重視している。

■1万4800円
■M&M HONDA
☎092-923-1955

SPOON SPORTS



VENTURI BIG THROTTLE BODY

内面の鏡面仕上げとベンチュリー形状、大径バタフライの採用で吸気効率を高めたスロットルボディ。

■7万円(新品)
3万8000円(純正下取り)
■スプーン
☎03-3220-3411

THROTTLE BODY

スロットルボディ

POWER SERVICE IMAZU



クランク&オルタネータープリーセット

純正から外径を変更し、オルタネーターやエアコンによる駆動ロスを抑える。レスポンスがアップする。ベルトの選択でエアコンなしにも対応可能。

■3万2000円
■パワーサービスマズ
☎079-424-2440

S.S.I



大型オルタネータープリー(ベルト付)

大径化することで駆動比率を大きく設定し、駆動抵抗を抑えたプリーのセット。高回転での出力ロスを抑え、パワー感、レスポンスなどを向上させる。

■9000円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

S.S.I



軽量エアコン回転数減速クランクプリー(専用ベルト付)

高回転の多用でエアコンコンプレッサーが破損するトラブルを防止するため、駆動比率を抑えたプリー。重量も400gと純正の半分以下。

■2万3000円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

S.S.I



軽量アルミクランクプリー(ストリート用)

ベルト溝も1段のみとし、350gの超軽量を実現。まさに競技向けの超レスポンスを実現する。硬質アルミ削り出しでチタンカラーアルマイト処理済み。

■2万5000円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

S.S.I



軽量アルミクランクプリー(ストリート用)

硬質アルミ削り出しのクランクプリー。純正の850gに比べて425gと重量を半減させ、エンジンレスポンスが向上する。チタンカラーアルマイト済み。

■2万2000円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

PULLEY

プリー

T.M.WORKS



Ignite VSDalpha CI

S660MT S660AT
電気負荷時の点火コイルへの電力供給を高次元で安定させ、確実な着火でパワーロスを抑える。Ignite VSD II alpha 16Vとの同時装着により、効果をさらに高めることが可能。

■1万5000円
■ティ.エム.ワークス
☎0555-72-0546

ULTRA



シリコンプラグコード

BEAT
通電性の高い銅芯線を採用。車種ごとに開発された巻線固定抵抗の採用で、コードの長さに関係なく各気筒毎に均一した最大のエネルギーを供給することで強い火花の発生を実現する。

■1万2700円
■永井電子機器
☎044-877-2441

T.M.WORKS



Direct Power Harness kit

S660MT S660AT
ダイレクトイグニッション車両のイグニッションコイル入力電圧の電圧降下を抑制し、常に安定したバッテリー電圧をイグニッションコイルに供給するためのハーネスキット。

■1万円
■ティ.エム.ワークス
☎0555-72-0546

T.M.WORKS



シールドプラグコード

BEAT
シールド部分でエネルギーの漏出を防止し、プラグへ最大限の電力を供給。完全燃焼を促し、特に中低速域でのトルクレスポンスを向上させる。

■2万4200円
■ティ.エム.ワークス
☎0555-72-0546

T.M.WORKS



Super Eco Pulser

BEAT
エンジンの始動を感知して作動し、サルフェーション現象を除去・防止することでバッテリーを常に最良の状態に維持。長寿命化をうながすとともに、始動性の回復などにも効果あり。

■8600円
■ティ.エム.ワークス
☎0555-72-0546

HE"AT DRIVER



オイルパンスペーサー

BEAT
オイルパンスペーサーに専用のストレーナー延長パイプも同梱したセット品。よりストレーナー先端が油面から深く入るため、横溝によるオイルの空吸いを防止できる。

■2万3000円
■プロ-サービス
☎052-705-0831

HE"AT DRIVER



オイルキャッチタンク

BEAT
BEAT専用設計のため、スマートに取り付けはもちろん、確実な性能を求めたアイテム。フローパイプにオイルが混じりやすいBEATには、特に効果的なアイテム。

■2万3000円
■プロ-サービス
☎052-705-0831

HE"AT DRIVER



マッスルトルクロッド

BEAT
純正のトルクロッドよりもpushを小径化したものを小さくすることでエンジン本体の動きを減少。リジッドではないために振動なども抑えられている。ステンレス製で腐食にも強い。

■1万4400円
■プロ-サービス
☎052-705-0831

T.M.WORKS



Ignite VSD alpha 16V

S660MT S660AT
点火コイルの入力電圧を16Vまでアップし、電気負荷時においても電圧を16Vから下がることのない安定した電圧を供給する。別売の専用ハーネス使用によりカプラーオン装着が可能。

■2万6000円
■ティ.エム.ワークス
☎0555-72-0546

HE"AT DRIVER



HE"ATサンダー

BEAT
バッテリー電圧を安定させることで、電装品の作動効率を高く安定させるアイテム。可能な限り容量も大きく設定しており、高い効果を期待できる。本体は50mm×90mmの樹脂製ケース。

■3200円
■プロ-サービス
☎052-705-0831

BRAILLE



Advanced AGM

BEAT
最高のクランクパワーを発揮する鉛バッテリー。軽量密封式の全季節対応型。強靱なステンレス端子が特徴。独自のシールドバルブ制御設計で端子からの液漏れ、腐蝕を防止する。

■要問合せ
■タニダ
☎052-871-3741

HE"AT DRIVER



HE"ATチャージャー

BEAT
クランクケース内の圧力をコントロールするアイテム。吸け上がり軽くなりレスポンスが向上するだけでなく、燃費も向上する。バルブのほか、装着に必要なホースやクランプもセット。

■1万2000円
■プロ-サービス
☎052-705-0831

HE"AT DRIVER



オイルパンバッフルプレート

BEAT
高G環境下でもオイルパン内の油面変動を抑え、途切れることの無いオイル循環を実現させるバッフルプレート。同社のオイルパンスペーサーとの併用も効果的。

■8000円
■プロ-サービス
☎052-705-0831

HE"AT DRIVER



エンジンマウント

BEAT
純正では大きなゴムブッシュを使用しているマウントをピロロール支持のダンパーに置き換えることで、アクセルON/OFFによるエンジンの揺れを効果的に抑制する。

■2万2000円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

CUSCO



IGキャパシタ

S660MT S660AT
バッテリーへの電気負荷の低減効果やイグニッションコイルへの安定した電力供給が可能なキャパシタ。全域でのトルク感向上や、電装品使用時のパワーダウンの抑制に効果あり。

■1万6000円
■キャロッセ
☎027-352-3578

ULTRA



MDI専用コイル

BEAT
純正コイルの劣化や廃版の際にも使用できる代替アイテム。MDIシリーズとのマッチング性も考慮されているため、リフレッシュついでにより信頼性の高いシステムを作ること可能。

■1万2800円
■永井電子機器
☎044-877-2441

ULTRA



電気系アイテム

BEAT
旧モデルから継承したマルチプル点火(多発点火)を踏襲し、低速域と高速回転域とその回転領域に応じて、2波、1波と点火スパーク回数をコントロール。より良い燃焼を実現させている。

■4万8000円
■永井電子機器
☎044-877-2441

ULTRA



M.D.I-D

BEAT
旧モデルから継承したマルチプル点火(多発点火)を踏襲し、低速域と高速回転域とその回転領域に応じて、2波、1波と点火スパーク回数をコントロール。より良い燃焼を実現させている。

■4万8000円
■永井電子機器
☎044-877-2441

ALPHA



2輪軽量バッテリー端子アダプター

BEAT
バッテリーを小型、軽量化するために2輪用を装着するときに便利なアイテム。端子アダプターとステーのセット。

■1400円(端子アダプター)
2900円(ステーセット)
■アルファ
☎048-873-6986

Spiegel



EarthWirekit

BEAT
ボディアースによる導通など、通電が弱い電装品を直接マイナス端子でつなぐことで電気抵抗を減らし、作動効率を向上。各機能のレスポンス向上を図るアイテム。ボディの劣化対策にも。

■3800円
■シェビーゲル
☎048-970-2800

POWER SERVICE IMAZU



フリーザーユニット

BEAT
特に高回転域でのブロック内圧を下げ、ヘッド部分のオイル落下を促進。必要以上のオイルの残留を防ぎ、換熱抵抗を抑えてエンジン回転力上げる事が可能。

■4万円
■パワーサービスイマズ
☎079-424-2440

J'S RACING



S660 T-REVシステム

BEAT
特殊構造のワンウェイバルブでエンジン内部の圧力の増減をコントロール。ポンピングロスの低減を図り、よりスムーズな回転フィーリングを実現。燃費の向上効果も期待できる。

■6万円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500

BEATIME



超ジュラルミブーラー

BEAT
材質をジュラルミンとしたことでアルミ製よりも高い強度を実現。純正の850gに比べて約300gと大幅な軽量化を実現し、エンジンレスポンスも向上。

■2万5000円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238

T.M.WORKS



Ignite MSI

BEAT
1/1000秒の間に最大3回のスパークを発生させる事により、燃焼効率の向上を果たす画期的なスパークシステム。取り付けは別売のIgnite MSI専用ハーネスが必要となる。

■3万4000円
■ティ.エム.ワークス
☎0555-72-0546

ULTRA



ブルーポイントプラグコード

BEAT
最新のイリジウムプラグの特性も考慮された導通設計により、高効率を発揮する設計となっている。コバルトブルーが目にも鮮やかなプラグコード。

■1万5500円
■永井電子機器
☎044-877-2441

OIL PART

オイルまわり

BEAT
オイル量を約60cc増加させ、油温の上昇を穏やかにできるアイテム。厚みは地上高を考慮した20mmに設定。アルミA5052材のマシニング仕上げ。取り付け用のフランジボルトも付属する。

■2万1000円
■プロ-サービス
☎052-705-0831

HE"AT DRIVER



オイルパンスペーサー

BEAT
オイルパンスペーサーの内部、中央にバッフルプレートで、サーキットなどでの高いGでもオイルの揺れを穏やかにし、確実なオイル循環を実現。油温面でも楽になる。

■2万4000円
■プロ-サービス
☎052-705-0831

HE"AT DRIVER



オイルキャッチタンク

BEAT
単純にオイルを貯めるキャッチタンクと異なり、内部にはステンレス製ストレーナーメッシュ(吸着用金網)を入れた構造を採用。ドレンボルトも設け、溜まったオイルの排出も行いやすい。

■2万1000円
■プロ-サービス
☎052-705-0831

BODY SHOP KAMIMURA



オイルパンスペーサー

BEAT
純正オイルパンにスペーサーを入れることにより、オイルを約0.8ℓ追加補充が可能。オイル容量の増大により油温の上昇も穏やかになり、潤滑能力も高い次元で安定させられる。

■2万800円
■ボディショップ カミムラ
☎0493-72-2206

HE"AT DRIVER



オイルパンスペーサーG

BEAT
オイルパンスペーサーの内部、中央にバッフルプレートで、サーキットなどでの高いGでもオイルの揺れを穏やかにし、確実なオイル循環を実現。油温面でも楽になる。

■2万4000円
■プロ-サービス
☎052-705-0831

SARD



OIL CATCH TANK TYPE-2

BEAT
フローパイプからオイルを確実に分離。コンパクトな設計で取り付け場所を選ばない。確実に固定できるTボルトクランプステーや、装着に必要なホース類などもセット。容量は0.72ℓ。

■1万800円
■サード
☎0565-53-1166

SARD



OIL CATCH TANK TYPE-1

BEAT
φ67×H190と場所を選ばないコンパクト設計。バフ掛けされた美しいボディに、φ15ホースとφ9-15変換アダプターも付属する。

■9800円
■サード
☎0565-53-1166

HE"AT DRIVER



オイルキャッチタンク

BEAT
単純にオイルを貯めるキャッチタンクと異なり、内部にはステンレス製ストレーナーメッシュ(吸着用金網)を入れた構造を採用。ドレンボルトも設け、溜まったオイルの排出も行いやすい。

■2万1000円
■プロ-サービス
☎052-705-0831



HE"AT DRIVER

エンジンローマウントキット
BEAT
同社のマッスルフレームR1またはR3装着車に対応し、更にエンジン位置を5mmダウンできるキット。クルマ全体の重心位置を下げることで、運動性能の向上を実現できる。
■2200円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



HE"AT DRIVER

エンジンリヤマウント
BEAT
エンジンリア側の純正ブッシュの隙間をシリコン材で埋めることで硬度を向上。純正のしなやかさによる静粛性を持たせながら、エンジンの揺れを抑えてレスポンスを向上。
■5800円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



HE"AT DRIVER

マッスルリヤマウント
BEAT
エンジンリア側のマウントを、専用ベースと小径強化ブッシュに置き換えて、大幅にエンジンの動きを抑える。同社のトルクロッドとの併用を前提にしたアイテム。ブッシュの交換も可。
■1万6200円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



HE"AT DRIVER

エンジンサイドマウントセット
BEAT
純正をベースにシリコンシーラントを充填して硬度を向上。横方向への動きを抑えてエンジンレスポンスとシフトフィールを向上させる。同社のリアマウントやトルクロッドとの併用がお勧め。
■1万3800円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



HE"AT DRIVER

マッスルトルクロッドR
BEAT
エンジンをマウントするトルクロッドの一方をビロボール、もう一端を小径のゴムブッシュ化し、よりエンジンの動きを抑えて鋭いレスポンスを実現する。ブッシュの分で振動も吸収する。
■1万8000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



FEEL'S

オイルフィラーキャップ
S660MT S660AT
アルミ無垢材からの削り出し製法で、エンジンルーム内のワンポイントにもなる。劣化した純正樹脂製で心配な、サーキット走行などでの破損や脱落によるエンジントラブルも防げる。
■6万5000円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001



ZERO-1000

オイルフィラーキャップ
S660MT S660AT
アルミ削り出しのオイルフィラーキャップ。アルマイトによるカラーリングはレッドとブルーの2色の設定で、エンジンルームをスポーティーに演出してくれる。
■5600円
■ZERO-1000
☎052-365-3007



J'S RACING

オイルフィラーキャップ
S660MT S660AT
アルミ製のベースボディに、リアルカーボン製のステッカーの組み合わせで高い高級感を発揮。ワイヤロック可能な穴も設け、リアルなモータースポーツにも対応。カラーは写真の6色。
■4800円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



SEEKER

超軽量オイルフィラーキャップ
S660MT S660AT
アルミ製で、強度を確保しながら極限まで肉抜きを施し、重量は約60gを実現。指かりが良く開閉も行いやすい。色はレッド、ブラック、ゴールド、ブルー、シャイニースilverの5種類。
■6800円
■シーカー
☎03-5336-7025



M&M HONDA

オイルフィラーキャップ
S660MT S660AT
アルミニウム素材の削り出しで製作。硬質アルマイト処理を施した軽量高品質のエンジンオイルフィラーキャップ。カラーはブルーとガンメタリックを設定し、ドレスアップ効果も抜群。
■5800円
■M&M HONDA
☎092-923-1955



OIL FILLER CAP

オイルフィラーキャップ



J'S RACING

エンジンマグネットドレンボルト
S660MT S660AT
ドレンボルトに5200ガウスの高磁力マグネットを組み込むことで、エンジンオイル内部を浮遊している鉄粉やスラッジ等を確実にキャッチ。エンジンへのダメージを確実に抑えてくれる。
■1500円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



CUSCO

ネオジウムアルミドレンボルト
S660MT S660AT
4500ガウスの強力ネオジウム磁石によりエンジンオイル内の鉄粉を吸着しオイルをクリーンに保つ。吸着した鉄粉の量を確認することで、コンディションチェックにも役立つ。
■1800円
■キャロッセ
☎027-352-3578



DRAIN BOLT

ドレンボルト



HE"AT DRIVER

オイルフィラーキャップT
BEAT
新品の純正キャップを加工したアイテム。中央の凹部分にエポキシ樹脂剤を詰め込んで硬化させて塗装仕上げたことでリッドなデザインとしている。リーズナブルなことも魅力。
■2200円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



S.S.I

オイルフィラーキャップ
BEAT
純正のオイルフィラーキャップは経年劣化と雨水などによる腐食が気になる。アルミ製のレーザーマーキング仕様でオシャレに仕上げている。カラーラインアップは写真の4点。
■5500円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885



むら池流

オイルフィラーキャップ
S660MT S660AT
アルミ製でブルーアルマイト処理されたオイルフィラーキャップ。ピストンバルトが高級感を演出。センターに配置される口ゴは、ブラックとシルバーの2色から選択可能。
■6000円
■MuRaIKe Speed Factory
☎052-653-8262



BackYard SPECIAL

エンジンカバー
S660MT S660AT
車体色に合わせた全3色を設定し、ドレスアップ効果が高いエンジンカバー。タイPRエンジン同様の結晶塗装を採用し、HONDA好きの心をくすぐるアイテムとなっている。純正加工品。
■1万7500円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



R revolution

結晶塗装エンジンカバー
S660MT S660AT
タイPRエンジンのヘッドカバーに施されるレッドの結晶塗装を施したエンジンカバー。エンジンフードからエンジンカバーが見えるS660だけに、ドレスアップ効果も抜群だ。
■1万6000円
■HKS九州サービス
☎093-931-6910



OTHERS

その他



ATS

ネオジウムマグネットドレンボルト
S660MT S660AT
3500~4300ガウスの強力な磁力を持ち、耐熱温度180℃を誇るネオジウムマグネットを採用し、オイル内の鉄粉などの不純物を吸着。エンジン、トランスミッションの各所に使用可能。
■1780円
■エイティース
☎086-286-9331



HE"AT DRIVER

マグネットドレンボルト
BEAT
エンジンオイル内の鉄粉を吸着するためのマグネットを装備した、アルミ製ドレンボルト。シンプルな形状で見た目にも強く、リーズナブルな価格も魅力的。EGとMTで共通。
■1600円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



S.S.I

マグネットドレンボルト
BEAT
アルミ削り出しのドレンボルト。強力な磁力を持つネオジウム磁石を内蔵し、オイル内の鉄粉をキャッチする。ワイヤロック用の穴加工済み。エンジン、ミッションともに使用可能。
■1800円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885



FEEL'S

強化タイミングベルト
BEAT
高回転域まで、確実なバルブの駆動を実現する強化タイプのタイミングベルト。純正タイミングベルトの4倍の耐久性を持ち、伸びも抑えた特殊ゴムを採用している。
■1万8000円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001



HE"AT DRIVER

デスビベンチレーターK
BEAT
デスビベンチレーターのキットからホースを割り込ませるアダプタを省いたキット版モデル。装着の自由度が高いことがメリットとなる。受注生産品。
■5000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



HE"AT DRIVER

デスビベンチレーター
BEAT
BEATの弱点、デストリビュータートラブルに対処するアイテム。プリーザーにホースを接続し、負圧を利用し、デスビ内に強制換気する。消耗品のデスビキャップのリフレッシュにもなる。
■6200円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



SAMCO

ターボホースキット
S660MT S660AT
積層構造のホースで、耐熱性が高く高強度なために過給圧による変形や抜けなどを防止。高い吸気効率を実現。完全車種別設定のため、フィッティングも抜群。カラーは全15色。
■1万1000円
■トップラインプロダクト
☎04-7190-1391



CROSS

プッシュンRSS
S660MT S660AT
専用キャップを装着するだけで車検対応になるブローオフバルブ。タービン保護しながらも、ブースト立ち上がりガスムスになる。ブローオフサウンドが走りのテンションをアップさせる。
■3万円
■デクオフ
☎06-6924-0547



R revolution

スーパーSQV/バルブキット
S660MT S660AT
HKSシーケンシャルSQV/バルブをオリジナルとしてS660用に設定し、完全ボルトオンを実現。リターンキットも付属し、音の調整も可能。専用の交換フィルタは2000円。
■3万9800円
■HKS九州サービス
☎093-931-6910



CUSCO

クスコ・スポーツオイルフィルター
S660MT S660AT
変形を防ぐ補強を施した高効率な紙を採用。細かい異物を確実にキャッチしたうえで、内蔵する磁石により鉄粉を引きつけて、高いオイル浄化性能を発揮。エンジンを確実に保護する。
■2500円
■キャロッセ
☎027-352-3578



HKS

ハイブリッドスポーツオイルフィルター
S660MT S660AT
従来のスポーツフィルターに対し、圧損を30%改善。インナーネットを排除し、独自のフィルター補強を施したこと、高粘度オイルでもスムーズに流すことが可能としている。
■2200円
■エッチケー・エス
☎0544-29-1235



HKS

スーパーファイヤーレーシング
S660MT S660AT
0.6mmリリジウム合金中心電極やプラチナ角チップ付接地電極、サーモエッジ、補助火花キャップなどの装備により燃焼性能を向上。カーボンの堆積を抑えてカブリやくすぶりも防止する。
■2500円(S660) 2200円(BEAT)
■エッチケー・エス
☎0544-29-1235



ATTAIN

超小型コレクタータンク (650ccタイプ)
S660MT S660AT
ポンプ込み状態で内容量が650ccの小型コレクタータンク。小型なのでトランクやエンジンルームなど取り付け場所の自由度も高い。
■2万9800円
■エイエスピーエンジニアリング
☎042-569-2930



SFS Performance

Silicone Hose
S660MT S660AT
世界屈指のモータースポーツ用ホースメーカーであるSFS Performance社製のシリコンホース。ストレート、エルボ、リデュサーなど、さまざまな形状があり、幅広い用途に使用可能。
■要問合せ
■タニダ
☎052-871-3741

CONTROL PARTS

[コントロール系パーツ]

掲載データは2016年3月25日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for HONDA S660 & BEAT

手軽にフィーリングアップ可能なECUチューンで差をつける

ミニマムサイズと言ってもS660もビートもスポーツカー。それゆえ、力強さや優れたレスポンス、気持ちのいいフィーリングなど、エンジンに求める要件は多い。しかしエンジンに手を入れるとなると、それなりのコストがかかってしまう。そこで、手軽に自分好みに仕上げたいのであれば、ECUチューンがいちばん。カプラーオンでフィーリングアップできるサブコンピュータ、緻密なセッティングが可能なフルコンピュータまでリリースされている。またS660では、リニアなアクセルフィールを手に入れるのであれば、スロットルコントローラーもローコストでおすすだ。

S660MT=S660のMT車に適合
S660AT=S660のAT車に適合
BEAT=BEATに適合
※=汎用アイテム



スーパーコンピュータ

S660MT S660AT

各回転域での燃料噴射量や点火時期、電子スロットル開度やブースト圧などを適正化し、全域でのパワー&トルクアップを実現。純正と同じレギュラーガソリン対応ということも、ユーザーには嬉しい。

■8万円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



リミッターカットコンピュータ

S660MT S660AT

スポーツ走行などでジャマになるスピードリミッターのみ解除したコンピュータ。純正書き換えタイプなので、面倒な加工は一切なし。スピードメーターの表示も可能だ。クローズドコースでの使用を目的としたアイテム。

■2万7000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



Optimum ECU Ver.2

S660MT S660AT

ハイオクガソリンの使用を前提にブーストアップを行った仕様。Ver.1を大きく上回り、純正比でパワー24%とトルク34%の向上を確認。スロットルマップなども適正化されており、コントロール性に優れた特性を実現する。

■8万円
■シーカー
☎03-5336-7025



Optimum ECU Ver.1

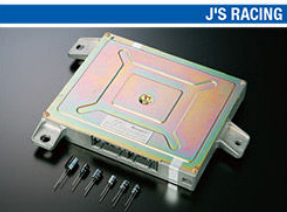
S660MT S660AT

レギュラーガソリン仕様のまま、ほぼ全域でのパワーとトルクを向上。ブースト値は純正だが、立ち上がり高めめる事で出足が速く、4000rpm付近からはより爽快感加速感を実現。レブまで回して楽しめる仕様となっている。

■8万円
■シーカー
☎03-5336-7025

ENGINE ECU

エンジンコンピュータ

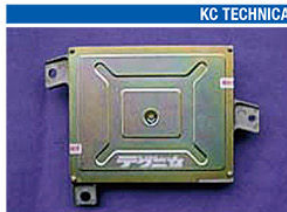


PP1 ハイパーECU

BEAT

さまざまな仕様にマッチさせることができる。ハーフオーダーシステムコンピュータ。全域で燃料および点火マップを見直すことで、エンジン本来の持つパワー&トルクを引き出すことに成功している。

■8万8000円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



スポーツECU

BEAT

スピードリミッターカットのほか、燃料マップの変更などを実施。さらに、個別にセッティングすることも可能なので、愛車の仕様や走るステージなど、ユーザーの好みに合ったセッティングにすることもできる。

■14万8000円
■KCテクニカ
☎0774-28-5075



ケイエスロム

BEAT

低回転域から高回転域までパワー&レスポンスアップを実現しつつ、耐久性も確保。レプリミッターはノーマルの8500rpmから9200rpmに変更されている。リーズナブルなプライスもユーザーには嬉しい。

■3万8000円
■ケイエスロム
☎0797-57-5580



スポーツコンピュータ

BEAT

ハイパワーを実現するチューニングコンピュータで、スピードリミッターカットと燃料&点火マップの変更を実施。燃料はハイオク仕様となり、レプリミッター変更仕様も用意されている。要ノーマル下取り。

■7万5000円
■エス・パル
☎019-671-3033

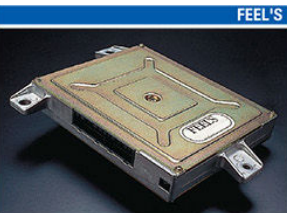


ハイパワーセット

S660MT S660AT

よりハイパワーを実現するためにハイオクガソリン仕様としたECU。レギュラー仕様のスーパーコンピュータとは全く異なるデータを作成し、大容量インタークーラーと高熱面ブラグを組み合わせたキット。

■要問合わせ
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707

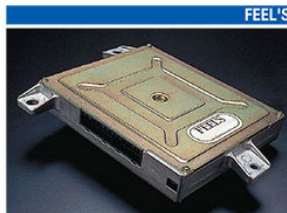


ハイカム用スポーツプログラムドコンピュータ

BEAT

同社のスポーツプログラムドコンピュータをベースに、レプリミッターを解除し、燃調をさらにスペシャルセッティングとしたハイカム対応バージョン。

■14万円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001



スポーツプログラムドコンピュータ

BEAT

長年の経験から得た豊富なノウハウを惜しみなく注入し、スポーツ走行を存分に楽しむためのスペシャルセッティングを実施。ストリート派からサーキット派まで、幅広いユーザーに対応する。

■9万6000円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001

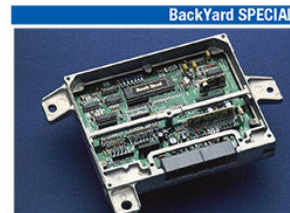


オリジナル スポーツロム

BEAT

フラットトルクを開発コンセプトとし、つねにトルク感を味わえるセッティングが特徴。一時的に燃料値を増加させることで、シフトアップ時などのもたつきも解消している。なお、ハイオク仕様となる。

■2万4000円
■ボディショップ カミムラ
☎0493-72-2206



スーパーコンピュータ

BEAT

スピードリミッターカットのほか、レプリミッターの変更や点火時期の変更、燃調のリセッティングなどを行い、走行フィールを大きく改善するオリジナルコンピュータ。ノーマル下取りとなる。

■9万5000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707

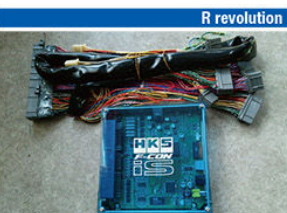


スポーツECU

BEAT

同社のさまざまなデータやノウハウがフィードバックされたコンピュータ。燃料&点火マップの変更、スピードおよびレブのリミッターの解除などを施したハイオク仕様だ。現車セッティングにも対応する。

■4万8000円
■ハーフウェイ
☎078-998-2223



F-CON iS(ハーネス付き)

BEAT

カプラーオンで接続でき、燃料噴射量や点火タイミングを補正することが可能。エンジンのポテンシャルをフルに発揮させることができるので、吸排気系チューンの次のステップにおすすしたい。

■11万8000円
■HKS九州サービス
☎093-931-6910



サブコンピュータ



フラッシュエディターオリジナルデータ

S660MT S660AT

フラッシュエディターの同店オリジナルデータ。既存のPhase2データをベースに、点火時期やスロットル制御の変更などを実施。ノーマルおよびPhase1/Phase2データはそのまま保存されているので、戻すことも可能。

■2万円
■HKS九州サービス
☎093-931-6910



F-CON Vpro(ハーネス付き)

S660MT S660AT

純正コンピュータとメインハーネスの間に割り込ませての装着だが、単体でもエンジン制御が行えるフルコンピュータ。街乗り仕様からフルチューンまで対応し、どんなシチュエーションでもベストなセッティングが可能だ。

■29万8000円
■HKS九州サービス
☎093-931-6910

ENGINE FULL COMPUTER

フルコンピュータ



スピードリミッターカット

BEAT
スポーツ走行などでわずらわしいスピードリミッター。それを解除するアイテムがコレ。ビートのポテンシャルを最大限に発揮することができる。サーキット派は手始めに取り付けたいアイテムと言えるだろう。

■1万2800円
■エス・バル
☎019-671-3033



MINICON-α

BEAT
インジェクターの噴射量を変えずに噴射タイミングを制御することで、パワー&トルク、レスポンスを向上させる画期的なサブコン。とくに、中高速域でのパワー&トルクアップに効果的で、取り付けもカンタン。

■1万9800円
■ジェイ・ロード
☎03-5746-0720



ONE For-K-Car

S660MT S660AT
コンピュータ本体のデータを書き換えることなく、エンジンのパフォーマンスを最大限に発揮させることが可能なサブコンピュータ。ノーマルの64ps/104Nmに対し、78ps/128Nmまで高めることができる。

■3万3000円
■ティ・エム・ワークス
☎0555-72-0546



ProRacing OBD TUNING BOX

S660MT S660AT
車両のOBD IIポートに接続し、CAN通信機能に割り込ませることで、空燃比を変更することが可能。低中速域でのパワーおよびトルクがアップし、シャープでトルクフルなフィードバックが得られる。

■3万3000円
■ティ・エム・ワークス
☎0555-72-0546



MINICON

S660MT S660AT
車種別セッティング済みの超小型サブコン。本体と専用ハーネスがセットになっており、カプラーオンで装着できる。ノーマル、エコ、レスポンスという3つのモードを、本体横のスイッチで切り替え可能。

■1万1200円
■ジェイ・ロード
☎03-5746-0720



THRO CON

S660MT S660AT
アクセルレスポンスを自在に制御でき、発進時のもたつき解消とともに鋭いレスポンスやエコドライブも実現。エコ、スポーツ、オートなど、計20モードを標準搭載し、オプションでスクランブルモードも搭載可。

■4万円
■ブリッツ
☎0422-60-2277



レスポンスブースター

S660MT S660AT
電子スロットルにありがちな、アクセルの踏み始めのダルさを解消。スポーツ、インテリジェンスオート、スクランブルという3つのモードを備え、ELディスプレイと3ウェイスイッチで簡単操作が可能。

■2万5500円
■ジェイ・ロード
☎03-5746-0720



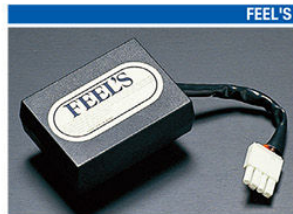
TCバージョンS

S660MT S660AT
ペダルの踏み間違いによる急発進防止やブレーキ優先システムなど、安全機能に加え、オートクルーズ機能やリアルエコモードといった便利な機能も搭載。「スマート・スモール・セーフティ」のスロコンだ。

■1万9800円
■オー・ジ・システム
☎03-3438-4113



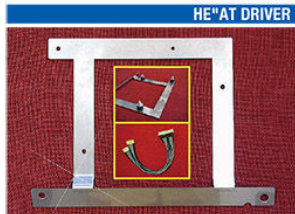
スロットルコントローラー



スピードリミッターカッター

BEAT
サーキットでスポーツ走行を楽しみたいというユーザーにはマストアイテム。愛車のポテンシャルをフルに体感することができる。カプラーオンで装着でき、お手軽さも魅力のひとつだ。

■1万2000円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001



ECUコンパートメント

BEAT
同社の「ECUコンパートベース」と「ECUコンパートハーネス」を組み合わせたキット。純正位置から移設することで、熱害や振動からECUを保護し、電気系トラブルを最小限に抑えることができる。

■2万5000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



その他



スロットルコントローラー FLAT THF2

S660MT S660AT
レスポンスアップのスポーツ、燃費志向のエコ、純正状態のノーマルという3モード全12段の切り替えが可能。14mmの薄型コントローラー採用のため、スマートな装着が可能だ。

■2万3000円(車種別専用ハーネス:4980円)
■ピボット
☎0263-46-5901



スロットルコントローラー COMPACT THC

S660MT S660AT
走るステージや好みに応じて、アクセルレスポンスのアップ/ダウンが調整できるコントローラー。小型のワンボディタイプで、セーフティモードも搭載。

■1万8000円(車種別専用ハーネス:4980円)
■ピボット
☎0263-46-5901



SMA THRO

S660MT S660AT
スマートに取り付け可能なスロコンで、シリーズ中もっともリーズナブルな価格を実現。カプラーオンの簡単取り付けで、8つの比率固定モードのほか、2つのオートモードを加えた全10モードを搭載する。

■1万9800円
■ブリッツ
☎0422-60-2277



ECUスペーサー

BEAT
ボディパネルからECUを浮かせるためのスペーサー。金属ではなく、熱や振動を伝えづらい樹脂製を採用。同社のヒートブロックシートと併用することで、さらに一歩進んだ熱害対策となる。

■1400円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



ECUヒートブロックH

BEAT
さらに効果的な熱害対策を行うために、通常の14~15mm程度のスペーサーを32~35mm程度までアップ。ただし、装着するとドキュメントボックスが取り付けられなくなるので注意したい。

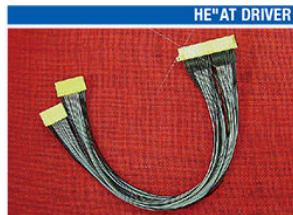
■4000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



ECUヒートブロック

BEAT
エンジンの熱からECUを保護するためのオリジナルオールインワンセット。ヒートブロックシートを貼り付けするための専用プレートが付属されているので、ボルトオンで装着することが可能だ。

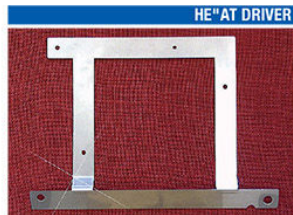
■3600円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



ECUコンパートハーネス

BEAT
純正とは別の場所にECUを移設するときに必要なハーネスキット。長さは100cmを確保しているため、アイデア次第でさまざまな場所へ移動させることができるはず。なお、100cm以内であれば長さの変更も可能。

■1万2000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



ECUコンパートベース

BEAT
ECUを助手席シート下に移動するとき使用するベースフレームで、固定はシートレール後側のボルトを使って共締めする。なお、ECUの移設には同社の「ECU延長ハーネス」が必要になるので注意。

■1万4000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



ステンECUカバー

BEAT
ルックスの向上を目的とした、ECU本体に貼り付ける化粧カバー。ドキュメントボックスを取り外した後のドレスアップ効果に加え、ECUのクーリング効果アップにも貢献する。ステンレス製ヘアライン仕上げ。

■3800円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



ECUスペーサーB

BEAT
防振対策用のマウンティングブラーを挟み込んだECUフローティングスペーサー。エンジンマウントのような仕組みで振動からECUを保護するため、ハードなサスペンション装着車にも活用できる。

■1600円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



ECUスペーサーH

BEAT
同社のECUスペーサーよりもさらに高さを確保した32~35mmとすることで、ECUがより熱害を受けにくくなる。なお、純正のドキュメントボックスは装着不可。汎用スペーサーとしても活用できる。

■1800円
■プロ・サービス
☎052-705-0831

COOLING PARTS

[冷却系パーツ]

掲載データは2016年3月25日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for HONDA S660 & BEAT

ミッドシップならではの熱の厳しさを対策する

S660もBEATも、車体のレイアウトはミッドシップで共通。重量バランスに優れ、スポーツマシンとして最適なレイアウトだが、エンジンルームに直接風が当たらないレイアウトのため、熱の面では若干の厳しさがある。また、BEATは特に基本設計が古いうえに各アイテムの経年劣化も気になる頃。スポーツ走行派もストリート派も、冷却系のリフレッシュやアップグレードを行うことはクルマを大切に乗り続けるためにも効果的なメニューだ。

S660MT=S660のMT車に適合
S660AT=S660のAT車に適合
BEAT=BEATに適合
※汎用アイテム



レーシングラジエーターPB

BEAT 鋼 2
車両側スペースが許す限りの大容量化を実現。水量アップにより冷却効率を飛躍的に向上させている。樹脂タンクの採用による低価格も大きな魅力。
■4万4000円
■タニダ
☎052-871-3741



SPORTS RADIATOR

BEAT 真ちゅう 2
アルミより自己放熱性に優れる真ちゅう素材のコアを使用。無風状態でも冷却効果を持つため、ストリートでも使用しやすい。純正シェラウドにも対応。
■3万5000円
■サード
☎0565-53-1166



TYPE-M

BEAT アルミ 2
アルミコアを採用し、軽量性と冷却効率を両立。水温低下によるエンジンパワーダウンの防止はもちろん、軽い事による運動性の向上も大きなメリット。
■11万円
■コーヨー
☎03-5658-5615



TYPE-S

BEAT 鋼 2
気軽に導入しやすいライトチューン向けラジエーター。リーズナブルなので、劣化した純正の交換ついでにアップグレードにも最適。コア厚は32mm。
■4万5000円
■コーヨー
☎03-5658-5615

アルミラジエーター
DRL36スペシャル

S660MT S660AT
材アルミ 鋼 2
コアのピッチが細かく多くの水量を確保。空気の通過性も高く少ない風量で効率の高い冷却性を確保している。
■17万8000円
■M&M HONDA
☎092-923-1955

RADIATOR

ラジエーター

材=コア材質
層=コア層数

オールアルミラジエーター タイプ2

BEAT アルミ 鋼 2
サーキット走行などに最適。コア厚は53mmとかなり厚型ながらスベアタイヤパネルやパフォーマンスロッド、ファンなど純正部品も取り付け可能。
■4万9800円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238



Bigラジエーター

BEAT 真ちゅう 鋼 2
定番のコア増し2層タイプのラジエーター。コアは純正流用ではなく、新規品を採用。純正下取りのため、リーズナブルな価格設定は大きな魅力だ。
■2万7000円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238



ビッグコアラジエーター

BEAT 鋼 鋼 2
純正形状のままコアの2層化を行ったアイテム。純正比で約30%もの冷却性の向上を実現。装着時に便利なスペーサーやスポンジゴムも付属する。
■8400円
■プロ・サービス
☎052-705-0831

PP1 アルミSPL
ラジエーターRR

BEAT アルミ 鋼 2
レーシングスベックを備えた、縦流れ式アルミ2層構造ラジエーター。過酷なサーキットの耐久レースにも対応する。
■12万8000円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



2層コア増しラジエーター

BEAT 真ちゅう+鋼 鋼 2
トウディAT用の純正2層コアを使用。サーキットを含めた高速走行での熱対策にもしっかり対応する。従来の純正下取りは、現在は不要となっている。
■3万円
■コージライツ
☎053-581-7277



2層ラジエーター

BEAT 真ちゅう 鋼 2
純正とは同様の形状ながら、コアを2層化したことで冷却性能を高めたラジエーター。リフレッシュ用途としても使いやすい。純正の下取りなども不要。
■2万7500円
■ウインクラフト
☎06-6795-6787



オイルクーラーキット

BEAT
専用のオイルブロックで、クーラーを効率的な位置に配置可能とし、高い効率を実現。ブロックにはサーモスタットも装備。コアは19段でサーキット走行にも対応する。ボルトオンキット。
■8万9000円
■コージライツ
☎053-581-7277



水冷式オイルクーラーKIT

BEAT
ホンダのB型エンジンなどに装着されている、純正水冷オイルクーラーを流用したアイテム。水温と連動した、安定した油温管理が行える。油温計・油圧計も取り付け可能。
■4万円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885



水冷式オイルクーラーKIT

BEAT
ホンダの他車種純正を流用した、完全ボルトオンの水冷オイルクーラー。速度にも依存しない安定した冷却性が大きなメリット。オプションで油温や油圧のセンサーの取り付け可能。
■4万円
■RSマッパ
☎0743-21-3068

オイルクーラー
DRL13スペシャルKIT

S660MT S660AT
材アルミ 鋼 2
品質の高いDRL製コアを採用。DRL独自のアルミ製6.4mmピッチ13段コアを使用し、軽量化に仕上がっている。専用パーツの設置もあり。
■7万2000円
■M&M HONDA
☎092-923-1955



オイルクーラー

フィールズ
オールアルミ2層ラジエーター

BEAT アルミ 鋼 2
エンジンの過熱を抑えることで性能を引き出すとともに劣化も抑える。純正交換のためにリフレッシュ用途にも最適。水温センサー用ホールも標準装備。
■7万2000円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001



BackYard SPECIAL

BEAT
純正置き換えタイプの大容量インタークーラーキット。純正冷却ダクトも装着可能。吸気温度を抑えてエンジンパワーを引き出す。アルミ製。
■9万8000円
■HKS九州サービス
☎093-931-6910



BIGインタークーラー

S660MT S660AT
コアサイズを可能な限り大型化。コンプレッサーにより圧縮され、熱を持った吸気をよりしっかり冷却を行い、エンジンパワーのダウンを食い止める。
■要問合わせ
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



インタークーラーキット

S660MT S660AT
純正置き換えタイプの大容量インタークーラーキット。純正冷却ダクトも装着可能。吸気温度を抑えてエンジンパワーを引き出す。アルミ製。
■9万8000円
■HKS九州サービス
☎093-931-6910



インタークーラー



エンジンオイルクーラーL

BEAT
既にオイルブロックを装着している場合に便利な、クーラーユニットと周辺パーツのみのセット。好きなパーツとの組み合わせで自由度の高い取り付けも実現している。
■3万6000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



エンジンオイルクーラー

BEAT
ホンダ純正のオイルクーラーユニットを流用。固定用ボルトを専用加工し、センサーブロックも装備したことで簡単な取り付けを実現している。ホース類などもオールインワン。
■4万2000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



THERMO STAT

S660MT S660AT
開弁温度の設定は68℃で、純正に比べて10℃低減。クーラントの循環のタイミングを早めて急激な水温上昇を抑える。純正からチューニングエンジンまで、仕様を選ばず効果が高い。
■6800円
■スプーン
☎03-3220-3411



SPL ロードテーパーモスタット

S660MT S660AT
作動温度と全開温度を、純正の78℃と90℃から65℃と83℃に低下。水温上昇による点火時期の遅延や燃料増量によるパワーダウンを防止し、エンジンのパワーを引き出すことを可能とする。
■7000円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



サーモスタット



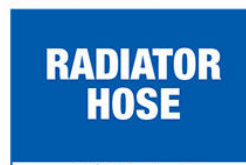
D-LINE ラジエーターホースセット

BEAT
耐圧ブルーシリコンを採用。トリプルレイヤー構造の4.5mm厚で、耐圧性、耐久性に優れる。ホースのほか、トライン製のホースバンドがセット。送料も無料となっている。
■1万649円
■エム・ツウ販売
☎0427-95-1001



クーラントホースキット

S660MT S660AT
純正品以上の耐熱性と耐久性を誇り、トータル的なパフォーマンスアップに最適。純正ホース形状を忠実に再現することで手軽な交換を可能。オプションも含めて全15色をラインアップ。
■3万5000円
■トップラインプロダクト
☎04-7190-1391



ラジエーターホース



クールフロントシュラウドT
BEAT
フロントのスベアタイヤとフロアバンを外した際、導風の悪化により冷却効率が落ちることを防止。ステンレス製で緩衝ゴムなども付属。強度を確保し、スベアタイヤも搭載できる。
■3万2000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



放熱コーティング剤
AL
アルミやステンレスの熱源の表面に塗布するだけ放熱効果を持たせるコーティングを実現。耐熱温度は900℃。
■1万5000円(スプレー)
7500円(液状50cc)
1万5000円(液状100cc)
■K&G
☎059-388-8897



スーパーサーモプロテクトチューブ
AL
エンジンルームの各種ホースや配線を熱と振動から保護するチューブタイプの遮熱材。断熱効果・耐熱効果・耐久性に優れたトリプルコートタイプと断熱効果に優れたダブルタイプを用意。
■2400円～4600円
■ミノルインターナショナル
☎04-2788-7878



High Temp. Air Hose
AL
吸気や冷却の効率化を図るためのガラス製生地シリコン皮膜処理済みホース。柔軟性と軽さにくわだたせるレーシング仕様で最大使用可能温度は300℃。
■6300円～3万4500円
■タニダ
☎052-871-3741



ハイプレッシャー・ラジエーターキャップ
S660MT S660AT BEAT
主圧力弁スプリングを強化し、密着度の高いシリコンパッキンを採用。冷却水の沸点を上昇させ気泡が発生することを防止し、冷却性能を高めている。
■2500円
■キャロッセ
☎027-352-3578



ハイプレッシャー・ラジエーターキャップ
BEAT
クラントの沸点を高めて冷却性能を高めるラジエーターキャップ。開弁圧は1.3kg/cmのため、ホースなどの冷却系の劣化には注意し、強化が推奨される。
■2300円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885



エアガイド
ラジエーターの電動ファンの自動動作を決めるサーモスイッチ。純正よりも約15度低く設定することで、クラントが熱し切る前から強制冷却を開始させて、エンジン温度を低く抑える。
■7600円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



追熱アイテム
エンジン前部に装備される純正エアガイドと交換。エンジンルーム内の換気を促進する。若干小ぶりだが、路面との接触などは抑えられる。
■7800円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



スーパーサーモヒートシールド
AL
レーシングカーの隔壁にも採用される、耐炎カーボン繊維をフェルト状に仕上げたシート型断熱材。ボンネットの裏やバルクヘッド、ミッショントンネルなどの断熱に威力を発揮する。
■3400円～3万2000円
■ミノルインターナショナル
☎04-2788-7878



Air Duct Funnel
AL
エアダクトボックスの吸入側パイプ先端に取り付けることで吸気効率をアップ。軽量のアルミを使い、かつアルマイト仕上げとすることで耐熱性はもちろん、ドレスアップ効果も高い。
■2700円～3300円
■タニダ
☎052-871-3741



ハイプレッシャー・ラジエーターキャップ
S660MT S660AT BEAT
開弁圧を1.3kg/cmに設定。純正の0.9kg/cmよりも高く設定することで冷却水の沸点を上げ、気泡の発生を抑制。冷却性能の安定化が図れる。
■2800円
■オクヤマ
☎045-934-5334



ラジエーターキャップ
S660MT S660AT
むら池流ロゴを水温計にアレンジしたデザインの高圧ラジエーターキャップ。作動弁圧は107.87kPa (1.1kg/cm) で、冷却性能を高めている。
■3500円
■MuRaIKe Speed Factory
☎052-653-8262



ローテンプサーモスタット
BEAT
作動温度を65℃に設定し、水温上昇でのパワーロスを抑制する。リーズナブルな価格でミッドシップ構造ならではの熱に弱い特性の対策を行える。パッキンも付属する。
■9000円
■ホンダインカム
☎03-5347-7001



クールアンダーインテーク2
BEAT
エンジン前部に装備される純正エアガイドと交換。エンジンルーム内の換気を促進する。若干小ぶりだが、路面との接触などは抑えられる。
■7800円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



テーピングクロス
AL
表面に粘着剤を貼り付け済みで、装着が行いやすい耐熱布。種類は、厚み0.2mmもしくは0.4mmで5cm×5mのガラスファイバータイプと、厚み1.8mmで5cm×5mのカーボンタイプから選択できる。
■3500円～5000円
■ミノルインターナショナル
☎04-2788-7878



スーパーエレクトリックファン
AL
狭いエンジンルームでも使用可能な薄型設計を採用したブレードとモーターを採用。リレーモットとファンコントローラーを別途用意すれば、水温によるコントロールも可能となる。
■1万4000円～1万9000円
■ミノルインターナショナル
☎04-2788-7878



スーパーラジエーターキャップ
S660MT S660AT BEAT
スポーツ走行に最適な1.3kg/cmに設定。ラジエーターパッキン部には耐熱、密着性、温度変化に優れたシリコンゴムを採用純正ラジエーター用とアルミラジエーター用の2種類を設定。
■2700円
■M&M HONDA
☎092-923-1955



ハイプレッシャー・ラジエーターキャップ
S660MT S660AT
開弁圧の設定は、1.35kg/cmと、通常のハイプレッシャータイプよりも高い圧力に設定。クラントの沸点を高めて冷却性能の余裕を引き上げる。
■2600円
■ホンダインカム
☎03-5347-7001



スポーツサーモスイッチ
BEAT
ラジエーターの電動ファンの自動動作を決めるサーモスイッチ。純正よりも約15度低く設定することで、クラントが熱し切る前から強制冷却を開始させて、エンジン温度を低く抑える。
■7600円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



クールアンダーインテーク
BEAT
エンジン前部に装備される純正エアガイドと交換。フロア下を流れる空気をより効果的にエンジン側に送り込むことで、吸気性やエンジンルームの換気などに効果を発揮する。
■1万3000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



スーパーサーモクロス
AL
エンジンなどから発生する高熱を遮熱・保護する断熱クロス。表面は熱を反射する特殊アルミクロスを採用。裏面はグラスファイバーと耐熱カーボン炭化繊維の2種類から選択が可能。
■1600円～1万2000円
■ミノルインターナショナル
☎04-2788-7878



電動ファンコントローラー
AL
好みの温度で電動ファンを回転させることができるコントローラー。温度センサーがみつ付属しているので水温計としてだけでなく、油温計としても使用できる。電圧の表示も可能だ。
■1万円
■クールナッツ
☎045-800-3157



ラジエーターキャップ
ラジエーターの冷却性能を最大限に引き出す。熱に強く耐久性が高いシリコンゴムのパッキンと、サビに強いステンレス製のボディを採用し、過酷なレーシングカーにも対応。
■2000円
■ブリッツ
☎0422-60-2277



RACING RADIATOR CAP
S660MT S660AT BEAT
ラジエーターの冷却性能を最大限に引き出す。熱に強く耐久性が高いシリコンゴムのパッキンと、サビに強いステンレス製のボディを採用し、過酷なレーシングカーにも対応。
■2000円
■ブリッツ
☎0422-60-2277



スポーツサーモスタット
BEAT
純正よりも低い温度で開弁するために、水温上昇を穏やかに抑えてくれる。スポーツ走行時、ストリート問わずにエンジンの冷却効果を高める。サーモスタット本体のほか、パッキンも付属。
■7600円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



クールフロントシュラウドW
BEAT
スベアタイヤとフロアバンを外した際、導風の悪化で冷却効率が落ちることを防止。板厚1.0mmとし軽量化に努めたモデルで運動性能の向上を実現している。スベアタイヤの装着は不可。
■2万6000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



Thermo Block
AL
排気温度保持による排気効率向上、吸気温度上昇抑制による出力向上、油温上昇防止、センサー誤動作防止など、あらゆるパーツを熱害から守るアルミ箔転写済みガラスクロス。
■2400円～8600円
■タニダ
☎052-871-3741



ラジエーターアシスタント
S660MT S660AT BEAT
クレーンに気泡が溜まることによりラジエーター内の循環機能が大きく低下し、水温が上昇することを防止。冷却水の交換作業においてもエア抜き作業が簡単に確実に行えるようになる。
■3万2000円
■M&M HONDA
☎092-923-1955



スーパーレーシングエアファンネル
AL
右のスーパーレーシングエアダクト専用エアファンネル。ダクト内径φ50、φ75、φ100に対応するサイズを用意。
■2500円～3500円(アルミ丸型)
5000円～7000円(カーボン丸型)
8000円(カーボン角型)
■ミノルインターナショナル
☎04-2788-7878



Radiator Cap
S660MT S660AT BEAT
圧力調整弁を強化し、加圧弁圧を高めることでクラントの沸点を上昇させ、冷却効果を妨げてしまう原因となる気泡の発生を抑制。開弁圧は1.3kg/cm。
■2520円
■タニダ
☎052-871-3741



PP1 SPL ロータンサーモスタット
BEAT
作動温度と全開温度を、純正の78℃と90℃から65℃と83℃に低下。水温上昇による点火時期の遅角や燃料増量によるパワーダウンを防止する。
■7000円
■ジェイス・コーポレーション
☎072-645-3500



クールフロントシュラウドTL
BEAT
スベアタイヤとフロアバンを外した際、導風の悪化で冷却効率が落ちることを防止。メインの板厚を1.5mmに薄型化しつつ補強プレートの装着で補強効果とスベアタイヤの装着を実現。
■4万2000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



ヒートブロックシート
AL
エンジンの熱害から電装品等を守るための粘着材つきの遮熱シート。特にエンジンルームのバルクヘッド側の貼り付けが効果的。はさみで切断でき、簡単に施工が可能。
■1600円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



その他



スーパーレーシング エアダクト
AL
レーシングカーにも採用される耐熱性と耐久性に優れたエアダクト。エアクリーナーやブレーキローターに走行風を導くことでエンジンパワー向上やブレーキ性能の安定化に貢献する。
■7200円～2万6000円
■ミノルインターナショナル
☎04-2788-7878



RADIATOR CAP
S660MT S660AT BEAT
開弁圧は1.3kg/cmに設定し、冷却性能の安定化を図れる。見た目と機能兼ね備えたエンジンルームのドレスアップアイテムとしても装着の効果を発揮する。
■2500円
■サード
☎0565-53-1166

DRIVE TRAIN

【駆動系パーツ】

掲載データは2016年3月25日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for HONDA S660 & BEAT

スポーティな車体に見合ったダイレクトな駆動を手に入れる

S660もBEATもスポーツのために生まれたクルマだ。そのスポーツ性をさらに引き出すためには、駆動系のチューニングも大切かつ効果的なメニュー。ストリートメインであれば操作性やフィーリングをアップさせるアイテムが有効で、運転そのものが楽しくなる。スポーツ走行メインであれば、圧倒的にトルクを高め、スロットルによるマシンコントロールを可能とする機械式LSDや、ダイレクトなパワー伝達を可能にする強化クラッチが視野に入る。小さいボディと非力なパワーでも、リアルなスポーツドライビングができるチューニングを行ってほしい。

S660MT=S660のMT車に適合
S660AT=S660のAT車に適合
BEAT=BEATに適合
※=汎用アイテム

WITH Racing Project



WITH SPORTS L.S.D.

S660MT
材: 金属 WAY 1.5WAY
トルク 非公開
クスコ製のtype-RSをベースに、オリジナルでカム角を設定。ストリートでの扱いやすさを更に高めつつも、しっかりとしたトルクを発生してスポーツ性を高めている。
■11万円
■ウイズコーポレーション(COCKPIT和光)
☎048-464-1351

CUSCO



CUSCO LSD type-MZ

BEAT
材: 金属 WAY 1/1.5WAY
トルク 非公開
ケース外側のコーンプレートでイニシャルトルクを発生させ、唐突な動き感のないマイルドな特性が魅力。幅広いシーンに対応し、街中での扱いやすさも排除している。
■10万7000円
■キャロッセ
☎027-352-3578

CUSCO



CUSCO LSD type-RS

S660MT BEAT
材: 金属 WAY 1/1.5WAY
トルク 非公開
特殊精密RSスプリングにより、安定した効きと抜群の耐久を実現。さらに、イニシャルトルクを作用方向へ発生させるため低イニシャルでも鋭いレスポンスを達成。
■10万9000円~11万円
■キャロッセ
☎027-352-3578

ATS



Silent LSD

S660MT BEAT
材: 金属 WAY 1.5WAY
トルク 非公開
LSDの効果やドライビングのしやすさはそのままに、チャタリング音の出ない適度なイニシャルトルク設定で静粛性をアップ。カム角は2種類から選択可能。S660用は開発中。
■10万2000円
■エイティース
☎086-286-9331

ATS



Carbon LSD

S660MT BEAT
材: カーボン WAY 1.5WAY
トルク 非公開
従来品の扱いやすさと静粛性はそのままに、イニシャルトルクをアップさせることで高レスポンスを実現。高いイニシャルトルクでも、アンダーステアを抑制する。S660用は開発中。
■13万4000円
■エイティース
☎086-286-9331

L.S.D.

リミテッドスリップデフ

※=クラッチプレート材質
WAY=作動方式
※=イニシャルトルク

S.S.I



強化クラッチKit

BEAT
材: ノンアス/金属 ※ シングル
ディスクの摩擦材はノンアスベストと金属を設定。フライホイールも3.2kgと2.5kgの2種類があるため、合計4通りから選択が可能。ユーザーそれぞれに最適なチョイスが可能。
■8万円~
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

RS mach



強化クラッチKIT

BEAT
材: ノンアス/金属 ※ シングル
動力の伝達を確実にする強化クラッチ。ディスクは純正より大径の180mmで設定。摩擦材はノンアスと金属から、フライホイールは3.2kgのストリートと2.5kgのレース用から選択できる。
■8万円~
■RSマッハ
☎0743-21-3068

OS GIKEN



多板式レーシングクラッチ

BEAT
材: 金属 ※ シングル ※ 約500kg
高い圧力で増大したトルクをしっかりと受け止める。フライホイールも軽量タイプのため、エンジンレスポンスも向上している。装着には専用スリーブベアリング (8800円) が必要。
■8万円
■オーエス技研
☎086-277-6609

ATS



Carbon Clutch

S660MT
材: カーボン ※ シングル ※ 非公開
同社の従来のクラッチディスク径より小径の5.5インチディスクで設計されたカーボンクラッチ。慣性重量が少なく、レスポンスの高いシフトワークを実現する。現在開発中。
■未定
■エイティース
☎086-286-9331

CLUTCH

クラッチ

※=クラッチプレート材質
※=プレート数
※=圧入力

APP



ダイレクトクラッチライン

S660MT BEAT
ステンレスメッシュホースとする事で、純正のゴムホースだと膨張して逃げちゃう圧力を、よりダイレクトに伝えることが可能。特に強化クラッチを装着している車両には効果的。
■7800円~
■インギン APP事業部
☎042-513-3307

CLUTCH LINE

クラッチライン

FEEL'S



軽量フライホイール

BEAT
材: 純正 ※ 純正比:25%
ノーマルを25%軽量化しバランス取りを行ったフライホイール。十分なトルクを維持しながら、レスポンスアップした走りを楽しめる。要純正フライホイール下取り。
■2万円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001

KC TECHNICA



クロモリフライホイール

BEAT
材: クロモリ鋼 ※ 純正:25%
重量を軽減することにより回転モーメントを減少。スロットルのレスポンスが向上し、スムーズなエンジン回転を実現。充分な強度を確保しつつ効果的に軽量化を図っている。
■3万8000円
■KCテクニカ
☎0774-28-5075

S.S.I



超絶軽量クロモリフライホイール

BEAT
材: クロモリ鋼 ※ 2.5kg/3.2kg
純正の4.7kgに比べて、エンジンレスポンスを極限まで求めた2.5kgのモデルと、アイドリング性や低回転でのトルクを確保した3.2kgの2タイプを設定。クロモリ鋼の削り出しで制作し、表面処理で強度も向上。
■3万8000円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

FLY WHEEL

フライホイール

※=材質
※=重量

BackYard SPECIAL



ステンメッシュクラッチホース

S660MT
純正のゴムホースと置き換え。クラッチライン中の圧力の逃げを防止し、ダイレクトなクラッチレスポンスを実現する。経年劣化にも強い。クラッチダンパーレスホースもセットになっている。
■1万6000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707

SPOON SPORTS



CLUTCH DAMPER LESS HOSE

S660MT S660AT
S660の純正クラッチライン上装備されるクラッチ遅延ダンパーをキャンセル可能にするホース。スポーツ走行などで有効な、素早くダイレクト感のあるクラッチフィーリングを実現する。
■7000円
■スプーン
☎03-3220-3411

SPOON SPORTS



CLUTCH SLAVE HOSE

S660MT S660AT
クラッチ油圧ライン中のゴムホース部分をステンレスメッシュホースに置き換えて耐久性が向上。クラッチワークのダイレクト感も高まる。フィッティングには強度の高いスチール製を組み合わせる。
■9000円
■スプーン
☎03-3220-3411

SEEKER



"RED COAT" ステンメッシュクラッチライン

S660MT
テフロンチューブをステンレスのメッシュで覆い、レッドクリアコートをした万全の構造を採用。高温高压がかかってもほとんど膨張することなくダイレクトなクラッチフィーリングを実現。遅延ダンパーもキャンセル。
■1万8000円
■シーカー
☎03-5336-7025

M&M HONDA



強化クラッチホース&トルクキャンセラー/タイプ2

S660MT
ホースエンドの接合部にウィップガードと呼ばれる部品を装着し、ナイロンブラックコーティングで耐久性を向上。D.O.T規格適合クラッチラインとトルクキャンセラーのセット。タイプ2はフィッティングがステンレス製。
■1万7800円
■M&M HONDA
☎092-923-1955

M&M HONDA



強化クラッチホース&トルクキャンセラー/タイプ1

S660MT
ホースエンドの接合部にウィップガードと呼ばれる部品を装着し、ナイロンブラックコーティングで耐久性を向上。D.O.T規格適合クラッチラインとトルクキャンセラーのセット。タイプ1はフィッティングがスチール製。
■1万4800円
■M&M HONDA
☎092-923-1955



HE"AT DRIVER

デフロンクラッチラインS

BEAT
デフロンクラッチラインの内容に加えて、ホースとフィッティングの接続部に専用ガードを追加。最も折れてダメージを受けやすいところを保護していることで耐久性を高めている。

■1万400円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



HE"AT DRIVER

デフロンクラッチライン

BEAT
ステンレスメッシュ被覆のデフロンホースを使用したクラッチホース。純正のゴムホースで起こる、圧力によるホースの膨張を防止してリニアなクラッチの操作性を実現する。

■6000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



BackYard SPECIAL

フルステンクラッチホース

BEAT
ホース、フィッティングともに金属部分にはステンレスを使用。高い耐久性を誇り、長期に渡って美しさも維持する。もちろん、クラッチ動作のダイレクト感も向上する。

■8806円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



J'S RACING

PP1 ダイレクトクラッチライン

BEAT
クラッチリリースシリンダーに装着されている純正のゴムホースをステンレスメッシュホースに交換することにより、高負荷の連続走行時にもダイレクトなクラッチフィールを維持することが可能になる。

■9000円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



FEEL'S

クラッチダンパーキャンセラー

S660MT
BEAT
クラッチシリンダーの作動遅延装置をバイパスし、キャンセルするアイテム。スポーツ走行時のクラッチ操作がより的確に行えるようになり、ドライバビリティが向上する。

■8000円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001



FEEL'S

ステンメッシュクラッチライン

S660MT
BEAT
不要な膨らみを抑え、確実に油圧を伝達することでスムーズなクラッチの操作タッチを実現。確かな動作ができるため、モータースポーツに限らず、ストリートでのトランスミッション保護にも効果を発揮する。

■9800円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001



M&M HONDA

アルミシフトブラケットリジッドカラー

S660MT
BEAT
純正ではゴム製で振動などを抑えているシフトレバーベースのマウントブッシュをアルミ素材に置き換えてリジッド化。より節度のある感覚で、スポーツ走行時でも確実なシフトワークを実現する。

■8900円
■M&M HONDA
☎092-923-1955



SEEKER

スーパーシフト for S660 6MT

S660MT
BEAT
純正シフトASSYのロッド下側を延長し、ショートストローク化を実現。シフトワイヤーへの負担も考慮した延長量の設定になっている。装着は純正に被せてイモネジで固定するのみ。スーパーシフトカラーとの併用が効果的。

■4500円
■シーカー
☎03-5336-7025



MUGEN

クイックシフター

S660MT
BEAT
シフトレバーの形状をドライバー側にオフセット。レバー比の変更によるシフトストロークの短縮と、マウントブッシュを廃したリジッド化による剛性アップと併せ、確実かつ素早い操作性を実現する。

■2万3000円
■無限(M-TEC)
☎048-462-3131



SHIFT SELECTOR PART

シフトセレクターまわり



BODY SHOP KAMIMURA

クラッチパイプ

BEAT
純正は経年劣化が目立ち、フルード漏れの原因ともなりうるクラッチパイプの補修品。純正は既に廃版となっているため、オリジナルで設定したアイテム。クラッチシリンダー周りのリフレッシュで同時に交換したいアイテム。

■7500円
■ボディショップ カミムラ
☎0493-72-2206



HE"AT DRIVER

デフロンクラッチラインSS

BEAT
マスターシリンダーからスレーブシリンダーまでを一本のステンレスメッシュホースでダイレクトにつなぐクラッチライン。純正で廃版となっている「クラッチパイプCOMP.」の使用も不要となる。不要な中間接続も無いため、万が一のトラブルも防げる。

■1万6000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



S,S,I

チェンジレバーマウントブッシュ

BEAT
チェンジレバーのマウントブッシュをMCナイロン素材を削り出して製作。純正の柔らかいゴムでは味わえないスムーズかつダイレクト感のあるシフトフィーリングを実現している。クイックシフトとのセットもあり。

■9000円
■オリジナルパーツ S,S,I
☎06-4303-8885



S,S,I

クイックシフト

BEAT
よりスポーティなシフトフィールを実現。レバーも約5mmショート化しており、純正品に比べ3速から4速へのシフトの場合でストロークを約10mm短縮している。シフトノブの高さも調整可能となっている。別途ファイナルギアもあり。

■2万円
■オリジナルパーツ S,S,I
☎06-4303-8885

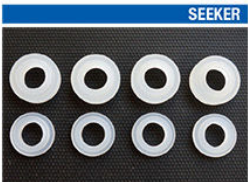


BackYard SPECIAL

アルミシフトカラー

S660MT
BEAT
アルミ製のシフトベースカラー。純正ではゴムブッシュのため、シフト操作時に動いてしまいシフトフィールが悪化することを防止する。純正と入れ替えのみのため装着も比較的簡単。

■4603円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



SEEKER

スーパーシフトカラー"SSC"

S660MT
BEAT
純正のチェンジレバーASSYの固定部分のゴム製ブッシュと入れ替えて装着。ゴムより硬度があり、アルミより柔軟なウレタン製とすることで、ダイレクトなフィールと適度な振動の吸収効果を両立している。

■4800円
■シーカー
☎03-5336-7025



CUSCO

シフトリンケージカラー

S660MT
BEAT
シフトレバーベース固定部のゴムブッシュを、アルミ製カラーに交換することでシフトフィールが向上。カチッとした小気味良いシフト操作を実現。Gがかかった状態でシフトミスも防止。アルミ削り出し、ブルーアルマイト仕上げ。

■9800円
■キャロッセ
☎027-352-3578



M&M HONDA

シフトワイヤーリジッドカラー

S660MT
BEAT
シフトレバーのニュートラルポジションの遊びを無くし、シフトゲージの位置的に確実に把握しやすくなる強化ブッシュ。クイックシフト感覚でシフトチェンジが可能となる。専用工具の設定もあり。

■8900円
■M&M HONDA
☎092-923-1955



FEEL'S

強化ドライブシャフト

BEAT
浸炭焼き入れ処理を施し、リチウムコンプレックスグリスを使用して組み上げたファイブシャフトASSY。熱や焼き付きに対する耐久性を大幅に向上。左右1台分の新品アッセンブリーのため、下取りも不要としている。

■9万円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001



RS mach

クロスギヤKIT

BEAT
3速を他車（アクティトラック）から流用することを前提に、それに合わせて新規に4速と5速のギヤを設定した3-4-5速のクロスギヤ。セット内容は4速と5速の各2枚ずつ。レシオは3速1.680、4速1.423、5速1.222となっている。別途ファイナルギアもあり。

■12万円
■RSマッハ
☎0743-21-3068



BackYard SPECIAL

ヒートプロテクター

S660MT
BEAT
右側ドライブシャフトのブーツを、近くを通るマフラーのセンターパイプが発する熱から保護。ブーツの劣化を効果的に抑制する。ステンレス製で取り付けは純正のボルトと共締め。

■5000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



M&M HONDA

強化クラッチペダルASSY

S660MT
BEAT
クラッチペダルの取付け部のブラケットに当て板をすることで補強。サーキットでのハードなクラッチワーク、強化タイプのクラッチカバー装着などにも対応。強度不足により長年の使用で発生するキシミ音やクラックも防止する。

■2万6000円
■M&M HONDA
☎092-923-1955



OTHERS

その他



HE"AT DRIVER

シフトマウントスペーサー

BEAT
純正のブッシュに通るカラーに追加することでブッシュにプリロードを掛ける形で固定度を向上。適度な柔軟性を残したままシフトフィールも向上させている。装着の際に一旦シフトワイヤーを外した方が便利のため、割りピンの代用のRピンも付属している。

■2400円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



SUPER LAP

MAGドレンボルト Type2 (レッド)

S660MT S660AT BEAT
4000 Gauss以上のシールドマグネットを埋め込み、オイルパンの底に沈殿したスチールダストを吸着することで、エンジンオイルをクリーンに保つアイテム。軽量・高硬度のアルミ合金製。

■1500円
■ムーンフェイス
☎0566-75-4455



HE"AT DRIVER

マグネットフィルターボルト

BEAT
ミッションケースのオイル注入口ボルトと交換できるマグネット付きアルミドレンボルト。オイル内に浮遊する金属粉などをマグネットの磁力で吸着させ、オイルをよりクリーンな状態で管理できる。

■1600円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



J'S RACING

MTマグネットドレンボルト

S660MT S660AT BEAT
5200 Gaussの高磁力マグネットを使用することで、MTオイル内部に浮遊している鉄粉やスラッジ等を確実に吸着。オイルの潤滑性能を引き出し、ギアの摩耗を抑えることでミッションオーバーホールのサイクルも伸ばせる。

■1500円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



S,S,I

マグネットフィルターボルト

BEAT
M20-P1.5の、ミッション専用フィルターボルト。強力な磁力をもつネオジム磁石を内蔵し、オイル中に発生する鉄粉を吸着。オイルをクリーンに保ち、ギアの摩耗を抑制し、ライフサイクルも伸ばせる。

■2000円
■オリジナルパーツ S,S,I
☎06-4303-8885



S,S,I

マグネットドレンボルト

BEAT
アルミ削り出しのドレンボルト。強力な磁力を持つネオジム磁石を内蔵し、オイル内の鉄粉をキャッチする。ワイヤーロック用の穴加工済み。エンジン、ミッションともに使用可能。

■1800円
■オリジナルパーツ S,S,I
☎06-4303-8885



ATS

ネオジウムマグネットドレンボルト

3500~4300 Gaussの強力な磁力を持ち、耐熱温度180℃を誇るネオジウムマグネットを採用し、オイル内の鉄粉などの不純物を吸着。エンジン、トランスミッション共に使用可能。

■1780円
■エディエース
☎086-286-9331

SUSPENSION & STABILITY PARTS

[サスペンション&剛性パーツ]

掲載データは2016年3月25日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for HONDA S660 & BEAT

ミッドシップレイアウトを活かす優れたハンドリングを実現する

S660もBEATもスポーツを意識したミッドシップレイアウトが特徴。そのメリットを活かすためにはサスペンション周りのチューニングを行いたい。運動性能が高いミッドシップの場合、純正状態では安定方向に振られていることが多いためにサステーションの伸びしろも大きいのだ。注意点としては、どちらのクルマもダンパーが短く、ローダウンを行った場合には十分はストロークを確保しづらいこと。この点の良いバランスを見極めなければならない。また、サスペンションを支えるボディもサスの完成度に大きく関わってくるポイント。全体をバランスよくチューニングしてほしい。

S660MT = S660のMT車に適合
S660AT = S660のAT車に適合
BEAT = BEATに適合
※ = 汎用アイテム

BILSTEIN PREMIUM ORDER LINE



ノーマル形状ショックアブソーバー

BEAT
※ オーダーメイド
仕様用途、好みに合わせてオーダーメイド。横剛性に強い倒立式で、大径のφ36ピストンを採用。リング式で段階的に車高調整可能。
■エナペタル
☎052-775-3328

対応分類	バネレート	段数	価格
BEAT	別売	固定	23万2000円

SHOWA TUNING



SPORTS Evolution -極-

S660MT S660AT BEAT
※ ストリート〜サーキット
SFRD (周波数応答式可変ダンパー) を採用したハイエンドモデル。しなやかさと、サーキットでの操安性を両立。現在開発中。
■SPK
☎03-3472-5015

対応分類	バネレート	段数	価格
S660	F 約2.3/R 約3.5	固定	未定

MUGEN



スポーツサスペンション

S660MT S660AT
※ ストリート〜サーキット
スプリングレートアップと減衰力の最適化により、操舵に対する回頭性の向上、コーナリング速度の向上を実現している。
■無限 (M-TEC)
☎048-462-3131

対応分類	バネレート	段数	価格
S660	F 2.4/R 3.1	固定	15万8000円

Modulo



サスペンション

S660MT S660AT
※ ストリート〜ワインディング
様々な路面に対して高い接地感をもたらすセッティングを施し、スポーティな走り、上質な乗り心地を両立している。
■ホンダアクセス
☎0120-665321

対応分類	バネレート	段数	価格
S660	非公開	固定	12万8000円

純正形状ダンパー

※ = 適用走行ステージ
○ = オーバーホール可能
※ = 仕様変更可能

バネレート単位 = kgf/mm

TEIN



STREET BASIS

S660MT S660AT
※ ストリート〜ワインディング
ストリートユースのベーシックモデル。ZTコート採用で防錆性能の向上。新設計の部品を搭載するなどスペックも進化している。
■テイン
☎045-810-5501

対応分類	バネレート	段数	価格
S660	F 2.5/R 3.3	16段	7万8000円

OHLINS



DFV ネジ式車高調 TypeHA

S660MT S660AT
※ ストリート〜サーキット
DFVバルブ採用により市街地での快適性とスポーツ走行時の運動性を両立。アップダウンは純正を使用する。ダウン量は15mm。
■ロッツェリアジャパン
☎03-5851-1852

対応分類	バネレート	段数	価格
S660	F 4.0/R 5.0	20段	32万8000円

ENNEPETAL E-12



ネジ式車高調

S660MT S660AT
※ オーダーメイド
ほど良くロールを抑えながら良く動く足、快適性とスポーツ性を両立させるセットアップ。減衰力調整はリアのみに装備する。
■エナペタル
☎052-775-3328

対応分類	バネレート	段数	価格
S660	F/R 3.0 or 4.0	F 固定/R 12段	28万4000円

プリロード式ダンパー

※ = 適用走行ステージ
○ = オーバーホール可能
※ = 仕様変更可能

バネレート単位 = kgf/mm

KYB



NEW SR SPECIAL

BEAT
※ ストリート〜ワインディング
純正ショックの品質や構造、安全性はそのままに、減衰力特性をややアップ。走る、曲がる、止まるの基本性能を総合的に向上させる。
■KYBエンジニアリングアンドサービス
☎0120-707-513

対応分類	バネレート	段数	価格
BEAT	別売	固定	7万5600円

ENDLESS



Function Sports 2in

S660MT S660AT
※ ストリート〜サーキット
F/R各キャンバー調整式ピロアッパー スチール製シェルクースを採用。エンドレス初のツインチューブ式で快適性と操縦安定性を両立。
■エンドレスアドバンス
☎0267-68-6888

対応分類	バネレート	段数	価格
S660	非公開	30段	29万8000円

全長調整式ダンパー

※ = 適用走行ステージ
○ = オーバーホール可能
※ = 仕様変更可能

バネレート単位 = kgf/mm

HALFWAY



CAT WALK Type-R

BEAT
※ ストリート〜サーキット
走行ステージにあわせて内部の減衰値やバネレート、車高などを変更。すべて社内で組み上げるフルオーダーメイドのダンパー。
■ハーフウェイ
☎078-998-2223

対応分類	バネレート	段数	価格
BEAT	オーダー	無段階	30万円

M&M HONDA



M&M HONDA オーリンスSPダンパー

S660MT S660AT
※ ストリート〜サーキット
ストリートにもサーキットにも、こだわりを持って質の高い乗り味を求めるユーザー向け。
■M&M HONDA
☎092-923-1955

対応分類	バネレート	段数	価格
S660	F/R 5.0	20段	31万8000円

CUSCO



CUSCO street

S660MT S660AT BEAT
※ ストリート〜ワインディング
専用設計でストロークを確保。乗り心地とスポーティな走りを両立。1年1万km保証付き。
■キャロッセ
☎027-352-3578

対応分類	バネレート	段数	価格
S660	F 3.0/R 3.5	固定	12万円
BEAT	F 3.5/R 4.0	固定	12万円

BLITZ



DAMPER ZZ-R

S660MT S660AT BEAT
※ ストリート〜ワインディング
リーズナブルな価格を実現したダンパーキット。オーバーホールは新品カートリッジ先出し式で対応が早く、リーズナブルに行える。
■ブリッツ
☎0422-60-2277

対応分類	バネレート	段数	価格
S660	F/R 4.0	32段	15万8000円
BEAT	F 4.0/R 6.0	32段	14万5000円

Aragosta



TYPE-C

S660MT S660AT
※ ストリート〜サーキット
コンパクトスポーツならではの軽快なハンドリングを高め、優れた旋回性能とトラクションを発揮。+4万円でピロアッパーモデルあり。
■トップラインプロダクト
☎04-7190-1391

対応分類	バネレート	段数	価格
S660	F/R 6.0	20段	25万円

TEIN



FLEX Z

S660MT S660AT
※ ストリート〜ワインディング
高品質ながらロープライス。国内生産で品質も安心。リプレースメントサービスでショックアブソーバーの新品交換対応を行う。EDFC対応。
■テイン
☎045-810-5501

対応分類	バネレート	段数	価格
S660	F 4.0/R 5.0	16段	11万8000円

RS★R



Sports★i

S660MT S660AT
※ ストリート
ストリートでの乗り心地を最も重視しながら、広いセッティング幅でサーキットにも対応。ハードレート仕様 (F6.0/R7.0) の設定あり。
■ティエムシー
☎0120-826-644

対応分類	バネレート	段数	価格
S660	F 4.0/R 5.0	36段	18万8000円

SPIRIT SHOCKS



SPEC-S

S660MT S660AT BEAT
※ オーダー
セミオーダーシステムを採用。使用タイヤや走行条件を想定したオーダーに対応する。バネはKYBを標準に、オプションで他銘柄も可。
■スピリットパフォーマンス
☎042-516-9550

対応分類	バネレート	段数	価格
S660	F 4.0/R 6.0	20段	28万8000円
BEAT	F 4.0/R 6.0	20段	28万8000円



むら池流

四股足くん(しごあしくん)

S660MT S660AT

ストリート〜サーキット

Sタイマまでのハイグリップタイヤに対応。キャンバー調整ピロアッパーで、リアにはテンション調整スタビロッドが付属する。

■MuRaIKe Speed Factory

☎052-653-8262

対応分	バネレート	段数	価格
S660	F 6.0/R 8.0	12段	33万円



FEEL'S

全長調整式ダンパーキット

S660MT S660AT

ストリート〜サーキット

フリクションが少なく、動きに優れた正立式を採用。キャンバー調整ピロアッパー付属。

■ホンダ twinカム

☎03-5347-7001

対応分	バネレート	段数	価格
S660	F/R 6.0	20段	29万8000円



BackYard SPECIAL

ベストチョイスキット

S660MT S660AT

ストリート〜サーキット

純正で起こるフロントのピッチングと緩慢なハンドリングを払拭。ピロアッパー仕様あり。

■バックヤードスペシャル

☎052-704-1707

対応分	バネレート	段数	価格
Ver.N	F/R 4.0	20段	24万円
Ver.P	F/R 4.0	20段	29万円



Spiegel

ProSpecStageII Adjustable Suspension Kit

S660MT S660AT

ストリート〜サーキット

ストラット式でフロントは可動式ピロアッパーとベアリング付スプリングシートを標準装備。

■シュビーゲル

☎048-970-2800

対応分	バネレート	段数	価格
S660	F 4.0/R 5.0	F 30/R 40段	9万8000円



SEEKER

S.A.S.ダンパーKIT S660

S660MT S660AT

ストリート〜サーキット

使用目的に合わせて2種類のスペックを設定の予定。組み合わせるスプリングはSwiftとなる。キャンバー調整も可能。

■シーカー

☎03-5336-7025

対応分	バネレート	段数	価格
S660	未定	20段	18万円



RACING GEAR

HS DAMPER

BEAT

ストリート〜サーキット

街乗りとサーキットを両立。車両特性に合わせて複筒式ショックを採用。純正同等のモデルも乗り味を継承する。

■辰日屋興業 用品部

☎03-3696-0620

対応分	バネレート	段数	価格
BEAT	F 4.0/R 6.0	15段	12万5000円



Spiegel

ProSpecNeoAdjustable Suspension Kit

BEAT

ストリート〜サーキット

ピロアッパーマウントと幅広い減衰力調整幅で、しっかりした動きとその制御を実現する。

■シュビーゲル

☎048-970-2800

対応分	バネレート	段数	価格
BEAT	F 4.0/R 5.0	F 30/R 40段	8万9800円



J'S RACING

PP1 SPL ダンパーキット (CRUX Ver)

BEAT

サーキット

サーキットでの性能を求めて高レートスプリングで設定。それに追従するダンパーを開発し、実際にタイムの実績が高い仕様となる。

■ジェイズ・コーポレーション

☎072-645-3500

対応分	バネレート	段数	価格
BEAT	別売	30段	34万8000円



Pal Sports

フルタップ車高調整キット

BEAT

ストリート〜サーキット

ロードダウン時のストローク不足を解消。フロントのアッパーマウントはピロの調整式で、キャンバー角のセッティングが可能。

■エス・パル

☎019-671-3033

対応分	バネレート	段数	価格
BEAT	F 4.0/R 6.0	15段	11万5000円



RS mach

全長&キャンバー調整式倒立車高調整サスペンションKIT スペックRシリーズ

BEAT

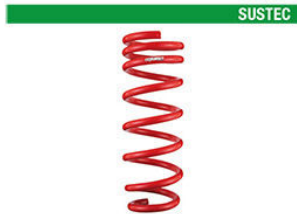
ストリート〜サーキット

スプリングのスペースとストローク量の関係が厳しい条件を克服。十分な調整幅を実現。

■RSマッハ

☎0743-21-3068

対応分	バネレート	段数	価格
BEAT	F/R 5.0~	8段	16万8000円



SUSTEC

GF210

S660MT S660AT

ノーマル比で20~30%アップのスプリングレートを採用したダウンサス。ストリート向けセッティングの程よいダウン量が特徴。手軽にスポーツ走行を楽しみたいオーナー向け。

■タナベ

☎072-728-6700

対応分	バネレート	ダウン量	価格
S660	F 2.5/R 3.3	F/R 5~15	2万3000円



JIC

X-MAGIC

S660MT S660AT

美しいスタイリングとスポーティな走りの要素をバランス。ヘッドライト、ウインカーの高さが規定範囲外となるため車検には非対応。

■キョウウコーポレーションJIC事業部

☎0120-505-378

対応分	バネレート	ダウン量	価格
S660	F 1.43/R 1.91	F 20~30/R 30~40	2万9000円



ESPELIR

SuperDOWNSUS

S660MT S660AT

スーパーGTや、D1グランプリなどの実戦から得た技術をフィードバック。バネレートを高めに設定してスポーツ性を高めている。耐へたりに優れ、保証も付属する。

■エスベリア

☎0942-32-2700

対応分	バネレート	ダウン量	価格
S660	F 2.81/R 3.47	F/R 35~40	3万2000円

SUSPENSION SPRING

サスペンションスプリング

ダウン量単位 = mm
バネレート単位 = kgf/mm



CST

SUSPENSION SYSTEM type Vettel

BEAT

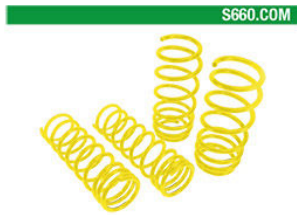
ストリート〜ワインディング

ワンクリックで確かなフィードバック変化を得られる減衰力特性。乗り心地重視の設定。

■ドゥオール CST事業部

☎03-5725-3637

対応分	バネレート	段数	価格
BEAT	F 5.0/R 6.0	15段	8万4800円



S660.COM

S660 SPIDER ロードダウンサス

S660MT S660AT

マイクロスポーツに相応しいセッティングで走る、操る、曲がる。全てが痛快。純正のダンパーの邪魔をしない、控えめなダウン量、バネレート設定。フォグランプは車検時要確認。

■S660.COM

☎04-7157-7336

対応分	バネレート	ダウン量	価格
S660	F 2.4/R 3.6	F/R 15~20	3万円



RS★R

Ti2000 SUPER DOWN

S660MT BEAT

チタン配合の高品質素材を使用し、へたりを防止。デモカー、ショーモデル用に設定した車検適合外の超ローダウンタイプ。

■ティエムシー

☎0120-826-644

対応分	バネレート	ダウン量	価格
S660	F 2.55/R 3.27	F 20~25/R 25~30	4万5000円



RS★R

Ti2000 DOWN

S660MT BEAT

チタン配合の新素材の採用で耐久性が高く、へたりに対する永久保証が付属する。

■ティエムシー

☎0120-826-644

対応分	バネレート	ダウン量	価格
S660	F 2.55/R 3.57	F 5~10/R 10~15	4万5000円
BEAT	F 2.6/R 3.57	F/R 15~20	3万4000円



RS★R

RS★R SUPER DOWN

S660MT BEAT

デモカー、ショーモデル用に設定した車検適合外の超ローダウンタイプ。一般道での走行は不可。AT車未確認。

■ティエムシー

☎0120-826-644

対応分	バネレート	ダウン量	価格
S660	F 2.55/R 3.27	F 20~25/R 25~30	3万円



RS★R

RS★R DOWN

S660MT BEAT

長年のノウハウで車検ギリギリのロードダウンを実現。へたりに対する3年5万キロ保証も付属。

■ティエムシー

☎0120-826-644

対応分	バネレート	ダウン量	価格
S660	F 2.55/R 3.57	F 5~10/R 10~15	3万1700円
BEAT	F 2.6/R 3.57	F/R 15~20	2万6200円



rana

ラーナスプリング

※

ストローク時の安定したレート維持とリニアな特性を実現。明確な特性がセッティングを容易にし、トータルでのパフォーマンスアップに貢献。レートや長さも多数設定するストリートタイプスプリング。

■1万円(1本)

■トップラインプロダクト

☎04-7190-1391



swift

RACING SPRING

※

耐疲労性・耐へたりに性に優れた高強度鋼線を使用し、同時に軽量化も実現。独自加工により柔軟かつ強剛なバネ特性で、路面追従性や操安性も向上。内径や自由長、レートも豊富に設定。ヘルパーやテンダーもあり。

■東京発条製作所

☎03-3732-4112



CROSS

ガッタンバリバリピッチングコ

S660MT S660AT

軽快な乗り心地を確保し、スポーツ走行も楽しめる。保安基準適合のロードアウンスプリング。フォグランプ装着車はダウン量要注意。

■ディクオフ

☎06-6924-0547

対応分	バネレート	ダウン量	価格
S660	F 2.4/R 3.0	F/R 20~30	1万4800円



Spiegel

H2LowdownSuspension

S660MT S660AT BEAT

厳選された素材を使用し、冷間成形を採用することで軽量化と耐久性を高めることに成功。サーキット向けのセッティングとなる。

■シュビーゲル

☎048-970-2800

対応分	バネレート	ダウン量	価格
S660	F 3.3/R 3.6	F/R 25~40	9800円
BEAT	F 2.4/R 3.6	F/R 25~30	9800円



KC TECHNICA

ロードアウンスプリング

BEAT

街乗り、ワインディング、スポーツ走行、高速道路等で快適な乗り心地を実現。スプリング材はSAE9254を使用。設計を最適化しヘタリの防止と軽量化を実現。車検対応。

■KCテクニカ

☎0774-28-5075

対応分	バネレート	ダウン量	価格
BEAT	F 3.0/R 3.5	F/R 30~35	1万9500円



HE'AT DRIVER

バンブストップバー

ダンパーロッド径が20mmのサスペンションに使用できるゴム製のバンブストップバー。ウレタン製と異なり変形量が大きく、フルボトム時の衝撃吸収能力が高いのが特徴。BEATの軽量性を考慮したソフトタイプとなっている。

■4600円
■プロ・サービス
☎052-705-0831

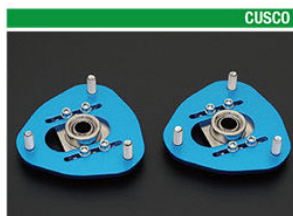


HYPERCO

PERCH

スプリングのストロークで発生する「ツイスト」を吸収するアイテム。ストローク中のレート変化を極限まで抑制し、ハイレートでも乗り心地を改善。直巻きスプリング用。対応ID（内径）は58mm、60mm、65mmの3種類。

■5万6000円
■ミノルインターナショナル
☎04-2788-7878



CUSCO

ヒロボールアッパーマウント

8mm厚の超ジュラルミンプレートに高精度ヒロボールを組み込んだ高剛性アッパーマウント。ダンパーの基部がしっかりし、サスペンション全体の性能を引き出す。フロント、リヤともキャンバー調整式と固定式を用意。

■2万4000円
■キャロッセ
☎027-352-3578

DUMPER PARTS

ダンパーまわり



HYPERCO

ストローク中のレート変化が極めて小さくリニアなのが特徴。追従性と耐久性も高レベルを誇る。メインスプリングのほか、ヘルパーやテンドー、付随するパーツなど多数設定。

■2万8000円～（メインスプリング・2本）
1万6000円（ヘルパー・2本）
■ミノルインターナショナル
☎04-2788-7878



TEIN

EDC II

対応する同社のダンパーに装着し、室内から減衰力調整を可能にする電動減衰力コントロール。走行状態でも運転席から即座にセッティング変更が可能。

■2万9500円（本体セット）
6600円（GPSキット）
■ティン
☎045-810-5501

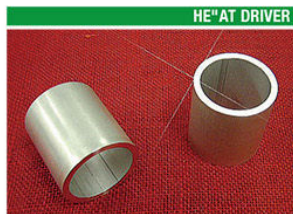


HE'AT DRIVER

車高調サス用緩み止めバンド

車高調整サスペンションのロックナットの緩みを防止するアイテム。ステンレス製ホースバンドに3.0mm厚のステを溶接。バンドはロアブラケットに固定し、ステがロックリングの溝を押さえることで効果を発揮する。

■5800円
■プロ・サービス
☎052-705-0831

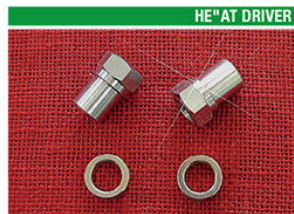


HE'AT DRIVER

車高調サス用ヘルパーパイプ

全長調整ダンパーのロックナットが緩むことを防止するアイテム。スプリングシートとロアブラケットの間に挿入することで全てを締め付けことが可能となり、緩みが起こらない。内径は50φ。長さは指定が可能。

■4600円
■プロ・サービス
☎052-705-0831

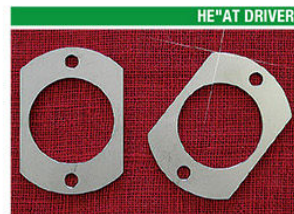


HE'AT DRIVER

BUDDYスペーサー

「BUDDYサスペンション」のアッパーマウントとスプリングアッパーシートの間にスペーサーを取付け、専用ナットで固定することで安全かつ確実に車高を上げられるアイテム。

■6000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



HE'AT DRIVER

ストラットスペーサー

ダンパーとボディの間に挟みこむスペーサーで、下がりすぎた車高を調整するアイテム。板厚は5mmで、リースナブルなスチール製と腐食に強いステンレス製の2タイプ。

■5800円（スチール）
7800円（ステンレス）
■プロ・サービス
☎052-705-0831



S.S.I

フロントスタビライザーKit

リンクの取り付け穴を片側で3か所とし、ロール剛性のセッティングを可能としたフロント用スタビライザー。マウントブッシュと2種類のリンクボルトが付属し、幅広くセッティングが行える。

■3万5000円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885



CUSCO

スタビライザー

純正よりも強化し、コーナリング時の不快なロールを抑え、高速走行時のフラツキも抑制。サーキットなどでのセットアップアイテムとしても有効。フロントは中空φ22でノーマル比230%。リヤは中空φ14でノーマル比260%。

■2万円～2万5000円
■キャロッセ
☎027-352-3578

SUSPENSION PARTS

サスペンションパーツ



TEIN

EDFC ACTIVE PRO

Gセンサー内蔵で、走行状況に応じて自動で4輪個別に減衰力を自動調整することも可能。GPSキットの追加で速度による制御も追加できる。

■6万7500円（本体セット）
6600円（GPSキット）
■ティン
☎045-810-5501



TEIN

EDFC ACTIVE

電動減衰力コントロールの接続をワイヤレス化。取付けが簡略化できる。G感応自動調整モードで積極的な減衰調整を実現。GPSキットで機能の拡張が可能。

■4万7500円（本体セット）
6600円（GPSキット）
■ティン
☎045-810-5501



BackYard SPECIAL

交換用ウレタンブッシュ

フロントスタビのリンクブッシュの強化品。硬度が高いために微細な動きも伝達し、スタビの効果を引き出す。純正ブッシュは経年劣化で寿命であることが多い。リフレッシュ用途での装着にも最適。8個セット。

■4000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



SDM

強化スタビエンドブッシュAssy

スタビライザーのリンクを強化することにより、たわみを防止して性能をフルに発揮させることが可能とするアイテム。ブッシュには適度な反発力のウレタンゴムを使用する。ブッシュのみ、リンクのみの販売もあり。

■5600円
■精工社 SDM事業部
☎0258-75-3926

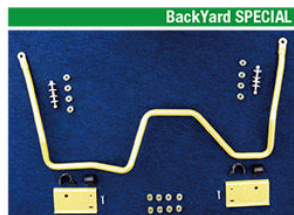


S.S.I

フロントスタビライザーブッシュ

純正は柔らかく、経年劣化でひび割れや変形が目立つスタビリンクのブッシュ。硬度の高いウレタン素材で製作することでスタビ自体の動きも向上する。リフレッシュついでに装着が効果的。1台分の8個セット。

■4000円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

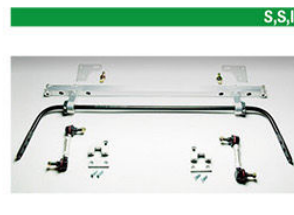


BackYard SPECIAL

ローリングキラー

純正では付いていないリアスタビライザーを装着するキット。リアのオーバーロールを防ぎ、機敏な運動性を実現し、アンダーステアも抑制する。装着に必要なアイテム一式のキット。車検にも対応する。

■4万9815円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



S.S.I

リアスタビライザーKit

純正では付いていないスタビライザーを追加できるキット。専用のマウントベースから製作し、リアのスタビリティが向上する。スタビ側で片側3か所、アーム取り付け側で無段階で効きの調整が可能となっている。

■5万5000円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885



SUPER LAP

ヒートプロテクターシート/リング

ブレーキローターなどの熱が高い周辺にあるボールジョイントなどを保護する遮熱シート。耐熱クロスにステンレスワイヤーを織り込み、確実に取り付けを実現する。各種サイズを設定し、リング状に成形済みもあり。

■2600円
■ムーンフェイス
☎0566-75-4455



BEATIME

リアコントロールアーム タイプ2

全長調整式でアライメント調整幅が広い。ジョイントはヒロボールのため、たわみによるズレは皆無。よりシャープな操縦性を実現する。

■9500円（ヒロ無し）
1万9350円（ヒロ付き）
6750円（補修用ヒロ・1個）
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238

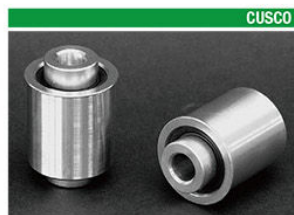


BEATIME

ヒロボールリアロアアーム タイプ2

フォーミュラマシンのアームと同等の製法で製作。ジョイントはヒロボールでズレを防止。全長調整式でアライメント調整幅も大きい。

■1万3650円（ヒロ無し）
1万9350円（ヒロ付き）
6750円（補修用ヒロ・1個）
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238

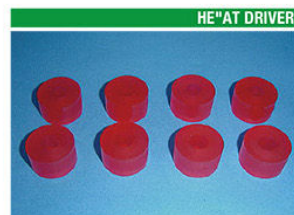


CUSCO

ヒロボールブッシュ

走行中絶えず負荷のかかるサスペンション接続部を強化。高精度ヒロボールでアライメントが安定。可動の抵抗が無く正確な動作で性能を引き出す。ラバーブーツ付きで異物の侵入も防ぎ、耐久性も高い。

■2万円～3万円
■キャロッセ
☎027-352-3578



HE'AT DRIVER

ウレタンスタビブッシュ

フロントスタビライザーの両端部に使用するウレタンブッシュ。よりサス動作の初期からスタビを動作させ、コントロール性を向上させる。ブッシュの硬度は、リジッド性や耐久性などを考慮して85度を使用。8個セット。

■3000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



M&M HONDA

フロントストラットタワー

S660MT S660AT

フロントの左右ストラットタワーを、22φの丸シャフトで連結し、剛性を高めるアイテム。ブレーキングからのターニングなど、フロントへ多く荷重がかかるシチュエーションでハンドリングが向上する。装着も手軽。

■1万5000円
■M&M HONDA
☎092-923-1955



S660.COM

S660 SPIDER
リアタワーバー(SP)

S660MT S660AT

リア用のストラットタワーバーで、シャフトが丸パイプのSTDに対して、より剛性の高い太径のオーバルシャフトを使用したモデル。もちろんテンション調整も可能となっている。

■1万8000円
■S660.COM
☎04-7157-7336



S660.COM

S660 SPIDER
リアタワーバー(STD)

S660MT S660AT

コーナリング時などでのボディのねじれを抑えハンドリングやスタビリティを向上させる。リア用で、STDは通常サイズの丸パイプシャフトを使用したモデルとなっている。

■1万4000円
■S660.COM
☎04-7157-7336



S660.COM

S660 SPIDER
フロントタワーバー

S660MT S660AT

アッパーマウント取り付け部左右を結び、コーナリング時に発生するボディのねじれを防止。サスペンションの性能を最大限に引き出してハンドリングやスタビリティを向上させる。

■1万6000円
■S660.COM
☎04-7157-7336

STRUT TOWER
BAR

ストラットタワーバー



J'S RACING

フロントタワーバー

S660MT S660AT

ダンパーの取り付け部左右をつなぎ、コーナリング時に車体がサスペンションから伝わる力でしなるように変形することを防止。フロント用は特にコーナリング初期のハンドリングを向上させる効果を持つ。

■1万8000円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



CUSCO

オーバルシャフト・ストラットタワー

S660MT S660AT BEAT

リア用でストラットタワー左右をバーでつなぎ、リア周りの剛性を向上。サスペンションが本来の性能を発揮でき、挙動のインフォメーション性が高まる。軽量高剛性なアルミ製オーバルシャフトを使用。

■1万5000円
■キャロッセ
☎027-352-3578



CUSCO

ストラットタワー・クイックリリースタイプ

S660MT S660AT

ユーティリティボックスへのアクセスを考慮し、シャフトに工具を不要なクイックリリースで着脱可能としたモデル。シャフトやブラケットは通常のモデルと同等で、剛性の減少も無い。フロント用のみの設定。

■1万8000円
■キャロッセ
☎027-352-3578



Kansai Service

リアタワーバー

S660MT S660AT

より高い剛性を実現する3点固定のタワーバー。ブラケット本体にもリブを追加して強度を高め、ボルトオン装着ながらボディ後方の剛性を飛躍的に向上。クロモリオーバルシャフトとスチールブラケットの組み合わせ。

■2万5000円
■Kansaiサービス
☎0743-84-0126



M&M HONDA

リアストラットタワー

S660MT S660AT

左右のストラットをアルミ製の22φ丸断面高剛性バーを使用して連結させて、リアの剛性を確実にアップさせるアイテム。ブラケットはスチール製。特にコーナリングからの加速時にリアのスタビリティが向上する。

■1万5000円
■M&M HONDA
☎092-923-1955



BackYard SPECIAL

ストラットタワーバー

S660MT S660AT

フロント用のタワーバー。ボディ剛性の向上とともに、ドレスアップパーツとしての効果も考え、ブラケットは結晶塗装でレッドもしくはブラックから選択できる。ユーティリティボックスの開閉を妨げないデザイン。

■1万5556円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



SUSTEC

STRUT TOWERBAR(リア)

S660MT S660AT

リア周りの剛性を向上。独自のオーバル断面形状を採用し、シャフト部は補強の肋を入れて曲げ剛性をさらにアップ。軽量・高剛性に加え、タナベの赤でエンジンルームのドレスアップに貢献する。前後とも設定あり。

■1万3000円
■タナベ
☎072-728-6700



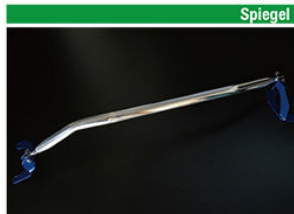
SUSTEC

STRUT TOWERBAR(フロント)

S660MT S660AT

フロント周りの剛性を手軽に向上。最も剛性を確保しやすいストレートな形状を採用するが、ユーティリティボックス使用可能とするためのシャフトは工具無しのクイックリリースで着脱できるようにしている。

■1万7000円
■タナベ
☎072-728-6700



Spiegel

TowerBar

S660MT S660AT BEAT

前後それぞれのストラットタワー左右を接続し、路面からの入力によるボディのたわみを防止。フロント用、リア用それぞれ設定があり、それぞれスタンダード、オーバル、プログレッシブの3タイプを設定。

■1万2800円
■シュビーゲル
☎048-970-2800



J'S RACING

リアタワーバー

S660MT S660AT

ダンパーの取り付け部左右をつなぎ、コーナリング時に車体がサスペンションから伝わる力でしなるように変形することを防止。リア用は主にコーナリングしながらの加速などでスタビリティが向上する。

■1万8000円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



Pal Sports

フロントストラットタワーバー

BEAT

ボディ剛性を高めるストラットタワーバー。省スペースでも高い剛性を確保するべく、オーバルシャフトを使用している。取り付けはボルトオン。

■1万6000円
■エス・パル
☎019-671-3033



S.S.I

ストラットタワーバー

BEAT

シャフトからブラケットまで、すべてアルミ削り出しで製作。ブラケットには補強リブも刻まれ、高い品質を実現。シャフトは30φの丸パイプで、どんな方向への入力に対しても強度を発揮する。前後とも設定あり。

■F/R各 2万3000円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885



WINCRAFT

タワーバー(リア)

BEAT

32×19異形PGシャフトを使用。スチール製ブラケットと併せて高い剛性を確保している。取り付けも簡単で、費用対効果の高いアイテムだ。セット購入による割引もあり。

■1万6000円
■ウイंकRAFT
☎06-6795-6787



WINCRAFT

タワーバー(フロント)

BEAT

シャフトには45mm×18mmの極太オーバルシャフトを使用し、強度の高いスチール製ブラケットと組み合わせる。セット購入での割引もあり。

■1万6000円
■ウイंकRAFT
☎06-6795-6787



BackYard SPECIAL

ストラットタワーバー

S660MT S660AT

ブラケットにはタイプRのヘッドカバーをイメージさせる結晶塗装仕上げを施す。カラーはレッドとブラックの2色で、ドレスアップアイテムとしても要素も高めている。もちろん車体のコントロール性も高まる。リア用。

■1万5556円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



CARBING

ストラットタワーバー/リア(アルミ)

BEAT

リアタワーバーのアルミバージョン。スチール製よりも軽量で運動性能への影響も最小限に抑える。スチール製同様の20×40mmの極太オーバルシャフト仕様となっている。

■1万6000円
■オクヤマ
☎045-934-5334



CARBING

ストラットタワーバー/リア(スチール)

BEAT

リアのダンパー取り付け部左右を繋いで剛性アップ。20×40mmのスチール製極太オーバルシャフトを使用し、ブラケットまで溶接の一体成型としたことで、力が逃げるポイントを排除。最大限の強度を実現している。

■1万3000円
■オクヤマ
☎045-934-5334



CARBING

ストラットタワーバー/フロント(アルミ)

BEAT

高剛性な4点タイプのタワーバーのアルミ製。スチール製よりも大幅に軽量なことがメリットで、車体の運動性能も可能な限り高める。

■3万8000円
■オクヤマ
☎045-934-5334



CARBING

ストラットタワーバー/フロント(スチール)

BEAT

ダンパー取り付け部左右とヘッドライトサポートの4点を結び、通常のタワーバー以上の剛性を確保。マスターシリンダーストップバー付のためブレーキのペダルタッチも格段に向上。

■2万8000円
■オクヤマ
☎045-934-5334



Pal Sports

リアストラットタワーバー

BEAT

ボディ剛性を高めるストラットタワーバー。外力に対して最も強度の高い丸シャフトを使用している。フロント同様にボルトオンで、簡単に装着が可能。

■1万6000円
■エス・パル
☎019-671-3033



マッスルフレームF5

BEAT
マッスルフレームF4をベースにさらに強化したアイテム。フロントフレーム前方に向けてサブフレームを渡し、相互に上下動を抑制。パイプ径をアップさせた仕様もワンオフ可能。SUS304ステンレス製でサビにも強い。

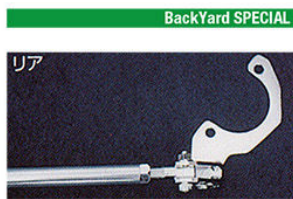
■3万7000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



マッスルフレームF4

BEAT
ワンピース型の高剛性フロントストラットタワーバー。マッスルフレームF2などと組み合わせることで、フロントストラットおよびフロントバルクヘッドまわりの剛性を大幅に向上させることができる。ステンレス製。

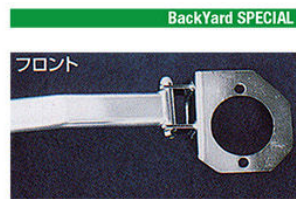
■1万8000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



ストラットバー

BEAT
車体の操縦応答性を高めるために不可欠なアイテム。リア用は丸シャフトを採用。ボディ剛性が高まることで、スロットルワークでクルマをコントロールする楽しみも高まる。

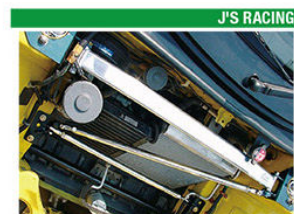
■1万6000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



ストラットバー

BEAT
車体の操縦応答性を高めるために不可欠なアイテム。フロント用はオーバルシャフトを使用し、特に剛性を向上。コーナリング時のスタビリティを高め、ハンドリングも向上している。

■1万8000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



PP1 フロントアルミストラットタワーバー

BEAT
左右のフロントストラットタワーを高剛性のアルミ製オーバルシャフトで結び、ボディ剛性を飛躍的に向上。体感の度合いも高いアイテムだ。アルミ製のオーバルシャフト使用。

■2万円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



フロアプレスバー

S660MT S660AT
サイドシル部を補強することで、オープンカーの弱点となる縦方向の剛性を確保。シンプルながらも高い補強効果を発揮。スチール製で、腐食などを防止するカチオン塗装仕上げとなっている。

■3万5000円
■Kansaiサービス
☎0743-84-0126



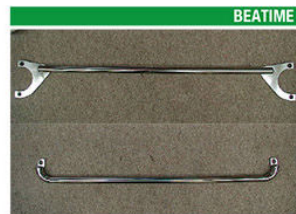
ボディ補強パーツ



アルミストラットタワーバー

BEAT
モノコックボディの弱点を克服し、しっかりしたステアリング特性を実現。ストリートからサーキットまで、スポーツドライビングの必需品として好評で、経年劣化による車内のキン音なども大幅に軽減する。

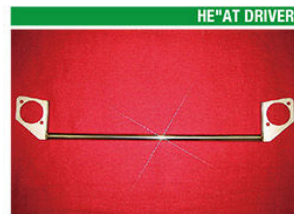
■1万8000円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001



タワーバー

BEAT
最大限の剛性とその効果を得るために、限りなくシンプルは継ぎ目がないデザインで制作。素材にはサビや腐食に強いSUS304ステンレスを使用している。ロッドには若干の曲げ加工を施し、万が一の際の力の逃げも作っている。

■1万3000円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238



マッスルフレームR2

BEAT
ワンピース型の高剛性リヤストラットタワーバー。溶接による1ピースで制作することで、力が逃げることなく最大限の補強効果を発揮する。SUS304ステンレス製で、シャフトは25φ。シャフトを22φにした柔軟版も製作可能。

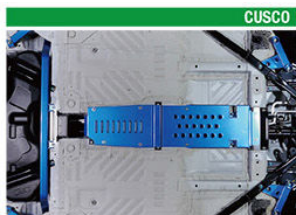
■1万8000円
■ジェイズ・コーポレーション
☎052-705-0831



STIFF PLATE FRONT

S660MT S660AT
ロアアーム取付部の剛性不足を補うアイテム。サブフレームのようなボックス構造とし、ハードブレーキングやロール時に振れが生じてしまう減少を防止している。2mm厚のハイテンシ鋼材を使用しカチオン塗装仕上げ。

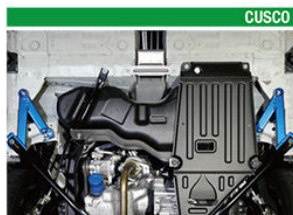
■5万2000円
■ Spoon
☎03-3220-3411



パワーブレース センターパネル

S660MT S660AT
フロアのセンタートンネルを面で補強することで全体のねじれを抑制。前半部はバーリング加工により剛性アップと軽量化。後半部はダクト形状とすることで走行風を取り込みクーリングを考慮。装着は簡単ボルトオン。

■2万5000円
■キャロッセ
☎027-352-3578



パワーブレース リヤサイド

S660MT S660AT
リヤトレーリングアーム前側部を重点的に補強。前後GIに対するリニアな挙動と安定性を実現。ボディ中の応力の集中するポイントの経年劣化も抑制する。装着は簡単ボルトオン。最低地上高も変わらない安心設計。

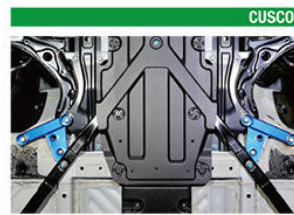
■1万9000円
■キャロッセ
☎027-352-3578



パワーブレース リヤセンター

S660MT S660AT
S660のキャビンフロア後端部を左右でつなぎ、エンジンが搭載されるリヤセクションとキャビンフロアの剛性を向上。トラクションアップとコントロール性も向上する。装着は簡単ボルトオン装着。最低地上高の減少もない。

■1万5000円
■キャロッセ
☎027-352-3578



パワーブレース フロントサイド

S660MT S660AT
フロントロワアームリヤ側とキャビン部を左右それぞれ強固に締結し、ワンランク上のリニアなステアリングフィールを実現。装着は簡単ボルトオン。最低地上高も変わらない安心設計。

■1万9000円
■キャロッセ
☎027-352-3578



フレームブレース/フロント

BEAT
フロントのロワアームの付け根をパイプでスクエア状に結合させることによりアームピボットの剛性を高め、高速走行時の安定性や操縦性が向上。パイプはねじれ剛性の高いスチール製の20×40mmオーバルシャフトを使用。

■2万5000円
■オクヤマ
☎045-934-5334



ロワアームバー/フロント/タイプI

BEAT
左右のアームを結ぶバーはブラケットとの溶接による一体構造で高剛性を実現。コーナリング時のサスペンションメンバーのねじれを押さえサスペンション本来の性能を引き出す。シャフトは20×40mmのオーバルシャフト。

■1万3000円
■オクヤマ
☎045-934-5334



フロアサブフレーム

BEAT
オクヤマのパイプフレーム理念より生まれたBEAT用補強パーツのフラッグシップアイテム。フロア下部のセンターからリア側サスアーム取り付け部をスクエア状に結合することでボディ全体の剛性を均等に向上させる。

■3万6000円
■オクヤマ
☎045-934-5334



リアスルガバー

S660MT S660AT
リア周りの剛性をボディ下面から補強するアイテム。特に重量物が集まるパートを補強するために高い効果を体感できる。SUS304ステンレス製で腐食にも強い。写真はイメージ。

■2万5000円
■スルガスピード
☎045-572-2746



センタースルガバー

S660MT S660AT
フロア後部、エンジンルーム直前に装着。左右のフレームを接続することで剛性を向上させる。MR車の中心とも呼ばれる部分の補強のため、その効果は高い。ステンレス製。

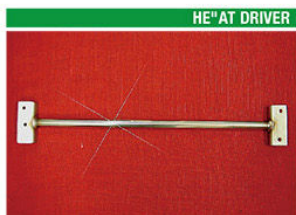
■2万円
■スルガスピード
☎045-572-2746



マッスルフレームF2

BEAT
ロアアームロッドと交換して使用するボディ補強アイテム。純正のロアアームロッドを強化したタイプのため、装着位置の効果は抜群。ステンレス製でシャフトは32φ。マッスルフレームF3へのアップグレードも可能。

■1万2000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



マッスルフレームF1

BEAT
スペアタイヤの下側に取り付け、フロントのメインフレームを左右につなぎボディ補強アイテム。フロントのメカニカルグリップの向上に効果がある。スペアタイヤも収納可能。ステンレス製でシャフト部は22φ。

■1万3000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



PP1 サイドインナーブレース

BEAT
フェンダー内部に装着することでフロントフレームのゆがみを抑え、飛躍的にフロントまわりの剛性が向上。接地感が高まり、コーナリングの限界やコントロール性も良好になり、よりスポーティな走行が可能となる。

■2万2000円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



T-Bar (シングルタイプ)

BEAT
Aピラーから4点式ロールバーを接続する形で取付け。車体の縦方向の剛性が大幅に向上する。パイプが並列のダブルタイプもあり。他社製品を含めて、4点式ロールバーが必須。アルミ製。

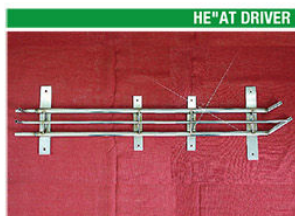
■3万8000円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885



ロアアームバー

BEAT
リアのロアアーム取り付け部とボディの4点を接続。走行安定性に強いかかわるリアサスペンションの無駄な動きを抑え、設計通りの機能を引き出す。ステンレス製。タワーバーとのセット販売もあり。

■1万6000円
■ウインクラフト
☎06-6795-6787



マッスルフレームC0

BEAT
コクピットフロア中央部、センタートンネル下に取り付ける高剛性フレーム。各パイプはクーラントが流れるパイプとしても使用され、ウォーターラインのリフレッシュにもなる。装着には穴あけが必要。ステンレス製。

■12万円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



マッスルフレームR4

BEAT
ロアアームを固定しているサブフレームリヤビームを補強するアイテム。ロアアームの支持剛性を上げることによりコントロール性を高めることが可能になる。ステンレス製でシャフトは22φ。25φの強化版も製作可能。

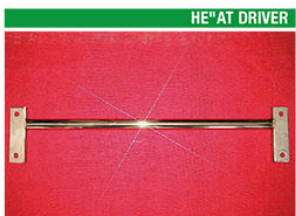
■2万1000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



マッスルフレームR3

BEAT
マッスルフレームR1のパフォーマンスをあげて抑えた特性のアイテム。R1では剛性が高すぎて挙動がピーキーになってしまった際にはR3にすることで穏やかにすることができる。ステンレス製でシャフトは25φ。

■1万5000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



マッスルフレームR1

BEAT
ボディフレームとリヤサブフレームの間に挟みこんで使用する補強アイテム。リアのどしり感が増し、スロットルによる姿勢コントロールも行いやすくなる。マッスルフレームR2の併用で更なる補強も可能。SUS304製。

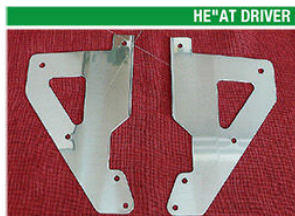
■1万5600円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



マッスルフレームF3

BEAT
マッスルフレームF2をベースとして、その後方にフレームを溶接により追加装備。クロスメンバーとしての効果を持たせたアイテムとなる。その高い補強効果でステアリングインフォメーションも向上する。ステンレス製。

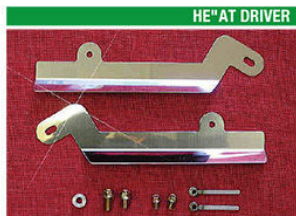
■3万4600円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



マッスルフレームC5

BEAT
フロントフェンダー内のドアヒンジ部分に取り付ける補強アイテム。フロントセクションとキャビンの接続強度を高めることでインフォメーション性を高めるとともに、ボディの劣化も抑えてくれる。ステンレス製。

■2万5000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



マッスルフレームC4

BEAT
フロントのサスペンション取り付け部からフレームわたって斜めに取り付けることで、サスペンションの基部を補強する。「HE"ATスランダー」と同じアイテムで、空力アイテムとしても機能する。ステンレス製。

■1万4000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



マッスルフレームC3

BEAT
フロア下に取り付けるボディサイドのフレームで、サイドシル部分を補強。取り付けはサイドシル部分のフロアに片側7か所の穴あけが必要。乗降の妨げにならない点が嬉しい。素材はステンレス製でパイプ径は32φ。

■6万2000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



マッスルフレームC2

BEAT
コクピット内にサイドバーとして装着される補強フレーム。リア側は幌の固定ボルトと供締め、前側はフロアに穴あけを行って装着となる。すべてステンレス製で長期にわたって輝きを維持。シャフトは32φとなる。

■5万6000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



マッスルフレームC1

BEAT
コクピットフロア中央部（センタートンネル下）に取り付けることで、ボディ全体の剛性をアップさせる補強アイテム。ラダー状にパイプを組み、パネルを貼り付けることで高い強度を実現している。ステンレス製。

■8万6000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



サイドスペースバー

BEAT
室内のサイドに装着する補強バー。Bピラーに相当する箇所の上から、Aピラーの根元にかけてクロス形状のバーを仕込むことで縦方向の強度を高める。装着にはサイドステップ部分に穴あけが必要。

■5万円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238



パフォーマンスロッド/R

BEAT
リア周りの剛性を向上するパフォーマンスロッド。ボディの劣化の進行を抑えるためにも有効なアイテム。SUS304ステンレスの鏡面仕上げ。

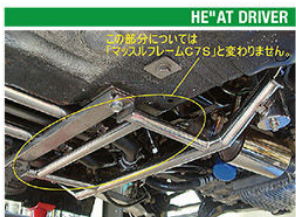
■1万3000円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238



パフォーマンスロッド/F

BEAT
フロント周りの剛性を向上するパフォーマンスロッド。従来品からパイプ径を拡大して、更なる強度アップを図ったアイテム。SUS304ステンレスの鏡面仕上げ。

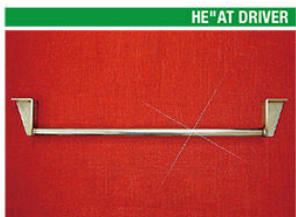
■1万1000円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238



マッスルフレームC7

BEAT
車室後部バルクヘッド直後のフロア補強フレームで、エンジンまわりのフレーム下部を左右につなぐとともに、さらにコクピットフロア後端部分にも井桁状にフレームを組んでつないだアイテム。ステンレス製。

■4万8000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



マッスルフレームC6

BEAT
車室後部バルクヘッド直後のフロア補強フレームで、エンジンまわりのフレーム下部を左右につなぐとともに、ねじれを抑えるアイテム。取り付けは既存のボルトとの共締め。よりスタイリッシュな「C6S」もあり。

■2万2000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



ロールバー(アルミ製)

BEAT
軽量のアルミ素材で作られたロールケージ。多数の競技用ロールケージを製作してきたノウハウを元に製作。ポイント数なども多数ラインアップあり。公認競技には使用不可。

■18万5000円
■オクヤマ
☎045-934-5334



ロールバー(スチール製)

BEAT
万が一の際の乗員保護とボディ補強に有効。競技への出場も見据えたスチール製40φパイプ。もっとも簡単な4Pタイプから、11Pタイプ、まで豊富なラインアップ。

■9万8000円
■オクヤマ
☎045-934-5334



ロールケージ



サイドシル発泡ウレタン充填キット

※
左右のサイドシルなど、フレームのフクロ部分に発泡ウレタンを注入し、ボディ剛性をアップ。溶接などの大がかりな作業を伴わずにボディフレームの補強が可能となる。DIY用に必要となる用品一式をセット。

■3万円
■田中工業(ジュンマシンショップ)
☎03-3920-4165



ロアアームバー

BEAT
リアのサブフレームに装着。ロアアームのピボット部の剛性が高まり、無駄なたわみを抑制できるようにリアのスタビリティが大きく向上する。SUS304のステンレス製で鏡面仕上げ。

■F 1万1000円/R 1万3000円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238



4点式ロールバー

BEAT
サイトウロールケージ製のロールバー。重荷面を考慮して、あえて4点式を設定している。万が一の転倒から乗員をしっかりと保護。パイプは40φで材質はスチールとクロモリ、アルミから選択可能。

■3万円～
■プロ・サービス
☎052-705-0831



6点式ロールバー

BEAT
ロールバーはセンターを通すことでヘルメットとの干渉などを防止。こだわりの設計で干渉なども無く、スッキリとした取り付けを実現している。重量は約18kg。スチール製。

■7万5000円
■オリジナルパーツ S,S,I
☎06-4303-8885



4点式ロールバー(ハーフタイプ)

BEAT
ボディへの加工不要で簡単にボルトオンできる新しいタイプのロールバー。ソフトトップ、ハードトップともに対応している。ブラケットはソフトトップフレームを固定するセンターピラーのボルトを使用する。

■3万8000円
■オリジナルパーツ S,S,I
☎06-4303-8885

BRAKE PARTS

【ブレーキ】

掲載データは2016年3月25日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for HONDA S660 & BEAT

MRの優れた重量バランスを活かしたセットが重要

S660とBEATのブレーキチューニングを考えた場合、まず重要となるのはMRであるということ。重量バランスに優れるこの車体レイアウトは4輪をしっかりとってブレーキングができるために、フロント、リアどちらかに偏ったバランスは好ましくないのだ。また、車重が軽いという事もポイント。軽いという事は制動も短時間かつ小さなパワーで行えるという事になるので、「効き」を欲張ってしまおうと「効きすぎ」のブレーキシステムになってしまう、特に重要なコントロール性がおざなりになってしまいがちだ。これらのポイントを押さえたうえでブレーキのチューニングを行ってほしい。

S660MT=S660のMT車に適合
S660AT=S660のAT車に適合
BEAT=BEATに適合
※汎用アイテム



S660MT S660AT BEAT
■アクレ
☎042-516-9600

ACRE			
軽自動車専用開発され、初期タッチの良さと軽量な車体でのコントロール性を求めたコンパクトアクレ。純正を大幅に上回る制動力のベースモデルのライトスポーツ。低価格ながら高温域まで安定した性能を発揮する700C。重量級のクルマにも対応し、抜群のストッピングパワーを発揮する800C。			
コンパクトアクレ	■F/R各 7000円 ■常温～430℃	■ノンアスベスト ■ストリート	※小
ライトスポーツ	■F/R各 1万8000円 ■常温～500℃	■ノンスチールセラミックファイバー ■ストリート～ワインディング	※小
フォーミュラ 700C	■F/R各 1万6000円 ■常温～700℃	■カーボングラファイトメタリック ■ストリート～サーキット	※小
フォーミュラ 800C	■F/R各 1万9800円 ■常温～800℃	■カーボングラファイトメタリック ■ストリート～サーキット	※小



ブレーキパッド タイプツーリング

S660MT S660AT
ストリートからワインディング、ミニサーキット等でのスポーツ走行に対応。コントロール性と、スポーツ走行時に要求される耐フェード性を両立。
■F 1万9000円/R 1万8000円
■無限(M-TEC)
☎048-462-3131

■ノンアスベスト 50～550℃
■ストリート～サーキット ※小



スポーツブレーキパッド

S660MT S660AT
コントロールしやすいブレーキフィードバックと耐フェード性を実現し、様々な走行シーンに対応。純正クオリティのダストの少なさも大きな魅力。

■F/Rセット 3万5000円
■ホンダアクセス
☎0120-665321

■非公開 50～550℃
■ストリート～サーキット ※小

BRAKE PAD

ブレーキパッド

■=摩擦材材質
■=適正温度域
■=適走行ステージ
■=ローター攻撃性



S660MT S660AT BEAT
スポーツラジアルに焦点をあて、ストリートでの快適性を損なわないまま、ラップタイムの向上に対応。低温域から高温域まで全ての制動域をカバーし、特に低温域でのローター攻撃性を低減。ストリート走行でのコントロール性を高めたシリーズ。
■アイ・ディ・アイ
☎042-549-0050

IDI			
GT-Spec GT1	■F/R 2万8000円～ ■0～800℃	■カーボンコンポジットメタル ■ストリート～サーキット	※中
GT-Spec GT2	■F/R 2万8000円～ ■0～850℃	■カーボンコンポジットメタル ■ストリート～サーキット	※中
GT-Spec GT3	■F/R 3万円～ ■50～900℃	■カーボンコンポジットメタル ■ストリート～サーキット	※中



S660MT S660AT BEAT
■アイ・ディ・アイ
☎042-549-0050

IDI
軽量車での市街地から高速道まで低温域での効きを重視した、低ダストタイプのD300。D300よりも車重があったりする場合の負荷に対応するD350。ストリートからミニサーキットまでカバーし、ラジアルタイヤでのコントロール性も高いD500。サーキットまで対応し、露力に合わせた制動力を発揮するD700。D700よりも初期制動を重視しより高負荷に対応したD750。競技用に様々な摩材と特性を設定し、組み合わせによるセットアップを行えるD-0Xをラインアップ。

IDI			
D300 BasicEco	■F 1万3000円～/R 1万2000円～ ■0～450℃	■ノンアスベスト(ノンスチール) ■ストリート	※小
D350 PlusEco	■F 1万4000円～/R 1万3000円～ ■0～500℃	■ノンアスベスト(ノンスチール) ■ストリート	※小
D500 Standard	■F 1万8000円～/R 1万7000円～ ■0～600℃	■ノンアスベスト(ロースチール) ■ストリート～ミニサーキット	※小
D700 Sports	■F 2万3000円～/R 2万2000円～ ■50～750℃	■カーボンメタル(ロースチール) ■ストリート～サーキット	※中
D750 Super sports	■F 2万5000円～/R 2万4000円～ ■50～800℃	■カーボンメタル(ロースチール) ■ストリート～サーキット	※中
D-0X	■F/R 2万5000円～ ■材質による	■選択式 ■サーキット	※--



S660MT S660AT BEAT
純正の扱いやすさを維持したまま1ランク上の性能を目指したG-BASIC。絶対的なストッピングパワーと優れたコントロール性を両立したCZ。高温域での安定した効きを重視したサーキット用のZR-1。
■グラッド・ジャパン
☎03-3298-8195

GLAD			
G-BASIC	■F/R各 1万5000円 ■0～500℃	■ノンアスベスト ■ストリート	※小
Type-CZ	■F/R各 2万8000円/R 2万6000円 ■0～850℃	■カーボンメタル ■ワインディング～サーキット	※中
Type-ZR1	■F/R各 3万1500円 ■300～850℃	■カーボンメタル ■サーキット	※中



ブレーキパッド
S660MT S660AT BEAT
■インギン APP事業部
☎042-513-3307

SFIDA
純正プラスαの性能を超低価格で手に入れられるAP-5000。スポーツパッドの要素を盛り込みながらもダストや鳴きを防止したAP-8000。サーキットでも確実なコントロールを実現するKG-1115。初期制動力を重視し、サーキットにも対応する実力を備えたKG-1204。サーキット専用開発され、高温でも常に安定した制動力を発揮するKG-3309。3309は公道使用禁止。

SFIDA			
AP-5000	■F/R各 5000円 ■0～400℃	■ノンアスベスト ■ストリート	※小
AP-8000	■F/R各 8000円 ■0～500℃	■ノンアスベスト ■ストリート～ワインディング	※小
KG-1115	■F/R各 1万5000円 ■50～800℃	■カーボンメタル ■ワインディング～サーキット	※中
KG-1204	■F/R各 1万5000円 ■50～800℃	■カーボンメタル ■ワインディング～サーキット	※中
KG-3309	■F/R各 1万8000円 ■100～800℃	■カーボンメタル ■サーキット	※中



BEAT
ストリートユースでしっかりとした制動力がほしい人向けの低ダストモデルのSPEC-S。ワインディングのハードな走行にも対応するSPEC-C。スポーツ性が高くスタイアでのサーキット走行にも対応するCX。
■グラン
☎0791-64-8015

BEAT			
SPEC-S	■F/R各 7620円 ■常温～450℃	■ノンスチール ■ストリート	※小
SPEC-C	■F/R各 1万1435円 ■常温～650℃	■銅パッドグラファイト ■ストリート～ワインディング	※小
SPEC-CX	■F/R各 1万5240円 ■常温～750℃	■銅パッドグラファイト ■ワインディング	※小



S660MT S660AT BEAT
■エンドレスアドバンス
☎0267-68-6888

ENDLESS
初期制動力やフェードリカバリー性に優れ、エンドレスパッドのベースになるNEW SSS。音鳴きを極限まで抑えながら初期制動力を高めることで、低温からダイレクトに減速を感じられるSSS。超低ダストで、高い初期レスポンスが効きの体感を強く引き出すSSM。ペダルコントロールを重視し、高温域でのフィードバック変化が安定した制動力を発揮するTYPE-R。軽自動車専用開発で、ストリートからサーキットまで対応できるMX72K。

ENDLESS			
NEW Super Street Y-Sport	■F/R各 1万2000円 ■0～400℃	■ノンアスベスト ■ストリート～ワインディング	※小
Super Street S-Sport	■F/R各 1万6000円 ■0～480℃	■ノンアスベスト ■ストリート～ワインディング	※小
Super Street M-Sport	■F/R各 2万3000円 ■0～530℃	■ノンアスベスト ■ストリート～ワインディング	※小
TYPE R	■F/R各 2万3000円 ■50～650℃	■ノンアスベスト ■ワインディング～サーキット	※中
MX72K	■F/R各 1万6000円 ■50～700℃	■セミメタル ■ストリート～サーキット	※中

BRIG



S660MT S660AT BEAT
ストリートで扱いやすい温度域設定。マイルドな特性を持たせたストリートスポーツ。ストリートからサーキットまで気兼ねなく使えるハイコストパフォーマンスなVS-Z。走行会メインのユーザーに向けた低価格高性能パッドのVS-R。その他多数のラインアップを誇る。
■プロコンバスター
☎04-587-0606

ストリートスポーツ	▼ F/R各 1万3000円 ▲ 50~450℃	材 ノンアスベスト 造 ストリート	※ 小
VS-Z	▼ F/R各 1万6000円 ▲ 0~650℃	材 ノンアスベスト 造 ストリート〜サーキット	※ 小
VS-R	▼ F/R各 2万2000円 ▲ 0~850℃	材 ノンアスベスト 造 ストリート〜サーキット	※ 小

SEEKER



SUPREME BRAKE PAD TYPE-C
S660MT S660AT
ホンダ車の特性に合わせて開発。ブレーキコントロールの楽しさ・大切さを存分に堪能できる特性を持つ。
■F/R 2万円
■シーカー
☎03-5336-7025
材 カーボンメタル ▲ 0~700℃
造 ストリート〜サーキット ※ 中

ZONE



S660MT S660AT BEAT
元レーシングドライバーの田中ミノル氏が、ブレーキを極めるために開発。多彩な設定で、シチュエーションにあった完璧なブレーキセッティング実現。ホームページ上で製品チャイイスの方法なども公開している。
■ミルインターナショナル
☎04-2788-7878

80M 82J 86A 88B 89R	▼ F/R各 1万7000円〜 ▲ 常温〜400℃/450℃	材 NAO 造 ----	※ --
03C 04M 05K 08H 10F 12D 14B 18E	▼ F/R各 2万6000円〜 ▲ 常温〜600℃/650℃/680℃	材 ロースチール 造 ----	※ --
53C 55A 58D	▼ F/R各 2万9000円〜 ▲ 200~680℃/300~750℃	材 ハイスチール 造 ----	※ --

BackYard SPECIAL



ハイパフォーマンスブレーキパッド
S660MT S660AT
初期制動とコントロール性のバランスが高く、ストリートからスポーツ走行まで扱いやすい特性を実現している。
■F 2万1297円/R 2万371円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707
材 カーボンセメタル ▲ 40~750℃
造 ストリート〜サーキット ※ 小

EXTRA Cruise
EC



ブレーキパッド
S660MT S660AT BEAT
■ディスク
☎072-654-0121

ストリート向けで、ダストと経済性を重視したエクストラクルーズ（EC） ノーマルパッドからスポーツ性を1ランクアップさせ、ワインディングやミニサーキットに対応するエクストラスピード（ES）。ストリート用でホイールへ付着するダストの超低減を目指したMタイプ。ストリートからサーキットまで、シチュエーションを選ばず、連続走行でも変わらない特性を持つZタイプ。サーキットにおける高い効きとコントロール性を追求し、熱の伝導性も低めて安定させたR01。サーキットでのリアのロックを防ぎ、安定した挙動を実現するリア専用のRNタイプ。ジムカーナなどで求められるリアブレーキでのマシンコントロールを重視した、リア専用のRD。軽自動車耐久レースのニーズに合わせて開発され、軽量車体でのコントロール性とロングライフを実現したSpecom-K。S660のフロント用は未設定。

EXTRA Cruise (EC)	▼ F 8000円/R 6000円	材 ノンアスベスト・オーガニック	▲ 0~450℃	造 ストリート〜ワインディング	※ 小
EXTRA Speed (ES)	▼ F 8000円/R 6000円	材 ノンアスベスト・オーガニック	▲ 0~600℃	造 ストリート〜ワインディング	※ 小
M	▼ F/R各 1万6000円	材 ノンステール・セラミックファイバー	▲ 0~500℃	造 ストリート〜ワインディング	※ 小
Z	▼ F 2万2000円/R 2万円	材 グラファイトメタリック	▲ 0~850℃	造 ストリート〜サーキット	※ 中
R01	▼ F 2万5000円/R 2万3000円	材 High Denstiy グラファイト・メタリック	▲ 200~900℃	造 ワインディング〜サーキット	※ 中
RN	▼ R 2万3000円	材 カーボンセメタル	▲ 常温〜	造 ワインディング〜サーキット	※ 中
RD	▼ R 2万6000円	材 シンタードセメタル	▲ 常温〜	造 ワインディング〜サーキット	※ 中
Specom-K	▼ F 2万4000円	材 カーボンセメタル	▲ 200~900℃	造 ワインディング〜サーキット	※ 中

PMU



S660MT S660AT BEAT
■プロジェクト・ミュ
☎0120-443688

ストリートシリーズ
NS-ZEROの後継で、ダストとノイズを更に低減させた環境にも配慮したNS-C。純正パッドのパフォーマンスをトータルに引き上げたストリート専用のTYPE NS。スポーツ性能と低ダスト、低ノイズをバランスよく実現したシリーズ。

NS-C	▼ F 1万2000円/R 1万1000円	材 アスベストフリー	▲ 0~400℃	造 ストリート	※ 小
TYPE NS	▼ F 1万2000円/R 1万1000円	材 アスベストフリー	▲ 0~400℃	造 ストリート	※ 小

ストリートスポーツシリーズ
コストパフォーマンスに優れ、純正パッドからステップアップしたいユーザーに最適なB-SPEC。踏路に応じたリアなコントロール性を発揮し、安定感の高いHC-CS。幅広い温度域で優れた効きを実現した、ストリートスポーツ最強のスペックを誇るHC+。

B-SPEC	▼ F 1万5000円/R 1万4000円	材 アスベストフリー	▲ 0~500℃	造 ストリート〜ワインディング	※ 小
TYPE HC-CS	▼ F 2万3000円/R 2万1000円	材 スーパーグラファイトメタリック	▲ 50~800℃	造 ストリート〜サーキット	※ 中
TYPE HC+	▼ F 2万3000円/R 2万1000円	材 スーパーグラファイトメタリック	▲ 0~800℃	造 ストリート〜サーキット	※ 中

レーシングパッドシリーズ
サーキットを重視。ライトウェイトマシンでの中低速サーキットに適する、コントロール性重視のN1。過酷なサーキットでも常にリアな効きと安定したコントロール性を備えたN+。効きと耐摩耗性が高い777、GTマシンで開発された高い効きの999。

RACING-N1	▼ F 2万3000円/R 2万1000円	材 スーパーグラファイトメタリック	▲ 100~800℃	造 サーキット	※ 中
RACING-N+	▼ F 2万3000円/R 2万1000円	材 スーパーグラファイトメタリック	▲ 100~800℃	造 サーキット	※ 中
RACING777/999	▼ F 2万5000円/R 2万3000円	材 スーパーグラファイトメタリック	▲ 200~800℃	造 サーキット	※ 中

swift



S660MT
ストリートで要求される鳴きやダストを最大限に抑制しつつ、スポーツフィーリングなSS。扱いやすさにつながるコントロール性に特化したSH。SHのコントロール性を継承しつつ、高温域まで耐えてその特性を維持するSR。
■ビーンズ
☎06-6796-1333

type SS	▼ F/R各 1万2000円 ▲ 0~460℃	材 ノンアスベスト 造 ストリート〜ワインディング	※ 小
type SH	▼ F/R各 2万2000円 ▲ 0~750℃	材 カーボンメタル 造 ワインディング〜サーキット	※ 小
type SR	▼ F/R各 2万6000円 ▲ 0~850℃	材 カーボンメタル 造 サーキット	※ 中

Pal Sports



Kストリートブレーキパッド
BEAT
低い磨力でも十分な効きを発揮する特性。新素材の使用によりブレーキの鳴きと、ダストの発生を極力抑えている。フロントのみと、フロントとリアのセットの2タイプあり。
■エス・パル
☎019-671-3033

フロント	▼ F 7500円 ▲ F 0~420℃	材 ノンアスベスト 造 ストリート〜ワインディング	※ 小
フロント/リアセット	▼ F/Rセット 1万3000円 ▲ F 0~420℃/R 0~300℃	材 ノンアスベスト 造 ストリート〜ワインディング	※ 小

ARMA

ARMA STREET
ブレーキの安心感を低コストで実現したAT1。ストリートのスタンダードモデルとなるAT2。スポーツフィールドのAT3。全種類ノンステールなのでホイールの汚れも少なく抑えられている。

ARMA STREET AT1	▼ F/R各 8000円 ▲ 常温〜400℃	材 ノンステール ノンアスベスト 造 ストリート	※ 小
ARMA STREET AT2	▼ F/R各 1万2000円 ▲ 常温〜450℃	材 ノンステール ノンアスベスト 造 ストリート	※ 小
ARMA STREET AT3	▼ F/R各 1万5000円 ▲ 常温〜500℃	材 ノンステール ノンアスベスト 造 ストリート	※ 小

ARMA SPORTS
抜群のコントロール性でストリートからミニサーキットまで対応するAP1。ハイグリップラジアルからSタイヤまでカバーするスタンダードモデルのAP2。抜群の効きと安定性を兼ね備えたARMA最強モデルのAP3。

ARMA SPORTS AP1	▼ F/R各 2万円 ▲ 常温〜600℃	材 ノンステール ノンアスベスト 造 ストリート〜サーキット	※ 小
ARMA SPORTS AP2	▼ F/R各 2万円 ▲ 常温〜700℃	材 ノンステール ノンアスベスト 造 ストリート〜サーキット	※ 中
ARMA SPORTS AP3	▼ F/R各 2万円 ▲ 常温〜750℃	材 ノンステール ノンアスベスト 造 ストリート〜サーキット	※ 中

R Masters



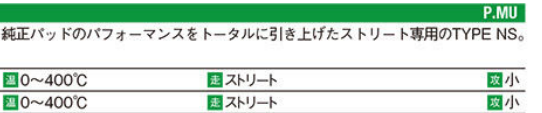
純正に対して初期制動を高め、ダストを低減したSP。低温から安定したμを発生、攻撃性や鳴きを抑えたSM400。SM400にレース用バックプレートを組み合わせ、サーキットにも対応させたSM500。サーキットを重視しながらもストリート性も考慮し、高温でコントロール性を持続させるRM551+。サーキット走行時におけるABSポイントでのリリース性が良いRM550カーボンセメタル。

SP	▼ F/R各 1万2000円 ▲ 非公開	材 ノンステール 造 ストリート	※ 小
SM400	▼ F 2万円/R 1万8000円 ▲ 50~650℃	材 カーボンセメタル 造 ストリート〜ワインディング	※ 小
SM500	▼ F 2万2000円/R 2万円 ▲ 50~700℃	材 カーボンセメタル 造 ストリート〜サーキット	※ 中
RM551+	▼ F/R各 2万5000円 ▲ 0~800℃	材 カーボンセメタル 造 ストリート〜サーキット	※ 中
RM550 カーボンセメタル	▼ F/R各 2万5000円 ▲ 0~800℃	材 カーボンセメタル 造 ストリート〜サーキット	※ 中

DIXCEL



P.MU



ストリートスポーツシリーズ
コストパフォーマンスに優れ、純正パッドからステップアップしたいユーザーに最適なB-SPEC。踏路に応じたリアなコントロール性を発揮し、安定感の高いHC-CS。幅広い温度域で優れた効きを実現した、ストリートスポーツ最強のスペックを誇るHC+。

B-SPEC	▼ F 1万5000円/R 1万4000円	材 アスベストフリー	▲ 0~500℃	造 ストリート〜ワインディング	※ 小
TYPE HC-CS	▼ F 2万3000円/R 2万1000円	材 スーパーグラファイトメタリック	▲ 50~800℃	造 ストリート〜サーキット	※ 中
TYPE HC+	▼ F 2万3000円/R 2万1000円	材 スーパーグラファイトメタリック	▲ 0~800℃	造 ストリート〜サーキット	※ 中

レーシングパッドシリーズ
サーキットを重視。ライトウェイトマシンでの中低速サーキットに適する、コントロール性重視のN1。過酷なサーキットでも常にリアな効きと安定したコントロール性を備えたN+。効きと耐摩耗性が高い777、GTマシンで開発された高い効きの999。

RACING-N1	▼ F 2万3000円/R 2万1000円	材 スーパーグラファイトメタリック	▲ 100~800℃	造 サーキット	※ 中
RACING-N+	▼ F 2万3000円/R 2万1000円	材 スーパーグラファイトメタリック	▲ 100~800℃	造 サーキット	※ 中
RACING777/999	▼ F 2万5000円/R 2万3000円	材 スーパーグラファイトメタリック	▲ 200~800℃	造 サーキット	※ 中

ALPHA



S660MT
特にジムカーナにマッチしたシリーズ。コントロール性の高いフロント用。自在なリアのコントロールと制動力をバランスさせたリアパッド。サイドターンでの確実なリアロックを目指すフルメタルパッド。
■アルファ
☎048-873-6986

フロントパッド	▼ F 2万円〜 ▲ 常温〜500℃	材 ノンアスベスト 造 ジムカーナ	※ 小
リアパッド	▼ R 1万8000円〜 ▲ 常温〜500℃	材 ノンアスベスト 造 ジムカーナ	※ 小
リアフルメタルパッド	▼ R 2万8000円 ▲ 常温〜500℃	材 フルメタル 造 ジムカーナ	※ 大



SD type
BEAT
 PDをベースにパッド表面のクリーニング効果、ガス抜き効果を持つスリット加工を施す。スリットはシェーピング効果を高めるリバース回転設定。

■F 2万4000円～/R 2万2000円
 ■ディスクセル
 ☎072-654-0121
 材質FC鋼鉄 SLIT 6本



PD type
BEAT
 リーズナブルな価格設定のベーシックタイプのローター。FC鋼鉄素材にカーボンやシリコンなどの添加剤を配合している。純正交換用途にも最適。

■F 1万9000円～/R 1万5000円～
 ■ディスクセル
 ☎072-654-0121
 材質FC鋼鉄 SLIT 無し



ブレーキローター
BEAT
 独自の特殊熱処理を施し、内部組織のひずみを排除。装着初期の熱倒れやゆがみを抑制。スリット入りのHARD SIXや、12本スリット仕様の設定あり。

■F 1万8000円～/R 1万6190円～
 ■グラン
 ☎0791-64-8015
 材質FC鋼鉄 SLIT なし/6本



2ピース軽量ローター
S660MT S660AT
 純正交換タイプの軽量2ピースローター。前後1台分で純正から2560gもの軽量化を実現。ペルハウジングはジュラルミン製で、黒、シルバー、ゴールドカラーの3色から選択可能。

■F/R各 12万5000円
 ■M&M HONDA
 ☎092-923-1955
 材質鋼鉄 SLIT 6本



ディスクロータードリルドタイプ
S660MT S660AT
 ドリルドタイプとしたことで、放熱性を向上するとともに摩擦粉の除去に効果を発揮する。アタリ面以外に塗装を施すことでサビも防止し、ドレスアップ性も高まる。

■6万円
 ■ホンダアクセス
 ☎0120-665321
 材質鋼鉄 SLIT ドリルド

BRAKE ROTOR

ブレーキローター

材質＝ローター 材質
 SLIT＝スリットなし / あり (本数)



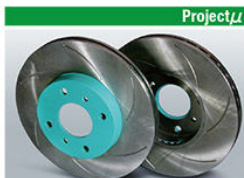
3Dスリット入りブレーキローター
BEAT
 パッドのダストやガスの排出性を求め、3Dスリット形状を選択。安定したブレーキングを実現させる。別途で3Dスリットディンプルタイプの設定もあり。

■1万9000円
 ■オリジナルパーツ S.S.I.
 ☎06-4303-8885
 材質鋼鉄 SLIT 8本



スリットブレーキローター
BEAT
 プレーキパッドの表面コンディションを一定に保ち、常に安定したブレーキフィードバックと制動能力・耐フェード能力の向上を約束。モータースポーツにも対応するブレーキローター。

■2万9000円
 ■アルファ
 ☎048-873-6986
 材質FC鋼鉄 SLIT 6本



SCR Pure Plus6
BEAT
 純正形状ながら特殊熱処理を行い、ペル部分には耐熱塗装を施す。ヒートラックやサビを防止し耐久性を向上。

■3万円(塗装済み)
 ■2万5000円(無塗装)
 ■プロジェクトミュー
 ☎0120-443688
 材質高合金FC鋼鉄 SLIT 8本



ROTOR COLORED OPTION
BEAT
 ローターのペル部分に着色するオプション。カラーはブラック、イエロー、ブルー、レッド、シャンパンゴールド、ピンクの6色。耐熱塗料の焼付けで塗膜が強く、錆にも強い。
 ■8000円(2枚・追加料金)
 ■ディスクセル
 ☎072-654-0121
 材質 -- SLIT --



FS type
BEAT
 FPをベースとしたスリットローター。サーキットユースに最適な特性。スリットはリバースの6本を基本に、オプションで正回転の12本スリットもあり。

■F 3万4000円/R 3万2000円
 ■ディスクセル
 ☎072-654-0121
 材質FC鋼鉄 SLIT 6本



FP type
BEAT
 従来のFC材よりカーボンの含有率を20%向上。スポーツユースに最適な強度と硬度を実現。レーシングパッドとのマッチングも良く、耐久性も高い。

■F 2万6000円/R 2万4000円
 ■ディスクセル
 ☎072-654-0121
 材質FC鋼鉄 SLIT 無し

ENDLESS

Super micro6ライトシステムインテックアップキット
S660MT S660AT BEAT
ENDLESSキャリパーラインアップの中で最もコンパクトなモデル。高剛性ならではのペダルタッチ、制動力を発揮し高いブレーキコントロールを実現する。ボディは鍛造2ピースタイプ。異型ピストンを標準採用。
 ■27万8000円
 ■エンドレスアドバンس
 ☎0267-68-6888

PISTON 6POT ROTOR 280φ/2P
 キット内容 キャリパー・ローター・パッド・ステー・ブレーキライン

CALIPER KIT

キャリパーキット

PSITON＝ピストン数
 ROTOR＝ローター径 / 構造

KC TECHNICA

GTスリットローター
BEAT
 デモカーで開発された新技術。エフェクティブスリット加工を施したローター。1/1000までウエイトバランス調整を行い、高速域でのブレーキングでのジャダーの発生も抑制している。
 ■2万9800円～3万9800円
 ■KCテクニカ
 ☎0774-28-5075
 材質強化鋼鉄 SLIT 6/12本

Pal Sports

スリット入りブレーキローター
BEAT
 純正同形状品に、パッドの表面のクリーニング効果を発揮するスリットを刻んだローター。ブルーの塗装はドレスアップ性も持たせるとともにサビを防止する。
 ■F 2万円
 ■エス・パル
 ☎019-671-3033
 材質鋼鉄 SLIT 6本

SPOON SPORTS

フルモノコックキャリパーキット
S660MT S660AT
 フルモノコックボディの対向キャリパーは剛性感が高くコントロール性に優れ、制動性能を大幅に向上。また、組み合わせるローターは、直径こそ純正と同じながらもベンチレーテッド構造としたことで放熱性を大幅に向上。過酷な使用環境でも安定したブレーキングを実現してくれる。現在開発中。
 ■価格未定
 ■スプーン
 ☎03-3220-3411

PISTON 4POT ROTOR 254φ/1P
 キット内容 キャリパー・ローター・ブラケット・パッド・ブレーキホース

CAR CARE OFFICE

WILWOOD BRAKE KIT
S660MT S660AT
 超軽量コンパクトが特徴のWILWOOD 4POT [POWER LITE] キャリパーを使用。ローターは軽量2ピースの物を使用し、大きな制動力と余裕を実現。純正ホイールを始め、幅広いホイールが装着可能。オプションでカラーの選択も可能。
 ■17万4000円
 ■カーケアオフィス
 ☎059-370-5590

PISTON 4POT ROTOR 273φ/2P
 キット内容 キャリパー・サポート・ローター・パッド・ホース・ボルト類

CAR CARE OFFICE

WILWOOD BRAKE KIT
S660MT S660AT
 超軽量コンパクトが特徴のWILWOOD 4POT [POWER LITE] キャリパーを使用。純正ローターに対応するキットでリーズナブルな価格と純正ホイールから対応できる、ホイール選択の幅広さが大きな魅力。オプションでカラーの選択が可能。
 ■12万8000円～
 ■カーケアオフィス
 ☎059-370-5590

PISTON 4POT ROTOR 純正使用
 キット内容 キャリパー・サポート・パッド・ホース・ボルト類

むら池流

STOP4
S660MT S660AT
 willwood製キャリパーを使用したキット。ブレーキシステムの容量を引き上げ、制動力の向上はもちろん、連続するハードなブレーキングにも音上げないタフさを持つ。キャリパーカラーの選択も可能。
 ■22万円
 ■MuRaIke Speed Factory
 ☎052-653-8262

PISTON 4POT ROTOR 280φ/1P
 キット内容 キャリパー・スリットローター・ステンメッシュホース・ブラケット・パッド

M&M HONDA

APレーシングキャリパーKIT
S660MT S660AT
 S660の為にだけに特注にて製作した、APレーシング製キャリパーを使用したキット。S660の車重や特性に合わせて製作し、タッチを損なうことなく制動力を強化している。付属のローターは軽量仕様でパネ下重量も抑えられている。
 ■38万4000円
 ■M&M HONDA
 ☎092-923-1955

PISTON 2POT ROTOR 280φ/2P
 キット内容 キャリパー・ローター・ブラケット・パッド・ブレーキホース・ボルト類

WITH Racing Project

オリジナル S660 エンドレス プレーキKIT
S660MT S660AT
 エンドレス製のスーパーマキク6ライトキャリパーを使用。サーキット走行を余裕でカバーし、制動力とコントロール性を向上。リア用のスリットローター、ブレーキホース、MX72ブレーキパッドが付属し、トータルでバランスを高められる。
 ■36万6000円
 ■ウィズレーシング (COCKPIT和光)
 ☎048-464-1351

PISTON 6POT ROTOR 280φ
 キット内容 キャリパー・ローター・ブラケット・リアローター・リアパッド・ブレーキホース



J'S RACING

リザーバータンクカバー

J'S RACING WAZAロゴ刺繍入りリザーバータンクカバー。サーキット走行等による振動が原因で起こるリザーバータンクからの液漏れを防止する。ロゴは刺繍で耐久性も抜群。

■1200円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



SEEKER

RESERVOIR TANK COVER
"Fire-resistant"

ブレーキやクラッチ、パワーステアリングフルードのリザーバータンクに被せて使用する事で、フルードの吹きこぼれを吸収する。難燃性素材を使用し、安全性も高い。

■1000円
■シーカー
☎03-5336-7025

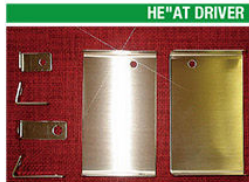


HE"AT DRIVER

ブレーキホースバンド

耐食性に優れたステンレス製ホースバンドに、ステンレス製ステーを溶接。アフターのダンパーなどで固定ブラケットが無い場合に活用できる。締め付け可能サイズは40〜64φで、特注も可能。

■5800円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



HE"AT DRIVER

フロントブレーキクーラー

ブレーキキャリパーへ走行風を導くエアガイド。ブレーキ周りの冷却を促し、トラブルを防止する。ステンレス製で腐食にも強い。取り付け用のステーやボルト、ナットも付属する。

■1万4000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831

OTHERS

ブレーキその他



COZY-LIGHTS

リア ビッグブレーキキット

BEAT
S660純正キャリパーとローターをベースにしたブレーキキット。ローター径は260φへ20mmアップされたことで効きがアップし前後のバランスが向上する。ホイールは15インチ以上が必要。

■12万5000円
■コージーライツ
☎053-581-7277
ROTOR 260φ/1P



ENDLESS

スイベルレーシング

S660MT S660AT BEAT
フィッティングにステンレス製を使用することで、サビに強く耐久性が向上。ホースの接続はカシメ式で高い耐圧性を誇る。もちろんスイベルタイプで、ねじれのストレスによるトラブルも防止。

■4万4000円
■エンドレスアドバンス
☎0267-68-6888



ENDLESS

スイベルスチール

S660MT S660AT BEAT
ラインのねじれを防止するスイベルタイプのフィッティングを標準採用したステンレスメッシュホース。経年で劣化した場合の交換用としても扱いやすい。フィッティングは強度が高く、リーズナブルなスチール製。

■3万1500円
■エンドレスアドバンス
☎0267-68-6888



APP

BARKE LINE SYSTEM

S660MT S660AT BEAT
ブレーキの信頼性を高めるステンメッシュホース。車検に合致する中間固定金具も付属。耐圧試験済み。フィッティングはリーズナブルなスチール製と耐腐食性が高いステンレス製の2種類。

■1万8000円〜
■インギング APP事業部
☎042-513-3307



ACRE

オールステンレスブレーキライン

BEAT
油圧経路の膨張を防ぎ、タッチを向上できるステンレスメッシュブレーキホース。フィッティングにはステンレス製のものを使用しているため、耐食性も高く長期に渡って使用できる。

■2万4000円
■アクレ
☎042-516-9600

BRAKE LINE

ブレーキライン



DIXCEL

キャリパー温度シール

BEAT
貼り付けるだけで簡単に温度を計測可能としたステッカータイプの温度計。ブレーキキャリパー向けで、計測温度は150〜240℃。その他、アイディア次第で活用できる。使い捨てタイプ。10枚入り。

■2400円
■ディクセル
☎072-654-0121



KC TECHNICA

シャトル ブレーキライン

BEAT
ノーマルゴムホースの圧力の逃げを防止。高いレスポンスの抜群のブレーキフィールを実現。保護チューブでカバーされ、バスターレットとブラックから選べる。カバーなしもあり。

■1万9800円〜3万8000円
■KCテクニカ
☎0774-28-5075



M&M HONDA

ステンメッシュブレーキホース/タイプ2

S660MT S660AT BEAT
テフロンステン素材を使用した耐久性、耐熱性に優れたブレーキライン。ホース外にはナイロンブラックコーティングにより品質を向上。タイプ2は高品質でサビに強いステンレス製フィッティングのモデル。

■3万1400円
■M&M HONDA
☎092-923-1955



M&M HONDA

ステンメッシュブレーキホース/タイプ1

S660MT S660AT BEAT
テフロンステン素材を使用した耐久性、耐熱性に優れたブレーキライン。ホース外にはナイロンブラックコーティングにより品質を向上。タイプ1はリーズナブルかつ強度の高いスチール製フィッティングのモデル。

■2万3800円
■M&M HONDA
☎092-923-1955

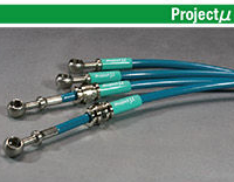


SWAGE-LINE

スウェッジライン

S660MT S660AT BEAT
純正同様のカシメ方式を採用。独自のスカート&ダンパー構造フィッティングにより、カシメ部とホースを保護。フィッティングは、ステンレス製とスチール製があり、チョイスが可能となっている。

■1万8500円〜2万9000円(スチール)
2万6000円〜3万5000円(ステンレス)
■プロト
☎0566-36-0456



Project M

TEFLON BRAKE LINE

S660MT S660AT BEAT
独自の3層構造。膨張を防ぎ正確なコントロールを実現。フィッティングはスチール製とステンレス製の2タイプを設定。カラーはグリーン、クリア、スモークの3色を設定。

■2万2000円(スチール)
2万9000円(ステンレス)
■プロジェクト・ミュー
☎0120-443688



SPOON SPORTS

BRAKE HOSE SET

S660MT S660AT BEAT
ダイレクトなブレーキタッチを実現する、ステンレスメッシュブレーキホース。フィッティングは強度が高くリーズナブルなスチール製。純正同様の固定部が設けられている。

■3万6000円
■スプーン
☎03-3220-3411

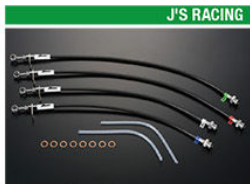


BackYard SPECIAL

ステンメッシュブレーキホース

S660MT S660AT BEAT
ブレーキのコントロール性を高められるステンレスメッシュブレーキホース。現代の細かなABS制御も入るS660だけに、効果の高いチューニングメニューだ。

■2万7000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



J'S RACING

PP1 ブレーキラインシステム SUS

BEAT
膨張の無いステンレスメッシュホースを使用することでブレーキシステムの耐久性を向上。ペダル操作に的確なコントロール性を実現する。フィッティングにはサビや腐食に強いステンレス製を組み合わせる。

■2万9500円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



J'S RACING

PP1 ブレーキラインシステム ST

BEAT
ブレーキチューニングの定番のステンレスメッシュホース。より確実な圧力伝達を可能にし、ブレーキのコントロール性が向上する。外部にはクリアのビニルコートをし、耐久性を高めている。フィッティングはスチール製。

■2万1500円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



J'S RACING

ブレーキラインシステム SUS

S660MT S660AT BEAT
航空機用に開発された耐圧、耐熱性に優れたPTFEテフロンホースとステンレスのメッシュで膨張をシャットアウト。微細なペダルコントロールを伝達する。サビに強いステンレスフィッティング仕様。

■4万円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



J'S RACING

ブレーキラインシステム ST

S660MT S660AT BEAT
純正で採用されるゴムホースと異なり、圧力による膨張の無いステンレスメッシュホースを採用。細かな操作にも的確に反応し、コントロール性も向上。リーズナブルなスチールフィッティング仕様。1年保証が付属する。

■3万2000円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



SEEKER

"RED COAT" ステンメッシュブレーキライン

S660MT S660AT BEAT
高温高圧に強いテフロンチューブをステンレスメッシュで覆い、レッドのクリアコートをする。純正にはないブレーキタッチとリニアな制動力を実現。

■2万7000円
■シーカー
☎03-5336-7025



FEEL'S

ステンメッシュブレーキライン

S660MT S660AT BEAT
最高グレードのPTFE系テフロンチューブと素材、線径、縮み方も理想のレベルに仕上げたブレードを組み合わせたブレーキライン。ホースの中間固定部は金具タイプの採用により、純正同様の仕様。

■2万4000円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001



BackYard SPECIAL

フルステンブレーキホース

BEAT
フルステンレス素材で製作しているため、雨水や汚れにも強くロングライフを実現。ダイレクトなブレーキフィールが高いコントロール性を実現し、安心感も高い。

■2万9815円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707

AERO PARTS

[エアロパーツ]

掲載データは2016年3月25日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for HONDA S660 & BEAT

コンパクトなスポーツスタイルに迫力を追加

S660もBEATも、K-CARならではのコンパクトなボディが特徴だ。その中にスポーティなスタイルをまとめているだけあって純正状態でもスタイリングはなかなかのもの。しかし、その車体のコンパクトさは逆に、迫力に乏しいと感じる場合もあるだろう。そんなときはエアロパーツでスタイリングをチューニング。より押し出し感の強いフェイスや、ウェッジシェイプを強調するリアのスポイラーやウイングなどを活用すれば、小さくとも力強い印象を与えられる。もちろん空力特性をうまくまとめれば、コンパクトゆえの不安定感を抑え込むことも可能だ。ぜひとも、自分でカッコイイと思える、理想的な1台に仕上げてほしい。

S660MT = S660のMT車に適合
S660AT = S660のAT車に適合
BEAT = BEATに適合
※ = 汎用アイテム

※エアロパーツに使用される主な素材

FRP → ガラス繊維を積層し、樹脂で固めて成形する素材

カーボン → 炭素繊維を積層し、樹脂で固めて成形する素材。炭素繊維のみを使用した純粋なカーボンと、表面1層のみカーボンを使用し、裏面はFRPを使用したもの(CFRP)がある

MUGEN

無限 (M-TEC) ☎048-462-3131



LINE UP	S660MT	S660AT
フロントアンダースポイラー	5万1000円 (PPE)	
フロントエアロフェンダー	8万円 (FRP)	
サイドスポイラー&リアエアロフェンダーセット	18万円 (PPE)	
リアアンダースポイラー	4万7000円 (PPE)	
リアウイング	15万円 (ドライカーボン)	
ハードトップ	21万8000円 (FRP・SMC成型)	
フロントスポーツグリル	5万8000円 (ASA+PPE)	
エアロボンネット	11万8000円 (FRP)	
エアロエンジンフード	12万8000円 (FRP)	

Modulo

ホンダアクセス ☎0120-665321

LINE UP	S660MT	S660AT
フロントフェイスキット	10万円 (樹脂)	
リアエアロバンパー	7万8000円 (樹脂)	
アクティブスポイラー	15万円 (樹脂)	



※スポイラー 閉状態



※スポイラー 開状態

AERO KIT for S660

S660用エアロキット



DUCS-GARDEN

イバフル ダックスガーデン事業部 ☎0291-32-6478



LINE UP	S660MT	S660AT
フロントアンダー	3万2000円 (FRP)	
サイドアンダースポイラー	3万8000円 (FRP)	
サイドインテークダクト	3万2000円 (FRP)	
リアスポイラー	2万4000円 (FRP)	
フロントグリル	2万3000円 (FRP)	
ボンネットスポイラー	2万3000円 (FRP)	
Aピラートップはちまきスポイラー	2万3000円 (FRP)	

LINE UP	S660MT	S660AT
フロントバンパー	7万円 (FRP)	
フロントアンダー	3万2000円 (FRP)	
サイドアンダースポイラー	3万8000円 (FRP)	
リアバンパー	6万8000円 (FRP)	
リアスポイラー	2万4000円 (FRP)	
サイドインテークダクト	3万2000円 (FRP)	
ボンネットスポイラー	2万3000円 (FRP)	
Aピラートップはちまきスポイラー	2万3000円 (FRP)	

VARY

ガレージ・ベリィ ☎048-469-1708

LINE UP	S660MT	S660AT
フロントリップスポイラー	2万円 (ウレタン)	
サイドステップ	3万2000円 (FRP)	
リアスポイラー	3万円 (FRP)	5万円 (カーボン)
ハードトップ	6万円 (FRP)	12万円 (片側カーボン) 18万円 (両側カーボン)
ハードトップ用サイドカバー	1万5000円 (ウレタン)	



SEEKER

シーカー ☎03-5336-7025

LINE UP	S660MT	S660AT
フロントバンパー	未定 (FRP)	
リアハーフスポイラー	未定 (FRP)	



S660.COM

S660.COM ☎04-7157-7336



S660 SPIDER

LINE UP	S660MT	S660AT
フロントバンパー	8万円 (FRP)	11万円 (FRP単色塗装済み) 12万円 (FRP2色塗装済み)
サイドステップ	6万8000円 (FRP)	9万8000円 (FRP単色塗装済み) 10万8000円 (FRP2色塗装済み)
リアバンパー	7万8000円 (FRP)	10万8000円 (FRP単色塗装済み) 11万8000円 (FRP2色塗装済み)
エアロ3点セット	20万円 (FRP)	29万円 (FRP単色塗装済み) 32万円 (FRP2色塗装済み)
リアウイング	3万8000円 (FRP)	5万8000円 (FRP単色塗装済み)
フロントフード	11万8000円 (FRP)	14万8000円 (FRP単色塗装済み) 14万8000円 (カーボン)
リアフード	12万8000円 (FRP)	15万8000円 (FRP単色塗装済み) 15万8000円 (カーボン)
LEDフォグサインフレーム	2万2000円 (FRP)	3万8000円 (FRP単色塗装済み)

LYNX WORKS

ケースバック ☎0566-54-0335

LINE UP	S660MT	S660AT
フロント	未定	
サイド	未定	
リア	未定	

※2016年夏頃発売予定



FEEL'S

ホンダツインカム ☎03-5347-7001

LINE UP	S660MT	S660AT
フロントバンパー	6万4000円 (FRP)	
サイドステップ	6万円 (FRP)	
リヤバンパーガーニッシュ	4万8000円 (FRP)	
サイドインテークダクト	3万8000円 (FRP)	5万円 (平織りカーボン) 5万8000円 (綾織りカーボン)
エンジンフードダクト	2万8000円 (FRP)	3万8000円 (綾織りカーボン)
GTウイング	10万円 (FRP)	12万5000円 (平織りカーボン) 14万円 (綾織りカーボン)



PANDORA

パンドラ ☎048-798-0397



COMPETEC S660

LINE UP	S660MT	S660AT
フロントアンダースポイラー	2万9000円 (FRP)	
サイドスカート	3万9000円 (FRP)	
リアディフューザー	2万5000円 (FRP)	3万8000円 (カーボン)
GTウイング	7万8000円 (FRP)	11万8000円 (カーボン)
ボンネット	7万8000円 (FRP)	11万8000円 (カーボン)
エンジンフード	6万8000円 (FRP)	10万8000円 (カーボン)

※ディフューザーはOVER TECHマフラー用と純正用あり

ナロー-997ビート
LINE UP
フルキット 24万円 (FRP)



AERO KIT for BEAT

BEAT 用エアロキット



DK CYBER VARIABLE STYLE AERO S660

LINE UP	S660MT	S660AT
フロントハーフスポイラー&センタースポイラー	3万9800円 (FRP)	
サイドステップ&サイドスポイラー	4万4800円 (FRP)	
リアアンダーハーフスポイラー&左右ディフューザー	3万9800円 (FRP)	
リアウイング&可変スポイラー	3万9800円 (FRP)	
フロントオーバーフェンダー		未定
リアオーバーフェンダー		未定

※全部位において可変機構を搭載 (写真中、各アイテムのホワイト部分がベース、イエロー部分が可変部位)。

CAL RACER

LINE UP	BEAT
フロントバンパー	4万2000円 (FRP)
サイドステップ	4万5000円 (FRP)
リアバンパー	4万5000円 (FRP)

※フロントバンパー・リアバンパーは、競技専用部品。



LINE UP	BEAT
フロントバンパー	4万3518円 (FRP)
フロントバンパー	4万3518円 (FRP)
サイドステップ	3万5185円 (FRP)
リアバンパー	4万9074円 (FRP)
FRPトランク	4万3518円 (FRP)
リアスポイラー	5万3703円 (FRP)
ボンネットスポイラー	1万3889円 (FRP) 1万8519円 (カーボン)

Artista Aero

LINE UP	BEAT
フロントバンパー	3万5000円 (FRP) 5万円 (FRP塗装済み)
サイドステップ	3万3000円 (FRP) 5万円 (FRP塗装済み)
リアアンダースポイラー	2万4000円 (FRP) 3万6000円 (FRP塗装済み)
F/S/R 3点セット	6万円 (FRP) 10万4000円 (FRP塗装済み)



LINE UP	BEAT
フロントバンパー	4万2000円 (FRP)
フロントアンダーカナル	4万円 (カーボン)
サイドステップ	4万2000円 (FRP)
リアバンパー	4万2000円 (FRP)

DEFT

DEFT (デフト) ☎048-424-4708



LINE UP	
フロントバンパー (bt01)	4万8000円 (FRP)
サイドスカート (bt02)	4万4000円 (FRP)
リアバンパー (bt03)	4万8000円 (FRP)
フロントリップスポイラー (bt04)	4万円 (FRP)
Rrディフューザー (bt05)	4万円 (FRP)
トランクスポイラーベース (bt06)	4万4000円 (FRP)
Rrフェンダーアウトレット (bt07)	3万2000円 (FRP)
Rrフェンダーインテーク (bt08)	2万2000円 (FRP)
AピラーカバーSET (bt09)	1万7000円 (FRP)
カウルトップカバー (bt10)	1万7000円 (FRP)
ミラーベース (bt11)	1万5000円 (FRP)
純正フォグランプ用ベゼル (bt12)	1万8000円 (FRP)

【エアロパーツセット】	
Aset / 3点セット / bt01+bt02+bt03	12万6000円 (FRP)
Bset / フロントセット / bt01+bt04	8万2000円 (FRP)
Cset / リアセット / bt03+bt05	8万2000円 (FRP)
Dset / F+R+サイド / Aset+Bset+bt02	19万8000円 (FRP)
Eset / ダクトセット / bt07+bt08	5万0000円 (FRP)
Fset / ピラーセット / bt09+bt10	3万2500円 (FRP)
Gset / フルエアロ / bt01~bt10	32万0000円 (FRP)

※画像車は一部ワンオフ製作や試作、特注カーボン部位あり。
各エアロはカーボンでの特注製作の相談も可能。

BEAT

Studio Liberta

スタジオリベルタ ☎0533-66-6660

LINE UP	
フルエアロ	10万9260円 (FRP)



BackYard SPECIAL

バックヤードスペシャル ☎052-704-1707



LINE UP	
フロントエアロバンパー	4万8000円 (FRP)
エアロボンネット	5万9815円 (FRP)
サイドステップ	4万4000円 (FRP)
エアロリアバンパー	4万6000円 (FRP)
ローリップスポイラー	3万6000円 (FRP)
FRPトランク	4万8000円 (FRP)
リアプリスターフェンダー	9万8000円 (FRP)

BEAT

HALFWAY

ハーフウェイ ☎078-998-2223



LINE UP	
フロントバンパータイプ1	4万8000円 (FRP)
フロントバンパータイプ2	4万8000円 (FRP)
サイドステップ	4万4000円 (FRP)
リアバンパー	4万2000円 (FRP)
リアウイング	3万6000円 (FRP)
エアロ3点キット	12万円 (FRP)
エアロ4点キット	15万3000円 (FRP)



Rice Rocket

ライスロケット ☎092-626-9870



LINE UP	
フロント	5万8000円 (FRP)
サイド	5万4900円 (FRP)
リア	5万円 (FRP)

BEAT

Modern Garage

モダンガレージ ☎047-473-0106



モダンガレージ-リブル

LINE UP	
フロントバンパースポイラー	4万2000円 (FRP)
サイドステップ	4万円 (FRP)
リアバンパースポイラー	4万2000円 (FRP)
リアウイング (足ありタイプ)	3万2000円 (FRP)
リヤスポイラー (ベタ付けタイプ)	2万8000円 (FRP)





FRONT BUMPER

FRP

S660MT S660AT
迫力のフロントフェイスを実現するデザイン。リップスポイラー部分は別体のオプションで、好みによって着脱できるうえに純正バンパーにも装着可能。
■7万円
■イバフル ダックスガーデン事業部
☎0291-32-6478



FRONT UNDER

FRP

S660MT S660AT
純正バンパーに低さを演出するリップスポイラー。バンパー合わせ面にもデザインが入ることにより一層の低さを演出している。同社のフルバンパーにも装着できる。
■3万2000円
■イバフル ダックスガーデン事業部
☎0291-32-6478



FRONT UNDER SPOILER

PPE

S660MT S660AT
カラードメタリック塗装の2ピース構造2トンカード仕上。純正バンパー下部に被せて装着。真空成型のPPE製でフィッティングも抜群。塗装済み。
■5万1000円
■無限 (M-TEC)
☎048-462-3131



FRONT FACE KIT

樹脂

S660MT S660AT
空力性能を高め、風をスムーズに受け流す機能的な面構成。ワイドで押し出し感のあるスタイリングを実現。純正オプションならではのクオリティは大きな魅力。
■10万円
■ホンダアクセス
☎0120-665321

FRONT PART for S660

S660用フロントまわり

■=材質



ESQUELETO STYLE S660 FRONT UNDER

FRP・繊維カーボン

S660MT S660AT
純正のバンパー下端のラインに沿い、リップ形状を大型化したデザイン。
■3万5000円 (FRP)
■5万8000円 (カーボン)
■ファストスタイリング
☎0550-89-6979



CARBON FRONT LIP

カーボン

S660MT S660AT
極限の薄さに挑戦した造形は、走行安定性を引き上げながら、使い勝手を犠牲にしないデザイン。バンパー取り付け部からのダウン量はわずか25mmに抑えている。
■5万8000円
■Kansaiサービス
☎0743-84-0126



CARBON FRONT SPOILER-FS

カーボン

S660MT S660AT
純正のバンパー左右のデザインを延長したような、左右分割式のリップスポイラー。カーボンのクリアゲル仕上げとなっている。取り付けは付属のビスを使って装着。
■1万8000円
■エアワークス
☎046-285-4243



CARBON FRONT LIP

カーボン

S660MT S660AT
バンパー本体は純正のまま、空力を意識したフロントウイング形状を追加できるリップスポイラー。クリア塗装仕上げカーボンの、高い質感も魅力的。
■5万8000円
■ウィズコーポレーション (COCKPIT和光)
☎048-464-1351



SIDE UNDER SPOILER

FRP

S660MT S660AT
サイドからの見た目に低さを演出できるアンダースポイラー。前方のデッキ形状から繋がるリアタイヤ直線のカーナード形状で、空力を意識したデザインとなっている。
■2万3000円
■イバフル ダックスガーデン事業部
☎0291-32-6478



SIDE SPOILER & REAR AIR DEFLECTOR SET

PPE

S660MT S660AT
サイドスポイラーとリアエアロフェンダーのセット。純正リアフェンダーと交換で装着。リアフェンダーのみ未塗装となる。
■18万円
■無限 (M-TEC)
☎048-462-3131



FRONT AIR DEFLECTOR

FRP

S660MT S660AT
純正のスチール製に比べ、FRP化により左右で1.2kgの軽量化を実現。運動性の向上に寄与し、専用のアウトレット形状もスタイリッシュ。純正との交換装着。未塗装。
■18万円
■無限 (M-TEC)
☎048-462-3131

SIDE PART for S660

S660用サイドまわり

■=材質



CARBON REAR BUMPER OUTLET

カーボン

S660MT S660AT
マフラーの存在感をアピールするリアバンパーマフラー。ナンバープレート左右に開口部を設けることで、バンパー内で滞留しがちな熱を積極的に引き抜いてくれる。
■5万2000円
■Kansaiサービス
☎0743-84-0126



REAR DIFFUSER

未定

S660MT S660AT
リアのカーニッシュ部分と交換するリアディフューザー。純正マフラーにも対応し、専用のマフラーも制作中。マフラー周りのパネルは別売となる。
■未定
■ガレージベリリー
☎048-469-1708



REAR UNDER SPOILER

PPE

S660MT S660AT
無限スポーツサイレンサー、標準装備マフラーのどちらにも対応するリアアンダースポイラー。真空成型のPPE製。ダークガンメタリックの塗装仕上げ。
■4万7000円
■無限 (M-TEC)
☎048-462-3131



REAR BUMPER

樹脂

S660MT S660AT
純正のリアバンパー下部のロアガーニッシュと交換装着。リアビューを引き締め、スポーティな印象を高めてくれる。
■7万8000円
■ホンダアクセス
☎0120-665321

REAR PART for S660

S660用リアまわり

■=材質



BONNET

FRP・カーボン

S660MT S660AT
レーシーかつ軽量化により運動性の向上も期待できる。センター付近のエアアウトレットはラジエターの熱気を強く引き出してくれる。
■7万8000円 (FRP)
■11万8000円 (カーボン)
■パンドラ
☎048-798-0397



S660 SPIDER FRONT HOOD

FRP・カーボン

S660MT S660AT
エアアウトレットはラジエターの熱気を効果的に排出。軽量化で運動性も向上する。
■11万8000円 (FRP)
■14万8000円 (FRP単色塗装済み)
■14万8000円 (カーボン)
■S660.COM
☎04-7157-7336



CARBON BONNET

カーボン

S660MT S660AT
フロント周りの軽量化になるとともに、レーシーな雰囲気を高められるカーボン製ボンネット。大型エアダクトがレーシーさを高める。クリア塗装済みですぐに装着可能。
■9万9000円
■ウィズコーポレーション (COCKPIT和光)
☎048-464-1351



AERO BONNET

FRP

S660MT S660AT
エアアウトレットの位置を最適化したエアロボンネット。純正に対し約3.5kgの軽量化を実現し、運動性能の向上にも効果を発揮する。GFRP製の未塗装品。
■11万8000円
■無限 (M-TEC)
☎048-462-3131

BONNET for S660

S660用ボンネット

■=材質



ENGINE HOOD

FRP・カーボン

S660MT S660AT
カーボン製でレーシーなうえに、純正比で約2.7kgの軽量化を実現。同社のGTウイングももちろん装着できる。
■6万8000円 (FRP)
■10万8000円 (カーボン)
■パンドラ
☎048-798-0397



S660 SPIDER REAR HOOD

FRP・カーボン

S660MT S660AT
中央のスリットはスポーティなフィン形状のタイプに変更。更に端部にもダクトを追加。
■11万8000円 (FRP)
■14万8000円 (FRP単色塗装済み)
■14万8000円 (カーボン)
■S660.COM
☎04-7157-7336



AERO ENGINE HOOD

FRP

S660MT S660AT
風洞実験により湧き出された設計でエンジンルーム内の換気を促すエアアウトレットを装備。GFRP製で純正エンジンフードに比べて3.0kgの軽量化も実現する。未塗装品。
■12万8000円
■無限 (M-TEC)
☎048-462-3131

REAR HOOD for S660

S660用リアフード

■=材質



WITH Racing Project

カーボン リアウイング

FRP

S660MT S660AT

リア周りに力強さを与えるスポイラー。薄型のデザインでゴテコ感を払拭しつつも、確実にスタイリングを引き締めてくれる。クリア塗装済み仕上げ。

■3万6000円
■ウィズレーシング(COCKPIT和光)
☎048-464-1351



DUCS-GARDEN

トランクスポイラー

FRP

S660MT S660AT

トランク後端に装着し、リア周りをスタイリッシュに変貌させるスポイラー。小ぶりながらルックスを引き締めてくれるアイテムだ。

■2万4000円
■イバフル ダックスガーデン事業部
☎0291-32-6478



MUGEN

リアウイング

FRP

S660MT S660AT

ドライカーボンを採用した可変式リアウイング。ウイングの角度は2段階に調整可能。ウイングステーはアルミ製。装着時にリアフェンダーへの加工が必要。無限ロゴ入り。

■15万円
■無限(M-TEC)
☎048-462-3131



Modulo

アクティブスポイラー

樹脂

S660MT S660AT

車速が約70km/hになると自動で上がり、車速約35km/hで自動格納するスポイラー。運転席側のスイッチにより手動で操作も可能。写真は開状態、格納時はボディになじむ形状。

■15万円
■ホンダアクセス
☎0120-665321



PANDORA

GTウイング

FRP

S660MT S660AT

レーシーな迫力と走行安定性を高められるウイング。最新の流行のスワンネックタイプのステーデザインを採用。ステーはFRP製のみ。

■7万8000円(FRP)
11万8000円(カーボン)
■パンドラ
☎048-798-0397



BackYard SPECIAL

リアスポイラー

FRP

S660MT S660AT

ステーで持ち上がったGTウイングスタイルながら、純正のボディラインに沿った造形が特徴。必要以上の派手さを抑えながらも高速走行での安定性も大きく高めている。

■4万6000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



Kansai Service

カーボンリアリップ

FRP

S660MT S660AT

スタイリッシュなルックスと車両後方のダウンフォースを与えるリアスポイラー。サイドセクションのプレスラインへシグナルさせたデザインで躍動感を一層高めている。

■5万6000円
■Kansaiサービス
☎0743-84-0126



VARY

リアスポイラー

FRP

S660MT S660AT

単純な面ではなく、リアフードの谷に合わせた窪みとリップに向けて跳ね上がるデザインが印象的。力強いリア周りを印象付ける。

■3万円(FRP)
5万円(カーボン)
■ガレージベリ
☎048-469-1708



REAR WING & SPOILER for S660

S660用リアウイング&スポイラー

FRP



S660.COM

S660 SPIDER リアウイング

FRP

S660MT S660AT

モデューロのアクティブスポイラーをモチーフに、後ろへ4cm延長したデザイン。リアエンドのパネルと交換でデザインの一体性も高い。

■3万8000円(FRP)
5万8000円(FRP単色塗装済み)
■S660.COM
☎04-7157-7336



RS mach

フロントバンパースポイラー タイプ

FRP

BEAT

フェラーリをモチーフとし、イタリアンテイストを感じる形状でデザイン。スムーズな曲線と、薄く横に広い開口部によりワイド感を演出している。

■4万5000円
■RSマッハ
☎0743-21-3068



FRONT PART for BEAT

BEAT用フロントまわり

FRP



ROUTE KS

リアウイング&可変スポイラー

FRP

S660MT S660AT

独特なシングルステーの形状も特徴的だが、さらにウイングリップ部分(写真黄色の部位)を可変構造としたことで空力特性を調整可能とするアイデアを盛り込んでいる。

■3万9800円
■カワケンコーポレーションJAPAN ルートKS
☎059-392-6677



FEEL'S

GTウイング

FRP

S660MT S660AT

サーキットなどでも映えるレーシーなGTウイング。高速域での安定性を大幅に向上させる。

■10万円(FRP)
12万5000円(平織りカーボン)
14万円(綾織りカーボン)
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001



ESQUELETO

ESQUELETO STYLE S660 リアスポイラー

FRP

S660MT S660AT

穏やかな3D形状でリア周りのルックスを引き締め、空力特性も向上させるリアスポイラー。

■3万2000円(FRP)
5万2000円(カーボン)
■ファースタイル
☎0550-89-6979



Studio Liberta

フロントフルバンパー2ndバージョン

FRP

BEAT

フロントフルバンパーから左右リップを無くしたバージョン。派手すぎないルックスとし、スッキリした見た目を実現している。本体重量は1.5kgと軽量な仕上がりに。

■3万9000円
■スタジオリベルタ
☎0533-66-6660



Studio Liberta

フロントフルバンパー

FRP

BEAT

S2000をモチーフにし、ラジエターへの風当たりが良いことと軽量であることをテーマに開発。新素材軽量FRPを採用し約1.6kgを実現。約1.0kgの車体の軽量化にも貢献する。

■4万3000円
■スタジオリベルタ
☎0533-66-6660



Studio Liberta

フロントバンパー

FRP

BEAT

純正ナンバーの凹み部分を無くし、ナンバー取り位置を下方へ移設。小ぶりなリップを追加し、純正との差別化を図ったシンプルなデザイン。重量は超軽量の約1.4kg。

■3万9000円
■スタジオリベルタ
☎0533-66-6660



STRADALE BLU

フロントエアロバンパー

FRP

BEAT

空気の取り込みと流す部分をしっかりと分けたアンヘドラル形状のリップ部分が印象的。無駄に開口部を設けずに、空気抵抗も抑えられている。

■4万8000円
■アトム工房
☎0475-50-9790



AUTOIGIANO

フロントバンパースポイラーTYPE2

FRP

BEAT

スーパーカーなどに見られる左右に大きな開口部をイメージしたフロントバンパー。ナンバープレート位置はセンターダクトの中、もしくは上部の2か所から選択できる。

■4万3518円
■AUTOIGIANO
info@autogiano.com



BEATIME

オリジナルフロントバンパー

FRP

BEAT

シンプルでデザインで、重量は1.5kgと超軽量を実現。車体の運動性能の向上にも効果を発揮する。無限のサイドステップとラインが揃うデザインとなっている。

■3万9000円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238



BODY SHOP KAMIMURA

フロントエアロバンパー

FRP

BEAT

滑らかな曲線で構成されたデザインで、派手すぎない優しいルックスながら、レーシーな雰囲気も演出。純正色塗装済みも設定あり。

■3万6000円
■ボディショップ カミムラ
☎0493-72-2206



BackYard SPECIAL

フロントエアロバンパー

FRP

BEAT

ノーズを少し延長したデザインで、開口部の奥行きを確保して走行風を確実にキャッチ。エアロダイナミクスを高めている。左右のカナードは別売オプションとなっている。

■4万8000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



BackYard SPECIAL

フロントリップスポイラー

FRP

BEAT

ノーマルの愛嬌ある表情を損ねることなく、さり気ないアクセントを演出。派手さを抑えノーマルバンパーとの一体感あるデザインを採用。

■2万8000円(FRP)
3万8000円(カーボン)
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



Hippo sleek

Front Bumper Spoiler

FRP

BEAT

細かく分けられたエアインテークが、実際以上のワイド感を演出する。もちろん空気の通過量も多いのでクーリング効果も期待できる。

■4万8600円
■ハーツ ヒップスリック事業部
☎045-442-3708(フリースタイル)



Studio Liberta

サイドステップ

FRP

BEAT

機動戦士ガンダムに登場するモビルスーツのゲルググのスカートや両腕に付いている部分を意識した、遊び心あふれるデザイン。

■3万9000円
■スタジオリベルタ
☎0533-66-6660



TOYOSHIMA CRAFT

ビート用カーボン製 クーリングフロントフェンダーセット

FRP

BEAT

エアアウトレットを装備したフロントフェンダー。平織りカーボン製で、クロス1枚貼りに作り、美しい見た目を実現している。

■4万2000円
■トヨシマクラフト
☎090-2781-7340



TOYOSHIMA CRAFT

ビート用 クーリングFRPフロントフェンダーセット

FRP

BEAT

大きなエアダクトでホイールアーチからの空気を排出。ダクト部分にはアルミ製ネットも備えている。純正色塗装も行っている。

■2万5000円
■トヨシマクラフト
☎090-2781-7340



STRADALE BLU

エアロフェンダー

FRP

BEAT

GTマシンなどにみられる、絞り込まれたフェンダー後端を再現。レーシーなルックスはもちろん、実際にタイヤに乱された空気を効果的に排出できるデザイン。

■4万円(FRP) 5万円(カーボン)
■アトム工房
☎0475-50-9790



SIDE PART for BEAT

BEAT用サイドまわり

FRP



Studio Liberta

リアバンパー

FRP

BEAT
リアバンパー内部の遮熱版を取り払い、大型ダクトでエンジンルームの換気を促進。ミッドシップならではの熱のこもりに対策している。下部のアンダーバーは着脱可能。重量1.5kg。
■3万9000円
■スタジオリベルタ
☎0533-66-6660



RS mach

リアバンパースポイラー タイプF

FRP

BEAT
無限製バンパーをモチーフにしながら、スッキリした見た目を狙って開口部を大きくデザイン。あまり低さを狙わず、ストリートでも路面との接触を防止。熱気も排出してくれる。
■3万6000円
■RSマッハ
☎0743-21-3068

REAR PART
for BEAT

BEAT用リアまわり

FRP=材質



BackYard SPECIAL

リアプリスターフェンダー

FRP

BEAT
片側40mmワイドの迫力あるルックスを実現するプリスタータイプのワイドフェンダー。取り付けは純正フェンダーに被せてビス、もしくはリベットで固定する。車検非対応。
■9万8000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



BackYard SPECIAL

サイドステップ

FRP

BEAT
シンプルながら下方へ延長したデザインでサイドのシルエットに低さを演出する。ボディ全体が引き締まって見える一体感が特徴。
■4万4000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



WEST YOKOHAMA

カーボンボンネット

FRP=カーボン+FRP

BEAT
綾織カーボンマットの1枚貼り、カーボン目のスレの無い美しい仕上がりを実現している。軽量化も実現してくれる。
■4万2000円
■ウエストヨコハマ
☎045-883-2892

BONNET
for BEAT

BEAT用ボンネット

FRP=材質



AUTOGIANO

FRPトランク

FRP

BEAT
エンジンルームの熱気を引き出すエアアウトレットをデザインしたトランクフード。オプションで裏面の仕上げにもこだわったフルゲルコート仕上げも製作可能。
■4万3518円
■AUTOGIANO
info@autogiano.com

TRUNK HOOD
for BEAT

BEAT用トランクフード

FRP=材質



TOYOSHIMA CRAFT

ビート用トヨシマクラフト製
カーボンダクトテールトランク

FRP=平織りカーボン+あや織りカーボン

BEAT
カーボンは平織りと、綾織りから選択でき、キャッチやキーリングは純正を移植。
■4万5000円(平織りカーボン)
■4万9000円(綾織りカーボン)
■トヨシマクラフト
☎090-2781-7340



TOYOSHIMA CRAFT

ビート用FRP製
トヨシマクラフトダクトテールトランク

FRP

BEAT
ダクトテール形状を一体成型したトランク。ダクトの面積も大きく、放熱効果を向上。キャッチやキーリングは純正から移植。
■3万5000円
■トヨシマクラフト
☎090-2781-7340



COZY-LIGHTS

リアスポイラーフラップ

FRP=カーボン

BEAT
リアスポイラー専用のオプション。より低速域からダウンフォースを増大させ、安定感をより向上させる。カーボン製のためドレスアップ効果も高い。
■1万8000円
■コージーライツ
☎053-581-7277



COZY-LIGHTS

リアスポイラー

FRP=FRP+カーボン

BEAT
高速走行時のリア周りの空気の流れを整流して安定性を向上。ドレスアップ効果も高く、ミッドシップならではのテールビューを演出する。
■3万6000円(FRP)
■5万円(カーボン)
■コージーライツ
☎053-581-7277



BackYard SPECIAL

ローヒップスポイラー

FRP

BEAT
純正のトランクのラインをフラットのまま延長するデザインのスポイラー。派手さは無いがさりげなくリアにロー&ワイド感を高めている。
■3万6000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



Studio Liberta

リアスポイラータイプS

FRP

BEAT
同社の各トランクリッドの上部ダクト延長線にラインを設け、繋がりを持たせたデザインのリアスポイラー。キーリングにも配慮。取り付けは両面テープとリフック。
■3万円
■スタジオリベルタ
☎0533-66-6660



PANDORA

リアディフューザー

FRP=FRP+カーボン

S660MT S660AT
純正バンパーの複雑なモールドを活かして、ディフューザーを追加できるアイテム。マフラー別に純正用と写真のOVERTEC用あり。
■2万5000円(FRP)
■3万8000円(カーボン)
■パンドラ
☎048-798-0397



BackYard SPECIAL

エアロリアバンパー

FRP

BEAT
エンジンルームの熱気を大きな開口部より排出し、BEAT特有の熱の散らしに対応。デザイン的にもワイド&ローに演出している。
■4万6000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



Hippo sleek

Rear Bumper Spoiler

FRP

BEAT
熱気を排出できる大型ダクト付きリアバンパー。ダクトを設けつつも輪郭は大きくせず、スマートな見た目となっている。
■4万8600円
■ハーツヒップスリック事業部
☎045-442-3708(フリースタイル)



TOYOSHIMA CRAFT

ビート用トヨシマクラフト製
カーボンダクトテールトランク

FRP=平織りカーボン+あや織りカーボン

BEAT
カーボンは平織りと、綾織りから選択でき、キャッチやキーリングは純正を移植。
■4万5000円(平織りカーボン)
■4万9000円(綾織りカーボン)
■トヨシマクラフト
☎090-2781-7340



TOYOSHIMA CRAFT

ビート用FRP製
トヨシマクラフトダクトテールトランク

FRP

BEAT
ダクトテール形状を一体成型したトランク。ダクトの面積も大きく、放熱効果を向上。キャッチやキーリングは純正から移植。
■3万5000円
■トヨシマクラフト
☎090-2781-7340

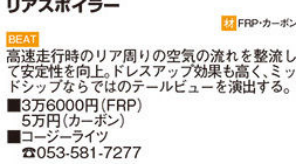


COZY-LIGHTS

リアスポイラーフラップ

FRP=カーボン

BEAT
リアスポイラー専用のオプション。より低速域からダウンフォースを増大させ、安定感をより向上させる。カーボン製のためドレスアップ効果も高い。
■1万8000円
■コージーライツ
☎053-581-7277

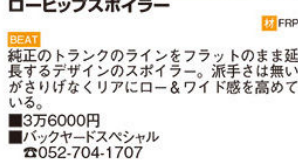


COZY-LIGHTS

リアスポイラー

FRP=FRP+カーボン

BEAT
高速走行時のリア周りの空気の流れを整流して安定性を向上。ドレスアップ効果も高く、ミッドシップならではのテールビューを演出する。
■3万6000円(FRP)
■5万円(カーボン)
■コージーライツ
☎053-581-7277

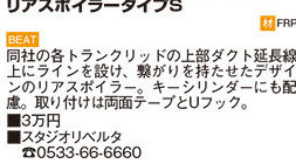


BackYard SPECIAL

ローヒップスポイラー

FRP

BEAT
純正のトランクのラインをフラットのまま延長するデザインのスポイラー。派手さは無いがさりげなくリアにロー&ワイド感を高めている。
■3万6000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



Studio Liberta

リアスポイラータイプS

FRP

BEAT
同社の各トランクリッドの上部ダクト延長線にラインを設け、繋がりを持たせたデザインのリアスポイラー。キーリングにも配慮。取り付けは両面テープとリフック。
■3万円
■スタジオリベルタ
☎0533-66-6660



Studio Liberta

トランクリッドタイプS

FRP

BEAT
純正状態でのエンジンルームの排熱性の悪さに対応するために、上部にダクトを設けたモデル。雨水対策も配慮。重量は約3.2kg。
■4万5000円
■スタジオリベルタ
☎0533-66-6660



Studio Liberta

トランクリッドタイプR

FRP

BEAT
タイプSのデザインに加えて、トランクを貫通して排熱を行うトンネルを設けたモデル。熱によるトラブルを大きく抑えている。
■5万5000円
■スタジオリベルタ
☎0533-66-6660

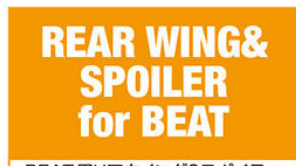


WEST YOKOHAMA

カーボントランク

FRP=カーボン+FRP

BEAT
綾織カーボンマットの1枚貼り、美しい見た目を演出している。軽量化に仕上がり、運動性能も向上する。エンジンルーム上にはダクトも設けられている。
■3万8000円
■ウエストヨコハマ
☎045-883-2892

REAR WING &
SPOILER
for BEAT

BEAT用リアウイング&スポイラー

FRP=材質



BackYard SPECIAL

FRPトランク

FRP

BEAT
エンド形状をダクトテール風にしたスタイルで、熱抜き穴にはアルミネットを装備。機能性にもこだわったトランクフード。純正の7.5kgから2.2kgに軽量化できる。
■4万8000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



J'S RACING

UVカットクリア塗装

FRP

BEAT
同社の3D GT-WINGのオプション。UVカットの3層クリア塗装を施し、長期間の使用で紫外線による表面劣化や風雨による汚れから本体を保護する。
■4万3200円
■ジェイズコーポレーション
☎072-645-3500



J'S RACING

PP1 3D GT-WING WETカーボン

FRP=カーボン 重量1300mm

BEAT
ドラッグを防ぎながら翼面積を大きく稼ぐ3D形状を採用。BEAT専用設計でトランク線に固定するため、たわみも無くダウンフォースをしっかりとボディに伝達する。
■12万4000円
■ジェイズコーポレーション
☎072-645-3500



VARY

ハードトップ

FRP-カーボン

S660MT S660AT

ロールトップの固定部品を流用することで、手軽な固定が可能。単体重量は約4.0kg。

■6万円 (FRP)

■12万円 (片側カーボン)

■18万円 (両側カーボン)

■ガレージ・ベリ

☎048-469-1708



S660.COM

カラードロールトップ

FRP

S660MT S660AT

全5色の純正色をラインアップしたロールトップ。純正、純正オプションと併せてボディカラーに合わせたドレスアップを可能としている。純正同等の仕上げにもこだわっている。

■21万8000円

■S660.COM

☎04-7157-7336



MUGEN

ハードトップ

FRP (SMC成型)

S660MT S660AT

FRP製のハードトップで、車内の静粛性向上にも寄与する。表面はツヤ有りブラック、内側はつや消しブラック塗装仕上げ。重量は約12kg。保管に便利な専用スポンジ付き。

■21万8000円

■無限 (M-TEC)

☎048-462-3131



Modulo

ロールトップ ボルドーレッド

FRP

S660MT S660AT

ボルドーレッドの上質な色合いで個性を演出するロールトップ。純正と交換で装着する。

■12万円

■ホンダアクセス

☎0120-665321

ROOF

ルーフ

FRP=材質



Studio Liberta

ドライカーボンハードトップ

FRP

BEAT

軽量かつ高剛性なハニカムドライカーボンで制作されたハードトップ。リアスクリーンはポリカーボネート製。純正幌を取り外しての完全交換装着となる。車検にも対応。

■38万8000円

■スタジオリベルタ

☎0533-66-6660



Studio Liberta

FRPハードトップ

FRP

BEAT

流線型で天井がフラットなデザインのハードトップ。雨水避けも装備。幌と完全交換でポリカーボネート装着となる。スクリーンはキズ付きにくいポリカーボネートを採用。

■14万円

■スタジオリベルタ

☎0533-66-6660



S.S.I

リアゲート開閉式ハードトップKit

FRP

BEAT

リアゲート部分が開閉することで利便性を高めたハードトップ。装着は純正の幌パーツを全て取り除いたうえでボルトオンとなる。表面はゲルコート仕上げ。

■14万8000円

■オリジナルパーツ S.S.I

☎06-4303-8885



VARY

ハードトップ用サイドカバー

ウレタン

S660MT S660AT

同社のハードトップシェルと純正部品を固定するためのネジ穴を隠すための専用カバー。より美しいフィニッシュを実現する。

■1万5000円

■ガレージ・ベリ

☎048-469-1708



DUCS-GARDEN

Aビラートップはちまきスポイラー

FRP

S660MT S660AT

Aビラー上のフロントウィンドウ枠上部に装着。飛来物からの傷防止やカラーチェンジなど、アイディア次第で様々な用途に使用できる。

■2万3000円

■イバフル ダックスガーデン事業部

☎0291-32-6478



DUCS-GARDEN

ボンネットスポイラー

FRP

S660MT S660AT

ボンネット後端に厚みを与え、のっぺりとしがちなボンネット面をドレスアップする。走行中の気流が変わるため、フロントウィンドウへの付着物も軽減できる。

■2万3000円

■イバフル ダックスガーデン事業部

☎0291-32-6478



DUCS-GARDEN

フロントグリル

FRP

S660MT S660AT

シンプルかつ存在感のあるフロントグリル。エア導入口もネットのみなので、より多くの空気を通過でき、ラジエターの効率アップも期待できる。

■2万5000円

■イバフル ダックスガーデン事業部

☎0291-32-6478



MUGEN

フロントスポーツグリル

ASA+PPE

S660MT S660AT

ツヤ有りブラック塗装仕上げで高級感を高められるフロントグリル。アウターは真空成型のPPE製。インナーは射出成型のASA製。無限エンブレム付属。純正フロントグリルと交換。

■5万8000円

■無限 (M-TEC)

☎048-462-3131

OTHERS

その他

FRP=材質



TOYOSHIMA CRAFT

ビート用トヨタマークII製
スーパーサイドエアインテーク

FRP-カーボン

BEAT

サイドエアインテークからのフレッシュなエアーをより多く導入するために製作。

■1万4000円 (FRP)

■2万1000円 (カーボン)

■トヨタマークII

☎090-2781-7340



Studio Liberta

サイドインテーク

FRP

BEAT

ダクト内部の角度をボディ内側ギリギリまで広げることで、純正よりもプラス約15度確保。ノーマルよりも広がることでより多くの空気を吸入できる。左右1台分セット。

■2万2000円

■スタジオリベルタ

☎0533-66-6660



COZY-LIGHTS

ワイドエアインテーク

FRP-カーボン

BEAT

サイドのエアインテークを張り出させることで、走行風をキャッチし、より多くの空気を導き、吸気効率を高めることができるアイテム。

■1万2000円 (FRP)

■1万6000円 (カーボン)

■コージョーライツ

☎053-581-7277



Kansai Service

カーボンサイドインテークダクト

カーボン

S660MT S660AT

サイドセクションでスピード感を引き出しているインテークダクトをカーボン化。エンジンルームへの導風効果、冷却性能を高めるために開口面積を拡大している。

■3万8000円

■Kansaiサービス

☎0743-84-0126



DUCS-GARDEN

サイドインテークダクト

FRP

S660MT S660AT

ドア後部にあるインテークダクトに被せて装着。リップ部分を設けることでより走行風をキャッチし、フレッシュな空気を導入させられる。

■3万2000円

■イバフル ダックスガーデン事業部

☎0291-32-6478



HE"AT DRIVER

HE"ATスクランダー

ステンレス

BEAT

補強パーツのマッスルフレームC4と同じ。フロントタイヤ後ろに位置し、フロントから流れ込んだ空気をサイドに導いて排出することで、フロントの接地感を高める。

■1万4000円

■プロ・サービス

☎052-705-0831



HE"AT DRIVER

フロントアンダーカバー-B

ステンレス

BEAT

フロントフロア下をフラットにし、高速走行時などの挙動の不安定さを解消するフロントアンダーディフューザー。純正と無限製バンパーに対応する。板厚は1.0mmで剛性も安心。

■2万円

■プロ・サービス

☎052-705-0831



AEROWORKZ

ユニバーサルカーボン
サイドステップスポイラー

カーボン

FRP

汎用タイプのサイドステップスポイラー。サイドステップ下にビスなどで固定する。全長は2mのため、クルマに合わせてカットが必要。

■4万5000円

■エアワークス

☎046-285-4243



AUTOGIANO

ボンネットスポイラー

FRP-カーボン

BEAT

BEATのボンネット専用設計のスポイラー。風を切る日本刀のイメージでデザインをしている。装着は両面テープで行う。

■1万3889円 (FRP)

■1万8519円 (カーボン)

■AUTOGIANO

info@autogiano.com



HE"AT DRIVER

クールインテークダクト

ステンレス

BEAT

サイドのエアインテークの内側に装着し、流入した空気をしっかりと導いてエンジンルームの換気を促進できる。ダクトホースを引けばフレッシュエアの吸気にも効果を発揮する。

■1万6000円

■プロ・サービス

☎052-705-0831



JURAN

Under Spats

ウレタンゴム

FRP

フロントバンパーの最下部に装着することでフロントリフトを低減し、フロア下の空気の流れを整える。取り付けも両面テープで、簡単に装着できる。

■1万2000円

■タニダ

☎052-871-3741



JURAN

Garry Flap

ウレタンゴム

FRP

ウイング終端部への装着でダウンフォース増加が期待できる。3D形状にも対応する柔軟性の高い特殊ウレタンゴム製。長さは2mで固定は施工済みの両面テープ。

■3800円

■タニダ

☎052-871-3741



JURAN

Multi Deflector

ウレタンゴム

FRP

ドレスアップにも使える汎用タイプのスポイラー。柔軟性と耐久性に富んだ特殊ウレタンゴム製のため、あらゆる形状にスムーズにフィット。両面テープによる貼り付けとなる。

■7800円

■タニダ

☎052-871-3741



JUN

汎用フロントディフューザー

FRP

FRP

フロント周りの空気を整流しダウンフォースを高めることによって、安定したハンドリング性能を実現するだけでなく、フロントの接地性が向上することでアンダーステアも抑制。

■4万4000円

■田中工業 (ジュンマシンショップ)

☎03-3920-4165

EXTERIOR&INTERIOR

[エクステリア&インテリア]

掲載データは2016年3月25日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for HONDA S660 & BEAT

カスタマイズを完成させるための細部を詰めるアイテムたち

自分流のカスタマイズを完成させるには、細部にまでこだわって人と差別化を図ることが重要。ここに紹介するアイテムたちはそんな願いがなえてくれるものばかりだ。一つ一つは小さなものだが、その組み合わせは星の数ほどにも上るため、これらを有効に使えば人と被ることの無い、自分だけの一台を仕上げることができるのだ。細かなパーツとたかをくくことなく、自分なりのアイディアで愛車を仕上げてほしい。

S660MT=S660のMT車に適合
S660AT=S660のAT車に適合
BEAT=BEATに適合
※汎用アイテム



アイライン

S660MT S660AT

手軽ながらフロントマスクを更にシャープに魅せるアイテム。同社のフロントグリルのラインと合うデザインで、相乗効果も期待できる。固定は両面テープ。現在開発中。

■1万円
■イバフル ダックスガーデン事業部
☎0291-32-647



フューエルリッド

S660MT S660AT

スポーティな印象を高められるアルミダイキャスト製フューエルリッド。仕上がり質感にこだわって製作され、ブラックの塗装仕上げは重厚感も高い。

■2万3000円
■ホンダアクセス
☎0120-665321



サイドデカール

S660MT S660AT

サイドビューにメリハリを与え、スタイリッシュなルックスを実現。クリアシートにプリントを施し、ラミネートコートで保護。耐候性も十分確保。写真はイメージ。6月頃発売予定。

■未定
■シーカー
☎03-5336-7025



デカール チェッカー

S660MT S660AT

ルックスにアクセントを設け、よりスポーティな印象を高められるステッカーセット。存在感のあるチェッカー柄。

■1万5000円
■ホンダアクセス
☎0120-665321



デカール ストライプ

S660MT S660AT

ルックスにアクセントを設け、よりスポーティな印象を高められるステッカーセット。スポーティな印象のストライプ柄。

■1万5000円
■ホンダアクセス
☎0120-665321

EXTERIOR ITEM

エクステリアアイテム



純正オプション風 フロントグリルLEDイルミネーション化

S660MT S660AT

フロントグリルを加工してLEDイルミネーション化するメニュー。ヘッドライト間が発光することで、点灯時のインパクト大。現在開発中。

■未定
■プロバイル
☎0790-83-2238



リアパネル

S660MT S660AT

テールランプの間のガーニッシュカバー。テールレンズカバーと同じカラーラインアップで、テールと合わせてダーク化することで、引き締まったルックスを実現する。

■1万2000円
■テイクオフ
☎06-6924-0547



フロントガーニッシュ

S660MT S660AT

フロントヘッドランプの間のドレスアップできるガーニッシュセット。カラーはヘッドライトカバーと同じで、ヘッドランプ同色や、ガーニッシュのみダーク化など組み合わせられる。

■8000円~1万円
■テイクオフ
☎06-6924-0547



ハイマウントカバー

S660MT S660AT

ハイマウントストップランプに被せてブラックアウト化。シックなルックスを実現する。固定は両面テープで貼るだけ。紫外線などによる劣化からも保護できる。

■3000円
■テイクオフ
☎06-6924-0547



テールレンズカバー

S660MT S660AT

テールレンズをダークカラーフィニッシュできるカバーセット。カラーはダークスモークとライトスモークの2色。固定は付属の強力両面テープで行う。

■1万2000円
■テイクオフ
☎06-6924-0547



ヘッドライトカバー

S660MT S660AT

ヘッドライトをカラーリングできるカバー。ドレスアップ効果と飛び石などによるキズを防止できる。ダークスモーク、ライトスモーク、ライトブルー、イエローの全4色。

■1万2000円~1万4000円
■テイクオフ
☎06-6924-0547



リアスクリーン(ソフト)

BEAT

アメリカ製のスクリーン素材を使用。劣化した純正スクリーンを切り取り、新しいスクリーンを縫い合わせる。

■2万円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238



キャンバス ガラス幌

BEAT

キャンバストップの幌にガラスウインドウを組み合わせた、リフレッシュ用ソフトトップ。カラーはブラック、ブルー、エンジンタンデム、プラスチックウインドウバージョンも設定あり。

■8万6000円
■ボディショップ カミムラ
☎0493-72-2206



ビニール ガラス幌

BEAT

ビニール製の幌にガラスウインドウを組み合わせた、リフレッシュ用ソフトトップ。カラーはブラック、ブルー、エンジンタンデム、プラスチックウインドウバージョンも設定あり。

■8万1000円
■ボディショップ カミムラ
☎0493-72-2206



エンジンフードダクトカバー

S660MT S660AT

エンジンフード中央にあるダクトカバーに被せて装着。雨水などが直接侵入することを防止。熱気は走行風で引き抜かれる。カラーはダークスモーク、ライトスモーク、クリアの3色。

■7500円
■テイクオフ
☎06-6924-0547



S660 SPIDER エンジンフードダクトカバー

S660MT S660AT

エンジンフードに空いているダクトからのエンジンカバーへの雨水の直撃を防止。熱気は走行風によりエンジンルームの引き抜かれる構造。

■1万円
■S660.COM
☎04-7157-7336



ヘッドライトインナー塗装

S660MT S660AT

ヘッドライトの内側を塗装し、フロントマスクをイメージチェンジ。ブラックアウトから純正色塗装も可能。オプションでイカリリング取付や、レンズ塗装も行う。

■3万5000円
■MuRaIKe Speed Factory
☎052-653-8262



フューエルコークガード

BEAT

給油時によく傷つけられてしまう給油口の下部をガードするアイテム。取り付けはフューエルリッド内のナットで締めつける。SUS304ステンレスの研磨仕上げ。

■4400円
■プロサービス
☎052-705-0831



フューエルリッド

BEAT

アルミ削り出しで製作したフューエルリッド。無地のホワイトアルマイト、無地黒ニッケルメッキ、レーザー刻印の黒ニッケルメッキの3タイプを設定。

■1万6500円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885



ヘッドライトフェイスマスク

BEAT

BEATのフロントを引き締めるフェイスマスク。ヘッドライトとウインカーを独立させ、手軽に取り付けながら大きなイメージチェンジを行える。FRP製で固定は両面テープ。

■1万6000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



レンズカバー

BEAT

ヘッドライトとフェンダーが重なっている部分をカバー。さり気なくルックスに変化を与えられるアイテム。取付は両面テープ。車検対応。

■8000円
■スタジオリベルタ
☎0533-66-6660



ビラーカバー

BEAT

経年劣化でヒビ割れが多くなったAビラーに張り付けることでリフレッシュを図れる。左右上部の3点構成。ABS樹脂ですら塗装も容易。

■1万8000円
■ウエストヨコハマ
☎045-883-2892



幌ジャケット

BEAT

純正幌の上から被せ、劣化した純正幌からの雨漏りなどを防止。幌の保護にも使用できる。取り付けも工具不要で行える。カラーはブラックとレッドの2色を設定。

■3万7000円
■PALMS
☎078-871-1179



ショートアンテナアダプター

BEAT

S2000用アンテナなどのショートタイプのねじ込み式アンテナを装着可能とするアダプター。純正のアンテナと置き換えて装着する。防水対策もばっちり。

■3000円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885



ショートアンテナアダプター

BEAT

ノーマルアンテナを取り外して装着する事により、ショートアンテナを取り付けることが可能にする。S2000用アンテナ装着可能。アンテナセットもあり。

■2000円(アダプタのみ)
■ウインクラフト
☎06-6795-6787



リヤバンパーステー

BEAT

リヤバンパーをカット加工した際などに使用できる、リヤバンパーを支えるための補助ステー。フレームの後端からまっすぐ伸び、バンパーを保持してくれる。ステンレス製で錆にも強い。

■4000円
■プロサービス
☎052-705-0831



GTウイング風リアキャリア

BEAT

収納が極端に少ないBEAT向けに、横から見るとGTウイングのように見えるデザインで製作したキャリア。取り付けベースはホンダ純正を使用。耐荷重は5kgまで。ステンレス製。

■3万5000円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238



シングルワイパーピボット

BEAT

シングルワイパーにするためのアイテム。拭き取り範囲は限界まで広げてあり、実際の雨天時の走行でも不便はない。取り付けはボルトオン。ワイパーは最大500mmまで対応。

■9000円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885



フューエルリッドアウターリング

BEAT

フューエルリッド周囲をレーシングにドレスアップし、給油作業も容易にできるようにデザイン。キーロック付きフューエルキャップも付属。

■1万4000円
■RSマッハ
☎0743-21-3068



**S660 SPIDER
オーナメントイルミネーション**
S660MT S660AT
国産ELシートで均一な発光を実現。透明樹脂の層でエンブレムを挟み込むことで、点灯時にはロゴマークが浮かびあがる。点灯パターンも切り替え可能。
■1万8000円
■S660.COM
☎04-7157-7336



アジャストナンバーパステー
純正ナンバー位置から上方に3段階で移動が可能。バンパー開口部の空気流路を広げ冷却効果も向上。アルミ製ブルーアルマイト仕上。ナンバー取り外し時のアクセントにもなる。
■4000円
■キャロッセ
☎027-352-3578



クールナンバーパステー
BEAT
ナンバープレートを上方向に50mm移動させるアイテム。バンパーのラジエター開口部をより大きく開き、より多くのフレッシュエアを取り込むことを可能としている。
■4800円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



カーボンナンバーカウル
BEAT
エアロバンパー装着時などにナンバープレートを固定する場合にスタイリッシュに仕上られるアイテム。バンパーの曲面に合わせての加工が必要。
■1万2000円
■タニダ
☎053-581-7277



ナンバーブラケット
BEAT
ノーマルと交換するだけの無加工取り付け可能。ナンバープレートを絶妙な角度でホルドルシ。スポーティなイメージを強めてくれる。ボルト&ナット付属。
■5000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



ナンバーブラケット
S660MT S660AT
絶妙な角度とスポーティなデザインで愛車をお洒落に演出。サビにも強いステンレス製。無加工で取り付け可能。取り付け用のボルトやナットも付属する。
■5000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



Fender Arch Mole
ボディ幅を片側約10mmワイドにすることが可能。素材はPVC製で、カラーは黒系地仕上げ。両面テープが付属され、長さは2.5mとなる。塗装も可能。
■3800円
■タニダ
☎052-871-3741



Under Spats
主に車体下面に使用するアイテム。風の巻き込みを防ぎ、車体の安定性を高める。ウレタンゴム製で固定は両面テープもしくはビス止め。長さ2.5m。
■1万2000円
■タニダ
☎052-871-3741



Gurney Flap
ウィング終端部への装着でダウンフォース増加が期待できる。3D形状にも対応する柔軟性の高い特殊ウレタンゴム製。長さは2mで固定は両面テープ。
■3800円
■タニダ
☎052-871-3741



Multi Deflector
ウィングなどに使用する汎用スポイラー。エアロパーツの効果を高める。ウレタンゴム製でカットして使用可能。取り付けは両面テープ。長さ2.5m。
■7800円
■タニダ
☎052-871-3741



Honda Emblem エンブレム
1964年(昭和39年)当時のホンダS600のエンブレムをモチーフにした、HONDAエンブレム。レトロ感を高めるチューニングで映える。ABS樹脂製のクロームメッキ仕上げ。固定は両面テープ。
■7500円
■イバフル ダックスガーデン事業部
☎0291-32-6478



Honda S660 Emblem エンブレム
S660MT S660AT
1964年(昭和39年)当時のホンダS600のエンブレムをモチーフに、HONDA S660文字デザインしたエンブレム。ABS樹脂製のクロームメッキ仕上げ。
■7000円
■イバフル ダックスガーデン事業部
☎0291-32-6478



ジュエルルームランプ&レンズインナーリフレクターセット
S660MT S660AT
ジュエルLEDルームランプの光を、専用のインナーリフレクターで反射、拡散。より室内を明るく照らすとともに、未点灯時でも美しい輝きを放つ。
■オープン価格
■ヴァレンティジャパン
☎0120-670-677



JEWEL LED ROOM LAMP SET
S660MT S660AT
高輝度LED (SMD) を採用。車種専用設計による圧倒的な輝きと優れた配光で、車内全体を明るくライトアップする。
■オープン価格
■ヴァレンティジャパン
☎0120-670-677



LEDルームランプ
S660MT S660AT
車種別専用設計のLEDルームランプ。日亜化学工業製の高輝度高品質LEDを使用し、白さと明るさを高次元で実現。室内を明るく照らしてくれる。
■3800円
■ZERO-1000
☎052-365-3007



LED ROOM LAMP for S660
S660MT S660AT
S660専用設計のため、スペースを最大限に活用しLEDをまんべんなく配置する事ができ、全体的に明るく優しい配光を実現している。取り付けは加工不要。
■2900円
■シーカー
☎03-5336-7025



LAMP
灯火類



Grille Net
高品質のアルミ製ネット。手軽にファッショナリティをアップさせられる。カラーはシルバーとブラックを用意。サイズは625×200mm。
■5800円
■タニダ
☎052-871-3741



JEWEL LED BULB VL
S660MT S660AT BEAT
バックランプ専用LED。T20・S25バルブに対応。3チップSMDで圧倒的なホワイト光を360°発光。LEDライセンスランプと合わせたコーディネートも可能。
■オープン価格
■ヴァレンティジャパン
☎0120-670-677



JEWEL LED CHROME BULB SS
S660MT S660AT BEAT
従来の純正バルブと比較して約300%の明るさを実現。ウインカーやテールランプに使用しても暗さを感じさせないLEDバルブ。
■オープン価格
■ヴァレンティジャパン
☎0120-670-677



LED LICENSE LAMP
S660MT S660AT BEAT
圧倒的な光量を持つ高輝度の6LED (3チップSMD) を採用し、鮮やかな発光を実現。カラーはクールホワイト6500のほか、ビューアホワイト5000がラインアップされている。
■1900円(参考価格)
■ヴァレンティジャパン
☎0120-670-677



LED DAY TIME LAMP SUPER SLIM
どこでも取り付け可能なスリムでシンプルなデザイン。別売の「デイタイムランプ簡単配線キット」を使用すれば配線も容易に入れる。
■オープン価格
■ヴァレンティジャパン
☎0120-670-677



LEDバックフォグキット
S660MT S660AT
純正マフラーを外した時スペースを活用できるLEDバックフォグランプユニット。本体はスモークレンズで、点灯時はレッドで強弱の2段階。ステアや配線なども含まれている。
■1万7500円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



S660 SPIDER 高輝度LEDフロントマップランプ
S660MT S660AT
純正ライトをグレードアップするLEDバルブ。チップを贅沢に48個使用し、室内全体を照らす。明るすぎない光量と拡散性のバランスにこだわっている。
■5000円
■S660.COM
☎04-7157-7336



ハイフラ防止用抵抗
S660MT S660AT
ウインカーを抵抗値の低いLEDバルブに交換した際に、クルマ側がバルブ切れと判断してハイフラとなることを防止する抵抗ユニット。1個で4台すべてをコントロールできる。
■2000円
■S660.COM
☎04-7157-7336



**クリアウインカーセット
ホワイトバージョン**
BEAT
ビート、トゥディ用のクリアウインカーのホワイトバージョン。メッキ仕様ほど目立たず、控えめなドレスアップを実現してくれる。
■4000円
■コージーライツ
☎053-581-7277



ステルスウインカーT20
S660MT S660AT
シルバーフィニッシュした本体で、装着時にも存在が目立たないバルブ。フロントとリアのウインカーに使用するT20仕様。ハイフラ防止ウインカー推奨。
■1万円
■S660.COM
☎04-7157-7336



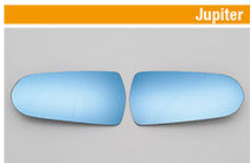
ステルスウインカーT10
S660MT S660AT
ランプのトップ部分をシルバーフィニッシュすることで、ランプの中で目立たない仕様。サイドウインカー用のT10タイプ。
■3000円
■S660.COM
☎04-7157-7336



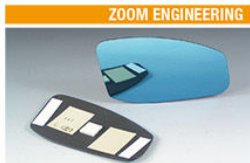
**S660 SPIDER 高輝度LED
ライセンスバルブ[T10x1]**
S660MT S660AT
ライセンスバルブが一つだけのS660のために、拡散性を重視して開発。ライセンスプレートを広く照射し、スタイリッシュな見た目を実現している。
■2000円
■S660.COM
☎04-7157-7336



**S660 SPIDER 高輝度LED
バックランプ[T20x2]**
S660MT S660AT
明るさと拡散性のバランスにこだわっている。チップを贅沢に48個使用し、室内全体を照らす。明るすぎない光量と拡散性のバランスにこだわっている。
■8000円
■S660.COM
☎04-7157-7336



**ドアミラーブルーレンズ
STDタイプ**
S660MT S660AT BEAT
防眩ミラーで、昼間の太陽光線や夜間に眩しい後方車両のヘッドライト光をカット。ガラスレンズを使用。純正と同じ倍率で遠近感も変わらない。
■7000円(S660) 6000円(BEAT)
■ビナス
☎06-6796-1333



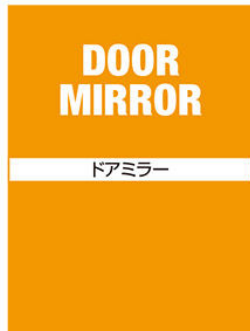
エクストラブルーワイドミラー
S660MT S660AT
ガラス表面に特殊処理を施すことで着色では不可能な高い防眩効果を持つ。ガラスは600Rの凸面鏡を使用している。上下左右ともに幅広い視野が得られる。
■8500円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



SUPER WIDE BLUE MIRROR for S660
S660MT S660AT
距離感を大きく損なわないレベルながら約2倍の視野を実現。レーシングマシンへの供給実績のあるメーカーによる純国産のハンドメイド仕上げ。
■1万6000円
■シーカー
☎03-5336-7025



**S660 SPIDER
边角カラードサイドミラー**
S660MT S660AT
ミラー部分を僅かに曲面にすることにより、純正比約2倍の後方視界を確保。生産を国内工場で行うことで、ゆがみのない美しい鏡面を実現している。
■1万8000円
■S660.COM
☎04-7157-7336



DOOR MIRROR
ドアミラー



**ハイフラキャンセラー
S808HC**
S660MT S660AT
ウインカーをLED化するとハイフラ現象が起ってしまうことを防止。車種別ケーブルに金属クラッド抵抗が接続されており、配線加工は不要。
■3000円
■ジェイロード
☎03-5746-0720



COZY-LIGHTS

ブルーミラーレンズセット

BEAT
夜間走行時の後続車ヘッドライトを大幅に防眩。クリアな視界とともにドレスアップ効果も非常に高いパーツです。視界はノーマルと同等。快適なナイトドライブのためのマストアイテム。

■6000円
■コーギーライツ
☎053-581-7277

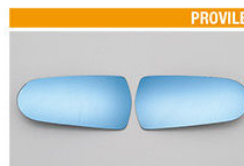


PROVILE

クロームレンズドアミラー

S660MT S660AT
純正とは一味違う、鮮明な視界とクリアな視界のクロームレンズミラー。視野角はワイドのみ。固定は両面テープで貼るだけの簡単取付。

■7000円
■プロバイル
☎0790-83-2238



PROVILE

ブルーレンズドアミラー

S660MT S660AT
見やすくして鮮やかなブルーレンズで、後続車からのヘッドライト光軽減効果もあり、クリアなワイドミラーが欲しいと言う声で製作されたアイテム。車検対応の高級ガラスレンズを使用している。

■7000円
■プロバイル
☎0790-83-2238



Jupiter

ドアミラーワイドクロームレンズ

S660MT S660AT
純正に比べクリア感が高いクロームレンズミラー。ブルーレンズに抵抗があり、クリアなワイドミラーが欲しいと言う声で製作されたアイテム。車検対応の高級ガラスレンズを使用している。

■7000円
■ビナス
☎06-6796-1333



Jupiter

ドアミラーブルーレンズワイドタイプ

S660MT S660AT
純正より湾曲率を上げたワイドミラーで、視野角が少ないS660でも安心感が高い。防眩効果で昼間の太陽光や夜間の眩しい後方のヘッドライト光をカット。

■7000円
■ビナス
☎06-6796-1333



atc sport

カーボンルームミラージャケット

S660MT S660AT
リアルカーボン製のルームミラーカバー。カーボンがスポーティ感を高めるとともに、紫外線で劣化しやすい場所だけに保護効果も持っている。

■1万4000円
■ジェイルートウエスト
☎072-729-1022



MUGEN

カーボンルームミラーカバー

S660MT S660AT
ダイナミックなフォルムを主張するルームミラーカバー。ドライカーボン素材でスポーティなイメージを演出。無限ロゴ入り。シティブレーキアクティブシステム装備車は不可。

■1万1000円
■無限(M-TEC)
☎048-462-3131



Modulo

サイドブレーキカバー 本革製(ブラック×レッドステッチ)

S660MT S660AT
細部にまでこだわったデザインでレバーに遊び込んで高い質感を追求。ホンダのスポーツイメージを感じるブラック×レッドステッチ仕様。

■5400円
■ホンダアクセス
☎0120-665321



Modulo

サイドブレーキカバー 本革製(ブラック×グレーステッチ)

S660MT S660AT
細部にまでこだわったデザインでレバーの先端まで覆うように遊び込み、高い質感を追求。落ち着いた雰囲気グレーステッチ仕様。

■5400円
■ホンダアクセス
☎0120-665321



Modulo

サイドステップガーニッシュ

S660MT S660AT
ステンレス製のパネルにホワイトLEDを組み込んだスキャッフプレート。S660ロゴはドア開閉に連動して発光し、上質な空間を演出してくれる。

■1万8000円
■ホンダアクセス
☎0120-665321



INTERIOR ITEM

インテリアアイテム



むら池流

スイッチカバー3点セット

S660MT S660AT
運転席・助手席のウィンドウとミラースイッチ回りを鏡面のリングの装着でドレスアップするアイテム。ステンレス素材のバリエーション。3点セット。

■1万8000円
■MuRaIKe Speed Factory
☎052-653-8262

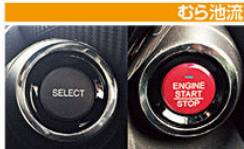


むら池流

エアコンTUMAMU

S660MT S660AT
エアコンのつまみ部分をドレスアップにするアイテム。カラーバリエーションは、ブラック×レッド、ブラック×シルバー。柄はチェックとアウトラインの2パターンあり。

■1400円
■MuRaIKe Speed Factory
☎052-653-8262



むら池流

START/SELECTリング

S660MT S660AT
エンジンスタート、もしくはセレクトボタンを緑色に、ドレスアップを行うリング。ステンレス素材をバフで磨いた鏡面仕上げ。キズにも強い。

■2500円
■MuRaIKe Speed Factory
☎052-653-8262



S660.COM

S660 SPIDERリアサンシェード

S660MT S660AT
意外に気になる後方からの日差しを和らげてくれる。素材は熱による伸縮や劣化の少ない高級アクリルで、カラーはフロントと同様の3色。

■8000円
■S660.COM
☎04-7157-7336



S660.COM

S660 SPIDERフロントサンシェード

S660MT S660AT
日射しと紫外線をカット。フロントウィンドウ内側よりはめ込み、両面テープ固定。カラーはダークスモーク、ライトスモーク、グリーンスモークの3色。

■1万2000円
■S660.COM
☎04-7157-7336



PROVILE

ルームミラージャケット

S660MT S660AT
ルームミラーに被せるだけの、綾織のリアルカーボン製ジャケット。フロントウィンドウから見えるルームミラーにレーシーなイメージを与えられる。

■1万4000円
■プロバイル
☎0790-83-2238



COZY-LIGHTS

ルームミラーカウル

BEAT
紫外線で劣化しやすい割には手を入れられないルームミラーを飾る。リアルカーボン製カウル。フロントウィンドウから覗くリアルカーボンの目がスポーティ。

■8600円
■コーギーライツ
☎053-581-7277



AUTOGIANO

ルームミラーカバー(カーボン)

BEAT
ルームミラーをドレスアップできるカウル。内部には約10mmの空間を空けており、オーディオ次第でルームランプやセキュリティスキャナーの内蔵などもできる。固定は両面テープ。

■7407円
■AUTOGIANO
info@autogiano.com

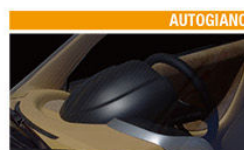


BackYard SPECIAL

メーターシュラウド

BEAT
若干貧弱なメーター周りをカバーするシュラウド。ダッシュボードとの一体感が強まる。純正風シボ仕上げのブラックABS樹脂製。固定は両面テープ。

■8000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



AUTOGIANO

メーターカウル

BEAT
バイクをイメージしてデザインされたビートの独立3眼メーターに、更にバイクテイストを与えるカウル。取り付けはマジックテープ。ダッシュボードスピーカーとの併用は不可。

■9259円
■AUTOGIANO
info@autogiano.com



COZY-LIGHTS

ビラーカウル

BEAT
Aピラーの内側をドレスアップできるカーボン製内装カバー。シリーズラインアップしているカーボンインテリアとのコーディネートにも楽しめる。固定は両面テープとなる。

■3万円
■コーギーライツ
☎053-581-7277



COZY-LIGHTS

アッパーパネルカバー

BEAT
ダッシュボード正面部のアッパーパネルに装着するカーボン製カバー。紫外線などによる劣化をカバーする用途にも最適。取り付けは両面テープ。

■3万4000円
■コーギーライツ
☎053-581-7277



AUTOGIANO

2DINデッキ搭載用オーディオコンソールKタイプ

BEAT
エアコン操作部とデッキ搭載位置の入れ替えを行った2DINコンソール。大型のデッキに対応するよう50mm前方ヘオフセット。装着には加工の知識が必要。

■2万7778円
■AUTOGIANO
info@autogiano.com



AUTOGIANO

2DINデッキ搭載用オーディオコンソール

BEAT
ビートの2DIN規格オーディオ、ナビ等を搭載可能にするコンソール。後付け感を感じにくいデザインとしていける。FRP製の白ゲル仕上げ。

■2万5926円
■AUTOGIANO
info@autogiano.com



B+

センターコンソールカバー

BEAT
経年劣化や小傷が目立つセンターコンソールを簡単にドレスアップできるアイテム。本物の綾織りカーボンクロスとチタンカラーアルマイトの削り出しのアルミリングを使用し、質感も高い。

■2万4000円
■RSマッハ
☎0743-21-3068



B+

フロントコンソールカバー

BEAT
経年劣化や小傷が目立つフロントコンソールを簡単にドレスアップできるアイテム。本物の綾織りカーボンクロスを使用しており、質感も高い。取り付けは両面テープ。

■2万2000円
■RSマッハ
☎0743-21-3068



B+

サイドアウトレットカバーセット

BEAT
両サイドのエアコンアウトレット部に装着する、質感の高い綾織りカーボン仕様のドレスアップパーツ。内装にレーシーな高級感を与えてくれる。取り付けは両面テープで行う。

■8000円
■RSマッハ
☎0743-21-3068



B+

アルミサイドブレーキレバーセット

BEAT
細身のグリップに滑りにくいローレット加工を施し、操作のしやすさとチタンカラーアルマイト仕上げによる機能美を追求。ボタンも同様のアルミ製。装着には純正レバーの除去が必要。

■9500円
■RSマッハ
☎0743-21-3068



HE"AT DRIVER

ステンドECUカバー

BEAT
ECU本体に貼り付ける化粧カバー。ドキュメントボックスを取り外した後のドレスアップとしてだけでなく、ECU本体のクーリング効果もアップさせる。

■3800円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



AUTOGIANO

リア固定ボード

BEAT
ビートのシート後ろのスペースにオーディオのアンプ、ECU移設等、ボードにネジを留められる事で色々なユニットを固定しやすくするための専用ボード。

■3704円
■AUTOGIANO
info@autogiano.com



AUTOGIANO

リアセンターBOX

BEAT
ビートの純正リアセンターコンソールのカセットケース部分をより使いやすく収納できるボックスに置き換えるアイテム。専用の仕切りも設定あり。

■4630円
■AUTOGIANO
info@autogiano.com



B+

リヤマルチコンソール

BEAT
リヤコンソールを完全に作り直して利便性を高めるアイテム。綾織りカーボンクロスの一部使用することにより質感を向上。割り型製法で複雑な形状を実現。取付は純正品と同様にビス4本。

■2万5000円
■RSマッハ
☎0743-21-3068



BEATIME

オーディオ コンソール

BEAT
現代のDIN規格のオーディオを装着したいユーザー向けに設定。最大で2DINサイズまでマウントが可能。未塗装でも使用できる、グレーグレート仕上げ。

■1万8000円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238



Studio Liberta

オーディオコンソール

BEAT
汎用DIN規格オーディオユニットを取付可能とするコンソール。安定感を考慮し内部にコアマットを採用ビート室内色にあわせた内装近似色の特注グレイゲル仕上げ。

■1万8000円
■スタジオリベルタ
☎0533-66-6660



COZY-LIGHTS

エアクリーナーホルリッド

BEAT
トランクルーム内のドレスアップにもなるカーボン製リッド。純正の内貼りを固定するフックは無しとなる。ふちゴムは純正を移植となる。

■1万5000円
■コーギーライツ
☎053-581-7277



AUTOGIANO

ビート専用大型スピーカー用
バッフルボード

BEAT
160mm〜170mm径のスピーカーに対応したバッフルボード。厚みは12mmと15mmを設定。取り付け可能スピーカーは、奥行きで最大55mm程度までとなる。

■5093円
■AUTOGIANO
info@autogiano.com



AUTOGIANO

ビート専用バッフルボード

BEAT
ビート用に形状を決定したバッフルボード。スピーカーを確実に固定して音質を向上させる。厚みや直径など、数種類をラインアップしている。専用のネジ付き。

■4167円
■AUTOGIANO
info@autogiano.com



AUTOGIANO

ドアスピーカー用カバー

BEAT
スピーカー前の網状の障害物を切除し、スピーカー周りのデザインをよりスタイリッシュにするカバー。開口部は140mm。FRP製の白ゲルコート仕上げ。

■1万1111円
■AUTOGIANO
info@autogiano.com



AUTOGIANO

ツイーターマウント付キックパネル

BEAT
足元にツイーターを配置できる専用パネル。ツイーターの位置をミッドレンジスピーカーに近づける事で音のつながりも向上する。約65mmまでのツイーターを固定可能。

■1万8519円
■AUTOGIANO
info@autogiano.com



HE"AT DRIVER

エアコンコントロールノブ

BEAT
まれに割れてしまう事があるBEATのエアコンノブの代替品。純正新品ノブをベースに、ステンレス製スリーブを被せることで、割れのトラブルを減少させる。

■1400円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



EARTH

ブルーミラー-R1400

S660MT S660AT
R1400の曲面鏡で斜め後方の視界が大幅に増大。ブルーコートは単純な色づけではなく、光学面から防眩対応をおこなっており、後続車のヘッドランプの眩しさを軽減し安全運転に寄与する。

■4800円
■ジェイルトウエスト
☎072-729-1022



SEEKER

DRESS UP MIRROR

S660MT S660AT
夜間の防眩効果やクリアな視界を実現するブルーミラー。後続車との距離感を損なわないようにあえて標準視野の設定となっている。装着は両面テープで貼り付け。厚みは2mm。

■8000円
■シーカー
☎03-5336-7025



S660.COM

S660 SPIDER
カールドラムミラー

S660MT S660AT
信賴の国産で、ゆがみのない美しい鏡面を実現。コストが掛かるサングラスのような防眩加工を施し、昼間、夜間問わず眩しさを抑えている。

■1万円〜
■S660.COM
☎04-7157-7336



Module

オートディナイトミラー

S660MT S660AT
後方からの強い光をセンサーで検知し、鏡面の反射を自動で制御。鏡面周りの樹脂フレームをなくしたスタイリッシュなデザイン。S660だからこの後続車の眩しさを軽減。

■1万9000円
■ホンダアクセス
☎0120-665321



ROOM MIRROR

ルームミラー

BEAT
汎用の17cmスピーカーをマウントするためのブラケット。MDF板を使用し、防振対策にも向上。音質も向上する。

■2700円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238



BEATIME

スピーカーブラケット

BEAT
汎用の17cmスピーカーをマウントするためのブラケット。MDF板を使用し、防振対策にも向上。音質も向上する。

■2700円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238



WINCRAFT

防眩ブルーフィルム

BEAT
手軽に後続車両のヘッドライトの眩しさを軽減するブルーミラー化を図れる専用フィルム。サイドミラー用・ルームミラー用それぞれ設定あり。

■500円
■ウインクラフト
☎06-6795-6787



PROVILE

クロームレンズルームミラー

S660MT S660AT
純正とは一味違う鮮明な視界で、クリア感抜群のクロームレンズを採用したルームミラー。固定は両面テープで貼るだけの簡単取付け。

■3600円
■プロバイル
☎0790-83-2238



PROVILE

ブルーレンズルームミラー

S660MT S660AT
見やすく鮮やかなブルーレンズを採用したルームミラー。夜間に眩しさを感ずる後続車からのヘッドライト光の軽減効果も持っている。

■3600円
■プロバイル
☎0790-83-2238



Jupiter

ルームミラーブルーレンズ

S660MT S660AT
防眩ミラーで昼間の太陽光線や夜間走行時の眩しい後方車両のヘッドライト光をカット。純正と同じ倍率で遠近感も変わらず安心。車検対応の高級ガラスレンズを使用している。

■3600円
■ビーナス
☎06-6796-1333



SPOON SPORTS

BLUE WIDE REAR VIEW MIRROR

S660MT S660AT
1400Rの曲率を採用し、ワイドな視界を確保。ブルー光学処理で対向車視界にも効果がある。高曲率ガラスにありがちな歪みもなし。取付は両面テープ。

■3800円
■スプーン
☎03-3220-3411



ZOOM ENGINEERING

ペンタミラー190

S660MT S660AT BEAT
コンパクトで五角形のシャープエッジのデザインが特徴。幅190mmとサイズは小さいが、1400Rのブルーミラーの採用により、ワイドな視界を確保。車種別専用アームでボルトオン装着可能。

■1万6000円〜1万9800円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



ZOOM ENGINEERING

TSミラー

TS
シンプルながらフォルムながらカーボンの美しい仕上がり特徴。1400Rのブルーミラーを使用し、純正よりワイドな視界を確保。リアル、シルバー、ケブラーのカーボンを用意する。

■1万8000円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



ZOOM ENGINEERING

エアロルームミラー

TS
楕円形のコンパクトなルームミラー。1400Rのブルーミラーを使用し、ワイドな視界を確保。カラーはリアルカーボンなど豊富にラインアップ。車種別専用アームでボルトオン装着可能。

■1万2000円〜1万8000円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



ZOOM ENGINEERING

モナコミラー240

TS
ドライバーやパッセンジャーの写りこみを最小限に抑える形状にデザイン。サイズは小さいが、1400Rのブルーミラーを使用し、ワイドで眩しくない視界を確保。幅240mmの仕様。

■1万6000円〜1万9800円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



ZOOM ENGINEERING

モナコミラー203

TS
ドライバーやパッセンジャーの写りこみを最小限に抑える形状にデザイン。サイズは小さいが、1400Rのブルーミラーを使用し、ワイドで眩しくない視界を確保。幅203mmの仕様。

■1万6000円〜1万9800円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



HOR RACING

OPTICAL WIDE ROOM MIRROR

TS
防眩タイプのワイドルームミラー。スリットした視界も確保。取り付けは純正ミラーの上からワンタッチ、表裏ともに本革仕上げで高級感が高い。

■1万1800円
■ジェイルトウエスト
☎072-729-1022



COZY-LIGHTS

ブルーミラーレンズ

BEAT
夜間走行時の後続車のヘッドライトを大幅に防眩。視界は純正同様で防眩切替は機能しない。快適なナイトドライヴのマスクアイティム。クリアな視界とともにドレスアップ効果も高い。

■3600円
■コーギーライツ
☎053-581-7277



S660.COM

S660 SPIDER
スポーツフロアマット

S660MT S660AT
耐久性のある生地を使用し、長く使用できるように開発。滑り止め加工でスポーツ走行にも対応。カラーは単色部分は3色、縁取りはボディと同様の6色。

■1万2000円
■S660.COM
☎04-7157-7336



S660.COM

S660 SPIDER
チェッカーフロアマット

S660MT S660AT
高いインテリア性と実用性を両立。色鮮やかなチェッカー模様でS660にピッタリ。スレ止めでもスポーツ走行にも対応。カラーはボディ色と同様の全6色。

■1万6000円
■S660.COM
☎04-7157-7336



MUGEN

スポーツマット ブラック×レッド

S660MT S660AT
機能とデザインを両立したスポーツマット。メタルプレートの無限エンブレムをレイアウト。ドライバーズマットとパッセンジャーズマット共に摩擦を抑止するヒールパッドを装備。

■1万6000円
■無限 (M-TEC)
☎048-462-3131



MUGEN

スポーツマット レッド

S660MT S660AT
機能とデザインを両立したスポーツマット。メタルプレートの無限エンブレムをレイアウト。ドライバーズマットとパッセンジャーズマット共に摩擦を抑止するヒールパッドを装備。

■1万6000円
■無限 (M-TEC)
☎048-462-3131



MAT

マット

BEAT
防眩タイプのワイドルームミラー。スリットした視界も確保。取り付けは純正ミラーの上からワンタッチ、表裏ともに本革仕上げで高級感が高い。

■1万1800円
■ジェイルトウエスト
☎072-729-1022



ZOOM ENGINEERING

コンパクトルームミラー

TS
アルミ削り出しボディのルームミラー。1400Rのブルーミラーを使用しており、必要最小限のサイズ(102g)と、よりワイドな視界を確保するMサイズ(140g)の2サイズをラインアップ。

■1万6000円〜1万7000円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



CROSS

センターコンソールマット

S660MT S660AT
フロントセンターコンソールトレイに敷くマット。ドレスアップ効果はもちろん、スマートフォンなど置く物へのキズ付きも防止できる。

■1000円
■テイクオフ
☎06-6924-0547



CROSS

オリジナルフロアマット

S660MT S660AT BEAT
室内の印象を大きく変えられるフロアマット。チェッカータイプとスタンダードタイプあり。生地のカラー、外周のオーバロック部分それぞれ多数のカラーの設定がある。

■7500円
■テイクオフ
☎06-6924-0547



BackYard SPECIAL

フロアマット

S660MT S660AT
ドレスアップ効果の高いフロアマット。シンプルタイプとチェックタイプがあり、チェックタイプは目の大きさが特徴。多数のカラーラインアップあり。

■1万2500円(シンプルタイプ)
■1万3500円(チェックタイプ)
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



J'S RACING

スポーツフロアマット

S660MT S660AT
約7mmの毛足でボリュームがあり、足を乗せた時に非常に柔らかに感じる。高い質感を実現。ステッチのカラーは全9色でドレスアップ性も高くインテリアを彩る。軽量で耐久性も高い。

■1万8000円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500



Artina

FLOOR MAT

S660MT S660AT
カジュアル、スタンダード、プレミアム、ロイヤルの4種類をラインアップ。カラーやパターンが幅広く用意されているので好みのモノを選択できる。

■9000円〜1万4000円
■ケースベックインテリア
☎0566-54-2855



S660.COM

S660 SPIDER
ムートン調フロアマット

S660MT S660AT
高級感あふれるオシャレなムートン調フロアマット。S660のイメージと異なる一風変わったアイテムだ。カラーはホワイト、ブラックの2色を設定。

■1万2000円
■S660.COM
☎04-7157-7336



スポーツレザーシートカバー

S660.COM S660AT
インテリアの印象を大幅に変えるシートカバー。本体はホワイト、ブラック、レッド、ベージュ、グレーの5色で、ステッチカラーは7色から選択可能。

■1万9000円
■S660.COM
☎04-7157-7336

SEAT COVER

シートカバー



シフトブーツカラー

S660MT
車外のシフトノブに交換した際、ダブついてしまうシフトブーツを美しく固定するアイテム。内部のOリングで上下位置も容易に調整可能。アルミ材をマシンングで製作している。

■1800円
■シーカー
☎03-5336-7025



シフトブーツ

BEAT
経年劣化が気になる純正シフトブーツの代用品として設定。HONDA TYPE Rを思わせる、ブラックベースに赤ステッチの配色を採用している。

■2500円
■ボディショップ カミムラ
☎0493-72-2206

BOOTS & COVER

ブーツ&カバー類



サイドブレーキブーツ

BEAT
最高級合皮を使用したダブルステッチ仕上げ。ボディカラーに合わせてコーディネートできるイエロー、レッド、グレーの3色を設定。取り付けは純正と交換するだけ。

■4815円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



ドリンクホルダーマット

S660MT S660AT
置くだけでフロアマットと合わせてドレスアップ。ドリンクの水漏れ吸収にも役立つ。ブラック×レッド、ブラック×イエロー、ブラック×ホワイト、ブラックの4色を設定。

■700円
■プロバイル
☎0790-83-2238



シートクロス

BEAT
純正シートのゼブラ柄部分を外して付け替えるアイテム。手軽ながらリフレッシュ効果も高い。多数のカラーやパターンがある。

■3万円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238



カラーシフトブーツ

BEAT
最高級合皮を使用したダブルステッチ仕上げ。ボディカラーに合わせてコーディネートできるイエロー、レッド、グレーの3色を設定している。

■4815円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



ユーティリティボックスマット

S660MT S660AT
ユーティリティボックス用のマット。ボックス底部や収納物を保護し、異音の発生も低減する。ブラック×レッド、ブラック×イエロー、ブラック×ホワイト、ブラックの4色を設定。

■4000円
■プロバイル
☎0790-83-2238



SPORTS SEAT COVER

BEAT
コクピットをレーシーに演出するシートカバー。ベースはPVCレザー15色orカーボン、バックボディはスエード3色orパンチングレザー15色orカーボン、ステッチカラーは22色からセレクト。

■2万円〜4万2000円
■ケースベックインテリア
☎0566-54-2855



ステアリングジャケット

S660MT S660AT
S660専用採寸し、カット済みとしたDIYキット。カバーよりも高いフィット感が魅力。本革を使用し、表面はエンボス加工により滑りにくく、ファッション性も兼ね備えている。

■9000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



HANDLE COVER

BEAT
ダブルステッチとディンプル加工を施し、汗のべたつきも抑えフィット感抜群。デザイン性だけでなく耐久性にも優れる。カラーはブラック/ベージュの2色。

■1880円
■ケースベックインテリア
☎0566-54-2855



NECK PAD

BEAT
優しく首を支える発泡倍率の高い低反発ウレタンを使用。センター部分はディンプル加工を施してデザイン性をアップ。光沢上質レザーを使用。

■2980円(1個) 5680円(2個)
■ケースベックインテリア
☎0566-54-2855



アイフォーンホルダー

S660MT S660AT
スマートフォンなどをしっかりホルダーできるアルミ製ブラケット。ダッシュボードに貼り付け装着用。シルバーとブラックの2色。粘着シートも付属。

■7800円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



ドリンクホルダーマット

S660MT S660AT
ドリンクホルダー内に敷くマット。ホコリがたまりやすく、掃除が面倒なドリンクホルダーに簡単装着。レッドステッチで室内をスポーティに演出。清掃も行いやすくなる。

■700円
■ビーナス
☎06-6796-1333



BRIDE シートカバー

BEAT
EXASⅢスポーツのRSmashスペシャルバージョンと同じ難燃素材のシート地を使用し、BEAT純正シートをグレードアップ。マジックテープとゴムバンドによる固定でDIYも可能。

■1万9000円
■RSマッハ
☎0743-21-3068



サンバイザーカバー

S660MT S660AT
シートカバーなどとあわせて室内をコーディネートできる、サンバイザー用カバー。カラーラインアップはシートカバー同様。収納ポケットとネットが付属する。

■1万4800円
■S660.COM
☎04-7157-7336



シフトブーツ

BEAT
インテリアのリフレッシュに使用できるシフトブーツ。ブラックベースにレッドステッチと、ブラックベースのイエローステッチの2パターンあり。

■2700円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238



HANDLE COVER

BEAT
ベースにカーボン調生地、グリップにパンチングPVCレザー、ステッチはシルバーを採用したモデル。インテリアをスポーティに演出する。

■3980円
■ケースベックインテリア
☎0566-54-2855



ボトルホルダー

BEAT
エアコンルーバーに簡単装着可能なボトルホルダー。アルミ製のため熱伝導性が高く、エアコンの風でドリンクの温度を調整できる。180ml缶から500mlボトルまで対応する。

■2500円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



ユーティリティボックスマット

S660MT S660AT
フロントボンネット内のユーティリティBOXの専用マット。キャンバストラップを収納時などの異音を低減や、収納物のキズ防止、ボックスの保護などの効果もあり。

■4000円
■ビーナス
☎06-6796-1333



デザインシートカバー

S660MT S660AT
センターはパンチングレザーで通気性を向上。背面の大型ポケットは座ったまま収納物を出し入れできる。素材はPVCレザー。ブラック×レッド、ブラック×ライトグレーの2色を設定。

■2万円
■プロバイル
☎0790-83-2238



シフトブーツ&サイドブレーキブーツ

S660MT
純正からカーボン柄のブーツに交換することで車内をレーシーに彩る。シフトとサイドブレーキを設定。カラーは赤と黒のほか、オプションカラーあり。

■8000円〜1万9000円
■テックオフ
☎06-6924-0547



シフトブーツカバー

BEAT
経年劣化が気になる純正シフトブーツの代用品として設定。HONDA TYPE Rを思わせる、ブラックベースに赤ステッチの配色を採用している。

■3500円
■ボディショップ カミムラ
☎0493-72-2206



LUXURY HANDLE COVER

BEAT
ダイヤ型のダブルステッチは高級感とともに手に触れたときの心地よさも抜群。PVCレザー製。ステッチのデザイン違いのパンチングタイプもあり。

■2280円
■ケースベックインテリア
☎0566-54-2855



マルチドリンクホルダー

S660MT S660AT
後付けドリンクホルダーで、ドリンクホルダーがセンターコンソール後部にしか無く不便な点を解消。取付けは純正ドリンクホルダー取り付けボルトもしくは同様のねじでボルトオン。

■1万8500円
■テックオフ
☎06-6924-0547



ROYAL CUSTOM HANDLE COVER

BEAT
高級感と快適性、個性をプラス。グリップの素材2種、ベース、グリップ各15色。ステッチはシングルとダブルで、カラーは22色と多彩。

■4980円
■ケースベックインテリア
☎0566-54-2855



HANDLE COVER

BEAT
シルバーストーンを流線型に配した、今までにない光り輝くデザインを採用。インテリアをゴージャスに彩る。対応するハンドル外径36.5〜37.5cm。

■4980円
■ケースベックインテリア
☎0566-54-2855



CONVINENCE ITEM

便利系アイテム

エンジンフードダンパー
S660MT S660AT
エンジンフードの開閉をガスダンパーでサポート。純正フード用と軽量フード用。それぞれカラーは3タイプあり。

■9800円(ブラック)
1万2800円(ブラックカーボン)
1万4800円(シルバーカーボン)
■MAROYA
☎027-289-9161



ROYAL CUSTOM NECK PAD

BEAT
高級感を高めたネックパッド。長距離のドライブなどで、ドライバークラスのフィット感を感じながら、長距離のドライブを快適に過ごす。カラーラインアップも豊富。

■3900円(1個) 7500円(2個)
■ケースベックインテリア
☎0566-54-2855



アイフォーンホルダー

BEAT
スマートフォンなどのガジェットをしっかりとホルダーできるアルミ製ブラケット。エアコンルーバーに挟み込んで装着。5インチまでの機器に対応。

■5000円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



NECK PAD

BEAT
優しく首を支える発泡倍率の高い低反発ウレタンを使用。センター部分はディンプル加工を施してデザイン性をアップ。光沢上質レザーを使用。

■2980円(1個) 5680円(2個)
■ケースベックインテリア
☎0566-54-2855



アイフォーンホルダー

S660MT S660AT
スマートフォンなどをしっかりとホルダーできるアルミ製ブラケット。ダッシュボードに貼り付け装着用。シルバーとブラックの2色。粘着シートも付属。

■7800円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



車速運動オートドアロックシステム

S660MT S660AT
速度15km/hでドアロックし、急ブレーキを踏んだ際は数秒間のハザードランプ点滅とドアロック解除。AT車は車両停止後、シフトをパーキングに入るとドアロックが解除される。

■6800円
■S660.COM
☎04-7157-7336



CONVINENCE ITEM

便利系アイテム

エンジンフードダンパー
S660MT S660AT
エンジンフードの開閉をガスダンパーでサポート。純正フード用と軽量フード用。それぞれカラーは3タイプあり。

■9800円(ブラック)
1万2800円(ブラックカーボン)
1万4800円(シルバーカーボン)
■MAROYA
☎027-289-9161



アイフォーンホルダー

BEAT
スマートフォンなどのガジェットをしっかりとホルダーできるアルミ製ブラケット。エアコンルーバーに挟み込んで装着。5インチまでの機器に対応。

■5000円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



アイフォーンホルダー

S660MT S660AT
スマートフォンなどをしっかりとホルダーできるアルミ製ブラケット。ダッシュボードに貼り付け装着用。シルバーとブラックの2色。粘着シートも付属。

■7800円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



ボトルホルダー

BEAT
エアコンルーバーに簡単装着可能なボトルホルダー。アルミ製のため熱伝導性が高く、エアコンの風でドリンクの温度を調整できる。180ml缶から500mlボトルまで対応する。

■2500円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



マルチドリンクホルダー

S660MT S660AT
後付けドリンクホルダーで、ドリンクホルダーがセンターコンソール後部にしか無く不便な点を解消。取付けは純正ドリンクホルダー取り付けボルトもしくは同様のねじでボルトオン。

■1万8500円
■テックオフ
☎06-6924-0547

BODY SHOP KAMIMURA



ステンレス幌ボルト

経年劣化でサビなどが気になる幌の固定ボルトをリフレッシュすべく、腐食に強いステンレス素材で制作したボルト。細かな部分が見た目への影響も大きい。

■3240円
■ボディショップ カミムラ
☎0493-72-2206

S.S.I



幌用フック(フルステンレス)

経年劣化が見られる幌用フックを新規に製作。ステンレス材を削り出して製作しており、錆びの心配もなし。黒染め仕上げとなっている。1台分の11本セット。

■5500円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

B+



ダッシュボードアッパートレーセット

フロントダッシュボードスピーカーの位置に装着するトレー。スピーカーの故障や経年劣化に合わせてリフレッシュでき、利便性も高められるアイテム。縫製カーボン製で質感も高い。

■1万4000円
■RSマッハ
☎0743-21-3068

B+



フロントトランクBOX

フロントのスペアタイヤを取り除き、その部分に固定する樹脂製の蓋付のボックス。軽量化と収納スペースの確保が同時に可能。同社のタワーパーは使用可能。パンク修理材も付属。

■5000円
■RSマッハ
☎0743-21-3068

Artina



SEAT HEATER

従来品に比べ約2倍の温かさを実現したシートヒーター。安心のサーモスタット機能付き。マルチモニタリング機能で各シートの温度設定を表示する。

■1万8000円(オプション:7000円)
■ケースベックインテリア
☎0566-54-2855

S660.COM



車速運動オートドロックシステム&OBDコネクタ3分岐ハーネスセット

車速運動オートドロックシステムはOBDコネクタへの接続があるため、他のOBD機器も接続可能とする分岐ハーネスをセットにしたキット。

■9800円
■S660.COM
☎04-7157-7336

HE"AT DRIVER



ブラインドホールキャップ

トランクフードの排気穴や幌根根から流れ込む雨水がフレーム内に流れ込むのを防ぐとともに、穴をふさぐことで汚れを目立たなくさせるホールキャップ。

■1000円
■プロ・サービス
☎052-705-0831

S.S.I



ロゼットワッシャー M5・M6

BEATロゴをレーザーマーキングしてあり、幌のボルトやナンバープレートボルトなど、M5もしくはM6のボルトを使用する箇所に入れる。皿ボルトも付属。カラーは写真の5色。

■700円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

BackYard SPECIAL



トランクオープナー

室内からワイヤーでトランクを開けることを可能とするワイヤーとノブのセット。キーによるトランクのオープンにわずらわしさを解放できる。

■5834円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707

BackYard SPECIAL



リアウインドクリーナー

ポリカーボネート製のリアスクリーン汚れを強力に落とし、クリアさを復活させるウインドウクリーナー。古くから評価が高く、リピーターも多い品となっている。

■1500円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707

BEATIME



スナップボルト

経年劣化でサビが発生し、酸化したスナップボルトを交換するセット。手軽に見た目のリフレッシュを行える。9本のセット。

■700円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238

HE"AT DRIVER



クイックノボルト

ホンダビートでは定番の小枝パーツで、ステンレスボルトに樹脂製ノブをかぶせたアイテム。メンテナンスリッドの固定ボルトとの交換で簡便にでき、わずらわしさを解消できる。

■400円
■プロ・サービス
☎052-705-0831

HE"AT DRIVER



ステンジャッキハンドル

ホンダビートの車載ジャッキを使いやすくするために作って一体型ハンドル。純正の組み立て式と違い一体式のため、ガタもなく、見た目以上に快適に使用できる。ステンレス製。

■2200円
■プロ・サービス
☎052-705-0831

HE"AT DRIVER



リフトポイントガード

ボディサイドの4ヶ所のジャッキポイントに取り付け。ジャッキアップを繰り返すと潰れが起きやすい箇所を補強できる。フロントはボルトオン。リアは穴あけ加工が必要となる。

■9600円
■プロ・サービス
☎052-705-0831

S.S.I



BEAT blank key

BEATのイラストロゴをモチーフにしたキートップがニクイblank key。ネーム入れサービスもあり。カラーはアルマイト仕上げで写真の5色となっている。

■3800円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

BLITZ



HYBRID AIRCON FILTER

業界初の光触媒を利用したエアコン交換用フィルター。光触媒により匂いや細菌を分解する。水洗いによる再利用が可能なエココンシャスモデル。

■5000円
■ブリッツ
☎0422-60-2277

Artina



LUXURY FOOTREST

汎用のフットレスト。肌触りが良いブラックモケット生地が使用されているので素足でも気持ちいい。女性のヒール着用時の足の角度に配慮し、足の負担を大幅に軽減できる。

■4600円(1個) 8500円(2個)
■ケースベックインテリア
☎0566-54-2855

BODY SHOP KAMIMURA



メーターリップブーツ

経年劣化により損傷が激しい車両が多い。メーターのトリップリセットボタンのブーツを複製。作業性やコストを考へての形状となっている。固定は付属の両面テープ。

■1000円
■ボディショップ カミムラ
☎0493-72-2206

CUSCO



可倒式牽引フック

高強度スチール製。0°、90°がワンタッチで可倒し。固定するチェックボール付き。バンパーへの接触、傷つきを防止する安心設計だ。純正フック取り付け穴を利用したボルトオン。

■9800円
■キャロッセ
☎027-352-3578

Kansai Service



フロントフック

0°と90°が簡易で固定できるボールロックタイプ。フック部にはロストワルクス製法。エクステンション部はスチールからの削りだにて製作し、十分な強度を確保。

■1万円~1万4000円
■Kansaiサービス
☎0743-84-0126

M&M HONDA



リア牽引フック/リング式

サーキットで必須のけん引フック。リアの純正けん引フックポイントにボルトオンで装着でき、スタイリッシュなルックスも実現できる。JAF規定もクリアできる。

■9800円
■M&M HONDA
☎092-923-1955

M&M HONDA



フロント牽引フック/ループ式

近年主流のベルトスリング式のけん引フック。純正のけん引フックポイントにねじ込みで装着できるのがポイント高い。カラーはレッドとイエローあり。

■1万5000円
■M&M HONDA
☎092-923-1955

M&M HONDA



フロント牽引フック/リング式

可倒式のリング式けん引フック。純正のけん引フックポイントへねじ込みで装着する。サーキット走行での必需品でもあり、ドレスアップ要素も高い。

■1万2000円
■M&M HONDA
☎092-923-1955

COZY-LIGHTS



ベルトキャンセラーキーホルダー

高強度スチール製。0°、90°がワンタッチで可倒し。固定するチェックボール付き。バンパーへの接触、傷つきを防止する安心設計だ。純正フック取り付け穴を利用したボルトオン。

■2000円
■コージーライツ
☎053-581-7277

SCHROTH



Towing Strap

ドイツDMSB規格に適合した信頼の牽引ベルト。牽引許容重量1800kg以上。100mm固定タイプと400mm長さ調整可能タイプを設定。7/16インチまたは最大12mmまでのボルトに対応する。

■4500円
■タニダ
☎052-871-3741

J'S RACING



牽引ベルト

シートベルト同様のアラミド繊維のストラップと、4.5mm厚の鉄板を使用。合わせた耐荷重は2000kg以上を実現。"鉄"の口ゴは、耐熱性・耐久性の高い特殊プリントを採用。汎用品。

■8000円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500

CUSCO



トーストラップ

高強度素材を使用した牽引ベルト。特殊な縫製技術の採用により、2インチ幅ながらストラップの耐荷重3500kgfを実現。シンプルながら「CUSCO」タグ付き。カラーはブルーとレッド。

■3500円
■キャロッセ
☎027-352-3578

HE"AT DRIVER



スポーツカーフックW

ステンレス棒を曲げて作った丈夫なリアけん引フックで、純正と交換するだけで装着可能。下部をカットしたミニスバンパーのけん引フック、もしくはタイダウンフックとして使用できる。

■1万4200円
■プロ・サービス
☎052-705-0831

HE"AT DRIVER



レーシングフックR

ステンレス棒で製作したレーシングタイプのリアけん引フック。エンジンのけん引フックの後ろ側のボルトと共締めで固定する。断面積も十分に設けてしっかりとけん引できる強度を持つ。

■7800円
■プロ・サービス
☎052-705-0831

JURAN



Air Duct Funnel

エアダクトボックスの吸入側パイプ先端に取り付けることで吸気効率をアップ。軽量のアルミを使い、かつアルミ仕上げとすることで耐候性ももちろん。ドレスアップ効果も高い。

■2700円~3300円
■タニダ
☎052-871-3741

BILLION



スーパーレーシングエアファンネル

右のスーパーレーシングエアダクト専用エアファンネル。ダクト内径φ50、φ75、φ100に対応するサイズを用意。

■2500円~3500円(アルミ丸型)
■5000円~7000円(カーボン丸型)
■8000円(カーボン角型)
■ミハレインターナショナル
☎04-2788-7878

JURAN



High Temp. Air Duct Hose

吸気や冷却の高効率化を図るためのガラス製生地シリコン皮膜処理済みホース。柔軟性と軽さにこだわったレーシング仕様で最大使用可能温度は300℃。

■6300円~3万4500円
■タニダ
☎052-871-3741

BILLION



スーパーレーシング エアダクト

レーシングカーにも採用される耐熱性と耐久性に優れたエアダクト。エアクリナーやブレーキローターに走行風を導くことでエンジンパワー向上やブレーキ性能の安定化に貢献する。

■7200円~2万6000円
■ミハレインターナショナル
☎04-2788-7878

J'S RACING



ボンネットピン

FRPやカーボンなどの樹脂製のボンネットやフードを装着した際のバタつきを抑え、確実な固定を実現する。カラーは全5色を設定している。

■4800円
■ジェイズ・コーポレーション
☎072-645-3500

SEEKER



S.W.C

シートベルトの警告キャンセラー。アルミニウム製でレッドアルマイト処理済み。SEEKERロゴを抜き文字で表現している凝った作りこみ。通常時はキーホルダーとしても使用できる。

■2200円
■シーカー
☎03-5336-7025

DRIVING POSITION PARTS

【ドライビングポジション系パーツ】

掲載データは2016年3月25日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for HONDA S660 & BEAT

クルマと一体になれる自分専用のポジションを作る

その生まれからスポーティなS660/BEATだけに、その挙動をしっかりと感じながらドライビングをしたい。そのためにはクルマからの情報をしっかりと感じ取るドライビング環境が大切となる。ここに紹介するアイテムはそんなカスタマイズを実現してくれるアイテムだ。純正では万人向けである「運転席」を、自分専用の「コクピット」にして、S660/BEATのスポーツ性を引き出したドライビングを行ってほしい。

S660MT = S660のMT車に適合
S660AT = S660のAT車に適合
BEAT = BEATに適合
AL = 汎用アイテム

ESQUELETO	BRIDE	BRIDE	ASM	ASM	SEAT	
 TYPE-660 S660MT S660AT S660向けのフルバケットシート。シエラ素材や表皮、カラーも多数設定されており、理想のシートをチョイスできる。専用シートレールの設定もあり、保安基準対応の組み合わせもある。 ■8万2000円～ ■ファストタイリング ☎0550-89-6979	 ZODIA 2シーターのコンパクトカー専用設計されたスリムな形状が特徴的。競技専用ローマックスシステムを採用したフルバケットシート。カラーはブラックのみ。車検適合外。 ■8万5000円 ■ブリッド ☎052-689-2611	 VIOSIII 専用シートレールとの組み合わせでローポジションと優れたセンタリングを実現。カラーはブラック・ブラックロゴ・レッドロゴ・ブルーロゴ・グラデーションロゴの5色。 ■8万8000円～1万7600円 ■ブリッド ☎052-689-2611	 RECARO RS-G ASM LIMITED Ruby RS-Gをベースに、質感や性能を追求して開発されたASM限定販売モデル。黒アルカンテラは手触りや耐久性に優れた。赤V5ステッチはASMモデルの特徴。 ■15万2000円 ■AUTOBACS ASM YOKOHAMA ☎045-629-0905	 RECARO SR-7 ASM LIMITED Ruby アルカンテラと赤革を黒染めしてパンチング加工のEDEL本革を採用。バックレストは通気性の良いシェイニングメッシュ生地。ASM専売モデル。 ■15万2000円 ■AUTOBACS ASM YOKOHAMA ☎045-629-0905	SEAT シート	
 セレクトノブ 本革製 (ブラック×レッドステッチ) S660AT 上質な本革製で高級感が高いAT車専用シフトノブ。AT専用デザインを採用している。配色はタイプRをも思わせるブラック×レッドステッチ。 ■9000円 ■ホンダアクセス ☎0120-665321	 セレクトノブ 本革製 (ブラック×グレイステッチ) S660AT 上質な本革製でコクピットの高級感を高められるシフトノブ。AT専用デザインに合わせたデザインを採用している。配色は落ち着いたブラック×グレイ。 ■9000円 ■ホンダアクセス ☎0120-665321	 シフトノブ チタン製 S660MT 重厚な存在感と握りやすい形状のチタン製シフトノブ。歴代タイプRに採用された形状に似ており、手触り、握りやすさ、操作性すべてに優れている。 ■1万7000円 ■ホンダアクセス ☎0120-665321	SHIFT KNOB シフトノブ		 フルバケットシート S660MT S660AT BEAT スポーツ走行に大切なしっかりとしたホールドを実現するフルバケットシート。K-Carショップならではの、狭い室内に対応した形状となっている。各車の専用シートレールの設定もあり。 ■3万5000円 ■シェビゲル ☎048-970-2800	 SEEKER×BRIDE フルバケットシート S660MT S660AT BRIDEのBIOSⅢをベースに、オリジナルカラー、表皮仕様としたモデル。BRIDE製のシートバックプロテクターが標準で付属する。 ■9万5000円 ■シーカー ☎03-5336-7025
 シフトノブ S660MT BEAT 熱伝導性の低いジュラコン素材を採用し、熱を帯びにくい。球形状のためにどんな方向からも手にし、安定した操作が可能。直径45mmで重量70g。 ■4800円(無地) 5500円(パターン付き) ■オクヤマ ☎045-934-5334	 ハイグリップシフトノブ S660MT BEAT 横から握ることを前提としたデザイン。サイズは、直径30mm、全長85mmとなっている。カラーは全5色をラインアップし、イメージによってコーディネートできる。直径30mm、全長85mm。 ■4800円 ■オクヤマ ☎045-934-5334	 S.S.I シフトノブ ガングリップタイプ S660MT S660AT BEAT ガングリップ形状が特徴的なシフトノブ。アルミ削り出しのバフ仕上げの、美しいルックスも魅力。トップ部分に貼り付ける、IDHONDAマークのラベルが付属する。 ■9500円 ■オリジナルパーツ S.S.I ☎06-4303-8885	 リジット レーシングシフトノブ S660MT BEAT 操作性の高さで、素早いシフト操作とシフトミスを防ぐ。素材はアルミ削り出しのジュラコン製で、ノブの長さもSS、S、Lから選べるので、好みにあわせて最適なものを選択できる。 ■2500円 ■アルファ ☎048-873-6986	 カーボンシフトノブ(レッド) S660MT ドライカーボンのブラックと、外周に配されたレッドのリングがHONDAのスポーツ性をイメージさせるルックスを実現。50φの球形状で、ユーザーを選ぶはず扱いやすい。αグレードのみ対応。 ■1万2000円 ■無限(M-TEC) ☎048-462-3131	 カーボンシフトノブ(ブラック) S660MT アルミ材にドライカーボンを積層させた球形状のシフトノブ。適度なφ50サイズとすることで操作性を向上させ、スポーティなシフトチェンジをアシスト。αグレードのみ対応。 ■1万2000円 ■無限(M-TEC) ☎048-462-3131	
 チタン/アルミシフトノブ Ver.2 操作性を最優先に製作した球に近い3D形状。切削加工によって作り上げられている。アルミ製はブラック、チタンはブルーグラデーション。 ■2万6000円(チタン) 7000円(アルミ) ■ムーンフェイス ☎0566-75-4455	 チタン/アルミシフトノブ Ver.1 人間工学に基づいた3D形状を切削加工で再現。採用。ノブの高さを調整するアジャストボルト付き。アルミ製はブラック、チタンはブルーグラデーション。 ■2万6000円(チタン) 7000円(アルミ) ■ムーンフェイス ☎0566-75-4455	 チタンシフトノブ S660MT S660AT BEAT 操作性が高く扱いやすい球型シフトノブ。チタン素材を削り出し製作し、J'S RACINGロゴをレーザーで刻印。カラーは写真のブルーグラデーションの他にポリッシュをラインアップする。 ■2万円(シルバー) 2万円(ブルー) ■ジェイズ・コーポレーション ☎072-645-3500	 チタンシフトノブ S660MT S660AT BEAT 操作性が高く扱いやすい球型シフトノブ。チタン素材を削り出し製作し、J'S RACINGロゴをレーザーで刻印。カラーは写真のブルーグラデーションの他にポリッシュをラインアップする。 ■2万円(シルバー) 2万円(ブルー) ■ジェイズ・コーポレーション ☎072-645-3500	 Heavy shift knob 6MT S660MT 形状とサイズはホンダ純正の球状タイプとほぼ同一ながら重量は2.5倍の約400gに設定。重量を活かして軽く約400gに設定。重量を活かして軽く約400gに設定。重量を活かして軽く約400gに設定。 ■9200円 ■シーカー ☎03-5336-7025		
 SPORT TYPE ラーレー パンチングレザー ディープコーンレッドステッチ(N753) 3A スぺーサーを使用せずにステアリングポジションが変更可能な50mmのディープコーンタイプ。グリップはパンチングレザー。直径は330φ。 ■3万8000円 ■アサヒライズ エフイーティー事業部 ☎027-280-8001	 SPORT TYPE A パンチングレザー レッドステッチ(N005) 3A スポーツユースに開発されたシンプル形状。リム全体にディンプル加工を施したパンチングレザーを採用し、グリップ力を高めている。直径は330φ。 ■3万8000円 ■アサヒライズ エフイーティー事業部 ☎027-280-8001	 Pasquino Leather (バスキーノ レザー) 3A センタースポークを2分割したスポークにパンチングレザーを部分的に配置した、新時代に向けた新しいデザイン。300φのDシェイプ形状となっている。 ■5万8000円 ■アサヒライズ エフイーティー事業部 ☎027-280-8001	 XRステアリング TYPE-F S660MT S660AT BEAT 数多くのモータースポーツに使用されるイタリアAtc社と共同開発。素早い操作を実現する小径な325φの設定で、スポーツドライビングに最適。グリップはレザーとスエードの2種類。 ■2万9000円 ■ジェイズ・コーポレーション ☎072-645-3500	 RACING spec. STEERING WHEEL S660MT S660AT BEAT スポーツドライビングを追求した握りのデザイン。部分によりレザー素材を使い分け、指掛かりの良い形状で操作性が高い。直径は320φ。 ■3万5000円 ■シーカー ☎03-5336-7025	STEERING WHEEL ステアリング	



エアバック車対応 ショートボス (偏芯タイプ)
BEAT
純正ステアリングに合わせて中心を15mm偏芯させたステアリングボス。メーターの視認性も高まる。全長55mmのショートタイプで取り付けはMOMOピッチ。
■1万6000円
■オリジナルパーツ S.S.I.
☎06-4303-8885



エアバック車対応 ショートボス (ストレートタイプ)
BEAT
エアバック付き車に対応する、アルミ削り出しのステアリングボス。ショートタイプでクイックリリースなども組み合わせやすい。取り付けはMOMOピッチ。
■1万2000円
■オリジナルパーツ S.S.I.
☎06-4303-8885



ラフィックス専用ショートボス
S660MT S660AT BEAT
ラフィックス専用に開発されたショートタイプボス。ラフィックスの厚みのためにステアリングが手前になり過ぎて、ベストなドライビングポジションを得られない場合に有効。アルミ製。
■要問合せ
■ワークスベル
☎0266-70-1477

STEERING BOSS & ADAPTOR
ステアリングボス&アダプター



Circuit Steering
タイタなコックピットでも脚と干渉しづらく、ポジション設定の自由度が高いDシェイプ形状。モータースポーツを意識し、滑りにくいスエード表皮にセンターを表すトップマーキングを施す。
■2万3000円
■タニダ
☎052-871-3741



FLAT 325R
握りやすく操作性の高い形状で、ドライバーの意思を忠実にクルマへ伝達させる。小径なDシェイプデザイン。カラーはブラック・スエード・レッドコンビの3タイプ。
■3万2000円
■ジェイルートウエスト
☎072-729-1022



キーロックシステム
同社のラフィックスに組み合わせること、ステアリングを装着することができ、車両盗難防止アイテム。アルミ製アルミマイト仕上げ。ピッキングされにくいキーを使用している。
■1万1800円
■ワークスベル
☎0266-70-1477



ボールロックシステム ラフィックス2
ステアリング脱着式のボスアダプター。カラーはレッドのほかブルーやシルバーなど全5色を設定。車両の盗難防止にも大きく役立つ。
■2万9800円
■ワークスベル
☎0266-70-1477



ボールロックシステム ラフィックスGTC
チルトアップ式のステアリングボスベアラー。特許技術のボールロックシステムを採用したことでガタツキを排除。もちろん車検にも対応。
■3万4800円
■ワークスベル
☎0266-70-1477



オフセットステアリングスペーサー
既にアフターのステアリングに交換している場合も、純正ステアリングと同様に偏芯させることを可能とするアダプタ。偏芯量は10mm、厚みは10mmと20mmの2タイプあり。
■8800円
■オリジナルパーツ S.S.I.
☎06-4303-8885



S.S.I. ショートボス (偏芯タイプ)
BEAT
アフターのステアリングでも、純正同様に15mm偏芯させることでメーターの視認性を確保できるアイテム。カラーは2色を設定。55mmのショートタイプ。
■1万4000円
■オリジナルパーツ S.S.I.
☎06-4303-8885



S.S.I. ショートボス (ストレートタイプ)
BEAT
エアバック無しに対応するストレートタイプ。60mm長のMOMOピッチステアリングボス。カラーはチタン色とツヤ消しブラックの2タイプあり。
■1万円
■オリジナルパーツ S.S.I.
☎06-4303-8885



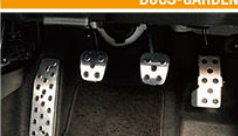
ホンダ ビート専用設計アルミペダルセット (アルミカー-beat-pedal)
BEAT
車種専用設計のペダルカバーセット。フットレストまで含めた4点セットで、アクセルはヒール&トゥを意識した形状。滑り止めのバーニング加工済み。
■9800円
■イバフル ダックスガーデン事業部
☎0291-32-6478



アルミミッドレストカバー
S660MT S660AT
純正では貧弱なフットレストを、スポーティかつしっかりと踏ん張れるようにできるカバー。バーニング加工で滑り止め効果も抜群。固定は両面テープとねじ止めで行う。
■4600円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



S660 ALUMINUM FOOTREST HONDA S660 CVT-6MT αβ対応
S660MT S660AT
α、βグレードに対応するフットレストカバー。純正の樹脂フットレストに被せることで、滑りを防止できる。ドリルによる穴あけも不要。
■5000円
■イバフル ダックスガーデン事業部
☎0291-32-6478



S660 Beta MT ALUMINUM PEDAL SET
S660MT
βグレード用ペダルセット。バーニング加工で滑りを防止。スロットペダルはヒール&トゥを意識した形状。専用設計のため、加工不要で確実に固定できる。
■1万3500円
■イバフル ダックスガーデン事業部
☎0291-32-6478

PEDAL & FOOT REST
ペダル&フットレスト



S.S.I. クイックリリース
BEAT
ワンタッチでステアリングを着脱可能とするアダプタ。全長は60mm。接点も装着しているため、ホーンボタンなども問題なく機能する。ブラックもしくはチタン色のアルミマイト仕上げ。
■3万円
■オリジナルパーツ S.S.I.
☎06-4303-8885



スポーツペダルカバーDセット
BEAT
スポーツペダルカバーDとフットレストプレートDのセット品。スポーティなペダル周りが走り気持を高めてくれる。もちろん操作性も高まる。固定用のボルト&ナットも付属する。
■2万円
■プロ-サービス
☎052-705-0831



フットレストプレートD
BEAT
スポーツペダルカバーDと同様のドリルドタイプの表面を持つフットレストカバー。ペダルと併せたコーディネートが可能。純正よりも面積が広がるためより踏ん張りやすくなる。
■7000円
■プロ-サービス
☎052-705-0831



スポーツペダルカバーD
BEAT
ドリルドタイプのペダルカバー。純正よりも大きな踏面でスポーツドライブの楽しいペダルワークをしっかりと受け止める。取り付けは穴あけを行ってのボルト止めのため、スレなどは皆無。
■1万4000円
■プロ-サービス
☎052-705-0831



スポーツペダルカバーセット
BEAT
スポーツペダルカバーとフットレストプレートのセット品。ABCペダルとフットレストを合わせてコーディネートできることで操作性、ルクスともに高められる。
■1万2000円
■プロ-サービス
☎052-705-0831



フットレストプレート
BEAT
純正フットレストに被せ、5mmのボルトとナットでしっかりと固定するタイプ。ペダルカバーなどに合わせたドレスアップ効果もある。若干クランチペダルに近くなるため操作性も向上する。
■3800円
■プロ-サービス
☎052-705-0831



スポーツペダルカバー
BEAT
本格モータースポーツでの使用を考え、最適な大きさに設定。純正ペダルに穴空けを行いねじ止め固定するタイプでスレは皆無。滑り止めシートが付属し、好みに貼りつけて使用できる。
■9000円
■プロ-サービス
☎052-705-0831



Anchor Bolt
レーシングハーネス装着用のアイボルトのセット。JAF規格適合品のスチール製。首下55mmのスーパーロング、首下38mmのロング、首下25mmのショート3タイプを設定。各2本セット。
■2300円~3300円
■タニダ
☎052-871-3741



シートベルトキャッチ
BEAT
純正よりも長いため、バケットシートなどに交換した際に埋もれることなく使いやすくなる。シートベルトのキャッチバックル。純正流用のため強度の不安もなし。ボルトも付属する。
■3000円
■プロ-サービス
☎052-705-0831



純正シート用ローポジションレール
S660MT S660AT
純正シートのままで約2cmのポジションダウンが可能になるシートレール。ヘッドクリアランスを確保し、よりスポーティなポジションを実現できる。運転席、助手席ともに共通。
■2万2000円
■バックヤードスペシャル
☎052-704-1707



S660 SPIDER ローポジションシートレール
S660MT S660AT
純正比1.5cmで頭上のクリアランスを確保。純正ポジションと違和感が出ないよう、前後の高さを均一に下げることによって設計。運転席、助手席共通。
■2万2000円
■S660.COM
☎04-7157-7336

OTHERS
その他



フットレストバー-NEO
S660MT S660AT
ドライビングポジションを最適化するために開発されたバー形状のフットレスト。ローレスト加工のバーで、どんな角度でも足を置き、踏ん張ることができることがメリット。
■9500円
■プロト
☎0566-36-0456



シフトパターンプレート6MT
S660MT
シフトパターン表記のないシフトノブに交換した際に必要となるシフトパターンプレート。ステンレス製のエッチング加工で高級感も高い。25×25mmサイズで両面テープ付き。
■850円
■ホンダツインカム
☎03-5347-7001



クラッチペダルストッパー
BEAT
クラッチペダルの踏み込みストロークを短縮するアイテム。クラッチが切れた後の部分を詰める方式なのでトラブルの心配もなし。純正のペダルストッパーと置き換えで装着する。
■1800円
■プロ-サービス
☎052-705-0831



レーシングハーネス
写真の6点式や5点式、4点式、HANS対応のほか、カラーも設定あり。SCHROTHならではの優れた装着感と機能性が魅力。その他多数のモデルがラインアップされている。
■4万9000円~
■タニダ
☎052-871-3741



CUSCOレーシングハーネス
アルミ鍛造クイックアジャスターで軽さ、剛性、調整しやすさを両立。4点式、6点式それぞれブルーとブラックが設定される。FIA規格公認。
■3万6000円(4P)
■4万2000円(6P)
■キャロッセ
☎027-352-3578



レーシングハーネス
FIA公認レーシングハーネス。4点式、6点式、カラーはブラック、レッド、ブルー、グリーン、イエロー、シルバー、パープル、カモフラージュ、デザートカモフラージュの9色設定有り。
■2万9800円~
■エイチビーアイ
☎03-5663-2551



シートベルトアンカー-R
BEAT
ベルトの取り付け位置をオフセットさせるアイテム。運転席に4点ハーネスを取り付けると、右側の腰ベルトのバックルがバケットシートのベルト穴に当たってしまうことを防止できる。
■5400円
■プロ-サービス
☎052-705-0831

METER

[メーター]

掲載データは2016年3月25日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for HONDA S660 & BEAT

クルマの健康状態を把握して好調を維持する

S660やBEATのような趣味性の高いクルマのオーナーであれば、クルマのコンディションには気を使いたくなって当然だ。しかし、純正メーターで得られる情報はかなり限られる。そんな場合はこれらのアフターのメーターを活用したい。純正にはない項目を表示できるだけでなく、純正にある水温でも、より細かく表示できる。これらの情報をしっかりチェックすれば、トラブルの兆候などにも気づけてコンディションの維持に役立つのだ。

S660MT=S660のMT車に適合
S660AT=S660のAT車に適合
BEAT=BEATに適合
※汎用アイテム

RacerGauge

Defi-Linkシステムを使用しない完全独立動作タイプのメーター。シンプルさを追求し、リースナブルに抑えながらも自発光式のブラックフェイスタイプで高級感も高い。照明はホワイト、アンバー、ブルーの3色。
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639



↓LINE UP	作動方式	サイズ	表示範囲	価格
温度	☑	52φ	30~150℃	1万5000円
圧力	☑	52φ	0~1000kPa	2万2000円
排気温度	☑	52φ	200~1100℃	2万2000円
電圧	☑	52φ	10~15V	1万2600円
ブースト	☑	52φ	-10~+200kPa	1万9000円

Racer Gauge Tachometer

視認性を重視し、昼夜独立5段階の調光機能を装備。80φの大径と併せて抜群の視認性を誇る。大型のワーニングランプも装備しシフトタイミングを逃さない。完全独立動作タイプ。ブルー、レッド、ホワイトの3色を設定。
■2万6000円
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639



↓表示項目	表示範囲
エンジン回転	0~9000rpm/ 0~11000rpm

ANALOG METER

アナログメーター

ADVANCE CR

調光性にこだわり開発。自社製ステッピングモーターでスムーズかつレスポンスの良い動きを実現している。夜間照明は、2タイプから選べる。
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639



↓LINE UP	作動方式	サイズ	表示範囲	価格
タコ	☑	60φ	0~9000rpm	1万5000円
水温	☑	52φ/60φ	20~120℃	1万7000円
油温	☑	52φ/60φ	50~150℃	1万7000円
油圧	☑	52φ/60φ	0~1000kPa	2万4000円
インマニ	☑	52φ/60φ	-100~+20kPa	2万1000円
燃圧	☑	52φ/60φ	0~600kPa	2万4000円
排気温度	☑	52φ/60φ	200~1100℃	2万4000円
ターボ	☑	52φ/60φ	-100~+200kPa	2万1000円
LOWターボ	☑	52φ/60φ	-100~+120kPa	2万1000円

Defi-Link ADVANCE コントロールユニット 1万3800円

ADVANCE BF

イグニッションオフ時にはブラックフェイスで文字盤が見えず、オンで照明が点灯。文字盤が浮かび上がる。照明はホワイト、アンバー、ブルーの3色。
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639



↓LINE UP	作動方式	サイズ	表示範囲	価格
タコ	☑	60φ	0~9000rpm	1万9000円
水温	☑	60φ	20~120℃	2万1000円
油温	☑	60φ	50~150℃	2万1000円
油圧	☑	60φ	0~1000kPa	2万8000円
インマニ	☑	60φ	-100~+20kPa	2万4000円
燃圧	☑	60φ	0~600kPa	2万8000円
排気温度	☑	60φ	200~1100℃	2万8000円
ターボ	☑	60φ	-100~+200kPa	2万4000円
LOWターボ	☑	60φ	-100~+120kPa	2万4000円

Defi-Link ADVANCE コントロールユニット 1万3800円

レーシングメーター

シンプルな顔面に、コントラストの高いブラックパネル、ホワイトのメモリ、レッドの指針で高い視認性を実現。ピークホールドやワーニング、夜間のディマ機能なども搭載。
■キャロッセ ☎027-352-3578



↓LINE UP	作動方式	サイズ	表示範囲	価格
水温	☑	52φ/60φ	50~150℃	2万円
油温	☑	52φ/60φ	50~150℃	2万円
油圧	☑	52φ/60φ	0~1000kPa	2万4000円
燃圧	☑	52φ/60φ	0~1000kPa	2万4000円
ブースト	☑	52φ/60φ	-100~+200kPa	2万円

ADVANCE RS

過去に期間限定で販売していたRSが再販。昼間は黒文字盤にホワイト文字、夜間照明はグリーンと電球色から選べる、旧車向けのレトロなデザインが特徴。
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639



↓LINE UP	作動方式	サイズ	表示範囲	価格
タコ	☑	80φ	0~9000/11000rpm	2万2000円
水温	☑	52φ	20~120℃	2万1000円
油温	☑	52φ	50~150℃	2万1000円
油圧	☑	52φ	0~1000kPa	2万8000円
インマニ	☑	52φ	-100~+20kPa	2万4000円
燃圧	☑	52φ	0~600kPa	2万8000円
排気温度	☑	52φ	200~1100℃	2万8000円
ターボ	☑	52φ	-100~+200kPa	2万4000円

Defi-Link ADVANCE コントロールユニット 1万3800円
※S660はCAN Driver、BEATはADVANCE UNITが必要。

STACK φ52 METER SERIES

旧くからコンペティションシーンで使用されてきたレーシングメーター。シンプルでデザインとレスポンスに優れた動きで視認性が高い。その他STACKシリーズメーターのラインアップも多数あり。
■サード ☎0565-53-1166



↓LINE UP	作動方式	サイズ	表示範囲	価格
水温	☑	52φ	40~120℃	2万1000円
油温	☑	52φ	40~140℃	2万1000円
油圧	☑	52φ	0~7.0bar	3万1000円
A/F	☑	52φ	6.0~20.0	5万5000円
時計	☑	52φ	12H	1万6000円
ブースト	☑	52φ	-1.0~+2.0bar	3万1000円

Shadow Meter

Shadow Pro Meter

可動範囲270°で3240段階の超高精度ステッピングモーター採用で正確な表示を実現。ブラックフェイス、クリアフェイス、ホワイトフェイスの3タイプを設定。2台目以降の増設時はリンクケーブルを接続するだけの簡単接続。
■クールナッツ ☎045-800-3157



↓LINE UP	作動方式	サイズ	表示範囲	価格
タコ	☑	80φ	0~9000rpm	1万円
水温	☑	60φ	20~120℃	1万1000円
油温	☑	60φ	50~150℃	1万1000円
油圧	☑	60φ	0~1000kPa	1万6000円
インマニ	☑	60φ	-100~+20kPa	1万3000円
ターボ	☑	60φ	+100~+200kPa	1万3000円
排気温度	☑	60φ	200~1100℃	1万6000円
電圧	☑	60φ	8~18V	9000円

RACING METER SD

リースナブルながら、アルミ製ベゼルで高級感が高く、オートディマやワーニング、異常時の自己診断なども備える。電源もカプラーオンで、装着の利便性も高い。照明はホワイトとレッドの2色を設定。
■ブリッツ ☎0422-60-2277



↓LINE UP	作動方式	サイズ	表示範囲	価格
タコ	☑	52φ/60φ	0~9000rpm	1万6000円
水温	☑	52φ/60φ	50~150℃	2万円
油温	☑	52φ/60φ	50~150℃	2万円
油圧	☑	52φ/60φ	0~1000kPa	2万4000円
バキューム	☑	52φ/60φ	-100~0kPa	2万円
排気温度	☑	52φ/60φ	200~1100℃	2万4000円
燃圧	☑	52φ/60φ	0~1000kPa	2万4000円
電圧	☑	52φ/60φ	8~16V	1万8000円
ブースト	☑	52φ/60φ	-100~+200kPa	2万円

CYBER GAUGE (センサータイプ)

ブラックの顔面とLEDによるホワイト照明のシンプルで高い視認性を誇る。配線は、センサーユニットを介して各種センサーとメーターを接続。ユニットからメーターはリンク方式で接続できるため、シンプルで配線がトラブルも起こりづらい。
■ピボット ☎0263-46-5901



↓LINE UP	作動方式	サイズ	表示範囲	価格
水温	☑	60φ	20~120℃	1万6000円
油温	☑	60φ	50~150℃	1万6000円
油圧	☑	60φ	0~1000kPa	3万円
電圧	☑	60φ	7~17V	1万5000円
ブースト	☑	60φ	-100~+200kPa	2万円

センサーユニット 8000円



Shadow Meter

VOLT METER

シガーソケットに差しこむだけで電圧を計測、表示できるアイテム。視認性の高いデジタルLED表示で確実に視認でき、電圧異常によるトラブルを未然に防止できる。

■3500円
■クールナッツ
☎045-800-3157

DIGITAL METER

デジタルメーター



OB-LINK TYPE001

S660MT S660AT

車両OBD IIコネクタに接続し、様々な車両データをiOS / Android端末にBluetooth通信で表示するマルチ機能。従来のOB-LINKの機能に加えて単体で起動する自動ログ機能を装備。また累積の走行距離や最大水温などの記録も可能となっている。

■1万9800円
■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235



スピードモニタープラス

BEAT

デジタルのスピード、タコメーター表示を行い、トリップ計はツインで搭載。スピードリミッターの解除機能も搭載したアイテム。便利なオイル交換時期のワーニングも設定可能としている。

■1万7000円
■永井電子機器 ☎044-877-2441

Rice Rocket



ELメーター

BEAT

純正メーターをドレスアップできる、メーター盤面のキット。近代的な文字でコクピットをスポーティに演出してくれる。

■2万2000円
■ライスロケット
☎092-626-9870

S660.COM



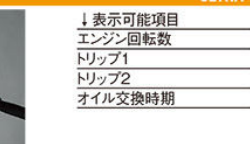
OBDコネクタ3分岐ハーネス

S660MT S660AT

純正では1つしかないOBDコネクタを3分岐させる為の専用ハーネス。メーターやその他のアイテムなど、複数のOBD機器を接続する必要がある場合に便利なアイテムだ。

■3800円
■S660.COM
☎04-7157-7336

ULTRA



↓表示可能項目

車速
エンジン回転数
トリップ1
トリップ2
オイル交換時期

BEATIME



メーターパネル

BEAT

ダッシュボードのセンター、エアコンルーバー上に52φメーターを3連でマウントできるパネル。右側には配線隠しも成型されており、全体の装着しやすさにも配慮。固定は両面テープ。

■1万7000円
■Honda Cars 千波店
☎090-3003-0238

Defi



Defi-Lnik ADVANCE UNIT

Defi

DefiのADVANCEシリーズ、BF/CR/ZDなどのリンクシステムをコントロールするためのユニット。双方通信を採用し、最大で7個までのメーターをコントロールできる。

■1万3800円
■日本精機 Defi
☎03-3835-3639

JURAN



Oil Sensor Attachment

Defi

オイルフィルターとエンジンブロックの間に挟み込んで装着。油温や油圧などの各センサーを容易に取り付け可能にしてくれるアダプタ。各種プラグも付属する。

■6000円
■タニダ
☎052-871-3741



ADVANCE CAN Driver Set DF15702

S660MT S660AT

ADVANCE BFφ80タコアナログメーターと、それをS660で動作させるために必要なADVANCE CAN Driverをオールインワンにしたお買い得セット。

■3万5000円
■日本精機 Defi
☎03-3835-3639



AD-Meter / SMART ADAPTER W OBD SET

Defi

従来のSMART ADAPTERの機能に加え、OBDとの接続を可能にし、メーターアプリもアンドロイド端末に加え、iOS端末にも対応したモデル。OBD接続時もADVANCEユニット接続を併用できるため、多彩な表示を可能としている。アプリはすべて無料となっている。

■1万6000円
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639

Defi



Smart-B.R.A.I.N.

S660MT S660AT

OBDコネクタへカブラーオンで、最大26項目の車両情報を取得。スマートフォンとの接続により最大12項目の情報を表示可能なモニター。さらにオーディオスレーバー機能を搭載。スマートフォンとのBluetooth通信で最新データが無料で更新可能。

■4万9800円
■ブリッツ ☎0422-60-2277

HE"AT DRIVER



ステンメーターパネル

BEAT

ダッシュボードの面などに、埋め込みで追加アナログメーターを装着する際に使用するパネル。シンブルかつステンレスの独特な輝きで機能美を演出している。52φ用と60φ用の2タイプ。

■7400円
■プロ・サービス
☎052-705-0831

Defi



ADVANCE CAN Driver

S660MT S660AT

OBD II コネクタよりISO-CAN公開情報を取得し、ADVANCEシリーズのターボ、インマニ、水温、タコのアナログメーターを動作させる事が出来るセンサーレスコントロールユニット。

■1万4800円
■日本精機 Defi
☎03-3835-3639

JURAN



Water Temp. Sensor Attachment

Defi

水温計のセンサーを、ラジエーターホースへ割り込み装着するアタッチメント。センサーネジはPT1/8テーパ・ネジと、M16×1.5の2タイプがある。

■2800円
■タニダ
☎052-871-3741

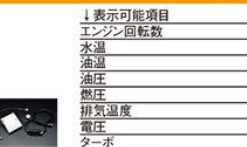


ADVANCE CAN Driver Set DF15701

S660MT S660AT

ADVANCE BFφ60タコアナログメーターと、それをS660で動作させるために必要なADVANCE CAN Driverをオールインワンにしたお買い得セット。

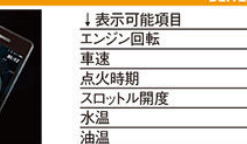
■3万2000円
■日本精機 Defi
☎03-3835-3639



↓表示可能項目

エンジン回転数
水温
油圧
油温
燃圧
排気温度
電圧
ターボ
スロットル開度
吸気温度
吸気圧
ギアポジション
3輪センサ
時計
計画タイム
ベストタイム
過去タイム
ログデータ記録
※上記は最大、構成や仕様アプリによって異なる

Defi



↓表示可能項目

エンジン回転
車速
点火時期
スロットル開度
水温
油温
吸気温度
外気温度
インマニ圧
吸入空気量
バッテリー電圧
パワー
トルク
距離

HE"AT DRIVER



ステンメーターリング

BEAT

メーターガラスの外周部に直接貼り付けられるアクセサリーリング。0.8mm厚のステンレス素材製で、後付け感も少なく、独特の光沢がメーター周りに高級感を与えてくれる。固定は両面テープ。

■5200円
■プロ・サービス
☎052-705-0831

BILLION



スーパーサーモチェッカー

Defi

貼るだけで装着箇所のピーク温度が確認できるシールタイプ温度計。使用場所はアイディア次第で、簡単に温度の管理が可能となる。測定範囲は50～120℃でピークホールドとなる。

■840円(1枚) 1890円(3枚)
■ミルインターナショナル
☎04-2788-7878

FEEL'S



オイルセンサーアタッチメント

S660MT S660AT

新設計のセンターボルトを採用し、確実な装着を実現したオイルセンサーアタッチメント。1/8ピッチ油温センサーホルダーを4ヶ所配置しており、取り付け性の向上を図っている。

■1万2000円
■ホンダインカム
☎03-5347-7001



FLD METER

S660MT S660AT

74φのアナログメーターの中に2つのデジタル表示をビルトイン。同時に3種類の項目が表示可能。接続はOBDコネクタへカブラーオンで、外部メーターへの出力にも対応している。

■3万8000円～
■ブリッツ ☎0422-60-2277



ADVANCE ZD

Defi

視認性の高いOLEDディスプレイに、最大6つの項目を表示。モニター上にはシーケンシャルシフトランプも装備。装着には別途コントロールユニットが必要。センサーが同梱されるCSP(クラブスポーツパッケージ)の設定あり。装着にはDefi-Lnik ADVANCE UNITが必ず必要。

■3万2000円 (CSP:6万9000円)
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639

Defi



Touch-B.R.A.I.N.

S660MT S660AT

3.5インチのTFTタッチパネル液晶ディスプレイを使用し、最大で50項目の車両情報をモニタリングとロギングが可能。オプションの専用ケーブルを使用すれば、PCでのロギングやデータ管理も可能。

■4万8000円
■ブリッツ ☎0422-60-2277

COZY-LIGHTS



メーターリング

BEAT

BEATの独特なメーターパネルをより立体的に演出するカーボン製メーターリング。シートに染み込むようにカーボン。独特の素材感を楽しむことが出来る。固定は両面テープ。

■1万円
■ユー・ライツ
☎053-581-7277

DIXCEL



キャリパー温度シール

Defi

ブレーキキャリパーに貼り付けるだけで到達温度を計測でき、温度管理が可能とする簡易温度計。測定温度域は149℃～260℃。表示は不可逆性で使い捨てタイプとなる。1シートで10枚入り。

■2400円
■ディクセル
☎072-654-0121

HE"AT DRIVER

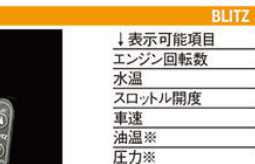


オイルセンサーブロック

BEAT

油温計や油圧計のセンサーを取り付けるためのサンドイッチブロック。オイルフィルターに挟み込んで装着する。コンパクトなデザインで、タイトなBEATのエンジン周りでも装着しやすい。

■3400円
■プロ・サービス
☎052-705-0831



BLITZ

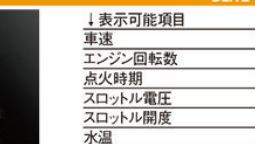
↓表示可能項目
エンジン回転数
水温
スロットル開度
車速
油温※
圧力※
空燃比※
※別途センサーが必要



↓表示可能項目

車速
エンジン回転数
電圧
時計
油圧※
燃圧※
油温※
水温※
排気温度※
※別途センサーが必要

BLITZ



↓表示可能項目

車速
エンジン回転数
点火時期
スロットル電圧
スロットル開度
水温
吸気温度
エアフロ電圧
インマニ圧力
ギア位置
パワー
燃費
空燃比
※その他最大50項目を表示

METER PANEL



メーターパネル

OTHERS



その他

S.S.I



サンドイッチフィルターアダプター用アダプター

BEAT

油温や油圧のセンサーを取り付けられるアダプタ。オイルフィルター部に挟み込んで装着。外部に突起の無い形状で装着位置を選ばず扱いやすい。

■9000円
■オリジナルパーツ S.S.I
☎06-4303-8885

WHEEL

【ホイール】

掲載データは2016年3月25日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for HONDA S660 & BEAT

軽量なモデルは限られたパワーも活かせる

S660もBEATもスポーティな走りが身上。そのスポーツ性を高めるためにもホイールは重要な要素だ。ルックス面では、アフターホイールの純正には無いシャープなデザインはいかに走り意識させ、スタイリッシュさを増してくれる。実用面では軽量化を実現できることが大きい。ホイールを含めてサスペンションの動く先に装着されるものの軽量化は、車体の軽量化の何倍もの効果があると言われており、非力な軽自動車であることも併せて、走行性能の大幅な向上が期待できること間違いなし。また、インチアップや幅広いタイヤの装着、トレッドの拡大などは、性能面とドレスアップともに関わってくる大きな要素だ。ただし、S660とBEATともに注意したいのが、どちらもホイールハウスの余裕があまりなく、大きな変更やギリギリを狙ったセットアップが行いにくい事。その点、プロショップとよく相談しながらアイテムチョイスを行ってほしい。

鋳造 鋳造製法 1P = 1ピース構造 3P = 3ピース構造
鍛造 鍛造製法 2P = 2ピース構造

S660MT = S660のMT車に適合
S660AT = S660のAT車に適合
BEAT = BEATに適合
※ = 汎用アイテム

WedsSport



SA-20R 鋳造 1P
SIZE S660:F 15×5.0 45・R 16×6.5 48
COLOR ウォースブラッククリア

■1万8000円(15×5.0) 2万2000円(16×6.5)
■ウェッズ
☎03-5753-8201

MUGEN



MD8 鋳造 1P
SIZE S660:F 15×5.5 45・R 16×6.5 50
COLOR ダークガンメタミラーフェイス

■2万9000円(15×5.5) 3万円(16×6.5)
■無限(M-TEC)
☎048-462-3131

Modulo



MR-R01 ステルスブラック 鋳造 1P
SIZE S660:F 15×5.0 45・R 16×6.5 50
COLOR ステルスブラック

■2万9000円(15×5.0) 3万1000円(16×6.5)
■ホンダアクセス
☎0120-665321

Modulo



MR-R01 ブラウドシルバー 鋳造 1P
SIZE S660:F 15×5.0 45・R 16×6.5 50
COLOR ブラウドシルバー

■2万4000円(15×5.0) 2万6000円(16×6.5)
■ホンダアクセス
☎0120-665321

1PIECE MODEL

1ピースモデル

PerformanceLine



PF03 鋳造 1P
SIZE S660:F 15×5.0 45・R 16×6.5 45
COLOR スパークルシルバー・マッドダークガンメタリック

■2万7000円(15×5.0) 3万円(16×6.5)
■エンケイ
☎053-522-5245

Racing



RS05 鋳造 1P
SIZE S660:F 15×5.0 45・R 16×7.0 45
COLOR キアロシルバー・SBC

■4万円(15×5.0) 4万7000円(16×7.0)
■エンケイ
☎053-522-5245

WedsSport



SA-15R 鋳造 1P
SIZE S660:F 15×5.0 45・R 16×6.5 48
COLOR ガンメタリックブラッククリア

■1万8000円(15×5.0) 2万2000円(16×6.5)
■ウェッズ
☎03-5753-8201

WedsSport



SA-10R 鋳造 1P
SIZE S660:F 15×5.0 45・R 16×6.5 48
COLOR セブラブラックブライト

■1万8000円(15×5.0) 2万2000円(16×6.5)
■ウェッズ
☎03-5753-8201

WedsSport



SA-72R 鋳造 1P
SIZE S660:F 15×5.0 45・R 16×6.5 48
COLOR ハイパーブラッククリア

■1万8000円(15×5.0) 2万2000円(16×6.5)
■ウェッズ
☎03-5753-8201

O-Z RACING



Superturismo-GT 鋳造 1P
SIZE S660:F 15×6.5 43・R 16×7.0 42
COLOR グリジオコルサ

■3万9000円(15×6.5) 4万4000円(16×7.0)
■オーゼットジャパン
☎053-469-5011

O-Z RACING



Adrenalina 鋳造 1P
SIZE S660:F 15×6.0 43・16×5.0 45・R 16×6.5 45/53・17×7.0 42
COLOR マットブラックポリッシュ

■2万3500円(15×6.0) 2万7000円(16×5.0)
■2万8500円(16×6.5) 3万8000円(17×7.0)
■オーゼットジャパン
☎053-469-5011

all



all fourteen 鋳造 1P
SIZE S660:F 15×5.0 45・R 16×6.5 45
COLOR マシニングゴールド・マシニングシルバー

■2万8000円(15×5.0) 3万4000円(16×6.5)
■エンケイ
☎053-522-5245

PerformanceLine



PF01 鋳造 1P
SIZE S660:F 15×5.0 45・16×5.0 45・R 16×6.5 42・17×6.5 48
COLOR スパークルシルバー・マッドブラック(サイズ限定)

■2万7000円(15×5.0) 2万8000円(16×5.0)
■3万円(16×6.5) 3万3000円(17×6.5)
■エンケイ
☎053-522-5245

PerformanceLine



PF07 鋳造 1P
SIZE S660:F 15×5.0 45・16×5.0 45・R 16×6.5 45・17×7.0 48
COLOR ダークシルバー

■2万7000円(15×5.0) 2万8000円(16×5.0)
■3万1000円(16×7.0) 3万4000円(17×7.0)
■エンケイ
☎053-522-5245



DF-V6 铸造 TP
SIZE S660:F 15×5.0 45-R 16×6.5 45
COLOR ブラックマシニング

■2万5000円(15×5.0) 3万1000円(16×6.5)
 ■5Zigenインターナショナル
 ☎072-995-8005



FNO1R-Cα 铸造 TP
SIZE S660:F 15×5.0 45-R 16×6.5 50
COLOR ブラックレッドライン・ダークシルバーポリッシュ

■1万9000円(15×5.0) 2万3000円(16×6.5)
 ■5Zigenインターナショナル
 ☎072-995-8005



sparco Drift 铸造 TP
SIZE S660:F 15×4.5 43-R 16×7.0 42
COLOR マットブラック

■2万3000円(15×4.5) 2万9500円(16×7.0)
 ■オーセットジャパン
 ☎053-469-5011



sparco Assetto Gara 铸造 TP
SIZE S660:F 15×6.0 43-R 16×7.0 42
COLOR マットブラック

■2万3500円(15×6.0) 3万6000円(16×7.0)
 ■オーセットジャパン
 ☎053-469-5011



Superturismo-WRC 铸造 TP
SIZE S660:F 15×6.5 43-R 16×7.0 42
COLOR ホワイト

■3万9000円(15×6.5) 4万4000円(16×7.0)
 ■オーセットジャパン
 ☎053-469-5011



77AROUSAL 铸造 TP
SIZE S660:F 15×5.0 45-R 16×6.5 42
COLOR グラファイトハーフグロス

■2万8000円(15×5.0) 3万4000円(16×6.5)
 ■マルカーサービス
 ☎052-746-7000



SW005 铸造 TP
SIZE S660:F 16×5.0 46
COLOR ファインシルバー(FS)・グロスブラック(GB)

■2万円(15×5.0)
 ■ブリヂストンテールジャパン
 ☎0120-036710



RP 铸造 TP
SIZE S660:F 15×5.0 45-R:16×6.5 48
COLOR ゴールド・ダイヤモンドシルバー・ダイヤモンドブラック・ホワイトブルー・ブルーパール・ネイビーブルー・+1000円

■4万3000円(15×5.0) 4万4000円(16×6.5)
 ■BBSジャパン
 ☎03-5643-5090



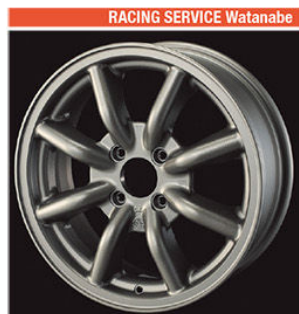
MBO1 铸造 TP
SIZE S660:F 15×5.0 48-R 16×6.5 53-R 17×7.0 42
COLOR グロスブラック

■2万9000円(15×5.0) 3万2000円(16×5.0)
 3万3500円(16×6.5) 3万8000円(17×7.0)
 ■タナベ SSR事業部
 ☎072-728-6700



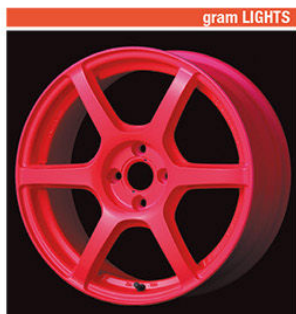
GTV01 铸造 TP
SIZE S660:F 15×4.5 43-R 16×5.5 48-R:16×6.5 42
COLOR アッシュシルバー、フラットブラック

■2万7000円(15×4.5) 3万円(16×5.5)
 3万1000円(16×6.5)
 ■タナベ SSR事業部
 ☎072-728-6700



EIGHT SPORKE 铸造 TP
SIZE S660:F 15×5.5 40-R 16×6.5 45-BEAT-F 13×5.0 35-14×5.5 40-R 14×6.0 40-15×6.0 40
COLOR シルバー・シルバー・メタリック・ゴールド・ゴールド・メタリック・ブラック・+2000円(ツヤ黒・フラク・ツヤ黒・フラク・マグ色・赤・青・白・黄・+3000円)

■3万2000円(13×5.0) 3万4000円(14×5.5) 3万5000円(14×6.0)
 4万1000円(15×5.5) 4万2000円(15×6.0) 5万3500円(16×6.5)
 ■レーシングサービスワタナベ ☎0120-811-562



57C6 铸造 TP
SIZE S660:F 15×5.0 45-R 16×6.5 48
COLOR マットグラファイト・蛍光ピンク(+5000円)・マットグラファイト+マシニング(+8000円)・ヴェルヴェットマリン(+8000円)

■3万円(15×5.0) 3万3000円(16×6.5)
 ■レイズ
 ☎06-6787-0019



CE28 CLUB RACER 铸造 TP
SIZE S660:F 15×5.5 45-R 16×6.5 47
COLOR マットダークガンメタ+リムフランジDC

■4万1000円(15×5.5) 4万7000円(16×6.5)
 ■レイズ
 ☎06-6787-0019



TE37KCR 铸造 TP
SIZE S660:F 15×5.0 45-R 16×6.5 47
COLOR ブラック+FDMCリム・ブロンズ(+3000円)

■4万円(15×5.0) 4万6000円(16×6.5)
 ■レイズ
 ☎06-6787-0019



RZII 铸造 TP
SIZE S660:F 15×5.0 45/38-15×5.5 45-R 16×6.5 45-16×7.0 48/42
COLOR RACING INDIGO BLUE&RING-RACING GLOSS BLACK&RING-RACING HYPER BLACK&RING(+3000円)

■3万1500円(15×5.0) 3万2000円(15×5.5)
 4万1000円(16×6.5) 4万1500円(16×7.0)
 ■横浜ゴム ☎03-3431-9981(YFC)



BEAT BM8 铸造 TP
SIZE S660:F 16×5.0 45-R 17×7.0 42
COLOR プレミアムスターホワイトパール・カーニバルイエロー-II・フレームレッド・プレミアムビーブルーパール・プレミアムミスティックナイトパール・アドミラルグレイ・メタリック・オリジナルゴールド(別途センターキャップはブラック・イエロー・レッド)

■3万8000円(16×5.0) 4万8000円(17×7.0)
 ■S660.COM ☎04-7157-7336



SILKBLAZE Lynx Verge 铸造 TP
SIZE S660:16×5.5 45-17×5.5 45
COLOR ガンメタリック/ポリッシュ・ブラック/ポリッシュ・SBC/ポリッシュ(+4万円・16インチのみ)

■2万7000円(16×5.5) 3万1000円(17×5.5)
 ■ケースベック
 ☎0566-54-0335



11R 铸造 TP
SIZE S660:F 15×5.0 45-R 16×6.5 48
COLOR マットチタン・マットブラック・ホワイト・グリニッシュシルバー・ダイアカットリム(+3000円)・ワークメタルブレイク(+1万5000円)

■2万8000円(15×5.0) 3万4000円(16×6.5)
 ■ワーク
 ☎06-6746-2859(西日本) 048-688-7555(東日本)
 052-777-4512(中日本)



CR kiwami 铸造 TP
SIZE S660:F 15×5.0 45-R 16×6.5 48
COLOR アッシュドチタン・マットブラック・ホワイト・グリニッシュシルバー(+3000円)・ワークメタルブレイク(+1万5000円)

■2万8000円(15×5.0) 3万4000円(16×6.5)
 ■ワーク
 ☎06-6746-2859(西日本) 048-688-7555(東日本)
 052-777-4512(中日本)



T7R 铸造 TP
SIZE S660:F 15×5.0 45-R 16×6.5 48
COLOR アッシュドチタン・マットカーボン・ホワイト・グリニッシュシルバー(+3000円)

■2万8000円(15×5.0) 3万4000円(16×6.5)
 ■ワーク
 ☎06-6746-2859(西日本) 048-688-7555(東日本)
 052-777-4512(中日本)


COMPETEC ESPER FIVE

SIZE S660:16×6.5 42-R 17×7.0 45

COLOR ブラック+リムポリッシュ

 ■2万6000円(16×6.5) 3万円(17×7.0)
 ■パンドラ
 ☎048-798-0397

Wheel Rising

SIZE 15×4.5 43・16×5.0 43

COLOR ブラックポリッシュ

 ■2万8000円(15×4.5) 3万円(16×5.0)
 ■シュビーゲル
 ☎048-970-2800

Wheel Rein Weiß

SIZE 15×5.0 45

COLOR ホワイ

 ■2万8000円(15×5.0)
 ■シュビーゲル
 ☎048-970-2800

Wheel Braid

SIZE 15×4.5 45・16×5.0 45

COLOR ブラックポリッシュ・ホワイポリッシュ

 ■2万8000円(15×4.5) 3万円(16×5.0)
 ■シュビーゲル
 ☎048-970-2800

Wheel Polka

SIZE 15×4.5 43・16×5.0 43

COLOR ブラックポリッシュ

 ■2万8000円(15×4.5) 3万円(16×5.0)
 ■シュビーゲル
 ☎048-970-2800

M1R

SIZE S660:F 16×6.0 42-R 17×6.5 48

COLOR ファインハイトシルバーⅡ・マットブラック・マットブロンズ(2000円)

 ■4万6000円(16×6.0) 7万5000円(17×6.5)
 ■ワーク
 ☎06-6746-2859(西日本) 048-688-7555(東日本)
 052-777-4512(中日本)

S1R

SIZE S660:F 16×6.0 42-R 17×6.5 48

COLOR ファインハイトシルバーⅡ・マットブラック・マットブロンズ(2000円)・パフフィニッシュ(+1万5000円)

 ■4万6000円(16×6.0) 7万5000円(17×6.5)
 ■ワーク
 ☎06-6746-2859(西日本) 048-688-7555(東日本)
 052-777-4512(中日本)

NewRS8

SIZE S660:F 15×5.5 45-R 16×6.5 50・BEAT:F 15×5.5 40-R 16×6.5 50

COLOR ゴールドメタリック・シルバーメタリック・ブラック・ツヤ消しブラック・ツヤ有ブラック・マグネ・赤・青・白・黄(+3000円)

 ■3万5000円(14×5.0) 4万5000円(15×6.0)
 4万6500円(15×5.5) 5万7500円(16×6.5)
 ■レーシングサービスワタナベ ☎0120-811-562

2PIECE MODEL

2ピースモデル


MS3R

SIZE S660:F 16×5.5 45-R 16×6.5 52

COLOR シルバー・チタンシルバー・フラットブラック・S.B.C(+1万円~1万2000円)・オプションカラー(全7色・+3000円)

 ■5万4000円(16×5.5) 5万6000円(16×6.5)
 ■タナベ SSR事業部
 ☎072-728-6700

SP1R

SIZE S660:F 15×5.5 40・16×5.5 45・R 16×6.5 52・17×7.0 49

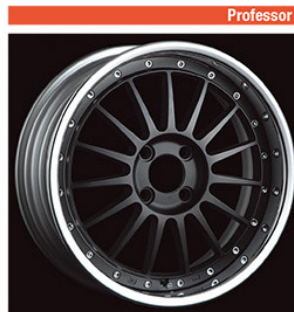
COLOR シルバー・ブラック・S.B.C(+1万円~1万2000円)・オプションカラー(全8色・+3000円)

 ■4万8000円(15×5.5) 5万3000円(16×5.5)
 5万5000円(16×6.5) 6万2000円(17×7.0)
 ■タナベ SSR事業部 ☎072-728-6700

SP4R

SIZE S660:F 16×5.5 45-R 16×6.5 52

COLOR チタンシルバー・フラットブラック・S.B.C(+1万円~1万2000円)・オプションカラー(全8色・+3000円)

 ■5万4000円(16×5.5) 5万6000円(16×6.5)
 ■タナベ SSR事業部
 ☎072-728-6700

TF1R

SIZE S660:F 16×5.5 45-R 16×6.5 51

COLOR チタンシルバー・フラットブラック・S.B.C(+1万円~1万2000円)・オプションカラー(8色・+3000円)

 ■5万3000円(16×5.5) 5万5000円(16×6.5)
 ■タナベ SSR事業部
 ☎072-728-6700

3PIECE MODEL

3ピースモデル


MESH

SIZE S660:F 16×5.5 45-R 16×6.5 52

COLOR FMシルバー・FMゴールド・オプションカラー(全9色・+3000円)

 ■5万5000円(16×5.5) 5万7000円(16×6.5)
 ■タナベ SSR事業部
 ☎072-728-6700

MK-III NEO

SIZE S660:F 16×5.5 45-R 16×6.5 51

COLOR FMシルバー・フラットガンメタリック・オプションカラー(全9色・+3000円)

 ■5万5000円(16×5.5) 5万7000円(16×6.5)
 ■タナベ SSR事業部
 ☎072-728-6700

MS1R

SIZE S660:F 15×5.5 45・16×5.5 45・R 16×6.5 52・17×7.0 49

COLOR シルバー・ブラック・S.B.C(+1万円~1万2000円)・オプションカラー(全9色・+3000円)

 ■4万8000円(15×5.5) 5万3000円(16×5.5)
 5万5000円(16×6.5) 6万2000円(17×7.0)
 ■タナベ SSR事業部 ☎072-728-6700



J'S RACING

レーシングロックナット
 クロモリ貫通ロングナットと同じ長さ、同じ素材の貫通タイプロックナット。スチール製ロングナットと組み合わせても、バランス良く使用することが出来る。
 ■3500円
 ■ジェイズ・コーポレーション
 ☎072-645-3500



J'S RACING

クロモリ貫通ロングナット
 サーキットレースで標準的に使われる、クロモリブデン鋼を使用した軽量で高強度のホイールナット。長さ48mmのロングタイプで、手締めなどの作業性も高い。
 ■2000円
 ■ジェイズ・コーポレーション
 ☎072-645-3500



J'S RACING

アルミ貫通ロックナットセット
 製法や寸法なども軽量アルミナットと同じで、組み合わせで使用しやすいロックナット。貫通式なのでロングハブボルト車でも安心。
 ■3500円
 ■ジェイズ・コーポレーション
 ☎072-645-3500



J'S RACING

軽量アルミナット
 超ジュラルミン7075材を鍛造加工で製作した 軽量で高強度なホイールナット。使用工具は19HEX。カラーはレッド、ブルー、ブラック、シルバー。
 ■2000円(4本)
 ■ジェイズ・コーポレーション
 ☎072-645-3500



DIGICAM

LOCKNUT
 ホイール盗難を防止するロックナット。袋タイプロングと貫通タイプショートなど、を選択でき、ドレスアップも可能。使用工具は21mmソケット。
 ■1200円(4個)
 ■2800円(20個)
 ■ケースバック
 ☎0566-54-0335



WHEEL NUT & HUB BOLT
 ホイールナット&ハブボルト



FEEL'S

レーシングナット
 S660MT S660AT BEAT
 錆にも強い硬質軽合金を使用した、ホンダ車専用のスポーツ走行向けナット。適度な長さの貫通タイプで、スポーティなルックスも与えている。純正ホイールは使用不可。FEEL'Sロゴ入り。
 ■3000円
 ■ホンダツインカム
 ☎03-5347-7001



HE"AT DRIVER

レーシングホイールナット
 BEAT
 アフターのホイール装着時に必須のテーパー座面のナット。クロモリ材のため強度や耐熱性が高く、長期の使用でも安心。全長48mmのロングタイプで作業性も高い。
 ■9000円
 ■プロ・サービス
 ☎052-705-0831



HE"AT DRIVER

ホンダホイールナット
 BEAT
 ホンダの純正ホイール専用の、球形状座面のホイールナット。純正よりも5mmロングで、ナットの存在感を向上。光沢を失った新車装着時のナットと交換でドレスアップ効果を期待できる。
 ■4600円
 ■プロ・サービス
 ☎052-705-0831



JURAN

Heptagon Lock Nut
 同社レーシングナットに合わせて使えるロックナット。7角形+溝付きの特殊形状でホイールの盗難を抑止する。耐腐食効果の高いアルマイト処理済み。貫通仕様と袋仕様の2タイプ。
 ■5775円(4個)
 ■タニダ
 ☎052-871-3741



JURAN

Racing Nut
 超軽量ジュラルミン製ナット。耐腐食効果の高いアルマイト処理が施され、カラーはブラック、ブルー、レッドを用意。最軽量の貫通仕様と異物の侵入を防ぐ袋仕様の2タイプあり。
 ■2520円(4個)
 ■タニダ
 ☎052-871-3741



JURAN

Racing Nut PRO
 無駄をそぎ落として軽量化と高剛性を両立した競技車両仕様のクロモリ製ラグナット。アルミ製に比べて耐カサリ性が大幅に向上する。熱膨張率の違いで起こる緩みも防止できる。
 ■2200円(4本)
 ■タニダ
 ☎052-871-3741



ATTAIN

ジュラルミン製プレートスペーサー(単穴)
 ジュラルミン製のプレートスペーサー。厚みは5mmと10mmの2種類を設定している。プレートスペーサーの装着にはロングハブボルトが必要となる。
 ■4800円/1枚
 ■ケイエスピーエンジニアリング
 ☎042-569-2930



ATTAIN

レギュラータイプ(Rタイプ)
 純正と同様のハブセンターアダプターが付属しているワイドトレッドスペーサー。ホイールの取り付け精度が高まり、ハンドルのブレを最小限に抑える。
 ■2万4150円(15/20/25mm)
 ■2万4990円(30mm)
 ■ケイエスピーエンジニアリング
 ☎042-569-2930



ATTAIN

スタンダードタイプ(Sタイプ)
 ワイドトレッドを可能にするスペーサー。幅は、15mm、20mm、25mm、30mmの4種類を用意。保安基準に適合し、検査合格証も添付されるのが特徴。
 ■1万9000円(15/20/25mm)
 ■1万9800円(30mm)
 ■ケイエスピーエンジニアリング
 ☎042-569-2930



WHEEL SPACER
 ホイールスペーサー



HE"AT DRIVER

ロングハブボルト
 BEAT
 5mmのホイールスペーサー使用でもナットのかかり量が不安になるハブボルトを対策。延長は5mm、10mm、20mmの3タイプを設定。場合によりナットは貫通タイプが必要となる。
 ■2600円～
 ■プロ・サービス
 ☎052-705-0831



J'S RACING

BEAT SPLong Hub Bolt 15mm
 BEAT
 先端をテーパー形状とし素早いホイールの挿入とナットの掛かりを実現。ロングなのでスペーサーの使用でも安心。SCM435材を焼入れ済みで強度も高い。
 ■2000円(1本)
 ■ジェイズ・コーポレーション
 ☎072-645-3500



DIGICAM

DURALUMIN HUB RING SPACER
 ハブリング形状で取り付け精度と剛性をアップ。超ジュラルミンの鍛造成形により高強度を実現。アルマイト仕上げで耐腐食性も高い。厚み5mm。
 ■4950円
 ■ケースバック
 ☎0566-54-0335



DIGICAM

HUBRING SPACER
 ハブリング付き形状で取り付け精度と剛性が向上。アルミ鍛造成形により高強度を実現している。回転時のバランスにも配慮した設計。社外ホイール用で厚み3mmと5mmの2タイプ。
 ■3950円
 ■ケースバック
 ☎0566-54-0335



DIGICAM

ADJUSTABLE SPACER
 微妙なトレッド調整を行う3mm厚の挟み込み型スペーサー。手軽なプレートタイプのため、安価で手軽に使用できる。PCD114.3の5HとPCD100の4H共用のマルチピッチ設計。販売は1枚単位。
 ■1200円
 ■ケースバック
 ☎0566-54-0335



DIGICAM

WIDE TREAD SPACER
 レッドセッティングを可能とするアイテム。鍛造製法のベースとクロモリブデン鋼製ボルトの採用で高い強度を実現し、安全性も高い。厚みは10～60mmを設定。別売でハブリングもあり。
 ■8800円～1万2800円
 ■ケースバック
 ☎0566-54-0335



ATTAIN

ハンドルぶれないぞう
 ステアリングのブレをなくすることが出来るホイールリング。ホイールハブ部のボア内径73φに対応する。耐腐食性の向上や脱着の作業性をも考えた加工も施されるほど、高精度な作りだ。
 ■2762円
 ■ケイエスピーエンジニアリング
 ☎042-569-2930



ATTAIN

アルミ製ホイールスペーサー(単穴)
 アルミ製のホイールスペーサー。厚みは1mm、2mm、3mmの3種類で微調整が行える。ホイールとキャリパーのクリアランスを出す時に使用しやすい。
 ■1800円/1枚
 ■ケイエスピーエンジニアリング
 ☎042-569-2930



Mars

フロントアルミハブカバー
 S660MT S660AT
 ブレーキローターのセンターをカバー。ルックス的に味気ない鉄の素地であったり、錆などの劣化を隠してドレスアップ。カラーはブルー・ゴールド・レッド・ヘアライン。フロント用。
 ■8600円
 ■ピーナス
 ☎06-6796-1333



Mars

リアアルミハブカバー
 S660MT S660AT
 錆びやすいブレーキローターのセンター部分をカバー。アフターのホイール装着の際もそのドレスアップ効果を最大限に引き立たせる。カラーはブルー・ゴールド・レッド・ヘアライン。リア用。
 ■8600円
 ■ピーナス
 ☎06-6796-1333



CROSS

ブレーキローターカバー
 S660MT S660AT
 長期の使用で錆びてしまったりしやすいブレーキローターセンターのベルハット部分をカバー。スポークの立ったホイールを更に演出する。前後各設定があり、カラーは写真の3色。
 ■8000円～1万5000円
 ■テイクオフ
 ☎06-6924-0547



WINCRAFT

Beatエアバルブキャップ
 BEAT
 BEATの可愛らしいイラストが特徴的なエアバルブキャップ。細部までBEATを拘りたいユーザーに最適なアイテム。カラーはイエローとレッドの2色を設定。
 ■2600円
 ■ウインクラフト
 ☎06-6795-6787



DUCS-GARDEN

ホンダS660ベータ純正ホイール用カッティングシートセット
 S660MT S660AT
 βグレードの純正ホイールをドレスアップ。平面部分を黒にすることでメリハリが生まれ、αグレードのホイールを白黒反転した雰囲気仕上がりになる。
 ■5400円
 ■イバフル ダックスガーデン事業部
 ☎0291-32-6478



OTHERS
 その他



HE"AT DRIVER

ブラインドスペーサーA
 BEAT
 ハブセンターの錆隠しのプレートを3mm厚のアルミ材で製作。純正ハブボルトで許される限界のワイドトレッド化を実現している。アルミのため錆にも強く軽い。2枚セット。
 ■5200円
 ■プロ・サービス
 ☎052-705-0831



HE"AT DRIVER

ブラインドスペーサーB
 BEAT
 センターキャップの無いホイールを装着の場合に覗く、ハブセンターの錆を隠せるアイテム。ステンレス製で本体の錆も防いでいる。厚みは0.8mmでナットのかかりも問題なし。4枚セット。
 ■6200円
 ■プロ・サービス
 ☎052-705-0831



HE"AT DRIVER

ブラインドスペーサーC
 BEAT
 センターキャップの無いホイールを装着の場合に覗く、ハブセンターの錆を隠せるアイテム。ステンレス製で本体の錆も防いでいる。厚みは0.8mmでナットのかかりも問題なし。4枚セット。
 ■6200円
 ■プロ・サービス
 ☎052-705-0831



HE"AT DRIVER

ブラインドスペーサーD
 BEAT
 センターキャップの無いホイールを装着の場合に覗く、ハブセンターの錆を隠せるアイテム。ステンレス製で本体の錆も防いでいる。厚みは0.8mmでナットのかかりも問題なし。4枚セット。
 ■6200円
 ■プロ・サービス
 ☎052-705-0831



HE"AT DRIVER

ブラインドスペーサーE
 BEAT
 センターキャップの無いホイールを装着の場合に覗く、ハブセンターの錆を隠せるアイテム。ステンレス製で本体の錆も防いでいる。厚みは0.8mmでナットのかかりも問題なし。4枚セット。
 ■6200円
 ■プロ・サービス
 ☎052-705-0831



HE"AT DRIVER

ブラインドスペーサーF
 BEAT
 センターキャップの無いホイールを装着の場合に覗く、ハブセンターの錆を隠せるアイテム。ステンレス製で本体の錆も防いでいる。厚みは0.8mmでナットのかかりも問題なし。4枚セット。
 ■6200円
 ■プロ・サービス
 ☎052-705-0831

『2016 Moduloスマイル』水村リア スペシャルコラム

LOVE HONDA! LOVE S660!!

SUPER GTにNSX CONCEPT-GTで参戦するドラゴ・モデューロ・ホンダレーシング。このチームの華となり、ときには縁の下の力持ちとして活躍しているのが、Moduloスマイルの水村リアさん。最近はS660の1周年イベントや試乗会でのMCも務め、会場でお会いした方も多いことでしょう。そんなリアさん、お仕事でS660と接しているうちに、S660が気になって気になって仕方なくなっちゃったのだそうです。そんなリアさんの熱い気持ちをコラムにまとめていただきました。

PHOTO : K.SUGAWA、水村リア TEXT : 水村リア

What is "A Car"?

「車ってなんだろう？」生活に必要な物。移動手段。安全であるべき物。ステータス。人それぞれ違う意味を持つ「車」の私にとっての意味を、気づかせてくれたのはS660でした。

私がModuloスマイルとして活動していく中で、この1年一番関わる事が多かった市販車はS660でした。そして、この車の本当の魅力に気づいたのは、モデューロの体験試乗会で初めて運転させてもらった時でした。乗ったのはCVTタイプ。

「スポーツカーって、きっとCVTじゃ面白くないでしょ？」

そう思って走り始めた瞬間、思わず出た言葉は「わ、面白い！」でした。アクセルの『面白い』ほどのレスポンスの良さ、幅狭く作られたパイロンコースの間を『面白い』ぐらいコントロールできるステアリング。CVTに搭載されているスポーツモードをオンにしてもう1周走ると、「こんなに『運転してる感』が楽しめるんだ！」と、あの小さなボディから予想していなかった『面白さ』に夢中になりました。

そして迎えたS660生誕1周年ミーティング。関東オーナーズクラブの皆さんのS660がずらりと並ぶ光景は本当に圧巻で、それぞれのオーナーさんの愛情を感じ

るカスタムが施されていました。イベントの後半ではS660のモデューロアクセサリー開発担当の方々に加え、エンジン、シャシー、電装担当の方々にもご参加頂き座談会トークショーを開催。開発当時の秘話や、オーナーの皆さんからのズバリ直球な意見など、作り手とユーザーの間だからこそできるアツいやり取りが繰り広げられました。

開発陣からオーナーの皆さんへの質問のとき、『この車をこれから30年40年とずっと乗っていききたい、と思ってくれる方はいますか？』という問いかけに、会場のほとんどの方が手が挙がる瞬間がありました。『そう思ってもらえる車を作るのが夢だった。』と思わず涙ぐむ開発陣の方の姿が一番印象的でした。

カスタム話題になると、ホンダ純正アクセサリーブランドとしてS660をもっと楽しんでもらえるように作られた『モデューロ』アクセサリーの話に。私の一番のオススメは軽自動車です。初めて採用された『アクティブスポイラー』。あるとないのでは、走行時のコーナリングなどのフィーリングの良さもですが、グッとスポーツカーらしさが増します！ ホイールはレーシングカーと同じデザインという贅沢なルックスが楽しめるし、替えると固くなると思われがちなサスペンションは長時間運転したくなる『しなやか』な走りやすさを感じてもらえるはず。モデューロの開発陣が機能性とデザインにも妥協せずこだわって作り上げたアクセサリーは、どれもS660をもっと快適に楽しくしてくれるはずです！

軽自動車という小さな規格に開発陣の沢山の想いと願いが込められた「S660」



試乗をしてそのステアリングフィールを実感したときに、どうやらビビッときました。

は、「車とは、カスタマイズする事も運転する事も『楽しむ物』なんだ」と私に気づかせてくれました。これから30年も40年も、沢山の人の楽しくさせる車であって欲しい！そして、沢山の人の愛される車でありますように。

この楽しさにすっかりトリコになった私、S660のオーナーになるべく計画なんです。オーナーズミーティングに、自慢のカスタムでユーザーとして参加する日が楽しみです！



Profile

2011～2014年までレースクイーンとして活躍後、ホンダが認められて2015年シーズンよりSUPER GTのドラゴ・モデューロ・ホンダレーシングにてModuloスマイルとして活躍中。明るいスマイルとアメリカ育ちの英語力を駆使し、ファンやVIPゲスト対応、オリバー・ターベットのサポート、さらにチームHPでのコラム執筆など、才能を開花させている。アメリカ・ロスアンゼルス育ち。特技は英会話・ダンス。

モデューロの試乗イベントやS660の1周年などでもMCを担当したリアさん





ボディ色ごとに(白はソフトトップ色も!)キレイに並べられていた。ここまで多くのS660が集まるとは……。圧巻でした!



オーナーズクラブのロゴマークを誇らしげに掲げるクルマが多数! みんなが愛車を、クラブを愛しているのだ



時間がしばらくたつと、グループごとにこだわりの“魅せ方”をする人たちがいた。チームブルー(?)はご覧のように展示!



赤や黄色といったボディカラーを見てビートを連想した人は多かったはず。この日は、白の数にやや押され気味



豪華賞品を賭けたじゃんけん大会も行われた。標本さんからはこの日のために作ったというピストンの台座が贈呈された



HKSがブースを出展。デモカー2台とオリジナルパーツを展示していた。フラッシュエディターに興味津々のオーナーもいた!



マフラーサウンドの聞き比べも行われていた。このイベントで実物チェックし、購入を決意した人も多かった

祝! S660生誕1周年!! 聖地鈴鹿サーキットに“エス”が集結!

鈴鹿サーキットで開催された生誕1周年イベントに潜入! 発売開始されたのがちょうど昨年の4月2日だったことから、この日は見事なまでの“1周年”だったのだ。遠く九州から駆け付けたオーナーもいて、全国のS660乗りが記念すべき日を祝福。開発スタッフゲストで登場するサプライズもあるなど、大盛り上がりイベントだったゾ!!

PHOTO: 小松ひろ、HYPER REV TEXT: 小松ひろ



かつてビートを所有していた小川さんは、「ビートも最高だったけど、それよりも最高の仕上がり!」と大絶賛。最初に乗った時に衝撃を受け、「手を入れたらどうなるのか」と楽しみにしていたのだとか。現在エアクリ交換のほか、リアバンパーをくり抜き赤ネットを張るなど、“人が真似できない仕様”を狙ってモディファイを進めている。

ビートも最高だけど、
S660はそれ以上!



Owner 小川将具さん



MRの男さん

「たまたま最初にみんカラのS660グループを作ったのでリーダーのようになっただけですよ」と謙遜するMRの男さん。良きS660オーナー仲間のサポートもすばらしい



Owner Ken/gさん

DIYで入れた赤のワンポイントも

「後ろからのスタイルが好き」と話すKen/gさん。彼は、収納が少ないというS660の弱点を克服するべく、簡易キャリアを製作した! 「カヌーなどを載せる簡易キャリアを使ってアレンジした」そう、当然車両側には傷つき防止の保護シートもセット済み。便利に使える態勢は整えつつ、同時に車両を守るためのひと手間も惜しまないのである。



Owner Type尺さん

白ホイールに赤エンブレム! お馴染みの……

660台限定のコンセプトエディションをベースに、白いホイール(ワークエモーション)、赤いキャリア(ウィルウッド)&赤エンブレムで演出。そう、タイプRを彷彿させるモディファイを敢行してきたのだ。ユニークなのはタイプRではなく“尺”である点。オーナーはS660を「世界最小の本格的ミッドシップスポーツカー」と評していたゾ!

Owner 首なが竜さん



見える室内にも
徹底的にこだわる!

屋根を開けることを前提に、車内をコーディネート。白×黒のレカロ、フロアマットをセットしていたのだ。シートは、「これでもギリギリ。ショルダーの大きいフルバケでは入らない」と、最初の製品選択に苦労したとか。外装面も、バンパーを守りつつ個性的なフェイスを作るリップ、小ぶりのエンブレムなど、独自性の高い仕上げが印象的!

Owner shin-sugiさん



S660乗りの定番!?
BBSホイールを装着!

「通勤でも使っている」と話すオーナーは、千葉県から参加という遠方組。走りにこだわっており、ホイールはブランド、軽さに着目してBBSの鍛造モノをチョイス。ECUもフラッシュエディターを導入済み。「全然違いますよ!」と、shin-sugiさんは、その走りに大満足。これからも楽しく走れるよう、手を入れていくのでしょうか?

Owner ナカジロウさん



大のホンダ党が選んだ
7台目のホンダ車

ナカジロウさんは、前車 CR-Z ではサーキットも楽しんでたという、大のホンダ党。S660は7台目のホンダ車というから、本当にホンダ車と相性が良いんだろうなあ。個性的なボディカラーは、「推しメンが青が好き」というのが選択理由。そこに蛍光ピンクのホイールを組み合わせたが、まっこと絶妙なコントラストを見せつけています!!

Owner Kayakerさん



鈴鹿南がメインの
サーキット派オーナー

「1ヵ月に何度か来ている」と話すKayakerさんはサーキットを中心にS660を楽しむ。サーキットを走るのに効果的なメニューを何となく、「軽いホイールは効果があった。あとはブレーキパッド、タワーバーがあるといかも」とのこと。サスはノーマルだが基本性能が高いから問題はないそう。それよりは足を動かすための軽量ホイール、補強が肝になるのだ

Owner らんらんくるさん



便利で雰囲気も
抜群のキャリアに視線集中

保管してあった、初代ロードスター向けに購入したキャリアをS660にセット!「もともと板が木製だったんだけど、S660には似合わない」ということでアルミに置き換えたのだとか。その結果、スポーティさを損なわないで積載量アップが実現。そのほかLEDを各部に埋め込み、「夜のステージでより目立つ」クルマに仕上げたのもポイント。

Owner たつやんさん



黒いボディ色に
さし色“赤”が映える!

「軽のミッドシップというのに惹かれて購入した」と話すたつやんさん。納車前からパーツを仕入れるなどエンジンの気満々。購入後も赤いラインを自分で入れたたり、ホイールをグラデーション仕様にするなど、オリジナリティ度アップに余念がない。抑揚のあるボンネットは無縁製で、雰囲気も変わるし「冷却性能も高まった」と高評価していた。

Owner りょう3さん



普通車に負けない
パワー・走りが欲しい!

「エンジンはタフと聞いたので、だから安心してフラッシュエディターを導入! 足まわりも「最高!」と絶賛するリジカを筆頭に、レーシングファクトリー ASO で総的にチューニング。S660は、週末だけの楽しみクルマだそうで、だからこそスタイリングも走りもこだわりの、質を高めたいのだとか。今後も全体的な乗り味の底上げを図っていく!

Owner nh1960さん



S660とコペン、
2台のオープン車を所有!

モデューロエアロ、無限ホイールを基本にモディファイ。注目はマフラーで、バンパー「下」からでなく「中」からテールが出るスタイルに変更したのだ。そうすることでスカーのような「薄いフォルム」が完成。実はオーナー、コペンも所有しているそう。「まったく違う。それぞれ楽しめる!」と2台のオープンカーのある生活を楽しむ。

Owner Ns@nさん



バックミラー越しの
BBSホイールを愛でる

バックミラーから見えるリアホイール。それが回転している姿を見るのがたまらなく好きだという、ちょっとフェディッシュなNs@nさん(笑)。そんな眺めを実現するために、こだわり抜いて算出したホイールサイズは、F:15/5.5J+45(5mm+)、R:16/6.5J+48(15mm+)。車高は30mmダウンしているという。上質感を高めるカスタマイズの好例だ。

Owner A-I(S660)さん



カタチもサウンドも
迫力のマフラーはDIY装着

「このツライチを作ったかった」ために探したホイールは、F:BBS RF 16/6.0J+48(3mm+)、R:BBS RE L 2 17/7J+48(3mm+)。車高はBLITZの車高調で3mmダウン。なかでもお気に入りのはロッソモデルの4本出し。「迫力と重低音サウンドがほしい!」というマフラーは、DIY装着だ。また、ナイトライダーの音が響くボイスモジュールも搭載。遊び心も忘れない。

ユーザーカー マフラーチェック

発売から1年経過したとはいえものの、納車スピードがゆっくりだったということで、正直そんなにカスタマイズ率は高くないだろうという先入観で乗り込んだ鈴鹿サーキット。しかし、実際はアツかつ

た! 特にマフラーとホイールの装着率が非常に高く、実に参考になった。ということで、ここではユーザーカーのマフラーをチェック。交換をお考えの皆さん、ぜひご参考まで。

BLITZ



HKS



柿本レーシング



BackYard SPECIAL



FUJITSUBO



ROSSO MODELLO



ROSSO MODELLO



OWNERS'
REPORTS660オーナー有志からメーカーデモカーも参上!
初春の夜を彩るナイトミーティングへ潜入レポート

昨年の発売開始から予想を遥かに超えるスピードで、オーナー数を増やし続けているS660。未だに納車が追いつかない状況のなか、既に手にしたオーナーはいち早くS660ライフを満喫中。そんな楽しみのひとつといえば仲間と集まるオフミーティング。春の訪れとともにいち早く開催されたナイトミーティングで、気になるS660をチェック!

PHOTO&TEXT: 渡辺大輔

オートサロンでも好評をいただきました!



協力各社との連携で、いち早くS660のフルカスタムを完成させたのがカスタムガレージスパイスの佐藤さん。マフラーはセンスブランドのニューアイテムをセットする。



キャンバーセッティングを駆使することでリアに17インチをセットする足まわりは、シュビーゲルの車高調をチョイス。もちろんストロークもしっかりと確保されているため自走も可能だ



ボディをコーディネートするエアロパーツはKLCで統一。ノーマルでも十分にエアロちっくなムードを持つS660だけに、リップやディテールリングでも十分に印象を変えられるのだ



リア周りにはダックテールタイプのリアウィングをセットしつつ、テールレンズもワンプ加工。ウインカーを上部のチューブ部分に打ち込むことで、ウインカー点滅時もスマートな印象を与える



成田市にあるカスタムガレージスパイスが製作したS660は、見ての通りシャコタン&ツライチが最大のポイント。足まわりはシュビーゲルの車高調でリア17インチをツラツラにセット。エアロはKLCのリップやグリルカバー、リアスポでコーディネートしたまさに完全武装状態。それもそのはず、東京オートサロン2016でディスプレイされたショーカーがこのS660というわけだ。



バイク感覚でチューニングも走りも楽しんでいます!



サスペンションにティン・フレックスZ、タワーバーはクスコ、ブリッツのアドバンスパワーエアークリーナーと、性能と信頼性に加えカラーコーディネートも考慮したパーツを投入



クルマやバイクなどエンジンモノが好きすぎて、様々な車両を所有する塚越さん。S660もいち早く手に入れたすぐさま自分好みにチューニングを開始し、S660ライフを満喫中だ

購入後は自分のイメージに合わせてチューニングを楽しんでいる塚越さんのS660。無限のパーツを基本にティンの車高調やブリッツのエアークリーナーなど、定評のあるチューニングパーツでコーディネート。特に足下を飾るBBS RE-L IIはプリウス用サイズを組み合わせることで、S660用よりもワイドトレッド化。今後はシートをレカロに入れ替える予定で、理想のS660へと日々進化させている。

Owner 元整備士さん



ドアミラーバイザーやパワーウィンドウのオート加工など、元整備士というスキルを活かして使い勝手やスタイリングをアップデート。チューニング面もHKS・フラッシュエディターを使ってレスポンスアップ!



スタイリングの特徴はTM工房オリジナルのダクト付きカーボンボンネット。このボンネット同様にエンジンフードもカーボン仕様に変更し、軽量化とモノトーンコーディネートで完成させる予定だ

モノトーンでコーディネートを図る S660 は元整備士さんの愛車。ボンネットは TM 工房のカーボン製を第一号として装着し、現在はエンジンフードもオーダー中。加えてリアウイングとディフューザーは DIY で製作中と、今後のバージョンアップ予定も満載。極めつけはシフトレバーを加工してショートストローク加工を完成させるなど、スタイリングから走りまで自らの手で自分好みの S660 を製作中。

自作アイテム&カーボン化で理想型を目指します!



Owner kenken660さん



ホイールといったらやっぱりBBS! ということで、足下にはBBS・RPをセット。S660用サイズのためジャスト感も満足度が高く、安心して日々のドライブを楽しんでいる



スタイリングは無限のエアロキットに、ホンダツインカムエンジンフードダクトやサイドインテークダクトを組み合わせることで、スポーツカー然とした印象を与える kenken660 さんの S660。エクステリアだけでなく、BeeR のコンピュータでストリート仕様にチューニングするほか、ロッソモデロのマフラーでサウンド面も調律。走りもスタイリングもライトウエイトスポーツらしくチューニングされている。

カーボンパーツは無限やホンダツインカムといったホンダ専門ブランドを組み合わせる。品質はもちろん機能を向上させるといった面でも、ホンダ専門ブランドへの信頼性は高いといえるのだ

信頼できるパーツでチューニングしています!



納車タイミングでフル無限仕様にしました!



Owner 酔涼さん



ナイトミーティングでも目立てるアンダーLEDはサブバッテリーから電源供給。電源確保が可能な場合もインバーターを介して100Vでも使用できるなど、イベント用装備として工夫が凝らされている



納車タイミングでフル無限仕様にオーダーしたため、大好評のためバックオーダーが続いているハードトップも完備。ミーティング会場でも複数のオーナーが羨ましがっていたのは印象的

ボディキットからインテリア、さらに足まわりなど無限ラインアップをすべてコンプリートした酔涼さんの S660。納車の段階ですでにこの仕様に完成させることで、ハードトップもいち早く GET! もちろん納車時のままではなく、ミーティングでも目立つようにアンダー LED をプラス。サブバッテリーを組み合わせることで、エンジン OFF でも安心して点灯させられるところは注目ポイント。

S660.comのバンパー装着1号車です!



Owner TAKEさん



名前をモジってエンジンフードには竹のステッカーをプラス。ボディに貼られたステッカー類はすべて自分で切り出した力作揃いで、お手軽をコンセプトにオリジナリティを高めている



ミーティング当日の昼間に施工したというプレーキキャリパーペイント。キャリパーだけでなくローターベル部分もペイントすることで、「パッと見は社外風」なアレンジを楽しんでいる

オリジナルのステッカーを貼りスポーティなフォルムを目指している TAKE さんの S660。自慢のポイントのひとつは装着第一号となる S660.com のフロントバンパー。加えて無限製のリアバンパーにベゼルのフロントグリルを加工装着することで、スポーティライクな印象を向上している。さらに吸排気系やレースチップのコンピュータと、パフォーマンスアップも抜かりなし!

九州S660 オーナーズクラブミーティング
2016.4.9 福岡・スピードパーク恋の浦EVENT
REPORT

①急な取材の呼びかけにも関わらず、12台のオーナーが参加してくれた。ボディカラーも全色コンプリート! ②仲間が揃えば当然、モディファイ自慢大会に(笑)。これもチームならではの楽しみといえる。③入会はメンバーの紹介が基本。みんなカラ他、SNSサイトでも情報を発信しているので、ぜひチェックしてみよう

ファッション派からチューニング派まで勢揃い
九州S660オーナーズクラブがアツイ!

福岡を拠点に、九州全域のS660ファンにより構成される「九州S660オーナーズクラブ」。メンバー数は100台を優に超え、オフ会やツーリング、SNSでの情報交換他、多方面で活動中。4月の鈴鹿サーキットでの発売一周年イベントにも数名が自走で参加するなど、結束力の強さととんこつラーメン級のコッテリした濃度(笑)が自慢なのだ。

PHOTO: 内藤正美 TEXT: 高橋陽介



すべてに大満足。HONDAさんアリガトウ

Owner ジョニー大佐さん



S660 クラブ九州の会長を務めるジョニー大佐さん。ゴツイ体格ながら(失礼)、とっても気さくで紳士的。「実車発売前の3月8日にクラブを立ち上げました。たぶん地方では最速のハズ。モディファイは無限とJモードのエアロ、HKS九州仕様のフラッシュエディターや大容量インタークーラーなど、一番興味があるのがタービン交換ですね。皆さんよろしくお願いします」。

HKS九州のワンオフ仕様マフラーが自慢です



Owner しゅなぼんさん



無限エアロが装着されたホワイトのボディにオレンジの差し色がマッチした、しゅなぼんさんの愛車。HKS九州のフラッシュエディターや、テールエンドをバンパー中段から出したワンオフのリーガマックスマフラーなど、性能面もブラッシュアップ。「やっぱりスタイルが一番のお気に入り。オレンジのエンジンカバーは、インフルエンザで自宅療養中に自作塗装したものです(笑)」。

さりげない個性作りの参考にしたい小ワザが満載



Owner アゼリアさん



「スタイルとハンドリングが気に入ってます」と語るアゼリアさんは、鈴鹿イベントへの参加メンバーの1人。装着パーツの中で既製品と呼べるのはエアロワークスのフロントリップ程度で、その他はエアウェイ用の無限ピラーワッペンやカッティングシート仕上げのホイール、リアのダミーダクトの穴開け加工など工夫を凝らした自作&流用のオンパレードとなっている。

暇さえあれば、走りまわってます!



Owner ひろさん

八千代工場イベント、鈴鹿イベントと長距離遠征をハシゴしつつ、九州に戻るやそのまま熊本へのHSR九州で行なわれた「enjoy Honda」にも参加と、とにかくバワフルなひろさん。

エンジンはHKS九州サービスのクリーナーキットやフラッシュエディターなどでファインチューン済み。今回の取材のオブザーバーも務めてくれた(感謝!)



ほぼ(笑)フル無限仕様でキメました



Owner miyanonnさん

カプチーノを23年に渡り所有した後、S660に乗り換えたmiyanonnさん。「FRのカプチーノはエンジンに手を加えていたこともあり荒々しい乗り味だったけど、S660は安定感が高いですね」と、両車の違いを語る。外観はエアロ、ホイール共に無限をチョイス。リアにはドライカーボンの可変式ウイングも装着。



DIYカスタムを楽しんでいます



Owner ブルーなおじさん

かつてはフェアレディ SR311を所有していたというブルーなおじさん。エアロはフロント、サイド、リアが無限で、Jモードのリアウイングも採用。機能系にはレースチップを装着した他、エアクリーナーボックスを加工して大型のファンネルを内蔵。サイドダクトからの導風量の拡大を狙っている。各パーツはほとんどが自作だ。



将来有望?19歳の若きS660オーナー



Owner K-Zoさん

マニュアルのスポーツカーに乗りたくて免許を取ったという、イマドキのクルマ離れ世代とは思えない頼もしいコメントを聞かせてくれたK-Zoさん。実はその影の功労者は超クルマ好きの父、義久さん(写真左)。子供の頃から「スポーツカーって楽しいぞ」と言い聞かせて来たとのこと。エンジンカバーはK-Zoさんの自作塗装。



自作ドキュメントバックで実用性を向上!



Owner 彩鳥さん

プロトタイプが出た頃からなじみのディーラーに発売時期に関する情報を問い合わせたという彩鳥さん。純正オプションのデカールのイメージに合わせて、サイドにもワンオフのチェッカーパターンを追加。そして一番の注目が、シート背面の手づくり大型ドキュメントバック。「これ欲しい!」という声があちこちから聞こえて来そう。



オープン of 爽快感は、やっぱり最高です



Owner ヨットマスターさん

ジムニーの幌車でオープンエアの楽しさを知ったというヨットマスターさん。S660の他になんとコペン Cero も所有。FF、ミッドとスポーツ軽カーライフを存分に満喫している。車両は660台限定のコンセプトエディションで、標準のポルドルードロールトップに合わせてエアロ(Jモード)やホイールにレッドのアクセントをプラス。



ベータグレードは絶対お買い得です!



Owner とも☆S660さん

「低速で走っていても、とにかく楽しい。人生を変えてくれたクルマですね」と、S660を大絶賛するともさん。以前の愛車はボルシェ・ボックスターと聞き、ビックリ! グレードはあえてβを選び、差額の20万円分でホイールやインテリアなど、自分流のスタイルでコーディネート。今後はエンジンチューンも検討している。



なんちゃってタイプRを目指してます



Owner トル太さん

撮影日の2日前に付けたばかりというティンの高調度ほど良くローダウンされたフォルムとホワイトのワーク・エモーションとの組み合わせが、カスタムのテーマ通りの「タイプR」感を演出。オートウエアのシートカバーもタイプRの赤レカロ風で近似合い。カバー内にはシートヒーターも組み込まれている。



マイメロ仕様のボンネットに注目



Owner 2310(ちさと)さん

N-ONEに乗る彼氏の薄力粉さん(笑)と二人三脚でカスタマイズを楽しんでいるちさとさん。ライトとボンネットの隙間には、コンセプトエディション風のLEDを投入。エンジンカバー、キャリバーも自家塗装で仕上げている。ちさとさんが手に持っているぬいぐるみは車楽という知り合いのチームのキャラクター、アミネコ。





004
ホンダカーズ野崎S660ミーティング
in 栃木・ふれあいの丘

EVENT REPORT

ホンダカーズ野崎に集まるS660ユーザーは 店長の濃さに負けない熱きツワモノばかり!

PHOTO: 雪岡直樹 TEXT: 雪岡直樹、HYPER REV



ホンダカーズ野崎の松本店長を中心にコミュニケーションの輪が広がる



S660ユーザーのカスタマイズへの関心度は絶大だ

熱いユーザーを取材したく、お声掛けさせていただいたのは全国的にも有名な「ホンダカーズ野崎(栃木)」の松本店長。スーパー耐久への参戦や、ドラテクレッスン、そして各種店舗イベントなどなど、お客様をぐいぐい引っ張るそのユニークさで他のホンダディーラーから一線を画す存在だけに、当日は大いに期待して会場に伺いました。そして、S660 誕生から1年が経過し、どんなオーナーさんが集まっていたかという……皆さんに共通しているのは、強いホンダ愛。そして、ホンダカーズ野崎愛。「なぜ S660 なのか」という、皆さんの気持ちがひしひしと伝わってくる楽しい取材となりました。特に、ホンダ車を脈々と乗り継いでいらっしゃる方が多く、そして前所有車に替わる「楽しいクルマ」をずっと探していた方がほとんどでした。単なる移動手段としてのクルマが大勢を占める昨今、こうした真のクルマ好きが、日本のクルマ文化を継承していけるのだと、改めて実感した次第です。これからも未永く、S660とともに人生をエンジョイされることでしょう。ドライブに、そしてカスタマイズに、大いに楽しんでいただきたいと思います。

とにかく走ることが楽しくなるクルマです



Owner H.ISOさん



2013年の東京モーターショーに出品されたS660コンセプトと限りなく近い仕様で作られた660台特別限定車に乗るH.ISOさん。シフトブーツなどの赤いステッチがその証明だ。きちんと曲がり、しっかり止まれるS660をさらに楽しむために、エンジンや足回りの交換も視野に入れているそうだが、いろんな意味で今は様子見なんだそうだ。

ちっちゃくてかわいいところが購入ポイントです



Owner 上野勝弘さん



3月に納車したばかりの上野さん。EK9からの乗り換えを考えていたところ、近所のスーパーマーケットで出会った赤いS660に奥様が一目ぼれしてしまったそう。どうせ買うなら他と同じでは嫌だということで、無限のフルキットを装着。昔はいろは坂の下り専門だったという奥様だけにクルマへの思いはアツク、「足まわりはクスコが気になる」と次へのステップが早くも視野に入っているようだ。

割り切って乗れば楽しくて良いクルマです



Owner 立川剛久さん

S2000 から 2015 年 10 月に乗り換えた立川さん。「小さくてキビキビ気持ちよく走れるところ」が好きだという。ほぼ無限パーツでコーディネートされているが、ミラーはズームエンジニアリングのモノコミラー。ついているステッカーは……見る人が見れば分かりますね。エンブレムはタイプR用のもを購入し、地の赤をテープで消して白に塗り替え、台座をワンオフでDIYするという気合の入りのようだ。



フェンダーダクトや切れ長ライト……全部好き!



Owner 柴澤亮さん

外見はフルノーマルだが、CR-X (EF8) と BEAT とともに S660 を所有するという強者のホンダ党だ。さらにフェンダーのエアロが効くかどうか気になり、自分で風洞実験をしようというほどの探求派。S660 は「シフトがスコスコ入る気持ちよさ」が気に入っているという。ホンダカーズ野崎には 5 年前から通いはじめ、今ではホームページで S 耐の公式レポーターを担当するほどの常連だ。



キャロッセのデモカーのフロントストラットには、クイックリリース式のタワーバーが装着されている。広瀬内田さんの解説デモンストラクションに参加者は思わずぎ付き。また、試乗も実施され、サスペンションや補強パーツが装着されたデモカーのステアリングを握り、乗り味をじっくりと体感したようだ。

荷物がまったく積めないくらいの割り切り方が好き!



Owner ぼんたろうさん

CR-X → プレリウド → 4 ドアインテグラ → DC5 インテグラ・タイプR として S660 にたどり着いたぼんたろうさん。そのリアビューがたまらなく好きなんだそうだ。ただ、β のオレンジ色のサイドマーカがいやで、他社流用して透明に。足まわりはホイールをレイズ・グラムライツ 57C6 (F: 15/5.5J + 45, R: 16/6.5J + 52) に変更。さらなる精悍さを手に入れた。



交差点をこぎみ良く曲がれるのが楽しい!



Owner MONMAさん

ビートや FIT を乗り継ぎ S660 にたどり着いた MONMA さん。ホンダのエンジン特性や感性などが体にフィットしているという。デザインが好きだというモジュールエアロは、赤いボディカラーとのマッチングがお気に入り。ビートの時も 2 本出しマフラーだったので、こだわりの無限マフラーに見た目も音も満足しているそうだ。



本物のスポーツカーとして楽しめる!



Owner 三輪幸司さん

CR-X や BEAT、FIT からの S660 購入。「それほどホンダが好きではない」そうなのだが、気がつけばホンダばかりを乗り継いでいるという。BEAT は良くも悪くも軽だったが、S660 はスポーツカーとして楽しめているそうだ。HKS フラッシュエディターでパワーやトルクをアップさせ、より快適なドライビングを堪能している。



ホンダカーズ野崎の松本正美店長。かつて無限ホンダエンジンの設計を担当していたことから、他では聞けない F1 話はもちろん、レース参戦、スポーツカスタマイズなどなど多様なイベントでもユーザーを楽しませてもらえる。ホンダファン、ホンダカーズ野崎ファン、そして S660 ファンをけん引する、全国的にも特別な存在だ。

問: ホンダカーズ野崎

栃木県大田原市薄葉 2702-2
TEL 0287-29-0107
<http://hondacars-nozaki.com/>

とにかくこのスタイリングにベタ惚れ!



Owner 阿久津元治さん

モーターショーに出ていた時に一目ぼれして購入を決意。スポーツカーのスタイリングが好きだがオープンにこだわりのないで、ハードトップを装着。流れるようなラインとエンジンフードのスタイルがたまらなく好きだという。軽とは思えない乗り心地とキビキビ走るフィーリングが楽しくて、通勤の帰り道はついつい遠回りして帰ってしまうそうだ。



これからゆっくりじっくり付き合いたい



Owner じゅんさん

スポーツカーに乗りたかったという永年の夢が、「モーターショーでの S660 との出会いでようやく叶った」と笑顔で語るじゅんさん。エンジンがホンダらしさを表現しており、乗っていて楽しく買って良かったと実感しているそうだ。スタイリッシュなデザインの中に見え隠れする丸みのあるデザインが特に気に入りでノーマルスタイルで楽しんでいる。





群馬S660会 桜の下で撮影会
2016.4.9 茨城県某所

EVENT REPORT

桜の季節はオープンカーの季節 S660にはらりと落ちるひとひらの花びら



GENZOさん



TAKEさん



tkl23さん



香辛料さん



k_273さん



330さん



ししと丸さん



ちさとさん



さいゆうちゃんさん



hori2000かもさん

暖くなりました。特に桜の咲く季節はオープンカーでの絶好のドライブ日和。そんな折、群馬S660会のメンバーの方より、「きれいな写真がたくさん撮れたのでハイパーレブに掲載しませんか?」とのご提案をいただきました。さっそくメールにて拝見すると、みなさん同じ場所にいたら、オーナーさんそれぞれがいろいろな角度や背景を工夫して、仲間とあれこれ言いながら写真を撮っている姿が見えてくるような、とても楽しい写真でした。どれも素晴らしいので、すべて掲載させていただきます。一周年を迎えたこの春、オーナーの皆さんのコミュニティがどんどん大きくふくらみ、こんな素晴らしいミーティングを開いていらっしゃる事が、とてもうらやましいですね。水村リアちゃんのコラムにも書いてありましたが、これから30年40年と乗り続け、そしてオーナーの皆さんも末永く、楽しくお付き合いできるといいですね。ハイパーレブも、そんな皆さんを応援できればこんなうれしいことはありません。



chankiyoさん



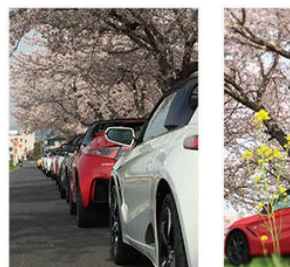
きみ.らいこにゃんさん



RA272さん



ろくろくまるさん



三五六さん



mi☆ponさん



yoshi bkkさん



ちょこるさん

EVENT REPORT 006

S660 Meet and Greet 2016.4.1 in 八千代工業四日市製作所

おかえりなさいS660
みんなの愛車が生誕の地に帰る

2016年4月1日、三重・四日市の八千代工業四日市製作所に、北は宮城・仙台、南は鹿児島より99台のS660が集まり、1歳の誕生日をオーナーと制作者が一緒にお祝いしました。そう、そこはS660の生誕の地。盛り上がりがないわけがありません。当日は生憎の雨となり、集合写真が急ぎよ工場内になったというのですが、こんな写真はまず撮れるものではありません。かえって良かったのではないのでしょうか。みなさん良い顔してますね！

イベントは、プロジェクト立ち上げの苦労話や、S660ならではのクルマづくりに関するトークショーや、八千代工業スタッフとの交流・意見交換が行なわれ、進化に対する期待感あふれる質問も飛び交いました。

参加したオーナーさんは、愛車の生まれた地に足を踏み入れて生みの「親」と会い、より一層S660に愛着が湧いたことと思います。また、八千代工業のスタッフは、作った「子供」たちが帰る、その感想やS660に対する思いに直接触れることができ、大きなモチベーションとなったことだと思います。こうしたイベントが、これからも続いていくといいですね。



開発責任者の椋本さん

——1周年イベントにお集まりの皆さん、そして全国のオーナーの皆さんにひと言お願いいたします。
椋本 椋本LPL（以降椋本）：我々は、スポーツカーを作りたいくて、なんとか苦労しながら1台のクルマを作ってきました。発売から1年が経ち、こうしてこれだけ多くの方に、自発的に1周年記念イベントを開いていただき本当にうれしく思っております。開発チーム一同、御礼を申し上げます。ありがとうございます。

——自らが世に送り出したS660というクルマのオーナーさんと、このように交流されるというのはどんな感覚ですか？
椋本：S660は作って終わりではなく、オーナーの皆様楽しんでいただいているのか、喜んでもらっているのかということがすごく大事だと思っていました。そして、お客様と会って実際に皆さんのS660を見たり、意見をお聞きするというのは、限られた人しかできないこと。そういう体験を私がさせてもらっている。また、クルマの開発に携わったひとが、喜びを体感できるということはすごくいい経験になると思います。

——この盛り上がりはすごいですよね！



椋本さんを支えた開発チームの皆さんもユーザーミーティングに参加した



本田技術研究所 椋本 開発責任者よりメッセージ

4月2日に鈴鹿サーキットで開催された1周年記念ミーティングに来場されていた椋本開発責任者に、オーナーの皆さん、そして納車待ちの皆さんにメッセージをいただきました。

椋本：S660の開発が始まった当時は、スポーツカーの市場は小さかったので、これがどう広がっていくかは予想できませんでした。そうした当時のことを考えると、まさに予想をはるかに上回る盛り上がりですね。

——ところで、ハイパーレブは、オーナーの皆さんがカスタマイズをするための参考書であり、オーナーさんの背中を押してあげる雑誌です。自動車メーカーの開発の方のなかには、カスタマイズなんてもったのほか！とお考えの方が多いと聞きますが、椋本さんはいかがですか？
椋本：カスタマイズは大歓迎ですよ。私は小さいころからミニ四駆に親しんでいて、自分で手を加えることで格好良くなったり速くなったりということを当たり前のこととして知っています。商品をそのまま味わうだけではなく、自分が思うように作る楽しさも知っている。その感覚は普通だとも思います。もちろん、安心＆安全に乗っていただくための状態、また、自分たちが「こういう味でいこう」と決めた状態は、もちろんノーマルです。だけど、もちろんそれだけでは物足りないと感じる方もいると思います。なので、お客様ご自身で創意工夫しながら、楽しんでもらえたらなと思っています。

——安心＆安全というのが基本ですよ。さて、今現在、ディーラーで購入申し込みをしたものの、長い間納車されずに待ち続けている方がこのハイパーレブをお読みになっている可能性が多いにあります。そんな皆さんにメッセージをお願いします。
椋本：早く乗りたくてもすぐ納車されないという状況が続い

ていて本当に申し訳ありません。ただ、1台1台でいいに作っています。いまま八千代工業でひとりひとり全員が大事にこのクルマを作っています。もう少しお待ちいただければと思っています。その間に、いろいろな情報を仕入れていただいたりして、ぜひ待つ楽しさを感じていただけたらなと思っています。

★ ★ ★
若く、そしてやる気みなぎる椋本さん。ユーザーの気持ちに立ってスポーツカーを開発し、また今後につなげていこうという姿勢が十二分に伝わってきた。こうしたユーザーとの交流が、きっと椋本さんのこれからのクルマづくりにダイレクトに影響していくと感じるし、そうした期待をさせてくれた開発者・椋本さんだった。納車待ちの皆さんも、ぜひ、そんな熱い気持ちで作られたS660を、心待ちにしていきたいと思います。

椋本さんと会えるなんて感激です



イベント当日は、ユーザーの皆さんと積極的に交流した椋本さん。ご夫婦で来場されたユーザーのひとり、リサクジューさんは「こういう場所にいられただけでうれいすね。開発の方とお会いできるなんて感激です」と興奮の様子

「ハイパーレ」

車種別チューニング&ドレスアップ徹底ガイドシリーズ

Vol.205

ホンダ S660&BEAT

ニューズムック 2016年6月18日発行
発行人●鈴木賢志 編集人●渡辺文緒
発行所●株式会社三栄書房
〒160-8461 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア7F
編集 03-68897146 03-68897146

受注センター 043-9886011
FAX 043-9886751
TEL 03-68897146 03-68897146
TEL 03-68897146 03-68897146

販売

SAN-EI SHOBO Publishing Co., Ltd.

PRINTED IN JAPAN/ 凸版印刷株式会社